

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
IV-CC-586 1号 非再生冷却器冷却水逃がし弁		取替	低	130M	—	2 2	SN1-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
IV-CC-596 1号 封水冷却器冷却水逃がし弁		取替	低	130M	—	2 2	SN1-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
IV-CC-602 1号 サンプル冷却器冷却水逃がし弁		取替	低	130M	—	2 2	SN1-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
IV-CC-612 1号 ブローダウンサンプル冷却器冷却水逃がし弁		取替	低	130M	—	2 2	SN1-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
IV-CC-624 1号 補助蒸気復水モニタ冷却器冷却水逃がし弁		取替	低	130M	—	2 2	SN1-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
IV-CC-704 1号 冷却材ドレン冷却器冷却水逃がし弁		取替	低	130M	—	2 3	SN1-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 3		
		機能・性能試験		10C	—	2 3		
IV-CC-051A 1 A C C Wポンプ出口逆止弁		分解点検	高	130M	—	2 2		
IV-CC-051B 1 B C C Wポンプ出口逆止弁		分解点検	高	130M	—	2 3		
IV-CC-051C 1 C C C Wポンプ出口逆止弁		分解点検	高	130M	—	2 2		
IV-CC-051D 1 D C C Wポンプ出口逆止弁		分解点検	高	130M	—	2 4		
I-FCV-1319 1 A R C P熱しゃへい冷却水流量制御弁		駆動部点検	高	130M	—	2 3		
		分解点検		130M	—	2 3		
I-FCV-1320 1 B R C P熱しゃへい冷却水流量制御弁		駆動部点検	高	130M	—	2 3		
		分解点検		130M	—	2 3		
I-FCV-1321 1 C R C P熱しゃへい冷却水流量制御弁		駆動部点検	高	130M	—	2 3		
		分解点検		130M	—	2 3		
I-LCV-1200 1号 補機冷却水サージタンク水位制御弁		駆動部点検	高	130M	—	2 1		
		分解点検		130M	—	2 1		
IV-CC-1301 1 A 供給母管クローラ入口海水供給切替ライン第2止め弁		分解点検	高	130M	—	—		第26回定検より追加
IV-CC-1302A 1 A C/V再循環ユニット冷却水戻りライン海水排水ライン止め弁		分解点検	高	130M	—	2 6		
IV-CC-1302B 1 B C/V再循環ユニット冷却水戻りライン海水排水ライン止め弁		分解点検	高	130M	—	2 6		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	IV-CC-1305 1 B 余熱除去ポンプ・モータ冷却水戻りライン海水排水ライン接続用切替弁	分解点検	高	130M	—	2 6		
	IV-CC-1306 1 B 余熱除去ポンプ・モータ冷却水戻りライン海水排水ライン止め弁	分解点検	高	130M	—	—		第2 6回定検より追加
	IV-CC-1307 1 B 制御用空気圧縮装置冷却水戻りライン海水排水ライン接続用切替弁	分解点検	高	130M	—	2 6		
	IV-CC-1308 1 B 制御用空気圧縮装置冷却水戻りライン海水排水ライン止め弁	分解点検	高	130M	—	—		第2 6回定検より追加
	IV-CC-1309 1 A スプレイポンプ・モータ冷却水供給ライン切替用第2 止め弁	分解点検	高	130M	—	—		第2 6回定検より追加
	IV-CC-1310 1 A スプレイポンプ・モータ冷却水供給ライン切替用第1 止め弁	分解点検	高	130M	—	—		第2 6回定検より追加
	IV-CC-1311 1 A スプレイポンプ・モータ冷却水戻りライン切替用第2 止め弁	分解点検	高	130M	—	—		第2 6回定検より追加
	IV-CC-1312 1 A スプレイポンプ・モータ冷却水戻りライン切替用第1 止め弁	分解点検	高	130M	—	—		第2 6回定検より追加
	IV-CC-1313 1 B CH/S 1 ポンプ自己冷却水供給ライン第2 止め弁	分解点検	高	130M	—	—		第2 6回定検より追加
	IV-CC-1314 1 B CH/S 1 ポンプ自己冷却水戻りライン第1 止め弁	分解点検	高	130M	—	—		第2 6回定検より追加
	IV-CC-1315 1 C CH/S 1 ポンプ冷却水戻りライン海水排水ライン止め弁	分解点検	高	130M	—	—		第2 6回定検より追加
	IV-CC-1316 1 A スプレイポンプ自己冷却水供給ライン第2 止め弁	分解点検	高	130M	○	—		第2 6回定検より追加
	IV-CC-1317 1 A スプレイポンプ自己冷却水戻りライン第1 止め弁	分解点検	高	130M	○	—		第2 6回定検より追加
	IV-CC-016 1号 補機冷却水補給水弁	分解点検	高	130M	—	—		第2 6回定検より追加
	IV-CC-017 1号 補機冷却水補給水連絡弁	分解点検	高	130M	—	—		第2 6回定検より追加
	IV-CC-021 1号 補機冷却水サージタンクサージ弁	分解点検	高	130M	—	—		第2 6回定検より追加
	IV-CC-022 1号 補機冷却水サージタンクサージ弁	分解点検	高	130M	—	—		第2 6回定検より追加
	IV-CC-043 1号 補機冷却水戻りA・Bヘッダ第1 連絡弁	分解点検	高	130M	—	—		第2 6回定検より追加
	IV-CC-044 1号 補機冷却水戻りBヘッダ第2 連絡弁	分解点検	高	130M	—	—		第2 6回定検より追加
	IV-CC-060 1号 補機冷却水供給A・Bヘッダ第1 連絡弁	分解点検	高	130M	—	—		第2 6回定検より追加
	IV-CC-061 1号 補機冷却水供給A・Bヘッダ第2 連絡弁	分解点検	高	130M	—	—		第2 6回定検より追加
	IV-CC-172A 1 A ビット冷却器冷却水入口弁	分解点検	高	130M	—	—		第2 6回定検より追加
	IV-CC-172B 1 B ビット冷却器冷却水入口弁	分解点検	高	130M	—	—		第2 6回定検より追加
	IV-CC-179A 1 A ビット冷却器冷却水第2 出口弁	分解点検	高	130M	—	—		第2 6回定検より追加
	IV-CC-179B 1 B ビット冷却器冷却水第2 出口弁	分解点検	高	130M	—	—		第2 6回定検より追加
	IV-CC-179C 1 C ビット冷却器冷却水第2 出口弁	分解点検	高	130M	○	—		第2 6回定検より追加
	IV-CC-194A 1 A, 1 B C/V再循環ユニット冷却水入口逆止弁	分解点検	高	130M	—	2 6		
	IV-CC-204A 1 A C/V再循環ユニット冷却水流量制御弁後弁	分解点検	高	130M	—	—		第2 6回定検より追加
	IV-CC-204B 1 B C/V再循環ユニット冷却水流量制御弁後弁	分解点検	高	130M	—	—		第2 6回定検より追加
	IV-CC-221A 1 A 余熱除去冷却器冷却水入口弁	分解点検	高	130M	—	—		第2 6回定検より追加
	IV-CC-221B 1 B 余熱除去冷却器冷却水入口弁	分解点検	高	130M	—	—		第2 6回定検より追加
	IV-CC-234A 1 A 余熱除去ポンプ冷却水出口弁	分解点検	高	130M	—	—		第2 6回定検より追加
	IV-CC-234B 1 B 余熱除去ポンプ冷却水出口弁	分解点検	高	130M	—	—		第2 6回定検より追加

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	IV-CC-239A 1 A 余熱除去ポンプモータ冷却水出口弁	分解点検	高	130M	—	—		第26回定検より追加
	IV-CC-239B 1 B 余熱除去ポンプモータ冷却水出口弁	分解点検	高	130M	—	—		第26回定検より追加
	IV-CC-251B 1 B スプレイポンプ冷却水入口弁	分解点検	高	130M	—	2 6		
	IV-CC-255B 1 B スプレイポンプモータ冷却水入口弁	分解点検	高	130M	—	2 6		
	IV-CC-286A 1 A, B CH/S 1 ポンプモータ等冷却水第2連絡弁	分解点検	高	130M	—	—		第26回定検より追加
	IV-CC-295A 1 A CH/S 1 ポンプモータ冷却水出口弁	分解点検	高	130M	—	—		第26回定検より追加
	IV-CC-295B 1 B CH/S 1 ポンプモータ冷却水出口弁	分解点検	高	130M	—	—		第26回定検より追加
	IV-CC-295C 1 C CH/S 1 ポンプモータ冷却水出口弁	分解点検	高	130M	—	—		第26回定検より追加
	IV-CC-298A 1 A CH/S 1 ポンプモータ等冷却水出口弁	分解点検	高	130M	—	—		第26回定検より追加
	IV-CC-298B 1 B CH/S 1 ポンプモータ等冷却水出口弁	分解点検	高	130M	—	—		第26回定検より追加
	IV-CC-298C 1 C CH/S 1 ポンプモータ等冷却水出口弁	分解点検	高	130M	—	2 6		
	IV-CC-301A 1 A, B CH/S 1 ポンプモータ等冷却水出口第1連絡弁	分解点検	高	130M	—	—		第26回定検より追加
	IV-CC-326 AM用1A-RHRポンプモータCCW第2入口弁	分解点検	高	130M	—	—		第26回定検より追加
	IV-CC-327 AM用1A-RHRポンプモータCCWライン第1仕切弁	分解点検	高	130M	—	—		第26回定検より追加
	IV-CC-328 AM用1A-RHRポンプモータCCW第1出口弁	分解点検	高	130M	○	—		第26回定検より追加
	IV-CC-329 AM用1A-RHRポンプモータCCWライン第2仕切弁	分解点検	高	130M	—	—		第26回定検より追加
	IV-CC-350A A事故後サンプル冷却管冷却水供給第1連絡弁	分解点検	高	130M	—	—		第26回定検より追加
	IV-CC-362A A事故後サンプル冷却管冷却水戻り第2連絡弁	分解点検	高	130M	—	—		第26回定検より追加
	IV-CC-691A 1 A, Cビット冷却器冷却水入口第1連絡弁	分解点検	高	130M	—	—		第26回定検より追加
	IV-CC-691B 1 A, Cビット冷却器冷却水入口第2連絡弁	分解点検	高	130M	—	—		第26回定検より追加
	IV-CC-692A 1 B, Cビット冷却器冷却水入口第1連絡弁	分解点検	高	130M	—	—		第26回定検より追加
	IV-CC-692B 1 B, Cビット冷却器冷却水入口第2連絡弁	分解点検	高	130M	—	—		第26回定検より追加
	IV-CC-693A 1 A, Cビット冷却器冷却水出口第1連絡弁	分解点検	高	130M	—	—		第26回定検より追加
	IV-CC-693B 1 A, Cビット冷却器冷却水出口第2連絡弁	分解点検	高	130M	—	—		第26回定検より追加
	IV-CC-694A 1 B, Cビット冷却器冷却水出口第1連絡弁	分解点検	高	130M	—	—		第26回定検より追加
	IV-CC-694B 1 B, Cビット冷却器冷却水出口第2連絡弁	分解点検	高	130M	—	—		第26回定検より追加
原子炉冷却系統施設 (原子炉補機冷却海水設備)	1 A 海水ポンプ	簡易点検(グランドパッケン取替他)	高	13M	○	2 6	SN1-121 2次系ポンプ分解検査 SN1-122 2次系ポンプ機能検査	(振動診断:切替毎)
		分解点検		26M	—	2 6		
		機能・性能試験		2C	—	2 6		
	1 A 海水ポンプ用電動機	簡易点検(油入替他)	高	13M	○	2 6		(振動診断:切替毎)
		分解点検		52M	—	2 4		
	1 B 海水ポンプ	簡易点検(グランドパッケン取替他)	高	13M	○	2 6	SN1-121 2次系ポンプ分解検査 SN1-122 2次系ポンプ機能検査	(振動診断:切替毎)
		分解点検		26M	—	2 6		
		機能・性能試験		2C	—	2 6		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
1 B 海水ポンプ用電動機		簡易点検(油入替他)	高	13M	○	2 6		(振動診断: 切替毎)
		分解点検		52M	—	2 6		
1 C 海水ポンプ		簡易点検(「ラント」ベリオン取替他)	高	13M	○	2 6	SN1-121 2次系ポンプ分解検査	(振動診断: 切替毎)
		分解点検		26M	○	2 5		
		機能・性能試験		2C	○	2 5		
1 C 海水ポンプ用電動機		簡易点検(油入替他)	高	13M	○	2 6		(振動診断: 切替毎)
		分解点検		52M	○	2 5		
1 D 海水ポンプ		簡易点検(「ラント」ベリオン取替他)	高	13M	○	2 6	SN1-121 2次系ポンプ分解検査	(振動診断: 切替毎)
		分解点検		26M	○	2 5		
		機能・性能試験		2C	○	2 5		
1 D 海水ポンプ用電動機		簡易点検(油入替他)	高	13M	○	2 6		(振動診断: 切替毎)
		分解点検		52M	—	2 5		
1A-SWS 1 A 海水ストレーナ		開放点検	高	13M	○	2 6		
1B-SWS 1 B 海水ストレーナ		開放点検	高	13M	○	2 6		
1C-SWS 1 C 海水ストレーナ		開放点検	高	13M	○	2 6		
1D-SWS 1 D 海水ストレーナ		開放点検	高	13M	○	2 6		
1V-SW-570A 1 A 原子炉補機冷却水冷却器海水第2出口弁		駆動部点検	高	156M	—	2 3	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		78M	—	2 3		
		機能・性能試験		6C	—	2 3		
		電動機分解点検		130M	—	2 4		
1V-SW-570B 1 B 原子炉補機冷却水冷却器海水第2出口弁		駆動部点検	高	156M	—	2 0	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		78M	—	2 2		
		機能・性能試験		6C	—	2 2		
		電動機分解点検		130M	—	2 1		
1V-SW-570C 1 C 原子炉補機冷却水冷却器海水第2出口弁		駆動部点検	高	156M	—	2 3	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		78M	—	2 4		
		機能・性能試験		6C	—	2 4		
		電動機分解点検		130M	—	2 2		
1V-SW-570D 1 D 原子炉補機冷却水冷却器海水第2出口弁		駆動部点検	高	156M	—	2 0	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		78M	—	2 2		
		機能・性能試験		6C	—	2 2		
		電動機分解点検		130M	—	2 2		

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	IV-SW-534A 1 A D/G海水逃がし弁	取替	低	130M	—	2 2	SN1-86 1 次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
	IV-SW-534B 1 B D/G海水逃がし弁	取替	低	130M	—	2 2	SN1-86 1 次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
	IV-SW-553A 1 A 空調用冷凍機海水逃がし弁	取替	低	130M	—	2 2	SN1-86 1 次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
	IV-SW-553B 1 B 空調用冷凍機海水逃がし弁	取替	低	130M	—	2 2	SN1-86 1 次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
	IV-SW-553C 1 C 空調用冷凍機海水逃がし弁	取替	低	130M	—	2 3	SN1-86 1 次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 3		
		機能・性能試験		10C	—	2 3		
	IV-SW-553D 1 D 空調用冷凍機海水逃がし弁	取替	低	130M	—	2 3	SN1-86 1 次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 3		
		機能・性能試験		10C	—	2 3		
	IV-SW-568A 1 A 補機冷却クーラ海水逃がし弁	取替	低	130M	—	2 2	SN1-86 1 次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
	IV-SW-568B 1 B 補機冷却クーラ海水逃がし弁	取替	低	130M	—	2 2	SN1-86 1 次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
	IV-SW-568C 1 C 補機冷却クーラ海水逃がし弁	取替	低	130M	—	2 2	SN1-86 1 次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
	IV-SW-568D 1 D 補機冷却クーラ海水逃がし弁	取替	低	130M	—	2 2	SN1-86 1 次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	IV-SW-502A 1 A 海水ポンプ出口逆止弁	分解点検	高	65M	—	2 5		
	IV-SW-502B 1 B 海水ポンプ出口逆止弁	分解点検	高	65M	—	2 5		
	IV-SW-502C 1 C 海水ポンプ出口逆止弁	分解点検	高	65M	—	2 5		
	IV-SW-502D 1 D 海水ポンプ出口逆止弁	分解点検	高	65M	—	2 5		
	IV-SW-509A 1 A ストレーナ出口弁	分解点検	高	130M	—	2 1		
	IV-SW-509B 1 B ストレーナ出口弁	分解点検	高	130M	—	2 1		
	IV-SW-602A 1 A, B 海水ポンプ軸冷海水供給逆止弁	取替	高	26M	○	2 5		
	IV-SW-602B 1 C, D 海水ポンプ軸冷海水供給逆止弁	取替	高	26M	○	2 5		
	IV-SW-612A 1 A 軸冷海水入口逆止弁	取替	高	26M	○	2 5		
	IV-SW-612B 1 B 軸冷海水入口逆止弁	取替	高	26M	○	2 5		
	IV-SW-612C 1 C 軸冷海水入口逆止弁	取替	高	26M	○	2 5		
	IV-SW-612D 1 D 軸冷海水入口逆止弁	取替	高	26M	○	2 5		
	1号 A系海水供給母管（屋内）	開放点検	高	78M	—	2 6		
	1号 B系海水供給母管（屋内）	開放点検	高	78M	—	2 6		
	1号 A系海水供給母管（屋外）	開放点検	高	13M	○	2 6		
	1号 B系海水供給母管（屋外）	開放点検	高	13M	○	2 6		
	1号 A系CCWクーラ入口配管	開放点検	高	78M	—	2 5		
	1号 B系CCWクーラ入口配管	開放点検	高	78M	—	2 5		
	1号 C系CCWクーラ入口配管	開放点検	高	78M	—	2 5		
	1号 D系CCWクーラ入口配管	開放点検	高	78M	—	2 5		
	1号 A系海水管マンホール（クーラ入口側）	開放点検	高	13M	○	2 6		
	1号 B系海水管マンホール（クーラ入口側）	開放点検	高	13M	○	2 6		
原子炉冷却系統施設 (原子炉格納容器内の一次冷却材の漏えいを監視する装置)	格納容器サンプ水位上昇率測定装置及び格納容器内凝縮液量測定装置	機能・性能試験	低	1C	○	2 6	SN1-79 格納容器サンプ水位上昇率測定装置及び格納容器内凝縮液量測定装置漏えい検出器機能検査	

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( )内は適用する設備診断技術	
計測制御系統施設 (制御材)	停止グループ制御棒クラスタ 16体 制御グループ制御棒クラスタ 32体	機能・性能試験	高	1C	○	2 6	SN1-30 制御棒駆動系機能検査 SN1-107 制御棒クラスタ動作検査		
	1. 制御棒クラスタ 2. パーナブルボイズン 3. 2次中性子源 4. プラギングデバイス } 1式※	外観点検	高	1C	○	2 6	SN1-108 制御棒クラスタ検査	※: 炉心設計による	
計測制御系統施設 (制御棒駆動装置)	制御棒位置指示装置	特性試験	低	13M	○	2 6	SN1-109 制御棒位置指示装置設定値検査		
	1 A MGセット用発電機	簡易点検(油入替他)	低	13M	○	2 6			
		普通点検(軸受点検)		39M	—	2 6			
		分解点検		65M	—	2 6			
	1 B MGセット用発電機	簡易点検(油入替他)	低	13M	○	2 6			
		普通点検(軸受点検)		39M	○	2 4			
		分解点検		65M	○	2 2			
	1 A MGセット用電動機	簡易点検	低	1C	○	2 6			
		分解点検		39M	—	2 6			
	1 B MGセット用電動機	簡易点検	低	1C	○	2 6			
		分解点検		39M	○	2 4			
	計測制御系統施設 (ほう酸注入機能を有する設備)	1 A ほう酸ポンプ	簡易点検(油入替他)	高	13M	○	2 6		(振動診断: 切替毎)
分解点検			39M		—	2 5	SN1-31 ほう酸ポンプ分解検査		
機能・性能試験			1C		○	2 6	SN1-56 ほう酸ポンプ機能検査		
1 A ほう酸ポンプ用電動機		簡易点検	高	1C	○	2 6		(振動診断: 切替毎)	
		分解点検		39M	○	2 4			
1 B ほう酸ポンプ		簡易点検(油入替他)	高	13M	○	2 6		(振動診断: 切替毎)	
		分解点検		39M	—	2 6			SN1-31 ほう酸ポンプ分解検査
		機能・性能試験		1C	○	2 6			SN1-56 ほう酸ポンプ機能検査
1 B ほう酸ポンプ用電動機		簡易点検	高	1C	○	2 6		(振動診断: 切替毎)	
		分解点検		39M	—	2 5			
1 A ほう酸タンク		開放点検	高	130M	—	2 2			
1 A 1 ほう酸タンクヒータ		一般点検(絶縁抵抗測定他)	高	1C	○	2 6			
1 A 2 ほう酸タンクヒータ		一般点検(絶縁抵抗測定他)	高	1C	○	2 6			
1 B ほう酸タンク		開放点検	高	130M	—	2 1			
1 B 1 ほう酸タンクヒータ		一般点検(絶縁抵抗測定他)	高	1C	○	2 6			
1 B 2 ほう酸タンクヒータ		一般点検(絶縁抵抗測定他)	高	1C	○	2 6			

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	1号 ほう酸補給タンク	開放点検	低	10Y	○	2013年度		プラント運転中
	ほう酸フィルタ	開放点検	高	78M	—	26		
	1-FCV-220A 1号 ほう酸補給水流量制御弁	駆動部点検	低	143M	—	21	SN1-85 1次系弁検査	
分解点検		143M		—	21			
機能・性能試験		11C		—	21			
	1-FCV-220B 1号 体積制御タンク出口補給弁	駆動部点検	低	130M	—	22	SN1-85 1次系弁検査	
分解点検		130M		—	22			
機能・性能試験		10C		—	22			
	1-FCV-223A 1号 原子炉補給水流量制御弁	駆動部点検	高	143M	—	21	SN1-85 1次系弁検査	
分解点検		143M		—	21			
機能・性能試験		11C		—	21			
	1-FCV-223B 1号 体積制御タンク入口補給弁	駆動部点検	低	130M	—	22	SN1-85 1次系弁検査	
分解点検		130M		—	22			
機能・性能試験		10C		—	22			
	1-HCV-216 1 A ほう酸タンク循環流量制御弁	駆動部点検	低	130M	—	22	SN1-85 1次系弁検査	
分解点検		130M		—	22			
機能・性能試験		10C		—	22			
	1-HCV-217 1 B ほう酸タンク循環流量制御弁	駆動部点検	低	130M	—	21	SN1-85 1次系弁検査	
分解点検		130M		—	21			
機能・性能試験		10C		—	21			
	1V-CS-465A 1 A ほう酸タンク入口弁	駆動部点検	低	130M	—	22	SN1-85 1次系弁検査	
分解点検		130M		—	22			
機能・性能試験		10C		—	22			
	1V-CS-465B 1 B ほう酸タンク入口弁	駆動部点検	低	130M	—	21	SN1-85 1次系弁検査	
分解点検		130M		—	21			
機能・性能試験		10C		—	21			
	1V-CS-467A 1 A ほう酸タンク循環入口弁	駆動部点検	低	130M	—	23	SN1-85 1次系弁検査	
分解点検		130M		—	23			
機能・性能試験		10C		—	23			
	1V-CS-467B 1 B ほう酸タンク循環入口弁	駆動部点検	低	130M	—	21	SN1-85 1次系弁検査	
分解点検		130M		—	21			
機能・性能試験		10C		—	21			



機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	IV-CS-484A 1 A ほう酸タンク出口弁	駆動部点検	高	130M	—	2 2	SN1-85 1 次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
	IV-CS-484B 1 B ほう酸タンク出口弁	駆動部点検	高	130M	—	2 1	SN1-85 1 次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
	IV-CS-506A 1 A ほう酸ポンプミニマムフロー弁	駆動部点検	高	130M	—	2 2	SN1-85 1 次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
	IV-CS-506B 1 B ほう酸ポンプミニマムフロー弁	駆動部点検	高	130M	—	2 1	SN1-85 1 次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
	IV-CS-519 1 号 急速ほう酸補給弁	駆動部点検	高	143M	—	2 1	SN1-85 1 次系弁検査	
		分解点検		143M	—	2 1		
		機能・性能試験		11C	—	2 1		
電動機分解点検		130M		—	2 1			
IV-CS-488 1 号 ほう酸補給タンク補助蒸気安全弁	分解点検	低	130M	—	2 3	SN1-86 1 次系安全弁検査		
	漏えい試験		10C	—	2 3			
	機能・性能試験		10C	—	2 3			
IV-CS-569A 1 A 冷却材貯蔵タンク逃がし弁	分解点検	低	130M	○	2 1	SN1-86 1 次系安全弁検査		
	漏えい試験		10C	○	2 1			
	機能・性能試験		10C	○	2 1			
IV-CS-569B 1 B 冷却材貯蔵タンク逃がし弁	分解点検	低	130M	—	2 2	SN1-86 1 次系安全弁検査		
	漏えい試験		10C	—	2 2			
	機能・性能試験		10C	—	2 2			
IV-CS-569C 1 C 冷却材貯蔵タンク逃がし弁	分解点検	低	130M	—	2 1	SN1-86 1 次系安全弁検査		
	漏えい試験		10C	—	2 1			
	機能・性能試験		10C	—	2 1			
IV-CS-496 1 号 ほう酸補給タンク出口逆止弁	分解点検	低	130M	—	2 2	SN1-87 1 次系逆止弁検査		
1 号 1 次系純水タンク	開放点検	低	65M	—	2 4			
1 A 1 次系補給水ポンプ	簡易点検 (油入替他)	低	13M	○	2 6	SN1-84 1 次系ポンプ機能検査	(振動診断: 切替毎)	
	分解点検		39M	—	2 5			
	機能・性能試験		3C	—	2 5			

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	1 A 1次系補給水ポンプ用電動機	簡易点検	低	1C	○	2 6		(振動診断：切替毎)
		分解点検		39M	—	2 5		
	1 B 1次系補給水ポンプ	簡易点検（油入替他）	低	13M	○	2 6	SN1-84 1次系ポンプ機能検査	(振動診断：切替毎)
		分解点検		39M	—	2 6		
		機能・性能試験		3C	—	2 6		
	1 B 1次系補給水ポンプ用電動機	簡易点検	低	1C	○	2 6		(振動診断：切替毎)
		分解点検		39M	—	2 6		
	1PMT-1V-1 1号 1次系純水タンクバキュームリリーフ弁	分解点検	低	130M	—	2 1	SN1-88 1次系真空破壊弁検査	
	1PMT-1V-3 1号 1次系純水タンクアトモス弁	分解点検	低	130M	—	2 1	SN1-88 1次系真空破壊弁検査	
	1V-PW-553 1号 1次系純水タンク補給水入口逆止弁	分解点検	低	10Y	—	2 0 2 0年度	SN1-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
1V-PW-558 1号 1次系純水タンクバイパス補給水逆止弁	分解点検	低	10Y	—	2 0 2 0年度	SN1-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中	
1V-DW-508 1号 A/B内 2次系純水切替逆止弁	分解点検	低	10Y	—	2 0 1 8年度	SN1-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中	
計測制御系統施設 (制御用空気設備)	1. 制御用空気圧縮機 2台 2. 所内用バックアップ弁 1台 3. IASヘッダ連絡管ヘッダ隔離弁 2台 4. IAS格納容器隔離弁 2台	機能・性能試験	高	1C	○	2 6	SN1-32 制御用空気圧縮系機能検査	
	1 A 制御用空気圧縮機	簡易点検（油入替他）	高	13M	○	2 6		(振動診断：切替毎)
		分解点検		26M	○	2 5		
	1 A 制御用空気圧縮機用電動機	簡易点検	高	1C	○	2 6		(振動診断：切替毎)
		分解点検		39M	—	2 6		
	1 B 制御用空気圧縮機	簡易点検（油入替他）	高	13M	○	2 6		(振動診断：切替毎)
		分解点検		26M	—	2 6		
	1 B 制御用空気圧縮機用電動機	簡易点検	高	1C	○	2 6		(振動診断：切替毎)
		分解点検		39M	○	2 4		
	1 A 制御用空気圧縮機アフタークーラ	開放点検	高	52M	○	2 3		
	1 B 制御用空気圧縮機アフタークーラ	開放点検	高	52M	—	2 4		
	1 A 制御用空気圧縮機インタークーラ	開放点検	高	26M	○	2 5		
	1 B 制御用空気圧縮機インタークーラ	開放点検	高	26M	—	2 6		
	1 A 制御用空気だめ	開放点検	高	91M	—	2 6		
	1 B 制御用空気だめ	開放点検	高	91M	○	2 1		
	1 A 1 制御用空気除湿装置吸着塔	開放点検	高	39M	—	2 6		
	1 A 2 制御用空気除湿装置吸着塔	開放点検	高	39M	○	2 4		
1 B 1 制御用空気除湿装置吸着塔	開放点検	高	39M	—	2 6			
1 B 2 制御用空気除湿装置吸着塔	開放点検	高	39M	○	2 4			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( )内は適用する設備診断技術
1 A 制御用空気除湿装置送風機		簡易点検(油入替他)	高	13M	○	2 6		
		分解点検		52M	—	2 4		
1 A 制御用空気除湿装置送風機用電動機		分解点検	高	65M	—	2 6		
1 B 制御用空気除湿装置送風機		簡易点検(油入替他)	高	13M	○	2 6		
		分解点検		52M	○	2 3		
1 B 制御用空気除湿装置送風機用電動機		分解点検	高	65M	○	2 2		
1 A 制御用空気ドレンセパレータ		開放点検	高	13M	○	2 6		
1 B 制御用空気ドレンセパレータ		開放点検	高	13M	○	2 6		
IV-1A-508A 1 A I A S 格納容器隔離弁(外隔離弁)		駆動部点検	高	130M	—	2 2	SN1-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		分解点検		130M	—	2 2		
		電動機分解点検		143M	○	1 6		
IV-1A-508B 1 B I A S 格納容器隔離弁(外隔離弁)		駆動部点検	高	130M	—	2 2	SN1-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		分解点検		130M	—	2 2		
		電動機分解点検		143M	○	1 6		
IV-1A-212A 1 A インタークーラ安全弁		分解点検	低	130M	○	2 1	SN1-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	○	2 1		
		機能・性能試験		10C	○	2 1		
IV-1A-212B 1 B インタークーラ安全弁		分解点検	低	130M	—	2 1	SN1-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
IV-1A-217A 1 A ドレンセパレータ安全弁		分解点検	低	130M	○	2 1	SN1-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	○	2 1		
		機能・性能試験		10C	○	2 1		
IV-1A-217B 1 B ドレンセパレータ安全弁		分解点検	低	130M	—	2 1	SN1-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
IV-1A-221A 1 A 制御用空気だめ安全弁		分解点検	低	130M	—	2 5	SN1-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 5		
		機能・性能試験		10C	—	2 5		
IV-1A-221B 1 B 制御用空気だめ安全弁		分解点検	低	130M	—	2 6	SN1-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 6		
		機能・性能試験		10C	—	2 6		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( )内は適用する設備診断技術
11AC-RV-1A 1 A 制御用空気除湿装置送風機 1 A 出口逃がし弁		取替	低	130M	○	—	SN1-86 1次系安全弁検査	第27回点検より点検項目を分解点検から取替に変更
		漏えい試験		10C	○	2 1		
		機能・性能試験		10C	○	2 1		
11AC-RV-1B 1 B 制御用空気除湿装置送風機 1 B 出口逃がし弁		取替	低	130M	—	—	SN1-86 1次系安全弁検査	第27回点検より点検項目を分解点検から取替に変更
		漏えい試験		10C	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
1V-1A-501A 1号 1 A S ヘッド連絡管 1 A ヘッド隔離弁		駆動部点検	高	130M	—	2 4		
		分解点検		130M	—	2 1		
		電動機分解点検		143M	—	2 4		
1V-1A-501B 1号 1 A S ヘッド連絡管 1 B ヘッド隔離弁		駆動部点検	高	130M	—	2 6		
		分解点検		130M	—	2 2		
		電動機分解点検		143M	—	2 0		
1V-1A-505A 1号 1 A S 主蒸気逃がし弁等 A 供給元弁		駆動部点検	高	130M	—	2 4		
		分解点検		130M	—	2 1		
		電動機分解点検		130M	—	2 4		
1V-1A-505B 1号 1 A S 主蒸気逃がし弁等 B 供給元弁		駆動部点検	高	130M	—	2 3		
		分解点検		130M	—	2 2		
		電動機分解点検		130M	—	2 3		
1V-1A-510A 1 A 1 A S 格納容器隔離弁		駆動部点検	高	130M	—	2 4		
		分解点検		130M	—	2 5		
		電動機分解点検		130M	—	1 8		
1V-1A-510B 1 B 1 A S 格納容器隔離弁		駆動部点検	高	130M	—	2 3		
		分解点検		130M	—	2 5		
		電動機分解点検		130M	○	1 7		
1V-1A-825 事故時サンプリングライン隔離弁用制御用空気供給ライン安全弁		分解点検	低	130M	—	—	SN1-86 1次系安全弁検査	第21回定検にて設置 第22回定検より追加
		漏えい試験		10C	—	—		
		機能・性能試験		10C	—	—		
11AC-CV-1A 1 A 制御用空気除湿装置 1 A 1 吸着塔出口逆止弁		分解点検	高	39M	—	2 5		
11AC-CV-1B 1 B 制御用空気除湿装置 1 B 1 吸着塔出口逆止弁		分解点検	高	39M	—	2 5		
11AC-CV-2A 1 A 制御用空気除湿装置 1 A 2 吸着塔出口逆止弁		分解点検	高	39M	—	2 5		
11AC-CV-2B 1 B 制御用空気除湿装置 1 B 2 吸着塔出口逆止弁		分解点検	高	39M	—	2 5		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	11AC-PV-C1A 1 A 制御用空気除湿装置 1 A 1 吸着塔入口弁	駆動部点検	高	39M	—	2 5		
		分解点検		39M	—	2 5		
	11AC-PV-C1B 1 B 制御用空気除湿装置 1 B 1 吸着塔入口弁	駆動部点検	高	39M	—	2 5		
		分解点検		39M	—	2 5		
	11AC-PV-C2A 1 A 制御用空気除湿装置 1 A 2 吸着塔入口弁	駆動部点検	高	39M	—	2 5		
		分解点検		39M	—	2 5		
	11AC-PV-C2B 1 B 制御用空気除湿装置 1 B 2 吸着塔入口弁	駆動部点検	高	39M	—	2 5		
		分解点検		39M	—	2 5		
	11AC-2PV-1A 1 A 制御用空気除湿装置 1 A 1 吸着塔再生空気出口弁	駆動部点検	高	39M	—	2 5		
		分解点検		39M	—	2 5		
	11AC-2PV-1B 1 B 制御用空気除湿装置 1 B 1 吸着塔再生空気出口弁	駆動部点検	高	39M	—	2 5		
		分解点検		39M	—	2 5		
	11AC-2PV-2A 1 A 制御用空気除湿装置 1 A 2 吸着塔再生空気出口弁	駆動部点検	高	39M	—	2 5		
		分解点検		39M	—	2 5		
	11AC-2PV-2B 1 B 制御用空気除湿装置 1 B 2 吸着塔再生空気出口弁	駆動部点検	高	39M	—	2 5		
		分解点検		39M	—	2 5		
	11AC-CCV-1A 1 A 制御用空気除湿装置 1 A 1 吸着塔再生空気入口弁	分解点検	高	39M	—	2 5		
	11AC-CCV-1B 1 B 制御用空気除湿装置 1 B 1 吸着塔再生空気入口弁	分解点検	高	39M	—	2 5		
	11AC-CCV-2A 1 A 制御用空気除湿装置 1 A 2 吸着塔再生空気入口弁	分解点検	高	39M	—	2 5		
	11AC-CCV-2B 1 B 制御用空気除湿装置 1 B 2 吸着塔再生空気入口弁	分解点検	高	39M	—	2 5		
11AC-NDV-1A 1 A 制御用空気除湿装置冷却再生空気入口弁	駆動部点検	高	39M	—	2 5			
	分解点検		39M	—	2 5			
11AC-NDV-1B 1 B 制御用空気除湿装置冷却再生空気入口弁	駆動部点検	高	39M	—	2 5			
	分解点検		39M	—	2 5			
1V-NM-251 主蒸気逃がし弁用 2 次系側安全弁	取替	低	130M	—	—	SN1-86 1 次系安全弁検査	第 2 1 回定検にて設置 第 2 2 回定検より追加	
	漏えい試験		10C	—	—			
	機能・性能試験		10C	—	—			
計測制御系統施設 (その他設備)	原子炉トリップ遮断器盤	外観点検	高	1C	○	2 6		
	原子炉トリップ遮断器(RTA)	普通点検	高	13M	○	2 6		
	原子炉トリップ遮断器(RTB)	普通点検	高	13M	○	2 6		
	原子炉トリップバイパス遮断器(BYA)	普通点検	高	13M	○	2 6		
	原子炉トリップバイパス遮断器(BYB)	普通点検	高	13M	○	2 6		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	1. 原子炉保護系ロジック回路 34回路 (原子炉トリップに係るもの) 2. 安全防護系ロジック回路 28回路	機能・性能試験	高	1C	○	26	SN1-33 安全保護系機能検査	
	1. パーミッシュロジック回路 5回路 (原子炉保護系ロジック関連) 2. パーミッシュロジック回路 3回路 (安全防護系ロジック関連)	機能・性能試験	高	1C	○	26	SN1-33 安全保護系機能検査	
	1. 保安規定に定める原子炉トリップ、工学的安全施設の始動、 原子炉格納容器隔離等を行うためのすべての伝送器、設定器 及び保護継電器 (1) 1次冷却材等計測装置 伝送器 62個 設定器（保護継電器含む）172個 (2) 核計装装置 設定器 20個 2. 重要な指示計器 (1) 1次冷却材等計測装置 中央制御室指示計 16個 現場指示計 9個 (2) 核計装装置 中央制御室指示計 8個	特性試験	高	13M	○	26	SN1-34 安全保護系設定値確認検査	
	事故時監視計器 指示計 48個	特性試験	高	13M	○	26	SN1-35 プラント状態監視設備機能検査	
	事故時試料採取設備 格納容器雰囲気試料採取設備	機能・性能試験	低	1C	○	26		
	IV-SS-648A 自動遠隔試料採取装置 1 A 入口元弁	駆動部点検	高	130M	—	23		
		分解点検		130M	—	23		
	IV-SS-648B 自動遠隔試料採取装置 1 B 入口元弁	駆動部点検	高	130M	—	24		
		分解点検		130M	—	22		
	1. 制御棒制御系 2. 加圧器水位制御系 3. 加圧器圧力制御系 4. 蒸気発生器水位制御系	機能・性能試験	高	1C	○	26	SN1-72 計測制御系機能検査	一部定検起動後
	1次系及び2次系計測制御装置	特性試験	高	13M	○	26	SN1-73 計測制御系監視機能検査	一部プラント運転中
	原子炉、タービンおよび発電機相互の停止インターロック機構	機能・性能試験	高	1C	○	26	SN1-113 総合インターロック検査	
	炉外核計測装置 1. 中性子源領域計測装置 2台 2. 中間領域計測装置 2台 3. 出力領域計測装置 4台	特性試験	高	13M	○	26	SN1-106 核計装設備検査	一部定検起動後
	炉内核計測装置 1式	機能・性能試験	低	1C	○	26	SN1-106 核計装設備検査	
	原子炉安全保護盤（中央盤デマルチプレクサ含む） 1式	機能・性能試験	高	1C	○	26		
	原子炉保護系計器ラック 1式	特性試験	高	13M	○	26		
	安全保護系補助リレーラック 1式	外観点検	高	1C	○	26		
	原子炉制御系計器ラック 1式	特性試験	高	13M	○	26		
	1次系補助リレーラック 1式	外観点検	高	1C	○	26		
	換気系補助リレーラック 1式	外観点検	高	1C	○	26		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( )内は適用する設備診断技術
	放射線監視盤 1式	特性試験	高	13M	○	26		
	制御用空気圧縮機盤 1式	特性試験	高	13M	○	26		
	制御用空気除湿装置盤 1式	特性試験	高	13M	○	26		
	計装用電源装置(後備電源装置・自動切換器盤・分電盤含む) 1式	機能・性能試験	高	1C	○	26		
	ディーゼル発電機盤 1式	特性試験	高	13M	○	26		
	中央制御室外原子炉停止盤 1式	機能・性能試験	高	1C	○	26		
	中央制御室退避時換気空調盤 1式	機能・性能試験	高	1C	○	26		
	AM設備制御盤 1式	特性試験	高	26M	—	26		
	安全系A系ヒートトレース設備 1式	一般点検(絶縁抵抗測定他)	高	2F	○	2021年度		プラント運転中
	安全系B系ヒートトレース設備 1式	一般点検(絶縁抵抗測定他)	高	2F	—	2022年度		プラント運転中
	炉外核計装盤 1式	特性試験	高	13M	○	26		
	6.6kV非常用母線電圧保護継電器 1式	特性試験	高	13M	○	26		
	RCP母線計測盤 1式	特性試験	高	13M	○	26		
	主盤 1式	外観点検	高	1C	○	26		
	原子炉補助盤 1式	外観点検	高	1C	○	26		
	タービン発電機補助盤 1式	外観点検	高	1C	○	26		
	所内盤 1式	外観点検	高	1C	○	26		
	空調用冷凍機制御盤 1式	特性試験	高	13M	○	26		
	換気空調系集中現場盤 1式	機能・性能試験	高	1C	○	26		
	その他設備 1式	特性試験	高	13M	○	26		
	運転指令設備(ページング装置) (1,2号機共用)	外観点検	低	1C	○	26		
	非常用サイレン (1,2号機共用)	外観点検	低	2F	—	2022年度		定検停止中又はプラント運転中
	運転指令設備(デジタル無線ページング装置) (1,2号機共用)	外観点検	低	1F	○	2022年度		定検停止中又はプラント運転中
	緊急時運転パラメータ伝送システム(SPDS) (1,2号機共用)	機能・性能試験	高	1C	○	26		
	SPDSデータ表示装置(1,2号機共用)	機能・性能試験	高	1C	○	26		
	酸素濃度計(1,2号機共用)(中制室) 3個(予備含む)	特性試験	低	1Y	○	2022年度		定検停止中又はプラント運転中
	二酸化炭素濃度計(1,2号機共用)(中制室) 3個(予備含む)	特性試験	低	1Y	○	2022年度		定検停止中又はプラント運転中
計測制御系統施設 (発電用原子炉の運転を管理するための制御装置)	中央制御室外原子炉停止盤機器制御回路 33回路	機能・性能試験	高	1C	○	26	SN1-74 原子炉の停止制御回路健全性確認検査	
	屋外ITV監視装置(1,2号機共用) 2台	機能・性能試験	低	1F	○	2022年度		定検停止中又はプラント運転中
放射性廃棄物の廃棄施設 (気体、液体又は固体廃棄物処理設備)	ガス圧縮機 2台	機能・性能試験	高	1C	○	26	SN1-42 気体廃棄物処理系機能検査	
	1A ガス減衰タンク	開放点検	高	10Y	—	2016年度		プラント運転中
	1B ガス減衰タンク	開放点検	高	10Y	—	2017年度		プラント運転中

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	1 C ガス減衰タンク	開放点検	高	10Y	—	2018年度		プラント運転中
	1 D ガス減衰タンク	開放点検	高	10Y	—	2019年度		プラント運転中
	1 E ガス減衰タンク	外観点検	高	1C	○	26		
	1 F ガス減衰タンク	外観点検	高	1C	○	26		
	1 G ガス減衰タンク	外観点検	高	1C	○	26		
	1 H ガス減衰タンク	外観点検	高	1C	○	26		
	1V-WG-340 窒素マニホールド供給ヘッダ安全弁	分解点検	低	130M	—	22	SN1-86 1次系安全弁検査	
漏えい試験		10C		—	22			
機能・性能試験		10C		—	22			
	1V-WG-031 1号 ガス減衰タンク窒素パージ逆止弁	分解点検	低	130M	—	22	SN1-87 1次系逆止弁検査	
	1V-WG-333 1号 HT窒素供給圧力調整弁後逆止弁	分解点検	低	130M	—	22	SN1-87 1次系逆止弁検査	
	1V-WG-018A 1 A ガス減衰タンク放出弁	駆動部点検	高	10Y	—	2016年度	SN1-85 1次系弁検査	プラント運転中
分解点検		10Y		—	2016年度			
機能・性能試験		10F		—	2016年度			
	1V-WG-018B 1 B ガス減衰タンク放出弁	駆動部点検	高	10Y	—	2017年度	SN1-85 1次系弁検査	プラント運転中
分解点検		10Y		—	2017年度			
機能・性能試験		10F		—	2017年度			
	1V-WG-018C 1 C ガス減衰タンク放出弁	駆動部点検	高	10Y	—	2018年度	SN1-85 1次系弁検査	プラント運転中
分解点検		10Y		—	2018年度			
機能・性能試験		10F		—	2018年度			
	1V-WG-018D 1 D ガス減衰タンク放出弁	駆動部点検	高	10Y	—	2019年度	SN1-85 1次系弁検査	プラント運転中
分解点検		10Y		—	2019年度			
機能・性能試験		10F		—	2019年度			
	1V-WG-018E 1 E ガス減衰タンク放出弁	駆動部点検	高	10Y	—	2020年度	SN1-85 1次系弁検査	プラント運転中
分解点検		10Y		—	2020年度			
機能・性能試験		10F		—	2020年度			
	1V-WG-018F 1 F ガス減衰タンク放出弁	駆動部点検	高	10Y	—	2021年度	SN1-85 1次系弁検査	プラント運転中
分解点検		10Y		—	2021年度			
機能・性能試験		10F		—	2021年度			
	1V-WG-018G 1 G ガス減衰タンク放出弁	駆動部点検	高	10Y	—	2022年度	SN1-85 1次系弁検査	プラント運転中
分解点検		10Y		—	2022年度			
機能・性能試験		10F		—	2022年度			



機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( )内は適用する設備診断技術
IV-WG-018H 1 H ガス減衰タンク放出弁		駆動部点検	高	10Y	○	2013年度	SN1-85 1次系弁検査	プラント運転中
		分解点検		10Y	○	2013年度		
		機能・性能試験		10F	○	2013年度		
IV-WG-016A 1 A ガス減衰タンク安全弁		分解点検	高	10Y	—	2016年度	SN1-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
		漏えい試験		10F	—	2016年度		
		機能・性能試験		10F	—	2016年度		
IV-WG-016B 1 B ガス減衰タンク安全弁		分解点検	高	10Y	—	2017年度	SN1-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
		漏えい試験		10F	—	2017年度		
		機能・性能試験		10F	—	2017年度		
IV-WG-016C 1 C ガス減衰タンク安全弁		分解点検	高	10Y	—	2018年度	SN1-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
		漏えい試験		10F	—	2018年度		
		機能・性能試験		10F	—	2018年度		
IV-WG-016D 1 D ガス減衰タンク安全弁		分解点検	高	10Y	—	2019年度	SN1-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
		漏えい試験		10F	—	2019年度		
		機能・性能試験		10F	—	2019年度		
IV-WG-016E 1 E ガス減衰タンク安全弁		分解点検	高	10Y	—	2020年度	SN1-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
		漏えい試験		10F	—	2020年度		
		機能・性能試験		10F	—	2020年度		
IV-WG-016F 1 F ガス減衰タンク安全弁		分解点検	高	10Y	—	2021年度	SN1-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
		漏えい試験		10F	—	2021年度		
		機能・性能試験		10F	—	2021年度		
IV-WG-016G 1 G ガス減衰タンク安全弁		分解点検	高	10Y	—	2022年度	SN1-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
		漏えい試験		10F	—	2022年度		
		機能・性能試験		10F	—	2022年度		
IV-WG-016H 1 H ガス減衰タンク安全弁		分解点検	高	10Y	○	2013年度	SN1-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
		漏えい試験		10F	○	2013年度		
		機能・性能試験		10F	○	2013年度		
IV-WG-166 1 E～1 H ガス減衰タンク窒素バージ逆止弁		分解点検	低	10Y	—	2018年度	SN1-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
ID-WG-016A 1 A ガス減衰タンク安全弁前破壊板		分解点検	高	10Y	—	2016年度	SN1-89 1次系破壊板検査	プラント運転中
ID-WG-016B 1 B ガス減衰タンク安全弁前破壊板		分解点検	高	10Y	—	2017年度	SN1-89 1次系破壊板検査	プラント運転中
ID-WG-016C 1 C ガス減衰タンク安全弁前破壊板		分解点検	高	10Y	—	2018年度	SN1-89 1次系破壊板検査	プラント運転中
ID-WG-016D 1 D ガス減衰タンク安全弁前破壊板		分解点検	高	10Y	—	2019年度	SN1-89 1次系破壊板検査	プラント運転中

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式 又は 頻度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備考 ( )内は適用する設備診断技術
	ID-WG-016E 1 E ガス減衰タンク安全弁前破壊板	分解点検	高	10Y	—	2020年度	SN1-89 1次系破壊板検査	プラント運転中
	ID-WG-016F 1 F ガス減衰タンク安全弁前破壊板	分解点検	高	10Y	—	2021年度	SN1-89 1次系破壊板検査	プラント運転中
	ID-WG-016G 1 G ガス減衰タンク安全弁前破壊板	分解点検	高	10Y	—	2022年度	SN1-89 1次系破壊板検査	プラント運転中
	ID-WG-016H 1 H ガス減衰タンク安全弁前破壊板	分解点検	高	10Y	○	2013年度	SN1-89 1次系破壊板検査	プラント運転中
	IV-WG-022A 1 A ガス減衰タンクカバーガス出口弁	駆動部点検 分解点検	高	10Y	— —	2016年度 2016年度		プラント運転中
	IV-WG-022B 1 B ガス減衰タンクカバーガス出口弁	駆動部点検 分解点検	高	10Y	— —	2017年度 2017年度		プラント運転中
	IV-WG-022C 1 C ガス減衰タンクカバーガス出口弁	駆動部点検 分解点検	高	10Y	— —	2018年度 2018年度		プラント運転中
	IV-WG-022D 1 D ガス減衰タンクカバーガス出口弁	駆動部点検 分解点検	高	10Y	— —	2019年度 2019年度		プラント運転中
	IV-WG-022E 1 E ガス減衰タンクカバーガス出口弁	駆動部点検 分解点検	高	10Y	— —	2020年度 2020年度		プラント運転中
	IV-WG-022F 1 F ガス減衰タンクカバーガス出口弁	駆動部点検 分解点検	高	10Y	— —	2021年度 2021年度		プラント運転中
	IV-WG-022G 1 G ガス減衰タンクカバーガス出口弁	駆動部点検 分解点検	高	10Y	— —	2022年度 2022年度		プラント運転中
	IV-WG-022H 1 H ガス減衰タンクカバーガス出口弁	駆動部点検 分解点検	高	10Y	○ ○	2013年度 2013年度		プラント運転中
	I-PCV-1144A 1 A ガス減衰タンク圧力制御弁	駆動部点検 分解点検	高	10Y	— —	2016年度 2016年度		プラント運転中
	I-PCV-1144B 1 A ガス減衰タンクサンプリング弁	駆動部点検 分解点検	高	10Y	— —	2016年度 2016年度		プラント運転中
	I-PCV-1145A 1 B ガス減衰タンク圧力制御弁	駆動部点検 分解点検	高	10Y	— —	2017年度 2017年度		プラント運転中
	I-PCV-1145B 1 B ガス減衰タンクサンプリング弁	駆動部点検 分解点検	高	10Y	— —	2017年度 2017年度		プラント運転中
	I-PCV-1146A 1 C ガス減衰タンク圧力制御弁	駆動部点検 分解点検	高	10Y	— —	2018年度 2018年度		プラント運転中
	I-PCV-1146B 1 C ガス減衰タンクサンプリング弁	駆動部点検 分解点検	高	10Y	— —	2018年度 2018年度		プラント運転中

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
I-PCV-1147A 1 D ガス減衰タンク圧力制御弁		駆動部点検	高	10Y	—	2019年度		プラント運転中
		分解点検			—	2019年度		
I-PCV-1147B 1 D ガス減衰タンクサンプリング弁		駆動部点検	高	10Y	—	2019年度		プラント運転中
		分解点検			—	2019年度		
I-PCV-1173A 1 E ガス減衰タンク圧力制御弁		駆動部点検	高	10Y	—	2020年度		プラント運転中
		分解点検			—	2020年度		
I-PCV-1173B 1 E ガス減衰タンクサンプリング弁		駆動部点検	高	10Y	—	2020年度		プラント運転中
		分解点検			—	2020年度		
I-PCV-1174A 1 F ガス減衰タンク圧力制御弁		駆動部点検	高	10Y	—	2021年度		プラント運転中
		分解点検			—	2021年度		
I-PCV-1174B 1 F ガス減衰タンクサンプリング弁		駆動部点検	高	10Y	—	2021年度		プラント運転中
		分解点検			—	2021年度		
I-PCV-1175A 1 G ガス減衰タンク圧力制御弁		駆動部点検	高	10Y	—	2022年度		プラント運転中
		分解点検			—	2022年度		
I-PCV-1175B 1 G ガス減衰タンクサンプリング弁		駆動部点検	高	10Y	—	2022年度		プラント運転中
		分解点検			—	2022年度		
I-PCV-1176A 1 H ガス減衰タンク圧力制御弁		駆動部点検	高	10Y	○	2013年度		プラント運転中
		分解点検			○	2013年度		
I-PCV-1176B 1 H ガス減衰タンクサンプリング弁		駆動部点検	高	10Y	○	2013年度		プラント運転中
		分解点検			○	2013年度		
1 A ガス圧縮機		簡易点検(油入替他)	低	13M	○	26		
		分解点検			—	24		
1 A ガス圧縮機用電動機		分解点検	低	65M	—	26		
1 B ガス圧縮機		簡易点検(油入替他)	低	13M	○	26		
		分解点検			—	26		
1 B ガス圧縮機用電動機		分解点検	低	65M	○	22		
1 A ガス圧縮装置封水循環ポンプ		分解点検	低	52M	—	26		
1 B ガス圧縮装置封水循環ポンプ		分解点検	低	52M	○	23		
1 A ガス圧縮装置気水分離器		開放点検	低	26M	—	26		
1 B ガス圧縮装置気水分離器		開放点検	低	26M	—	26		
1 A ガス圧縮装置封水冷却器		開放点検	低	78M	—	25		
1 B ガス圧縮装置封水冷却器		開放点検	低	78M	—	26		

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
IV-GC-007A 1 A ガス圧縮装置気水分離器安全弁		分解点検	低	130M	—	2 4	SN1-86 1 次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 4		
		機能・性能試験		10C	—	2 4		
IV-GC-007B 1 B ガス圧縮装置気水分離器安全弁		分解点検	低	130M	—	2 4	SN1-86 1 次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 4		
		機能・性能試験		10C	—	2 4		
IV-WG-040 1 号 ガス圧縮装置窒素バーージ逆止弁		分解点検	低	130M	—	2 2	SN1-87 1 次系逆止弁検査	
1 A 格納容器サンプポンプ		分解点検	低	39M	—	2 5	SN1-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		機能・性能試験		3C	—	2 5		
1 A 格納容器サンプポンプ用電動機		簡易点検	低	1C	○	2 6		
		分解点検		52M	—	2 5		
1 B 格納容器サンプポンプ		分解点検	低	39M	—	2 6	SN1-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		機能・性能試験		3C	—	2 6		
1 B 格納容器サンプポンプ用電動機		簡易点検	低	1C	○	2 6		
		分解点検		52M	○	2 3		
1 A 補助建屋サンプポンプ		分解点検	低	78M	—	2 5	SN1-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		機能・性能試験		6C	—	2 5		
1 A 補助建屋サンプポンプ用電動機		簡易点検	低	1C	○	2 6		
		分解点検		52M	—	2 6		
1 B 補助建屋サンプポンプ		分解点検	低	78M	—	2 6	SN1-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		機能・性能試験		6C	—	2 6		
1 B 補助建屋サンプポンプ用電動機		簡易点検	低	1C	○	2 6		
		分解点検		52M	○	2 3		
1 A 補助建屋機器ドレンタンクポンプ		分解点検	低	91M	—	2 6	SN1-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		機能・性能試験		7C	—	2 6		
1 A 補助建屋機器ドレンタンクポンプ用電動機		簡易点検	低	1C	○	2 6		
		分解点検		52M	—	2 6		

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
1 B 補助建屋機器ドレンタンクポンプ	1 B 補助建屋機器ドレンタンクポンプ	分解点検	低	91M	○	2 1	SV1-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		機能・性能試験		7C	○	2 1		
	1 B 補助建屋機器ドレンタンクポンプ用電動機	簡易点検	低	1C	○	2 6		
		分解点検		52M	○	2 3		
	1 A 格納容器冷却材ドレンポンプ	簡易点検 (油入替他)	低	13M	○	2 6	SV1-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		分解点検		78M	—	2 5		
		機能・性能試験		6C	—	2 5		
	1 A 格納容器冷却材ドレンポンプ用電動機	簡易点検	低	1C	○	2 6		
		分解点検		52M	—	2 6		
	1 B 格納容器冷却材ドレンポンプ	簡易点検 (油入替他)	低	13M	○	2 6	SV1-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		分解点検		78M	—	2 6		
		機能・性能試験		6C	—	2 6		
1 B 格納容器冷却材ドレンポンプ用電動機	簡易点検	低	1C	○	2 6			
	分解点検		52M	○	2 3			
1 A 補助建屋冷却材ドレンポンプ	簡易点検 (油入替他)	低	13M	○	2 6	SV1-97 液体廃棄物処理系設備検査		
	分解点検		78M	—	2 5			
	機能・性能試験		6C	—	2 5			
1 A 補助建屋冷却材ドレンポンプ用電動機	簡易点検	低	1C	○	2 6			
	分解点検		52M	—	2 6			
1 B 補助建屋冷却材ドレンポンプ	簡易点検 (油入替他)	低	13M	○	2 6	SV1-97 液体廃棄物処理系設備検査		
	分解点検		78M	—	2 6			
	機能・性能試験		6C	—	2 6			
1 B 補助建屋冷却材ドレンポンプ用電動機	簡易点検	低	1C	○	2 6			
	分解点検		52M	○	2 3			
1 A 燃料取扱建屋サンプポンプ	分解点検	低	10Y	—	2 0 1 4 年度	SV1-97 液体廃棄物処理系設備検査	プラント運転中	
	機能・性能試験		10F	—	2 0 1 4 年度			

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
1 A 燃料取扱建屋サンプポンプ用電動機	1 A 燃料取扱建屋サンプポンプ用電動機	簡易点検	低	1C	○	26		
		分解点検		4Y	—	2020年度		
	1 B 燃料取扱建屋サンプポンプ	分解点検	低	10Y	—	2016年度	SN1-97 液体廃棄物処理系設備検査	プラント運転中
		機能・性能試験		10F	—	2016年度		
	1 B 燃料取扱建屋サンプポンプ用電動機	簡易点検	低	1C	○	26		
		分解点検		4Y	—	2022年度		
	1 A 廃液給水ポンプ	簡易点検 (油入替他)	低	2Y	○	2021年度	SN1-97 液体廃棄物処理系設備検査	プラント運転中
		分解点検		6Y	—	2021年度		
		機能・性能試験		6F	—	2021年度		
	1 A 廃液給水ポンプ用電動機	簡易点検	低	1C	○	26		
		分解点検		4Y	○	2019年度		
	1 B 廃液給水ポンプ	簡易点検 (油入替他)	低	2Y	—	2022年度	SN1-97 液体廃棄物処理系設備検査	プラント運転中
分解点検		6Y		—	2020年度			
機能・性能試験		6F		—	2020年度			
1 B 廃液給水ポンプ用電動機	簡易点検	低	1C	○	26			
	分解点検		4Y	—	2022年度			プラント運転中
1 C 廃液給水ポンプ	簡易点検 (油入替他)	低	2Y	○	2021年度	SN1-97 液体廃棄物処理系設備検査	プラント運転中	
	分解点検		6Y	—	2019年度			
	機能・性能試験		6F	—	2019年度			
1 C 廃液給水ポンプ用電動機	簡易点検	低	1C	○	26			
	分解点検		4Y	—	2021年度			プラント運転中
1 A 廃液蒸留水モニタタンクポンプ	簡易点検 (油入替他)	低	2Y	—	2022年度	SN1-97 液体廃棄物処理系設備検査	プラント運転中	
	分解点検		10Y	—	2014年度			
	機能・性能試験		10F	—	2014年度			
1 A 廃液蒸留水モニタタンクポンプ用電動機	簡易点検	低	1C	○	26			
	分解点検		4Y	—	2020年度			プラント運転中

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
1 B 廃液蒸留水モニタタンクポンプ		簡易点検(油入替他)	低	2Y	○	2021年度	SN1-97 液体廃棄物処理系設備検査	プラント運転中
		分解点検		10Y	—	2015年度		
		機能・性能試験		10F	—	2015年度		
1 B 廃液蒸留水モニタタンクポンプ用電動機		簡易点検	低	1C	○	26		プラント運転中
		分解点検		4Y	—	2021年度		
1 A 洗浄排水ポンプ		簡易点検(油入替他)	低	2Y	○	2021年度	SN1-97 液体廃棄物処理系設備検査	プラント運転中
		分解点検		10Y	—	2021年度		
		機能・性能試験		10F	—	2021年度		
1 A 洗浄排水ポンプ用電動機		簡易点検	低	1C	○	26		プラント運転中
		分解点検		4Y	○	2019年度		
1 B 洗浄排水ポンプ		簡易点検(油入替他)	低	2Y	—	2022年度	SN1-97 液体廃棄物処理系設備検査	プラント運転中
		分解点検		10Y	—	2016年度		
		機能・性能試験		10F	—	2016年度		
1 B 洗浄排水ポンプ用電動機		簡易点検	低	1C	○	26		プラント運転中
		分解点検		4Y	—	2022年度		
1 C 洗浄排水ポンプ		簡易点検(油入替他)	低	2Y	—	2022年度	SN1-97 液体廃棄物処理系設備検査	プラント運転中
		分解点検		10Y	—	2018年度		
		機能・性能試験		10F	—	2018年度		
1 C 洗浄排水ポンプ用電動機		簡易点検	低	1C	○	26		プラント運転中
		分解点検		4Y	—	2020年度		
1 A 洗浄排水モニタポンプ		簡易点検(油入替他)	低	2Y	○	2021年度	SN1-97 液体廃棄物処理系設備検査	プラント運転中
		分解点検		10Y	—	2021年度		
		機能・性能試験		10F	—	2021年度		
1 A 洗浄排水モニタポンプ用電動機		簡易点検	低	1C	○	26		プラント運転中
		分解点検		4Y	○	2019年度		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
1 B 洗浄排水モニタポンプ		簡易点検(油入替他)	低	2Y	—	2022年度	SN1-97 液体廃棄物処理系設備検査	プラント運転中
		分解点検		10Y	—	2020年度		
		機能・性能試験		10F	—	2020年度		
1 B 洗浄排水モニタポンプ用電動機		簡易点検	低	1C	○	26		プラント運転中
		分解点検		4Y	—	2022年度		
1 A 薬品ドレンポンプ		簡易点検(油入替他)	低	2Y	—	2022年度	SN1-97 液体廃棄物処理系設備検査	プラント運転中
		分解点検		6Y	—	2018年度		
		機能・性能試験		6F	—	2018年度		
1 A 薬品ドレンポンプ用電動機		簡易点検	低	1C	○	26		プラント運転中
		分解点検		4Y	○	2019年度		
1 B 薬品ドレンポンプ		簡易点検(油入替他)	低	2Y	○	2021年度	SN1-97 液体廃棄物処理系設備検査	プラント運転中
		分解点検		6Y	—	2019年度		
		機能・性能試験		6F	—	2019年度		
1 B 薬品ドレンポンプ用電動機		簡易点検	低	1C	○	26		プラント運転中
		分解点検		4Y	—	2021年度		
1 A 薬品ドレン蒸留水ポンプ		簡易点検(油入替他)	低	2Y	—	2022年度	SN1-97 液体廃棄物処理系設備検査	プラント運転中
		分解点検		10Y	—	2014年度		
		機能・性能試験		10F	—	2014年度		
1 A 薬品ドレン蒸留水ポンプ用電動機		簡易点検	低	1C	○	26		プラント運転中
		分解点検		4Y	—	2020年度		
1 B 薬品ドレン蒸留水ポンプ		簡易点検(油入替他)	低	2Y	○	2021年度	SN1-97 液体廃棄物処理系設備検査	プラント運転中
		分解点検		10Y	—	2015年度		
		機能・性能試験		10F	—	2015年度		
1 B 薬品ドレン蒸留水ポンプ用電動機		簡易点検	低	1C	○	26		プラント運転中
		分解点検		4Y	—	2021年度		
酸液ドレンポンプ		分解点検	低	6Y	—	2019年度	SN1-97 液体廃棄物処理系設備検査	プラント運転中
		機能・性能試験		6F	—	2019年度		



機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
洗浄排水濃縮液供給ポンプ		簡易点検（油入替他）	低	1Y	○	2022年度	SN1-97 液体廃棄物処理系設備検査	プラント運転中
		分解点検		2Y	○	2021年度		
		機能・性能試験		2F	○	2021年度		
洗浄排水濃縮液供給ポンプ用電動機		簡易点検	低	1C	○	26		プラント運転中
		分解点検		4Y	—	2020年度		
1 A 湧水サンプポンプ		分解点検	低	3Y	○	2020年度		プラント運転中
1 A 湧水サンプポンプ用電動機		分解点検	低	4Y	—	2022年度		プラント運転中
1 B 湧水サンプポンプ		分解点検	低	3Y	—	2021年度		プラント運転中
1 B 湧水サンプポンプ用電動機		分解点検	低	4Y	○	2019年度		プラント運転中
1号 補助建屋サンプタンク		開放点検	低	52M	○	23		
1号 補助建屋冷却材ドレンタンク		開放点検	低	39M	—	25		
1号 補助建屋機器ドレンタンク		開放点検	低	52M	○	23		
1 A 廃液貯蔵タンク		開放点検	低	10Y	—	2019年度		プラント運転中
1 B 廃液貯蔵タンク		開放点検	低	10Y	—	2022年度		プラント運転中
1 A 洗浄排水タンク		開放点検	低	10Y	—	2017年度		プラント運転中
1 B 洗浄排水タンク		開放点検	低	10Y	—	2018年度		プラント運転中
1 C 洗浄排水タンク		開放点検	低	10Y	—	2019年度		プラント運転中
1 A 洗浄排水モニタタンク		開放点検	低	10Y	—	2017年度		プラント運転中
1 B 洗浄排水モニタタンク		開放点検	低	10Y	○	2013年度		プラント運転中
1号 洗浄排水濃縮液タンク		開放点検	低	10Y	—	2016年度		プラント運転中
1号 薬品ドレンタンク		開放点検	低	10Y	—	2017年度		プラント運転中
1 A 薬品ドレン蒸留水タンク		開放点検	低	10Y	—	2017年度		プラント運転中
1 B 薬品ドレン蒸留水タンク		開放点検	低	10Y	○	2013年度		プラント運転中
1号 酸液ドレンタンク		外観点検	低	1C	○	26		
1号 加圧器逃がしタンク		開放点検	低	52M	—	26		
1号 格納容器冷却材ドレンタンク		開放点検	低	52M	○	23		
1 A 廃液蒸留水モニタタンク		開放点検	低	5Y	—	2021年度		プラント運転中
1 B 廃液蒸留水モニタタンク		開放点検	低	5Y	—	2022年度		プラント運転中
1 A ドラム詰バッチタンク		開放点検	低	10Y	—	2016年度		プラント運転中
1 B ドラム詰バッチタンク		開放点検	低	10Y	—	2017年度		プラント運転中

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	1号 燃料取扱建屋サブタンク	開放点検	低	10Y	—	2019年度		プラント運転中
	1号 格納容器冷却材ドレン冷却器	開放点検	低	130M	—	23		
	1A 廃液フィルタ	開放点検	低	5Y	—	2022年度		プラント運転中
	1B 廃液フィルタ	開放点検	低	5Y	—	2022年度		プラント運転中
	1号 廃液蒸留水モニタフィルタ	開放点検	低	5Y	—	2020年度		プラント運転中
	1号 薬品ドレンフィルタ	開放点検	低	5Y	—	2022年度		プラント運転中
	1号 薬品ドレン蒸留水フィルタ	開放点検	低	5Y	—	2022年度		プラント運転中
	1号 洗浄排水フィルタ	開放点検	低	5Y	—	2020年度		プラント運転中
	1号 洗浄排水蒸留水フィルタ	開放点検	低	5Y	—	2022年度		プラント運転中
	1号 補助建屋サブフィルタ	開放点検	低	5Y	—	2022年度		プラント運転中
	1号 燃料取扱建屋サブフィルタ	開放点検	低	5Y	○	2018年度		プラント運転中
	1A 廃液蒸留水モニタ脱塩塔	外観点検	低	1C	○	26		
	1B 廃液蒸留水モニタ脱塩塔	外観点検	低	1C	○	26		
	1A 薬品ドレン蒸留水脱塩塔	外観点検	低	1C	○	26		
	1B 薬品ドレン蒸留水脱塩塔	外観点検	低	1C	○	26		
	1A 洗浄排水蒸留水脱塩塔	外観点検	低	1C	○	26		
	1B 洗浄排水蒸留水脱塩塔	外観点検	低	1C	○	26		
	IV-WL-018 1号 C/V冷却材ドレン冷却器出口第1隔離弁	駆動部点検	高	52M	—	24		
		分解点検		130M	—	22	SN1-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
	IV-WL-019 1号 C/V冷却材ドレン冷却器出口第2隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	22		
		分解点検		130M	—	22	SN1-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
	IV-WL-055 1号 CVD TGAライン第1隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	24		
		分解点検		130M	—	24		
	IV-WL-056 1号 CVD TGAライン第2隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	24		
		分解点検		130M	—	24		
	IV-WL-060 1号 CVD Tベントライン第1隔離弁	駆動部点検	高	65M	○	22		
		分解点検		130M	—	21		
	IV-WL-061 1号 CVD Tベントライン第2隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	21		
		分解点検		130M	—	21		
	IV-WL-070 1号 CVD T窒素供給隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	21		
		分解点検		130M	—	21		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( )内は適用する設備診断技術
IV-WL-354 1号 C/Vサンプポンプ出口ライン第1隔離弁		駆動部点検	高	65M	○	2 2		
		分解点検		130M	—	2 2	SN1-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
IV-WL-355 1号 C/Vサンプポンプ出口ライン第2隔離弁		駆動部点検	高	130M	—	2 3		
		分解点検		130M	—	2 3	SN1-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
I-FCV-1034 1号 廃棄物処理設備排水モニタ出口流量制御弁		駆動部点検	低	10Y	○	2 0 1 3年度		プラント運転中
		分解点検		10Y	○	2 0 1 3年度	SN1-85 1次系弁検査	
		機能・性能試験		10F	○	2 0 1 3年度		
I-RCV-0035 1号 廃棄物処理設備排水モニタ出口隔離弁		駆動部点検	低	10Y	○	2 0 1 3年度		プラント運転中
		分解点検		10Y	○	2 0 1 3年度	SN1-85 1次系弁検査	
		機能・性能試験		10F	○	2 0 1 3年度		
IV-WL-044 1号 C V D T逃がし弁		分解点検	低	130M	—	2 1		
		漏えい試験		10C	—	2 1	SN1-86 1次系安全弁検査	
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
IV-WL-049 1号 C/V冷却材ドレンポンプ入口逃がし弁		分解点検	低	130M	—	2 1		
		漏えい試験		10C	—	2 1	SN1-86 1次系安全弁検査	
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
IV-WL-086 1号 A B D T逃がし弁		分解点検	低	143M	○	2 0		
		漏えい試験		11C	○	2 0	SN1-86 1次系安全弁検査	
		機能・性能試験		11C	○	2 0		
IV-WL-220 1 A ドラム詰バッチタンク安全弁		分解点検	低	130M	—	2 6		
		漏えい試験		10C	—	2 6	SN1-86 1次系安全弁検査	
		機能・性能試験		10C	—	2 6		
IV-WL-327 洗浄排水濃縮液供給ポンプ出口逃がし弁		取替	低	10Y	—	2 0 1 8年度		プラント運転中
		漏えい試験		10F	—	2 0 1 8年度	SN1-86 1次系安全弁検査	
		機能・性能試験		10F	—	2 0 1 8年度		
IV-WL-564 1 B ドラム詰バッチタンク安全弁		分解点検	低	130M	—	2 5		
		漏えい試験		10C	—	2 5	SN1-86 1次系安全弁検査	
		機能・性能試験		10C	—	2 5		
IV-WL-736 洗浄排水濃縮液タンク安全弁		取替	低	10Y	—	2 0 1 9年度		プラント運転中
		漏えい試験		10F	—	2 0 1 9年度	SN1-86 1次系安全弁検査	
		機能・性能試験		10F	—	2 0 1 9年度		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( )内は適用する設備診断技術
	IV-4A 1 A 廃液蒸留水モニタタンクバキュームリリーフ弁	分解点検	低	10Y	—	2016年度	SN1-88 1次系真空破壊弁検査	プラント運転中
	IV-4B 1 B 廃液蒸留水モニタタンクバキュームリリーフ弁	分解点検	低	10Y	—	2017年度	SN1-88 1次系真空破壊弁検査	プラント運転中
	IV-5A 1 A 廃液蒸留水モニタタンクアトモス弁	分解点検	低	10Y	—	2016年度	SN1-88 1次系真空破壊弁検査	プラント運転中
	IV-5B 1 B 廃液蒸留水モニタタンクアトモス弁	分解点検	低	10Y	—	2017年度	SN1-88 1次系真空破壊弁検査	プラント運転中
	IV-WL-067 1号 CVD T室素供給逆止弁	分解点検	低	130M	—	22	SN1-87 1次系逆止弁検査	
	IV-WL-084 1号 A B D T室素供給逆止弁	分解点検	低	130M	—	22	SN1-87 1次系逆止弁検査	
	IV-WL-212 1 A ドラム詰バッチタンク室素供給逆止弁	分解点検	低	10Y	—	—	SN1-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中 第25回定検で取替
	IV-WL-556 1 B ドラム詰バッチタンク室素供給逆止弁	分解点検	低	10Y	—	—	SN1-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中 第25回定検で取替
	1 A ほう酸回収装置給水ポンプ	簡易点検(油入替他)	低	2Y	○	2021年度	SN1-97 液体廃棄物処理系設備検査	プラント運転中
分解点検		6Y		—	2019年度			
機能・性能試験		6F		—	2019年度			
	1 A ほう酸回収装置給水ポンプ用電動機	簡易点検	低	1C	○	26		プラント運転中
分解点検		4Y		—	2021年度			
	1 B ほう酸回収装置給水ポンプ	簡易点検(油入替他)	低	2Y	—	2022年度	SN1-97 液体廃棄物処理系設備検査	プラント運転中
分解点検		6Y		—	2020年度			
機能・性能試験		6F		—	2020年度			
	1 B ほう酸回収装置給水ポンプ用電動機	簡易点検	低	1C	○	26		プラント運転中
分解点検		4Y		—	2022年度			
	1号 冷却材貯蔵タンク循環ポンプ	簡易点検(油入替他)	低	13M	○	26		
分解点検		78M		—	25			
	1号 冷却材貯蔵タンク循環ポンプ用電動機	分解点検	低	52M	—	26		
	1 A ほう酸濃縮液ポンプ	簡易点検(油入替他)	低	2Y	—	2022年度		プラント運転中
分解点検		10Y		—	2014年度			
	1 A ほう酸濃縮液ポンプ用電動機	分解点検	低	4Y	○	2019年度		プラント運転中
	1 B ほう酸濃縮液ポンプ	簡易点検(油入替他)	低	2Y	—	2022年度		プラント運転中
分解点検		10Y		—	2016年度			
	1 B ほう酸濃縮液ポンプ用電動機	分解点検	低	4Y	—	2022年度		プラント運転中
	1 A モニタタンクポンプ	簡易点検(油入替他)	低	2Y	—	2022年度	SN1-97 液体廃棄物処理系設備検査	プラント運転中
分解点検		6Y		—	2018年度			
機能・性能試験		6F		—	2018年度			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
1 A モニタタンクポンプ用電動機		簡易点検	低	1C	○	26		
		分解点検		4Y	—	2020年度		
1 B モニタタンクポンプ		簡易点検(油入替他)	低	2Y	—	2022年度		プラント運転中
		分解点検		6Y	—	2020年度		
		機能・性能試験		6F	—	2020年度		
1 B モニタタンクポンプ用電動機		簡易点検	低	1C	○	26		プラント運転中
		分解点検		4Y	—	2022年度		
1 A 冷却材貯蔵タンク		開放点検	低	130M	○	21		
1 B 冷却材貯蔵タンク		開放点検	低	130M	—	21		
1 C 冷却材貯蔵タンク		開放点検	低	130M	—	21		
1号 ほう酸濃縮液タンク		開放点検	低	10Y	—	2018年度		プラント運転中
1 A モニタタンク		開放点検	低	5Y	—	2020年度		プラント運転中
1 B モニタタンク		開放点検	低	5Y	—	2019年度		プラント運転中
1号 ほう酸濃縮液フィルタ		開放点検	低	5Y	—	2022年度		プラント運転中
1号 ほう酸回収装置脱塩塔フィルタ		開放点検	低	5Y	—	2022年度		プラント運転中
1号 ほう酸蒸留水フィルタ		開放点検	低	5Y	—	2022年度		プラント運転中
1 A ほう酸回収装置混床式脱塩塔		外観点検	低	1C	○	26		
1 B ほう酸回収装置混床式脱塩塔		外観点検	低	1C	○	26		
1号 ほう酸回収装置陽イオン脱塩塔		外観点検	低	1C	○	26		
1 A ほう酸蒸留水脱塩塔		外観点検	低	1C	○	26		
1 B ほう酸蒸留水脱塩塔		外観点検	低	1C	○	26		
IV-4A 1 A モニタタンクバキュームリリーフ弁		分解点検	低	10Y	—	2015年度	SN1-88 1次系真空破壊弁検査	プラント運転中
IV-4B 1 B モニタタンクバキュームリリーフ弁		分解点検	低	10Y	—	2014年度	SN1-88 1次系真空破壊弁検査	プラント運転中
IV-6A 1 A モニタタンクアトモス弁		分解点検	低	10Y	—	2015年度	SN1-88 1次系真空破壊弁検査	プラント運転中
IV-6B 1 B モニタタンクアトモス弁		分解点検	低	10Y	—	2014年度	SN1-88 1次系真空破壊弁検査	プラント運転中
ほう酸回収装置 1基		機能・性能試験	低	1C	○	26	SN1-65 液体廃棄物処理系機能検査	
1号 ほう酸回収装置 1式		分解・開放点検	低	3Y~10Y	○	2022年度		プラント運転中 今回、3Yで実施

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
IV-BE-035 1号 ほう酸回収装置ほう酸蒸発器コンデンサ安全弁		分解点検	低	10Y	—	2022年度	SN1-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
		漏えい試験		10F	—	2022年度		
		機能・性能試験		10F	—	2022年度		
IV-BE-028 濃度計ブリズム洗浄蒸気逆止弁		分解点検	低	10Y	—	—	SN1-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中 第26回定検で取替
IV-BE-037 窒素供給逆止弁		分解点検	低	10Y	—	—	SN1-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中 第26回定検で取替
廃液蒸発装置 2基		機能・性能試験	低	1C	○	26	SN1-65 液体廃棄物処理系機能検査	定検停止中又はプラント運転中
1A 廃液蒸発装置 1式		分解・開放点検	低	39M~130M	○	25		今回、78Mで実施
1B 廃液蒸発装置 1式		分解・開放点検	低	39M~143M	○	26		今回、65M、78M、143Mで実施
1号 廃液蒸発装置中和剤注入装置 1式		分解・開放点検	低	10Y	○	2016年度		プラント運転中
1号 廃液蒸発装置消泡剤注入装置 1式		分解・開放点検	低	10Y	○	2016年度		プラント運転中
IV-WE-135 1A 廃液蒸発装置コンデンサ安全弁		分解点検	低	130M	—	22	SN1-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	22		
		機能・性能試験		10C	—	22		
IV-WE-174 か性ソーダ注入ポンプ逃がし弁		取替	低	10Y	—	2021年度	SN1-86 1次系安全弁検査	第22回定検より点検項目変更 プラント運転中
		漏えい試験		10F	—	2021年度		
		機能・性能試験		10F	—	2021年度		
IV-WE-233 1B 廃液蒸発装置コンデンサ安全弁		分解点検	低	130M	—	22	SN1-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	22		
		機能・性能試験		10C	—	22		
IV-WE-274 消泡剤注入ポンプ逃がし弁		取替	低	10Y	—	2021年度	SN1-86 1次系安全弁検査	第22回定検より点検項目変更 プラント運転中
		漏えい試験		10F	—	2021年度		
		機能・性能試験		10F	—	2021年度		
IV-WE-127 濃度計ブリズム洗浄蒸気逆止弁		分解点検	低	10Y	—	—	SN1-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中 第25回定検で取替
IV-WE-137 A 廃液蒸発装置窒素供給逆止弁		分解点検	低	10Y	—	—	SN1-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中 第25回定検で取替
IV-WE-175 か性ソーダ注入ポンプ出口逆止弁		分解点検	低	10Y	—	2019年度	SN1-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
IV-WE-222 濃度計ブリズム洗浄蒸気逆止弁		分解点検	低	10Y	—	—	SN1-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中 第25回定検で取替
IV-WE-235 B 廃液蒸発装置窒素供給逆止弁		分解点検	低	10Y	—	—	SN1-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中 第25回定検で取替
IV-WE-275 消泡剤注入ポンプ出口逆止弁		分解点検	低	10Y	—	2020年度	SN1-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
洗浄排水処理装置 1式		分解・開放点検	低	3Y~10Y	—	2022年度		プラント運転中
洗浄排水処理装置消泡剤注入装置 1式		分解・開放点検	低	5Y、10Y	○	2021年度		プラント運転中

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術	
IV-WE-433 洗浄排水処理装置コンデンサ安全弁	IV-WE-433 洗浄排水処理装置コンデンサ安全弁	分解点検	低	10Y	—	2021年度	SN1-86 1次系安全弁検査	プラント運転中	
		漏えい試験		10F	—	2021年度			
		機能・性能試験		10F	—	2021年度			
	IV-WE-422 濃度計ブリズム洗浄蒸気逆止弁	分解点検	低	10Y	—	—	SN1-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中 第26回定検で取替	
	IV-WE-435 窒素供給逆止弁	分解点検	低	10Y	—	—	SN1-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中 第25回定検で取替	
	IV-WE-475 薬品注入ポンプ出口逆止弁	分解点検	低	10Y	—	2021年度	SN1-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中	
	洗浄排水高濃縮装置 1式	分解・開放点検	低	3Y, 5Y	—	2022年度		プラント運転中	
	IV-WE-524 コンデンサ安全弁	IV-WE-524 コンデンサ安全弁	取替	低	10Y	—	2022年度	SN1-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
			漏えい試験		10F	—	2022年度		
			機能・性能試験		10F	—	2022年度		
	IV-WE-520 窒素ガス供給ライン入口逆止弁	分解点検	低	10Y	—	2022年度	SN1-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中	
	1 A 使用済樹脂貯蔵タンク	外観点検	低	1C	○	26			
	1 B 使用済樹脂貯蔵タンク	外観点検	低	1C	○	26			
	1 C 使用済樹脂貯蔵タンク	外観点検	低	1C	○	26			
	1 D 使用済樹脂貯蔵タンク	外観点検	低	1C	○	26			
	1 E 使用済樹脂貯蔵タンク	外観点検	低	1C	○	26			
	1 F 使用済樹脂貯蔵タンク	外観点検	低	1C	○	26			
	1 G 使用済樹脂貯蔵タンク	外観点検	低	1C	○	26			
	1 H 使用済樹脂貯蔵タンク	外観点検	低	1C	○	26			
1 J 使用済樹脂貯蔵タンク	外観点検	低	1C	○	26				
IV-WS-074A 1 A S R S T安全弁	IV-WS-074A 1 A S R S T安全弁	分解点検	低	10Y	—	2017年度	SN1-86 1次系安全弁検査	プラント運転中	
		漏えい試験		10F	—	2017年度			
		機能・性能試験		10F	—	2017年度			
IV-WS-074B 1 B S R S T安全弁	IV-WS-074B 1 B S R S T安全弁	分解点検	低	10Y	—	2017年度	SN1-86 1次系安全弁検査	プラント運転中	
		漏えい試験		10F	—	2017年度			
		機能・性能試験		10F	—	2017年度			
IV-WS-074C 1 C S R S T安全弁	IV-WS-074C 1 C S R S T安全弁	分解点検	低	10Y	—	2017年度	SN1-86 1次系安全弁検査	プラント運転中	
		漏えい試験		10F	—	2017年度			
		機能・性能試験		10F	—	2017年度			
IV-WS-074D 1 D S R S T安全弁	IV-WS-074D 1 D S R S T安全弁	分解点検	低	10Y	—	2017年度	SN1-86 1次系安全弁検査	プラント運転中	
		漏えい試験		10F	—	2017年度			
		機能・性能試験		10F	—	2017年度			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( )内は適用する設備診断技術
	IV-WS-074E 1 E S R S T安全弁	分解点検	低	10Y	—	2017年度	SN1-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
		漏えい試験		10F	—	2017年度		
		機能・性能試験		10F	—	2017年度		
	IV-WS-074F 1 F S R S T安全弁	分解点検	低	10Y	—	2017年度	SN1-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
		漏えい試験		10F	—	2017年度		
		機能・性能試験		10F	—	2017年度		
	IV-WS-074G 1 G S R S T安全弁	分解点検	低	10Y	—	2018年度	SN1-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
		漏えい試験		10F	—	2018年度		
		機能・性能試験		10F	—	2018年度		
	IV-WS-074H 1 H S R S T安全弁	分解点検	低	10Y	—	2018年度	SN1-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
		漏えい試験		10F	—	2018年度		
		機能・性能試験		10F	—	2018年度		
	IV-WS-074J 1 J S R S T安全弁	分解点検	低	10Y	—	2018年度	SN1-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
		漏えい試験		10F	—	2018年度		
		機能・性能試験		10F	—	2018年度		
	IV-WS-054 1号 S R S T室素供給逆止弁	分解点検	低	10Y	—	—	SN1-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中 第26回定検で取替
	セメント固化装置 1式	分解点検他	低	1Y~10Y	○	2022年度		プラント運転中 今回、1Y、2Y、3Y、5Yで実施
	ペイラ装置 1式	分解点検他	低	1Y~10Y	○	2022年度		プラント運転中 今回、1Y、2Y、3Y、10Yで実施
放射性廃棄物の廃棄施設 (原子炉格納容器本体外の廃棄物貯蔵設備 又は廃棄物処理設備からの流体状の放射性 廃棄物の漏えい検出装置又は自動警報装 置)	補助建屋サンプタンク水位計	機能・性能試験	低	1C	○	26	SN1-69 流体状の放射性廃棄物の漏えいの検出装置及び警報装 置機能検査	
	廃液貯蔵タンク室漏えい検出装置	機能・性能試験	低	1C	○	26		
	冷却材貯蔵タンク室漏えい検出装置	機能・性能試験	低	1C	○	26		
	A, B, C, D, E, F, G, H, J 使用済樹脂貯蔵タンク室漏えい検出装置	機能・性能試験	低	1C	○	26		
	燃料取扱建屋サンプタンク水位計	機能・性能試験	低	1C	○	26		
放射線管理施設 (放射線管理用計測装置)	格納容器内高レンジエリアモニタ 4台	特性試験	高	13M	○	26	SN1-209 エリアモニタ機能検査	
	1. エリアモニタ 14台 2. プロセスモニタ 20台	特性試験	低	13M	○	26	SN1-77 放射線監視装置機能検査	
		機能・性能試験		1C	○	26		
	周辺モニタリング設備 1. モニタリングポスト 3台 2. モニタリングステーション 2台 3. 移動式モニタリング設備(フィールドモニタ) 1台	特性試験	低	13M	○	26	SN1-63 野外モニタ機能検査	



機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
放射線管理施設 (換気設備)	1V-HC-303A 1 A C/V水素バージ用空気入口弁（外隔離弁）	駆動部点検	高	130M	○	2 1	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 3		
		機能・性能試験		10C	—	2 3		
	1V-HC-303B 1 B C/V水素バージ用空気入口弁（外隔離弁）	駆動部点検	高	130M	—	2 3	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 3		
		機能・性能試験		10C	—	2 3		
	格納容器空調装置	機能・性能試験	高	1C	○	2 6	SN1-78 1次系換気空調設備検査	
	1 A 格納容器給気ファン	分解点検	低	8Y	—	2 0 1 8年度		プラント運転中
	1 A 格納容器給気ファン用電動機	簡易点検	低	1C	○	2 6		
		分解点検		4Y	—	2 0 2 0年度		
	1 B 格納容器給気ファン	分解点検	低	8Y	○	2 0 1 5年度		プラント運転中
	1 B 格納容器給気ファン用電動機	簡易点検	低	1C	○	2 6		
		分解点検		4Y	○	2 0 1 9年度		
	1 A 格納容器排気ファン	分解点検	低	6Y	—	2 0 1 8年度		プラント運転中
	1 A 格納容器排気ファン用電動機	簡易点検	低	1C	○	2 6		
		分解点検		4Y	—	2 0 2 0年度		
	1 B 格納容器排気ファン	分解点検	低	6Y	—	2 0 1 9年度		プラント運転中
	1 B 格納容器排気ファン用電動機	簡易点検	低	1C	○	2 6		
		分解点検		4Y	—	2 0 2 1年度		
	1 A 格納容器給気ユニット	開放点検	低	4Y	○	2 0 1 9年度		プラント運転中
	1 B 格納容器給気ユニット	開放点検	低	4Y	○	2 0 1 9年度		プラント運転中
	1 A 格納容器排気フィルタユニット	開放点検	低	4Y	—	2 0 2 0年度		プラント運転中
		機能・性能試験		5C	○	2 2		
	1 B 格納容器排気フィルタユニット	開放点検	低	4Y	—	2 0 2 1年度		プラント運転中
		機能・性能試験		5C	○	2 2		
	1V-VS-053 1号 格納容器給気外側隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	2 6		
		分解点検		130M	—	2 6		
	1V-VS-054 1号 格納容器給気内側隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	2 5		
		分解点検		130M	—	2 5		
	1V-VS-061 1号 格納容器排気内側隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	2 5		
分解点検		130M		—	2 5			

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
IV-VS-062 1号 格納容器排気外側隔離弁		駆動部点検	高	130M	—	2 6		
		分解点検		130M	—	2 6		
IV-VS-071 1号 格納容器内作業用排気内側隔離弁		駆動部点検	高	130M	—	2 4		
		分解点検		130M	—	2 4		
IV-VS-072 1号 格納容器内作業用排気外側隔離弁		駆動部点検	高	130M	—	2 4		
		分解点検		130M	—	2 4		
ID-VS-063A 1 A 格納容器排気ファン出口ダンパ		駆動部点検	高	52M	—	2 4		
ID-VS-063B 1 B 格納容器排気ファン出口ダンパ		駆動部点検	高	52M	—	2 6		
格納容器再循環装置		機能・性能試験	低	1C	○	2 6	SN1-78 1次系換気空調設備検査	
格納容器空気浄化装置		機能・性能試験	低	1C	○	2 6	SN1-78 1次系換気空調設備検査	
1 A 格納容器空気浄化ファン		分解点検	低	78M	—	2 6		
1 A 格納容器空気浄化ファン用電動機		簡易点検	低	1C	○	2 6		
		分解点検		78M	—	2 6		
1 B 格納容器空気浄化ファン		分解点検	低	78M	—	2 2		
1 B 格納容器空気浄化ファン用電動機		簡易点検	低	1C	○	2 6		
		分解点検		78M	—	2 6		
1 A 格納容器空気浄化フィルタユニット		開放点検	低	26M	—	2 6		
		機能・性能試験		2C	○	2 5		
1 B 格納容器空気浄化フィルタユニット		開放点検	低	26M	—	2 6		
		機能・性能試験		2C	—	2 6		
原子炉キャビティ換気装置		機能・性能試験	低	1C	○	2 6	SN1-78 1次系換気空調設備検査	
1号 キャビティ給気ファン		分解点検	低	65M	○	2 2		
1号 キャビティ給気ファン用電動機		簡易点検	低	1C	○	2 6		
		分解点検		52M	—	2 4		
1号 キャビティ排気ファン		分解点検	低	65M	○	2 2		
1号 キャビティ排気ファン用電動機		簡易点検	低	1C	○	2 6		
		分解点検		52M	—	2 4		
事故後サンプリングエリア空調系		機能・性能試験	高	1C	○	2 6	SN1-78 1次系換気空調設備検査	
ID-VS-365 1号 格納容器排気筒放出第1ダンパ		駆動部点検	高	65M	—	2 3		
ID-VS-366 1号 格納容器排気筒放出第2ダンパ		駆動部点検	高	65M	—	2 3		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
IV-VS-104A 1 A アニユラス空気浄化よう素除去フィルタユニットバイパス弁		駆動部点検	高	130M	—	2 3		
		分解点検		52M	—	2 6		
IV-VS-104B 1 B アニユラス空気浄化よう素除去フィルタユニットバイパス弁		駆動部点検	高	130M	—	2 2		
		分解点検		52M	○	2 3		
IV-DP-005A 1 A C/V圧力逃がし装置ドレンライン隔離弁		駆動部点検	高	130M	—	2 5	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 5		
		機能・性能試験		10C	—	2 5		
IV-DP-005B 1 B C/V圧力逃がし装置ドレンライン隔離弁		駆動部点検	高	130M	—	2 5	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 5		
		機能・性能試験		10C	—	2 5		
補助建屋空調装置		機能・性能試験	低	1C	○	2 6	SN1-78 1次系換気空調設備検査	
1 A 補助建屋給気ファン		簡易点検(油入替他)	低	2Y	○	2021年度		プラント運転中
		分解点検		5Y	—	2021年度		
1 A 補助建屋給気ファン用電動機		簡易点検	低	1C	○	2 6		プラント運転中
		分解点検		4Y	—	2020年度		
1 B 補助建屋給気ファン		簡易点検(油入替他)	低	2Y	○	2022年度		プラント運転中
		分解点検		5Y	○	2018年度		
1 B 補助建屋給気ファン用電動機		簡易点検	低	1C	○	2 6		プラント運転中
		分解点検		4Y	—	2021年度		
1 A 補助建屋排気ファン		簡易点検(油入替他)	低	2Y	○	2021年度		プラント運転中
		分解点検		5Y	—	2021年度		
1 A 補助建屋排気ファン用電動機		簡易点検	低	1C	○	2 6		プラント運転中
		分解点検		4Y	—	2020年度		
1 B 補助建屋排気ファン		簡易点検(油入替他)	低	2Y	○	2022年度		プラント運転中
		分解点検		5Y	○	2018年度		
1 B 補助建屋排気ファン用電動機		簡易点検	低	1C	○	2 6		プラント運転中
		分解点検		4Y	—	2021年度		
1 C 補助建屋排気ファン		簡易点検(油入替他)	低	2Y	○	2021年度		プラント運転中
		分解点検		5Y	—	2019年度		
1 C 補助建屋排気ファン用電動機		簡易点検	低	1C	○	2 6		プラント運転中
		分解点検		4Y	—	2022年度		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	1 A 補助建屋排気フィルタユニット	開放点検	低	4Y	○	2019年度		プラント運転中
		機能・性能試験		5C	○	22		
	1 B 補助建屋排気フィルタユニット	開放点検	低	4Y	—	2022年度		プラント運転中
		機能・性能試験		5C	○	22		
	1 A 補助建屋給気ユニット	開放点検	低	1Y	○	2022年度		プラント運転中
	1 B 補助建屋給気ユニット	開放点検	低	1Y	○	2022年度		プラント運転中
	安全補機室空調装置	機能・性能試験	高	1C	○	26	SV1-78 1次系換気空調設備検査	
	1 A 安全補機室給気ファン	分解点検	高	39M	—	26		
	1 A 安全補機室給気ファン用電動機	簡易点検	高	1C	○	26		(振動診断:切替毎) 第26回定検で取替
		分解点検		39M	—	—		
	1 B 安全補機室給気ファン	分解点検	高	39M	○	24		
	1 B 安全補機室給気ファン用電動機	簡易点検	高	1C	○	26		(振動診断:切替毎) 第27回定検で取替
		分解点検		39M	—	24		
	1号 安全補機室給気ユニット	開放点検	高	39M	○	24		
	1 A 安全補機室排気フィルタヒータ	一般点検(絶縁抵抗測定他)	高	1C	○	26		
	1 B 安全補機室排気フィルタヒータ	一般点検(絶縁抵抗測定他)	高	1C	○	26		
	ID-VS-203 1 A 安全補機室補助建屋側排気ダンパ	駆動部点検	高	78M	—	24		
	ID-VS-204 1 B 安全補機室補助建屋側排気ダンパ	駆動部点検	高	78M	—	26		
	ID-VS-301A 1 A 安全補機室給気ユニット入口ダンパ	駆動部点検	高	52M	○	23		
	ID-VS-301B 1 B 安全補機室給気ユニット入口ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	26		
	ID-VS-304A 1 A 安全補機室給気ファン入口ダンパ	駆動部点検	高	52M	○	23		
	ID-VS-304B 1 B 安全補機室給気ファン入口ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	26		
	ID-VS-305A 1 A 安全補機室給気ファン出口ダンパ	駆動部点検	高	52M	○	23		
	ID-VS-305B 1 B 安全補機室給気ファン出口ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	26		
	ID-VS-306A 1 A 安全補機室排気フィルタユニット入口ダンパ	駆動部点検	高	52M	○	23		
	ID-VS-306B 1 B 安全補機室排気フィルタユニット入口ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	26		
	IF-VS-Q1F 1 B 余熱除去ポンプ室排気防火ダンパ	機能点検	高	26M	—	26		
	1 A 安全補機開閉器室空調ファン	分解点検	高	52M	○	23		
	1 A 安全補機開閉器室空調ファン用電動機	分解点検	高	39M	—	26		第27回定検で取替
	1 B 安全補機開閉器室空調ファン	分解点検	高	52M	—	26		
1 B 安全補機開閉器室空調ファン用電動機	分解点検	高	39M	○	24			

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	1 A 安全補機開閉器室空調ユニット	開放点検	高	39M	○	2 4		
	1 B 安全補機開閉器室空調ユニット	開放点検	高	39M	—	2 6		
	ID-VS-532A 1 A 安全補機開閉器室連絡ダクト隔離ダンバ	駆動部点検	高	52M	—	2 6		
	ID-VS-532B 1 B 安全補機開閉器室連絡ダクト隔離ダンバ	駆動部点検	高	52M	○	2 3		
	ID-VS-533A 1 A 安全補機開閉器室空調ファン入口ダンバ	駆動部点検	高	52M	—	2 6		
	ID-VS-533B 1 B 安全補機開閉器室空調ファン入口ダンバ	駆動部点検	高	52M	○	2 3		
	ID-VS-534A 1 A 安全補機開閉器室空調ファン出口ダンバ	駆動部点検	高	52M	—	2 6		
	ID-VS-534B 1 B 安全補機開閉器室空調ファン出口ダンバ	駆動部点検	高	52M	○	2 3		
	ID-VS-535A 1 A 安全補機開閉器室連絡ダクト隔離ダンバ	駆動部点検	高	52M	—	2 6		
	ID-VS-535B 1 B 安全補機開閉器室連絡ダクト隔離ダンバ	駆動部点検	高	52M	○	2 3		
	IF-VS-W2F 1 B インバータ室給気防火ダンバ	機能点検	高	52M	○	2 3		
	IF-VS-W29R1 1 B インバータ室排気第1防火ダンバ	機能点検	高	52M	○	2 3		
	IF-VS-W56F 1 A インバータ室給気防火ダンバ	機能点検	高	52M	○	2 3		
	IF-VS-W176F 1 B 安全補機開閉器室排気防火ダンバ	機能点検	高	52M	○	2 3		
	IF-VS-W193F 1 A 安全補機開閉器室排気防火ダンバ	機能点検	高	52M	○	2 3		
	IF-VS-W214F 1 B 安全補機開閉器室給気防火ダンバ	機能点検	高	52M	○	2 3		
	IF-VS-W235F 1 A 安全補機開閉器室給気防火ダンバ	機能点検	高	52M	○	2 3		
	中央制御室	漏えい試験	高	6F	—	2 5 (2号)	SX1-214 中央制御室の居住性確認検査	
	中央制御室空調装置	機能・性能試験	高	1C	○	2 6	SX1-78 1次系換気空調設備検査	
	1 A 中央制御室空調ファン	簡易点検（油入替他） 分解点検	高	26M 52M	— —	2 6 2 6		(振動診断：切替毎)
	1 A 中央制御室空調ファン用電動機	簡易点検 分解点検	高	1C 65M	○ —	2 6 —		(振動診断：切替毎) 第2 6回定検で取替
	1 B 中央制御室空調ファン	簡易点検（油入替他） 分解点検	高	26M 52M	○ ○	2 5 2 3		(振動診断：切替毎)
	1 B 中央制御室空調ファン用電動機	簡易点検 分解点検	高	1C 65M	○ —	2 6 2 3		(振動診断：切替毎)
	1 A 中央制御室循環ファン	分解点検	高	52M	—	2 6		
	1 A 中央制御室循環ファン用電動機	簡易点検 分解点検	高	1C 52M	○ —	2 6 2 6		第2 7回定検で取替
	1 B 中央制御室循環ファン	分解点検	高	52M	○	2 3		
	1 B 中央制御室循環ファン用電動機	簡易点検 分解点検	高	1C 52M	○ ○	2 6 2 3		

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	1 A 中央制御室空調ユニット	開放点検	高	39M	○	2 4		
	1 B 中央制御室空調ユニット	開放点検	高	39M	—	2 6		
	ID-VS-601A 1 A 中央制御室外気取入ダンバ	駆動部点検	高	65M	—	2 3		
	ID-VS-601B 1 B 中央制御室外気取入ダンバ	駆動部点検	高	65M	—	2 4		
	ID-VS-602A 1 A 中央制御室外気取入事故時循環ダンバ	駆動部点検	高	65M	—	2 3		
	ID-VS-602B 1 B 中央制御室外気取入事故時循環ダンバ	駆動部点検	高	65M	—	2 4		
	ID-VS-607A 1 A 中央制御室空調ファン入口ダンバ	駆動部点検	高	65M	—	2 3		
	ID-VS-607B 1 B 中央制御室空調ファン入口ダンバ	駆動部点検	高	65M	—	2 4		
	ID-VS-608A 1 A 中央制御室空調ファン出口ダンバ	駆動部点検	高	65M	—	2 3		
	ID-VS-608B 1 B 中央制御室空調ファン出口ダンバ	駆動部点検	高	65M	—	2 4		
	ID-VS-609A 1 A 中央制御室循環ファン入口ダンバ	駆動部点検	高	65M	—	2 3		
	ID-VS-609B 1 B 中央制御室循環ファン入口ダンバ	駆動部点検	高	65M	—	2 4		
	ID-VS-610A 1 A 中央制御室循環ファン出口ダンバ	駆動部点検	高	65M	—	2 3		
	ID-VS-610B 1 B 中央制御室循環ファン出口ダンバ	駆動部点検	高	65M	—	2 4		
	ID-VS-613A 1 A 中央制御室排気ファン入口ダンバ	駆動部点検	高	52M	○	2 3		
	ID-VS-613B 1 B 中央制御室排気ファン入口ダンバ	駆動部点検	高	52M	—	2 6		
	IF-VS-U117F 1号 配線処理室給気系防火ダンバ	機能点検	高	39M	—	2 6		
	IF-VS-U139F 1号 中央制御室給気系防火ダンバ	機能点検	高	39M	—	2 6		
	IF-VS-U148F 1号 一次系継電器室入口給気系防火ダンバ	機能点検	高	39M	—	2 6		
	中央制御室非常用循環系	機能・性能試験	高	1C	○	2 6	SN1-40 中央制御室非常用循環系機能検査	
	1 A 中央制御室非常用循環ファン	分解点検	高	78M	—	2 4		
	1 A 中央制御室非常用循環ファン用電動機	簡易点検	高	1C	○	2 6		(振動診断: 1ヶ月) 第27回定検で取替
		分解点検		78M	—	2 4		
	1 B 中央制御室非常用循環ファン	分解点検	高	78M	—	2 6		
	1 B 中央制御室非常用循環ファン用電動機	簡易点検	高	1C	○	2 6		(振動診断: 1ヶ月) 第26回定検で取替
		分解点検		78M	—	—		
	1号 中央制御室非常用循環フィルタユニット	開放点検	高	39M	○	2 4		
		機能・性能試験		1C	○	2 6		
	ID-VS-603A 1 A 中央制御室外気取入事故時切換ダンバ	駆動部点検	高	65M	—	2 3		
	ID-VS-603B 1 B 中央制御室外気取入事故時切換ダンバ	駆動部点検	高	65M	—	2 4		
	ID-VS-604A 1 A 中央制御室外気取入事故時循環ダンバ	駆動部点検	高	65M	—	2 3		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	ID-VS-604B 1 B 中央制御室外気取入事故時循環ダンバ	駆動部点検	高	65M	—	2 4		
	ID-VS-605A 1 A 中央制御室非常用循環ファン入口ダンバ	駆動部点検	高	65M	—	2 4		
	ID-VS-605B 1 B 中央制御室非常用循環ファン入口ダンバ	駆動部点検	高	65M	○	2 2		
	ID-VS-606A 1 A 中央制御室非常用循環ファン出口ダンバ	駆動部点検	高	65M	—	2 4		
	ID-VS-606B 1 B 中央制御室非常用循環ファン出口ダンバ	駆動部点検	高	65M	○	2 2		
	ID-VS-611A 1 A 中央制御室通常時放出ダンバ	駆動部点検	高	65M	—	2 3		
	ID-VS-611B 1 B 中央制御室通常時放出ダンバ	駆動部点検	高	65M	—	2 4		
	ID-VS-612A 1 A 中央制御室事故時放出ダンバ	駆動部点検	高	52M	○	2 3		
	ID-VS-612B 1 B 中央制御室事故時放出ダンバ	駆動部点検	高	52M	—	2 4		
	ID-VS-614A 1 A 中央制御室排気ファン出口ダンバ	駆動部点検	高	52M	○	2 3		
	ID-VS-614B 1 B 中央制御室排気ファン出口ダンバ	駆動部点検	高	52M	—	2 6		
	IF-VS-V101F 1 A 中央制御室非常用循環ファン出口防火ダンバ	機能点検	高	26M	—	2 6		
	IF-VS-V118F 1 B 中央制御室非常用循環ファン出口防火ダンバ	機能点検	高	26M	—	2 6		
	IF-VS-V147F 1号 中央制御室非常用循環フィルタユニット入口第1防火ダンバ	機能点検	高	26M	—	2 6		
	1 A ディーゼル発電機室給気ファン	分解点検	高	65M	—	2 4		
	1 A ディーゼル発電機室給気ファン用電動機	分解点検	高	52M	—	2 4		
	1 B ディーゼル発電機室給気ファン	分解点検	高	65M	○	2 2		
	1 B ディーゼル発電機室給気ファン用電動機	分解点検	高	52M	—	—		第2 6回定検で取替
	1 C ディーゼル発電機室給気ファン	分解点検	高	65M	—	2 4		
	1 C ディーゼル発電機室給気ファン用電動機	分解点検	高	52M	—	2 4		
	1 D ディーゼル発電機室給気ファン	分解点検	高	65M	○	2 2		
	1 D ディーゼル発電機室給気ファン用電動機	分解点検	高	52M	—	—		第2 6回定検で取替
	ID-VS-401A 1 A ディーゼル発電機室給気ファン入口ダンバ	駆動部点検	高	39M	—	2 6		
	ID-VS-401B 1 B ディーゼル発電機室給気ファン入口ダンバ	駆動部点検	高	39M	—	2 5		
	ID-VS-401C 1 C ディーゼル発電機室給気ファン入口ダンバ	駆動部点検	高	39M	—	2 6		
	ID-VS-401D 1 D ディーゼル発電機室給気ファン入口ダンバ	駆動部点検	高	39M	—	2 5		
	ID-VS-402A 1 A ディーゼル発電機室排気ダンバ	駆動部点検	高	78M	—	2 6		
	ID-VS-402B 1 B ディーゼル発電機室排気ダンバ	駆動部点検	高	78M	—	2 6		
	使用済燃料ピット換気装置	機能・性能試験	低	1C	○	2 6	SN1-78 1次系換気空調設備検査	
	1号 使用済燃料ピット給気ファン	分解点検	低	6Y	—	2 0 2 1年度		プラント運転中
	1号 使用済燃料ピット給気ファン用電動機	簡易点検	低	1C	○	2 6		
		分解点検		3Y	—	2 0 2 1年度		プラント運転中

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( )内は適用する設備診断技術
	1 A 使用済燃料ピット排気ファン	分解点検	低	6Y	—	2020年度		プラント運転中
	1 A 使用済燃料ピット排気ファン用電動機	簡易点検	低	1C	○	26		
		分解点検		4Y	—	2022年度		プラント運転中
	1 B 使用済燃料ピット排気ファン	分解点検	低	6Y	—	2021年度		プラント運転中
	1 B 使用済燃料ピット排気ファン用電動機	簡易点検	低	1C	○	26		
		分解点検		4Y	○	2019年度		プラント運転中
	1号 使用済燃料ピット排気フィルタユニット	開放点検	低	39M	○	24		
		機能・性能試験		1C	○	26		
				5C	○	22		
	放射線管理室空調装置	機能・性能試験	低	1C	○	26	SN1-78 1次系換気空調設備検査	定検停止中又はプラント運転中
	1 A 放射線管理室給気ファン	分解点検	低	8Y	—	2016年度		プラント運転中
	1 A 放射線管理室給気ファン用電動機	簡易点検	低	1C	○	26		
		分解点検		4Y	—	2020年度		プラント運転中
	1 B 放射線管理室給気ファン	分解点検	低	8Y	—	2019年度		プラント運転中
	1 B 放射線管理室給気ファン用電動機	簡易点検	低	1C	○	26		
		分解点検		4Y	—	2022年度		プラント運転中
	1 A 放射線管理室排気ファン	分解点検	低	8Y	—	2016年度		プラント運転中
	1 A 放射線管理室排気ファン用電動機	簡易点検	低	1C	○	26		
		分解点検		4Y	—	2020年度		プラント運転中
	1 B 放射線管理室排気ファン	分解点検	低	8Y	—	2019年度		プラント運転中
	1 B 放射線管理室排気ファン用電動機	簡易点検	低	1C	○	26		
		分解点検		4Y	—	2022年度		プラント運転中
	1号 放射線管理室給気ユニット	開放点検	低	39M	○	24		
	1号 放射線管理室排気フィルタユニット	開放点検	低	39M	○	24		
		機能・性能試験		1C	○	26		
				5C	○	22		
	ベイヤ排気系	機能・性能試験	低	4F	—	2022年度	SN1-78 1次系換気空調設備検査	プラント運転中
	1号 ベイヤ排気ファン	分解点検	低	8Y	—	2020年度		プラント運転中
	1号 ベイヤ排気ファン用電動機	簡易点検	低	1C	○	26		
		分解点検		4Y	—	2022年度		プラント運転中
	1号 ベイヤ排気フィルタユニット	開放点検	低	4Y	—	2022年度		プラント運転中
	1 C 補助給水ポンプ室給気ファン	分解点検	高	52M	○	23		
	1 C 補助給水ポンプ室給気ファン用電動機	分解点検	高	52M	—	24		



機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	1 D 補助給水ポンプ室給気ファン	分解点検	高	52M	—	2 4		
	1 D 補助給水ポンプ室給気ファン用電動機	分解点検	高	52M	—	2 4		
	1 C 補助給水ポンプ室排気ファン	分解点検	高	52M	○	2 3		
	1 C 補助給水ポンプ室排気ファン用電動機	分解点検	高	52M	—	2 4		
	1 D 補助給水ポンプ室排気ファン	分解点検	高	52M	—	2 4		
	1 D 補助給水ポンプ室排気ファン用電動機	分解点検	高	52M	—	2 4		
	1D-VS-411C 1 C 補助給水ポンプ室給気ファン入口ダンパ	駆動部点検	高	65M	—	2 3		
	1D-VS-411D 1 D 補助給水ポンプ室給気ファン入口ダンパ	駆動部点検	高	65M	—	2 4		
	1D-VS-412C 1 C 補助給水ポンプ室排気ファン出口ダンパ	駆動部点検	高	65M	—	2 3		
	1D-VS-412D 1 D 補助給水ポンプ室排気ファン出口ダンパ	駆動部点検	高	65M	—	2 4		
	1F-VS-1C169F 1 D 補助給水ポンプ室排気ファン出口第2防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 6		
	1F-VS-1C179F 1 C 補助給水ポンプ室排気ファン出口第1防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 6		
	1F-VS-1C181F 1 C 補助給水ポンプ室排気ファン出口第2防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 6		
	1F-VS-1C191F 1 C 補助給水ポンプ室排気ファン出口第3防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 6		
	1 A 制御用空気圧縮機室給気ファン	分解点検	高	52M	—	2 6		
	1 A 制御用空気圧縮機室給気ファン用電動機	分解点検	高	52M	—	—		第2 6回定検で取替
	1 B 制御用空気圧縮機室給気ファン	分解点検	高	52M	○	2 3		
	1 B 制御用空気圧縮機室給気ファン用電動機	分解点検	高	52M	—	2 3		第2 7回定検で取替
	1 A 制御用空気圧縮機室排気ファン	分解点検	高	52M	—	2 6		
	1 A 制御用空気圧縮機室排気ファン用電動機	分解点検	高	52M	—	—		第2 6回定検で取替
	1 B 制御用空気圧縮機室排気ファン	分解点検	高	52M	○	2 3		
	1 B 制御用空気圧縮機室排気ファン用電動機	分解点検	高	52M	—	2 3		第2 7回定検で取替
	1D-VS-431A 1 A 制御用空気圧縮機室給気ファン入口ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	2 6		
	1D-VS-431B 1 B 制御用空気圧縮機室給気ファン入口ダンパ	駆動部点検	高	52M	○	2 3		
	1D-VS-432A 1 A 制御用空気圧縮機室給気ファン出口ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	2 6		
	1D-VS-432B 1 B 制御用空気圧縮機室給気ファン出口ダンパ	駆動部点検	高	52M	○	2 3		
	1D-VS-433A 1 A 制御用空気圧縮機室排気ファン入口ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	2 6		
	1D-VS-433B 1 B 制御用空気圧縮機室排気ファン入口ダンパ	駆動部点検	高	52M	○	2 3		
	1D-VS-434A 1 A 制御用空気圧縮機室排気ファン出口ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	2 6		
	1D-VS-434B 1 B 制御用空気圧縮機室排気ファン出口ダンパ	駆動部点検	高	52M	○	2 3		
	1F-VS-T272F 1 B 制御用空気圧縮機室排気ファン出口防火ダンパ	機能点検	高	52M	○	2 3		
	1F-VS-T290F 1 A 制御用空気圧縮機室排気ファン出口防火ダンパ	機能点検	高	52M	○	2 3		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( )内は適用する設備診断技術
1 A 空調用冷凍機		簡易点検(油入替他)	高	13M	○	2 6		
		分解点検		65M	○	2 2		
		非破壊試験		39M	○	2 4		
1 A 空調用冷凍機用電動機		分解点検	高	65M	○	2 2		
1 B 空調用冷凍機		簡易点検(油入替他)	高	13M	○	2 6		
		分解点検		65M	—	2 3		
		非破壊試験		39M	—	2 5		
1 B 空調用冷凍機用電動機		分解点検	高	65M	—	2 3		
1 C 空調用冷凍機		簡易点検(油入替他)	高	13M	○	2 6		
		分解点検		65M	—	2 5		
		非破壊試験		39M	—	2 5		
1 C 空調用冷凍機用電動機		分解点検	高	65M	—	2 5		
1 D 空調用冷凍機		簡易点検(油入替他)	高	13M	○	2 6		
		分解点検		65M	—	2 6		
		非破壊試験		39M	—	2 6		
1 D 空調用冷凍機用電動機		分解点検	高	65M	—	2 6		
1 A 空調用冷水ポンプ		簡易点検(油入替他)	高	13M	○	2 6		(振動診断:切替毎)
		分解点検		52M	—	2 6		
1 A 空調用冷水ポンプ用電動機		分解点検	高	52M	—	2 4		(振動診断:切替毎)
1 B 空調用冷水ポンプ		簡易点検(油入替他)	高	13M	○	2 6		(振動診断:切替毎)
		分解点検		52M	—	2 6		
1 B 空調用冷水ポンプ用電動機		分解点検	高	52M	—	2 4		(振動診断:切替毎)
1 C 空調用冷水ポンプ		簡易点検(油入替他)	高	13M	○	2 6		(振動診断:切替毎)
		分解点検		52M	○	2 3		
1 C 空調用冷水ポンプ用電動機		分解点検	高	52M	—	—		(振動診断:切替毎) 第2 6回定検で取替
1 D 空調用冷水ポンプ		簡易点検(油入替他)	高	13M	○	2 6		(振動診断:切替毎)
		分解点検		52M	○	2 3		
1 D 空調用冷水ポンプ用電動機		分解点検	高	52M	—	—		(振動診断:切替毎) 第2 6回定検で取替
1 A 空調用冷水膨張タンク		外観点検	高	1C	○	2 6		
1 B 空調用冷水膨張タンク		外観点検	高	1C	○	2 6		
1 A 空調用冷水膨張タンクバキュームリリース弁		取替	低	130M	—	2 2	SN1-88 1次系真空破壊弁検査	
1 B 空調用冷水膨張タンクバキュームリリース弁		取替	低	130M	—	2 2	SN1-88 1次系真空破壊弁検査	

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( )内は適用する設備診断技術
	IV-CH-353 1号 DRPI 盤冷水系入口C/V隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	2 5	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 5		
		機能・性能試験		10C	—	2 5		
	IV-CH-360 1号 DRPI 盤冷水系出口C/V隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	2 5	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 5		
		機能・性能試験		10C	—	2 5		
	IV-CH-253A 1A 空調用冷水膨張タンク逃がし弁	分解点検	低	130M	—	2 2	SN1-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
	IV-CH-253B 1B 空調用冷水膨張タンク逃がし弁	分解点検	低	130M	—	2 2	SN1-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
	IV-CH-358 1号 制御棒位置指示装置盤冷却ユニット逃がし弁	取替	低	130M	—	2 2	SN1-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
	I-TCV-2780 1A SWGR室空調ユニット冷水量制御弁	駆動部点検	高	130M	—	2 1		
		分解点検		130M	—	2 1		
	I-TCV-2790 1B SWGR室空調ユニット冷水量制御弁	駆動部点検	高	130M	—	2 1		
分解点検		130M		—	2 1			
I-TCV-2847 1A 中央制御室空調ユニット冷水量制御弁	駆動部点検	高	143M	—	2 1			
	分解点検		143M	—	2 1			
I-TCV-2857 1B 中央制御室空調ユニット冷水量制御弁	駆動部点検	高	130M	—	2 1			
	分解点検		130M	—	2 1			
原子炉格納施設 (原子炉格納容器)	T信号により隔離される弁 73個 P信号により隔離される弁 8個	機能・性能試験	高	1C	○	2 6	SN1-45 原子炉格納容器隔離弁機能検査	
		漏えい試験	高	3C	—	2 5	SN1-43 原子炉格納容器全体漏えい率検査	
	外観点検(フェラシールド含む)	1C		○	2 6			
	通常用エアロック	漏えい試験	高	1C	○	2 6	SN1-44 原子炉格納容器局部漏えい率検査	定期事業者検査は3Cで2回実施
		開放点検		13M	○	2 6		
		分解点検(タイミングア及び駆動部)		65M	—	2 4		
	非常用エアロック	漏えい試験	高	1C	○	2 6	SN1-44 原子炉格納容器局部漏えい率検査	定期事業者検査は3Cで2回実施
		開放点検		13M	○	2 6		
		分解点検(タイミングア及び駆動部)		65M	—	2 4		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( )内は適用する設備診断技術
	アニュラスシール	外観点検	高	1C	○	2 6		
		機能・性能試験		1C	○	2 6		
	機器搬入口	漏えい試験	高	1C	○	2 6	SN1-44 原子炉格納容器局部漏えい率検査	定期事業者検査は3 Cで2回実施
		開放点検		13M	○	2 6		
	配管貫通部 2 9 個 電線貫通部 5 2 個	漏えい試験	高	1C	○	2 6	SN1-44 原子炉格納容器局部漏えい率検査	定期事業者検査は3 Cで2回実施
		開放点検		13M	○	2 6		
	燃料移送管	漏えい試験	高	1C	○	2 6	SN1-44 原子炉格納容器局部漏えい率検査	定期事業者検査は3 Cで2回実施
		開放点検		13M	○	2 6		
	原子炉格納容器隔離弁 8 7 個	漏えい試験	高	1C	○	2 6	SN1-44 原子炉格納容器局部漏えい率検査	定期事業者検査は3 Cで2回実施
	1V-PP-005 1号 C/V貫通部加圧試験装置第1安全弁	分解点検	低	130M	—	2 2	SN1-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
	1V-PP-009 1号 C/V貫通部加圧試験装置第2安全弁	分解点検	低	130M	—	2 2	SN1-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
1V-PP-031 1号 C/V貫通部加圧試験装置電線PEN加圧ライン安全弁	分解点検	低	130M	—	2 2	SN1-86 1次系安全弁検査		
	漏えい試験		10C	—	2 2			
	機能・性能試験		10C	—	2 2			
原子炉格納施設 (圧力低減設備その他の安全設備)	原子炉格納容器スプレイ系及び代替原子炉格納容器スプレイ系 格納容器スプレイポンプ 2 台 常設電動注入ポンプ モード切替弁 8 個	機能・性能試験	高	1C	○	2 6	SN1-48 原子炉格納容器安全系機能検査	
	1 A 格納容器スプレイポンプ	簡易点検(油入替他)	高	13M	○	2 6	SN1-49 原子炉格納容器安全系ポンプ分解検査 SN1-203 その他原子炉注水系ポンプ分解検査	(振動診断: 1ヶ月)
		分解点検		130M	—	2 1		
	1 A 格納容器スプレイポンプ用電動機	簡易点検	高	1C	○	2 6		(振動診断: 1ヶ月)
		普通点検		39M	—	2 6		
		分解点検		78M	—	2 6		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( )内は適用する設備診断技術
1 B 格納容器スプレイポンプ		簡易点検(油入替他)	高	13M	○	2 6	SN1-49 原子炉格納容器安全系ポンプ分解検査	(振動診断: 1ヶ月)
		分解点検		130M	—	2 0		
1 B 格納容器スプレイポンプ用電動機		簡易点検	高	1C	○	2 6		(振動診断: 1ヶ月)
		普通点検		39M	○	2 4		
		分解点検		78M	○	2 4		
1 A 格納容器スプレイ冷却器		開放点検	高	130M	—	2 4		
1 B 格納容器スプレイ冷却器		開放点検	高	130M	—	2 5		
1号 よう素除去薬品タンク		開放点検	高	130M	—	2 0		
ICPT1-V-4A よう素除去薬品タンクバキュームリリーフ弁		分解点検	低	130M	—	2 0	SN1-88 1次系真空破壊弁検査	
ICPT1-V-4B よう素除去薬品タンクバキュームリリーフ弁		分解点検	低	130M	—	2 0	SN1-88 1次系真空破壊弁検査	
IV-CP-001A 1 A スプレイポンプ供給弁		駆動部点検	高	130M	—	1 8		
		分解点検		130M	—	1 8		
		電動機簡易点検		2C	○	2 5		
		電動機分解点検		143M	—	1 7		
IV-CP-001B 1 B スプレイポンプ供給弁		駆動部点検	高	130M	—	1 8		
		分解点検		130M	—	1 8		
		電動機簡易点検		2C	○	2 5		
		電動機分解点検		143M	—	1 7		
IV-CP-003A 1 A C S S C/V再循環弁(外隔離弁)		駆動部点検	高	130M	—	2 3		
		分解点検		130M	—	2 3		
		電動機簡易点検		2C	○	2 5		
		電動機分解点検		130M	—	2 3		
IV-CP-003B 1 B C S S C/V再循環弁(外隔離弁)		駆動部点検	高	130M	—	2 1		
		分解点検		130M	—	2 1		
		電動機簡易点検		2C	—	2 6		
		電動機分解点検		130M	—	2 2		
IV-CP-024A 1 A スプレイクーラ出口弁(外隔離弁)		駆動部点検	高	130M	—	2 3	SN1-50 原子炉格納容器安全系主要弁分解検査	
		分解点検		130M	—	2 4		
		電動機分解点検		130M	—	2 3		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( )内は適用する設備診断技術
IV-CP-024B 1 B スプレイクーラ出口弁 (外隔離弁)		駆動部点検	高	130M	—	2 1	SN1-50 原子炉格納容器安全系主要弁分解検査	
		分解点検		130M	—	2 4		
		電動機分解点検		130M	—	2 2		
IV-CP-054A 1 A よう素除去薬注弁		駆動部点検	高	130M	—	1 8	SN1-50 原子炉格納容器安全系主要弁分解検査	
		分解点検		130M	—	1 8		
		電動機分解点検		130M	—	1 8		
IV-CP-054B 1 B よう素除去薬注弁		駆動部点検	高	130M	—	1 8	SN1-50 原子炉格納容器安全系主要弁分解検査	
		分解点検		130M	—	1 8		
		電動機分解点検		130M	—	1 8		
IV-CP-068 1号 よう素除去薬品タンク安全弁		分解点検	低	130M	—	2 0	SN1-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 0		
		機能・性能試験		10C	—	2 0		
IV-CP-072 AM用C S S スプレイライン逃がし弁		分解点検	低	130M	—	2 1	SN1-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
IV-CP-060A 1 A よう素除去薬注逆止弁		分解点検	高	130M	—	2 4	SN1-87 1次系逆止弁検査	
IV-CP-060B 1 B よう素除去薬注逆止弁		分解点検	高	130M	—	2 1	SN1-87 1次系逆止弁検査	
IV-CP-002A 1 A R W S Tースプレイポンプ供給側逆止弁		分解点検	高	130M	—	2 3		
IV-CP-002B 1 B R W S Tースプレイポンプ供給側逆止弁		分解点検	高	130M	—	2 0		
IV-CP-014A 1 A スプレイポンプ出口逆止弁		分解点検	高	130M	—	1 9		
IV-CP-014B 1 B スプレイポンプ出口逆止弁		分解点検	高	130M	—	2 0		
IV-CP-026A 1 A スプレイライン逆止弁 (内隔離弁)		分解点検	高	130M	—	2 3		
IV-CP-026B 1 B スプレイライン逆止弁 (内隔離弁)		分解点検	高	130M	—	2 4		
IV-CP-029A 1 A C S S - C/V再循環ライン逆止弁		分解点検	高	130M	○	1 7		
IV-CP-029B 1 B C S S - C/V再循環ライン逆止弁		分解点検	高	130M	—	1 8		
IV-CP-070 AM用消火水注入ラインスプレイ系側第1仕切弁		分解点検	高	130M	—	2 1		
IV-CP-071 AM用消火水注入ライン逆止弁		分解点検	高	130M	—	2 1		
IV-RM-001 1号 格納容器空気サンプル取出弁 (内隔離弁)		駆動部点検	高	130M	—	2 1		
		分解点検		130M	—	2 1		
IV-RM-002 1号 格納容器空気サンプル取出弁 (外隔離弁)		駆動部点検	高	130M	—	2 1		
		分解点検		130M	—	2 1		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( )内は適用する設備診断技術
	IV-RM-016 1号 格納容器空気サンプル戻りライン隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	2 1		
		分解点検		130M	—	2 1		
	IV-IG-002 1号 1 C 1 G S格納容器第1 隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	2 2		
		分解点検		130M	—	2 2		
	IV-FS-503 1号 消火用水格納容器入口弁 (外隔離弁)	駆動部点検	高	130M	○	2 1	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	○	2 1		
		機能・性能試験		10C	○	2 1		
		電動機分解点検		143M	—	2 1		
	IV-GF-605 1号 R C P用CO2 消火設備C/V 隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	2 2		
		分解点検		130M	—	2 2		
	IV-FS-504 1号 消火用水格納容器入口逆止弁 (内隔離弁)	分解点検	高	130M	—	2 2	SN1-87 1次系逆止弁検査	
	IV-FS-671 AM用消火水注入ライン第1 隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	2 6		
		分解点検		130M	—	2 6		
		電動機分解点検		130M	—	2 6		
	IV-FS-672 AM用消火水注入ライン第2 隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	2 6		
		分解点検		130M	—	2 6		
		電動機分解点検		130M	—	2 6		
	1 B 試料採取設備サンプル冷却器	外観点検	高	1C	○	2 6		
	1 C 試料採取設備サンプル冷却器	外観点検	高	1C	○	2 6		
	IV-SS-503 1号 加圧器蒸気部サンプル弁 (内隔離弁)	駆動部点検	高	130M	—	2 4	SN1-85 1次系弁検査	
分解点検		130M		○	2 1			
機能・性能試験		10C		○	2 1			
IV-SS-504 1号 加圧器蒸気部サンプル弁 (外隔離弁)	駆動部点検	高	130M	—	2 2	SN1-85 1次系弁検査		
	分解点検		130M	—	2 2			
	機能・性能試験		10C	—	2 2			
IV-SS-518 1号 加圧器液相部サンプル弁 (内隔離弁)	駆動部点検	高	130M	—	2 2	SN1-85 1次系弁検査	第2 3回定検で取替	
	分解点検		130M	—	—			
	機能・性能試験		10C	—	—			
IV-SS-519 1号 加圧器液相部サンプル弁 (外隔離弁)	駆動部点検	高	130M	—	2 1	SN1-85 1次系弁検査	第2 3回定検で取替	
	分解点検		130M	—	—			
	機能・性能試験		10C	—	—			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( )内は適用する設備診断技術
	IV-SS-534 1号 Cループ高温側サンプル弁(外隔離弁)	駆動部点検	高	130M	—	2 2	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
	IV-SS-553A 1 A 蓄圧タンクサンプル弁(内隔離弁)	駆動部点検	高	130M	—	2 2	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	○	2 1		
		機能・性能試験		10C	○	2 1		
	IV-SS-553B 1 B 蓄圧タンクサンプル弁(内隔離弁)	駆動部点検	高	130M	—	2 5	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 5		
		機能・性能試験		10C	—	2 5		
	IV-SS-553C 1 C 蓄圧タンクサンプル弁(内隔離弁)	駆動部点検	高	130M	—	2 2	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
	IV-SS-554 1号 蓄圧タンクサンプル弁(外隔離弁)	駆動部点検	高	130M	—	2 2	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	○	2 1		
		機能・性能試験		10C	○	2 1		
	IV-SS-561 1号 Bループ高温側サンプル弁(内隔離弁)	駆動部点検	高	130M	—	2 1	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
		電動機分解点検		130M	—	2 1		
	IV-SS-564 1号 Cループ高温側サンプル弁(内隔離弁)	駆動部点検	高	130M	—	—	SN1-85 1次系弁検査	第2回定検で取替
		分解点検		130M	—	—		
		機能・性能試験		10C	—	—		
		電動機分解点検		130M	—	—		
	IV-SS-661A 1 A 自動遠隔試料採取装置C/V戻り弁(外隔離弁)	駆動部点検	高	130M	—	2 5	SN1-85 1次系弁検査	
分解点検		130M		—	2 5			
機能・性能試験		10C		—	2 5			
IV-SS-661B 1 B 自動遠隔試料採取装置C/V戻り弁(外隔離弁)	駆動部点検	高	130M	—	2 6	SN1-85 1次系弁検査		
	分解点検		130M	—	2 6			
	機能・性能試験		10C	—	2 6			



機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	IV-SS-675A 1 A C/V 雰囲気サンプル取出弁 (内隔離弁)	駆動部点検	高	130M	—	2 2	SN1-85 1 次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
		電動機分解点検		130M	—	2 5		
	IV-SS-675B 1 B C/V 雰囲気サンプル取出弁 (内隔離弁)	駆動部点検	高	130M	—	2 2	SN1-85 1 次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
		電動機分解点検		130M	—	2 5		
	IV-SS-676A 1 A C/V 雰囲気サンプル取出弁 (外隔離弁)	駆動部点検	高	130M	—	2 5	SN1-85 1 次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 5		
		機能・性能試験		10C	—	2 5		
	IV-SS-676B 1 B C/V 雰囲気サンプル取出弁 (外隔離弁)	駆動部点検	高	130M	—	2 3	SN1-85 1 次系弁検査	
分解点検		130M		—	2 3			
機能・性能試験		10C		—	2 3			
IV-SS-679A 1 A C/V 雰囲気サンプル戻り弁 (外隔離弁)	駆動部点検	高	130M	—	2 5	SN1-85 1 次系弁検査		
	分解点検		130M	—	2 5			
	機能・性能試験		10C	—	2 5			
IV-SS-679B 1 B C/V 雰囲気サンプル戻り弁 (外隔離弁)	駆動部点検	高	130M	—	2 3	SN1-85 1 次系弁検査		
	分解点検		130M	—	2 3			
	機能・性能試験		10C	—	2 3			
IV-SS-538A 1 A RHR ループサンプル隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	2 2			
	分解点検		130M	—	2 2			
IV-SS-538B 1 B RHR ループサンプル隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	2 4			
	分解点検		130M	—	2 4			
IV-SS-649A 1 A 1 次冷却材サンプル元弁	駆動部点検	高	130M	—	2 2		第 2.3 回定検で取替	
	分解点検		130M	—	—			
IV-SS-649B 1 B 1 次冷却材サンプル元弁	駆動部点検	高	130M	—	2 4			
	分解点検		130M	—	2 4			
IV-SS-593 1 号 体積制御タンクサンプリング元弁	駆動部点検	低	130M	—	2 2	SN1-85 1 次系弁検査		
	分解点検		130M	—	2 2			
	機能・性能試験		10C	—	2 2			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( )内は適用する設備診断技術
IV-SS-602 1号 サンプル戻りライン逃がし弁		取替	低	130M	—	2 3	SN1-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 3		
		機能・性能試験		10C	—	2 3		
IV-SS-618 1号 加圧器蒸気部バージライン逃がし弁		取替	低	130M	—	—	SN1-86 1次系安全弁検査	第23回定検にて設置
		漏えい試験		10C	—	—		
		機能・性能試験		10C	—	—		
IV-SS-915 RCS溶存水素計、溶存酸素計入口ライン逃がし弁(1,2号共用)		取替	低	130M	—	2 2	SN1-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
IV-SS-925 1号 RCS導電率計、PH計洗浄ライン逆止弁		分解点検	低	130M	—	2 2	SN1-87 1次系逆止弁検査	
IV-SS-928 RCS溶存水素計、溶存酸素計洗浄ライン逆止弁(1,2号共用)		分解点検	低	130M	—	2 2	SN1-87 1次系逆止弁検査	
1 A 格納容器再循環ファン		分解点検	低	52M	—	2 6		
1 A 格納容器再循環ファン用電動機		簡易点検	低	1C	○	2 6		
		分解点検		39M	—	2 5		
1 B 格納容器再循環ファン		分解点検	低	52M	○	2 3		
1 B 格納容器再循環ファン用電動機		簡易点検	低	1C	○	2 6		
		分解点検		39M	—	2 6		
1 C 格納容器再循環ファン		分解点検	低	52M	—	2 6		
1 C 格納容器再循環ファン用電動機		簡易点検	低	1C	○	2 6		
		分解点検		39M	—	2 5		
1 D 格納容器再循環ファン		分解点検	低	52M	○	2 3		
1 D 格納容器再循環ファン用電動機		簡易点検	低	1C	○	2 6		
		分解点検		39M	—	2 6		
1 A 格納容器再循環ユニット		開放点検	高	13M	○	2 6		
1 B 格納容器再循環ユニット		開放点検	高	13M	○	2 6		
1 C 格納容器再循環ユニット		開放点検	低	26M	—	2 6		
1 D 格納容器再循環ユニット		開放点検	低	26M	—	2 6		
アニュラス空気浄化系		機能・性能試験	高	1C	○	2 6	SN1-38 アニュラス循環排気系機能検査	
1 A アニュラス空気浄化ファン		分解点検	高	78M	—	2 4		
1 A アニュラス空気浄化ファン用電動機		簡易点検	高	1C	○	2 6		第26回定検で取替
		分解点検		78M	—	—		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( )内は適用する設備診断技術
	1 B アニュラス空気浄化ファン	分解点検	高	78M	—	2 6		
	1 B アニュラス空気浄化ファン用電動機	簡易点検	高	1C	○	2 6		第2 6回定検で取替
		分解点検		78M	—	—		
	1 A アニュラス空気浄化よう素除去フィルタユニット	開放点検	高	26M	○	2 5	SN1-39 アニュラス循環排気系フィルタ性能検査	
		機能・性能試験		2C	○	2 5		
	1 A アニュラス空気浄化フィルタヒータ	一般点検(絶縁抵抗測定)	高	1C	○	2 6		
	1 B アニュラス空気浄化よう素除去フィルタユニット	開放点検	高	26M	—	2 6	SN1-39 アニュラス循環排気系フィルタ性能検査	
		機能・性能試験		2C	—	2 6		
	1 B アニュラス空気浄化フィルタヒータ	一般点検(絶縁抵抗測定)	高	1C	○	2 6		
	1 A アニュラス空気浄化微粒子除去フィルタユニット	開放点検	高	26M	○	2 5		
		機能・性能試験		5C	○	2 2		
	1 B アニュラス空気浄化微粒子除去フィルタユニット	開放点検	高	26M	—	2 6		
		機能・性能試験		5C	○	2 2		
	1V-VS-101 A 1 A アニュラス出口弁	駆動部点検	高	130M	—	2 3	SN1-219 可燃性ガス濃度制御系主要弁分解検査	
		分解点検		65M	—	2 3		
	1V-VS-101B 1 B アニュラス出口弁	駆動部点検	高	130M	—	2 2	SN1-219 可燃性ガス濃度制御系主要弁分解検査	
		分解点検		65M	—	2 4		
	1V-VS-102 A 1 A アニュラス空気浄化よう素除去フィルタユニット入口弁	駆動部点検	高	130M	—	2 3	SN1-219 可燃性ガス濃度制御系主要弁分解検査	
		分解点検		65M	—	2 3		
	1V-VS-102B 1 B アニュラス空気浄化よう素除去フィルタユニット入口弁	駆動部点検	高	130M	—	2 2	SN1-219 可燃性ガス濃度制御系主要弁分解検査	
		分解点検		65M	—	2 4		
	1V-VS-103 A 1 A アニュラス空気浄化よう素除去フィルタユニット出口弁	駆動部点検	高	130M	—	2 3	SN1-219 可燃性ガス濃度制御系主要弁分解検査	
		分解点検		65M	—	2 3		
	1V-VS-103B 1 B アニュラス空気浄化よう素除去フィルタユニット出口弁	駆動部点検	高	130M	—	2 4	SN1-219 可燃性ガス濃度制御系主要弁分解検査	
		分解点検		65M	—	2 4		
	1V-VS-105A 1 A アニュラス全量排気弁	駆動部点検	高	130M	—	2 3	SN1-219 可燃性ガス濃度制御系主要弁分解検査	
		分解点検		52M	—	2 4		
	1V-VS-105B 1 B アニュラス全量排気弁	駆動部点検	高	130M	—	2 2	SN1-219 可燃性ガス濃度制御系主要弁分解検査	
		分解点検		52M	—	2 4		
	1V-VS-106A 1 A アニュラス少量排気弁	駆動部点検	高	130M	—	2 3	SN1-219 可燃性ガス濃度制御系主要弁分解検査	
		分解点検		52M	—	2 4		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術	
1V-VS-106B 1 B アンユラス少量排気弁		駆動部点検	高	130M	—	2 2			
		分解点検		52M	—	2 4			
1-PCV-2334 1 A アンユラス戻り弁		駆動部点検	高	130M	—	2 3			
		分解点検		39M	○	2 4			
1-PCV-2344 1 B アンユラス戻り弁		駆動部点検	高	130M	—	2 2			
		分解点検		39M	○	2 4			
1V-DP-001A 1 A C/V圧力逃がし装置第1隔離弁(内隔離弁)		駆動部点検	高	130M	—	2 3		第2 2回定検で弁取替	
		分解点検		130M	—	—			SN1-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査
		電動機分解点検		143M	—	1 7			
1V-DP-001B 1 B C/V圧力逃がし装置第1隔離弁(内隔離弁)		駆動部点検	高	130M	—	2 2		第2 2回定検で弁取替	
		分解点検		130M	—	—			SN1-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査
		電動機分解点検		143M	—	2 3			
1V-DP-003A 1 A C/V圧力逃がし装置第2隔離弁(外隔離弁)		駆動部点検	高	130M	—	2 2		第2 2回定検で弁取替	
		分解点検		130M	—	—			SN1-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査
1V-DP-003B 1 B C/V圧力逃がし装置第2隔離弁(外隔離弁)		駆動部点検	高	130M	○	2 1		第2 2回定検で弁取替	
		分解点検		130M	—	—			SN1-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査
1 A 安全補機室排気ファン		分解点検	高	52M	○	2 3			
1 A 安全補機室排気ファン用電動機		簡易点検	高	1C	○	2 6		(振動診断: 1ヶ月)	
		分解点検		52M	○	2 3			
1 B 安全補機室排気ファン		分解点検	高	52M	—	2 4			
1 B 安全補機室排気ファン用電動機		簡易点検	高	1C	○	2 6		(振動診断: 1ヶ月) 第2 7回定検で取替	
		分解点検		52M	—	2 4			
1号 安全補機室排気フィルタユニット		開放点検	高	39M	○	2 4			
		機能・性能試験		1C	○	2 6			SN1-94 1次系換気空調設備検査(換気空調系の分解等)
				5C	○	2 2			
ID-VS-307A 1 A 安全補機室排気ファン入口ダンパ		駆動部点検	高	52M	○	2 3			
ID-VS-307B 1 B 安全補機室排気ファン入口ダンパ		駆動部点検	高	52M	—	2 6			
ID-VS-308A 1 A 安全補機室排気ファン出口ダンパ		駆動部点検	高	52M	○	2 3			
ID-VS-308B 1 B 安全補機室排気ファン出口ダンパ		駆動部点検	高	52M	—	2 6			
1V-VR-001A 1号 格納容器真空逃がし装置A第1弁		作動確認	高	1C	○	2 6			
		機能・性能試験		1C	○	2 6			SN1-47 原子炉格納容器真空逃がし弁機能検査
				分解点検	130M	—			2 4

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( )内は適用する設備診断技術
	IV-VR-001B 1号 格納容器真空逃がし装置B第1弁	作動確認	高	1C	○	2 6		
		機能・性能試験		1C	○	2 6	SNI-47 原子炉格納容器真空逃がし弁機能検査	
		分解点検		130M	—	2 2	SNI-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
	IV-VR-002A 1号 格納容器真空逃がし装置A第2弁	作動確認	高	1C	○	2 6		
		機能・性能試験		1C	○	2 6	SNI-47 原子炉格納容器真空逃がし弁機能検査	
		分解点検		130M	—	2 2	SNI-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
	IV-VR-002B 1号 格納容器真空逃がし装置B第2弁	作動確認	高	1C	○	2 6		
		機能・性能試験		1C	○	2 6	SNI-47 原子炉格納容器真空逃がし弁機能検査	
		分解点検		130M	—	2 2	SNI-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
原子炉施設 (その他設備)	クラス1機器(供用期間中検査対象) 1式	非破壊試験	高	7年間	○	2 6	SNI-1 クラス1機器供用期間中検査	ISIプログラムによる。[別紙-1]
		漏えい試験		1C	○	2 6		
	Ni 合金溶接部 1式	非破壊試験	高	7年間	○	2 6		
		外観検査(ベアメタル)		3.5年間, 7年間	○	2 6		
	クラス2機器(供用期間中検査対象) 1式	非破壊試験	高	10年間	○	2 6	SNI-5 クラス2機器供用期間中検査	ISIプログラムによる。[別紙-2]
		漏えい試験			○	2 6		
	クラス2管(原子炉格納容器内)のうち 二次冷却材と同温・同圧の流体が流れる系統 1式	非破壊試験	高	10年間	○	2 6	SNI-99 クラス2管(原子炉格納容器内)特別検査	ISIプログラムによる。[別紙-3]
	機器搬入口	非破壊試験	高	10年間	—	2 6	SNI-80 原子炉格納容器供用期間中検査	
	C/V E.L. -9.4m以下 【管内】	外観点検	高	10C	—	2 3	SNI-103 耐震健全性検査	
	C/V E.L. -2.0m 【管内】	外観点検	高	10C	—	2 4	SNI-103 耐震健全性検査	
	C/V E.L. 5.0m 【管内】	外観点検	高	10C	—	2 5	SNI-103 耐震健全性検査	
	C/V E.L. 13.3m 【管内】	外観点検	高	10C	—	2 6	SNI-103 耐震健全性検査	
	A/B E.L. -15.0m以下 【管内】	外観点検	高	10C	○	2 0	SNI-103 耐震健全性検査	
	A/B E.L. -9.0m 【管内】	外観点検	高	10C	—	2 1	SNI-103 耐震健全性検査	
	A/B E.L. -2.0m 【管内】	外観点検	高	10C	—	2 1	SNI-103 耐震健全性検査	
	A/B E.L. 5.0m 【管内】	外観点検	高	10C	—	2 1	SNI-103 耐震健全性検査	
	A/B E.L. 13.3m 【管内】	外観点検	高	10C	—	2 1	SNI-103 耐震健全性検査	
	A/B E.L. 20.3m 【管内】	外観点検	高	10C	—	2 1	SNI-103 耐震健全性検査	
	FH/B(全域) 【管内】	外観点検	高	10C	○	2 0	SNI-103 耐震健全性検査	
	非管理区域(全域) 【管外】	外観点検	高	10C	—	2 2	SNI-103 耐震健全性検査	

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	容器	—	—	—	—	—	—	—
	余熱除去冷却器（胴側） 胴と当板脚の溶接継手	非破壊試験	高	10年間	—	2 2	SN1-104 構造健全性検査	
	余熱除去冷却器（胴側） 当板脚	非破壊試験	高	10年間	—	2 2	SN1-104 構造健全性検査	
	格納容器スプレイ冷却器（胴側） 胴と当板脚の溶接継手	非破壊試験	高	10年間	—	2 4	SN1-104 構造健全性検査	
	格納容器スプレイ冷却器（胴側） 当板脚	非破壊試験	高	10年間	—	2 4	SN1-104 構造健全性検査	
	原子炉補機冷却水冷却器（胴側） 胴と当板脚の溶接継手	非破壊試験	高	10年間	—	2 4	SN1-104 構造健全性検査	
	原子炉補機冷却水冷却器（胴側） 当板脚	非破壊試験	高	10年間	—	2 4	SN1-104 構造健全性検査	
	D/G 清水冷却器 胴と当板脚の溶接継手	非破壊試験	高	10年間	—	2 5	SN1-104 構造健全性検査	
	D/G 清水冷却器 当板脚	非破壊試験	高	10年間	—	2 5	SN1-104 構造健全性検査	
	D/G 潤滑油冷却器 胴と当板脚の溶接継手	非破壊試験	高	10年間	○	2 1	SN1-104 構造健全性検査	
	D/G 潤滑油冷却器 当板脚	非破壊試験	高	10年間	○	2 1	SN1-104 構造健全性検査	
	ポンプ	—	—	—	—	—	—	—
	原子炉補機冷却水ポンプ ポンプ台板脚	非破壊試験	高	10年間	○	2 1	SN1-104 構造健全性検査	
	配管	—	—	—	—	—	—	—
	原子炉補機冷却水系統	非破壊試験	高	10年間	○	2 5	SN1-104 構造健全性検査	
	原子炉補機冷却海水系統	非破壊試験	高	10年間	○	2 6	SN1-104 構造健全性検査	
	支持構造物	—	—	—	—	—	—	—
	原子炉補機冷却水系統	非破壊試験	高	10年間	○	2 6	SN1-104 構造健全性検査	
	原子炉補機冷却海水系統	非破壊試験	高	10年間	○	2 6	SN1-104 構造健全性検査	
	漏えい検査	—	—	—	—	—	—	—
	1 A 使用済燃料ビットポンプ入口ライン	漏えい試験	高	10年間	—	2 2	SN1-104 構造健全性検査	
	1 B 使用済燃料ビットポンプ入口ライン	漏えい試験	高	10年間	—	2 5	SN1-104 構造健全性検査	
	1 C 使用済燃料ビットポンプ入口ライン	漏えい試験	高	10年間	—	2 2	SN1-104 構造健全性検査	
	1 A 使用済燃料ビットポンプ出口ライン	漏えい試験	高	10年間	—	2 3	SN1-104 構造健全性検査	
	1 B 使用済燃料ビットポンプ出口ライン	漏えい試験	高	10年間	—	2 4	SN1-104 構造健全性検査	
	1 C 使用済燃料ビットポンプ出口ライン	漏えい試験	高	10年間	—	2 6	SN1-104 構造健全性検査	
	原子炉補機冷却水ポンプ入口ライン	漏えい試験	高	10年間	—	2 6	SN1-104 構造健全性検査	
	原子炉補機冷却水ポンプ出口ライン	漏えい試験	高	10年間	—	2 6	SN1-104 構造健全性検査	
	原子炉補機冷却水サージタンク及び出口ライン	漏えい試験	高	10年間	○	2 1	SN1-104 構造健全性検査	
	1 A, 1 B 海水ポンプ出口ライン	漏えい試験	高	10年間	—	2 5	SN1-104 構造健全性検査	
	1 C, 1 D 海水ポンプ出口ライン	漏えい試験	高	10年間	○	2 1	SN1-104 構造健全性検査	

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	1 A, 1 B 制御用空気圧縮機出口ライン	漏えい試験	高	10年間	—	2 5	SN1-104 構造健全性検査	
	1 A ディーゼル発電機始動空気ライン	漏えい試験	高	10年間	○	2 1	SN1-104 構造健全性検査	
	1 B ディーゼル発電機始動空気ライン	漏えい試験	高	10年間	○	2 1	SN1-104 構造健全性検査	
	1 A ディーゼル発電機冷却水ライン	漏えい試験	高	10年間	○	2 1	SN1-104 構造健全性検査	
	1 B ディーゼル発電機冷却水ライン	漏えい試験	高	10年間	○	2 1	SN1-104 構造健全性検査	
	外観点検	—	—	—	—	—	—	—
	C/V E.L. - 9. 4 m以下 【管内】	外観点検	高	10C	—	2 3	SN1-104 構造健全性検査	
	C/V E.L. - 2. 0 m 【管内】	外観点検	高	10C	—	2 4	SN1-104 構造健全性検査	
	C/V E.L. 5. 0 m 【管内】	外観点検	高	10C	—	2 5	SN1-104 構造健全性検査	
	C/V E.L. 13. 3 m 【管内】	外観点検	高	10C	—	2 6	SN1-104 構造健全性検査	
	A/B E.L. - 15. 0 m以下 【管内】	外観点検	高	10C	○	2 0	SN1-104 構造健全性検査	
	A/B E.L. - 9. 0 m 【管内】	外観点検	高	10C	—	2 1	SN1-104 構造健全性検査	
	A/B E.L. - 2. 0 m 【管内】	外観点検	高	10C	—	2 1	SN1-104 構造健全性検査	
	A/B E.L. 5. 0 m 【管内】	外観点検	高	10C	—	2 1	SN1-104 構造健全性検査	
	A/B E.L. 13. 3 m 【管内】	外観点検	高	10C	—	2 1	SN1-104 構造健全性検査	
	A/B E.L. 20. 3 m 【管内】	外観点検	高	10C	—	2 1	SN1-104 構造健全性検査	
	FH/B (全域) 【管内】	外観点検	高	10C	○	2 0	SN1-104 構造健全性検査	
	非管理区域 (全域) 【管外】	外観点検	高	10C	—	2 2	SN1-104 構造健全性検査	
	格納容器排気筒	外観点検	高	10C	○	—	SN1-104 構造健全性検査	第18回定検より追加
	補助建屋排気筒	外観点検	低	10C	○	—	SN1-104 構造健全性検査	第18回定検より追加
	1次冷却材管レストレイント 25箇所	外観点検	高	10C	—	2 2	SN1-114 レストレイント検査	
	主蒸気配管レストレイント 18箇所	外観点検	高	10C	—	2 3	SN1-114 レストレイント検査	
	主給水配管レストレイント 16箇所	外観点検	高	10C	—	2 4	SN1-114 レストレイント検査	
	2次系配管等	外観点検	低	1C	○	2 6	SN1-127 2次系配管検査	
	2次系配管	非破壊試験	低	余寿命によ る	○	2 6	SN1-127 2次系配管検査	
	主給水配管 (主給水隔離弁～S/G) 主蒸気配管 (S/G～主蒸気隔離弁)	非破壊試験	高	余寿命によ る	○	2 6	SN1-135 主蒸気・主給水配管検査	
	油圧防振器 1式	分解点検	高	65M～130M	○	2 6		

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
蒸気タービン (車室、門板、隔板、噴口)	高圧タービン	開放点検 (目視)	低	39M	—	2 6	SN1-129 蒸気タービン開放検査	開放点検 (非破壊) については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検 (非破壊)		39M	—	2 6		
		開放点検 (組立状況)		117M	—	2 6		
				1C	○	2 6		
				3C	—	2 6		
	第1 低圧タービン	開放点検 (目視)	低	13M	○	2 6	SN1-129 蒸気タービン開放検査	開放点検 (非破壊) については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		外観点検		39M	—	2 5		
		開放点検 (非破壊)		1C	○	2 6		
				39M	—	2 5		
				39M	—	2 5		
				117M	—	2 5		
	第2 低圧タービン	開放点検 (目視)	低	13M	○	2 6	SN1-129 蒸気タービン開放検査	開放点検 (非破壊) については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		外観点検		39M	—	2 6		
		開放点検 (非破壊)		1C	○	2 6		
				39M	—	2 6		
				39M	—	2 6		
				117M	—	2 6		
	第3 低圧タービン	開放点検 (目視)	低	13M	○	2 6	SN1-129 蒸気タービン開放検査	開放点検 (非破壊) については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		外観点検		39M	○	2 4		
		開放点検 (非破壊)		1C	○	2 6		
		39M		○	2 4			
		39M		○	2 4			
		117M		—	2 4			
スラスト軸受	開放点検 (目視)	低	13M	○	2 6	SN1-129 蒸気タービン開放検査	開放点検 (非破壊) については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施	
	開放点検 (非破壊)		39M	—	2 6			
蒸気タービン本体及びその附属設備	機能・性能試験 (保安装置)	低	1C	○	2 6	SN1-130 蒸気タービン性能検査		
	総合性能試験 (負荷)			○	2 6	SN1-55 総合負荷性能検査	定検起動後	



機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( )内は適用する設備診断技術
蒸気タービン (調速装置及び非常調速装置並びに調速装置で制御される主要弁)	調速装置(非常調速装置)	開放点検(目視)	低	39M	—	2 6	SN1-129 蒸気タービン開放検査	
	No.1 主蒸気止め弁	開放点検(目視)	低	13M	○	2 6	SN1-129 蒸気タービン開放検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検(非破壊)		65M	—	2 4		
		開放点検(組立状況)		13M	○	2 6		
		機能・性能試験(保安装置)		52M	—	2 4		
		機能・性能試験(保安装置)		1C	○	2 6		
	No.2 主蒸気止め弁	開放点検(目視)	低	13M	○	2 6	SN1-129 蒸気タービン開放検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検(非破壊)		65M	—	2 4		
		開放点検(組立状況)		13M	○	2 6		
		機能・性能試験(保安装置)		52M	—	2 4		
		機能・性能試験(保安装置)		1C	○	2 6		
	No.3 主蒸気止め弁	開放点検(目視)	低	13M	○	2 6	SN1-129 蒸気タービン開放検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検(非破壊)		65M	—	2 4		
		開放点検(組立状況)		13M	○	2 6		
		機能・性能試験(保安装置)		52M	—	2 4		
		機能・性能試験(保安装置)		1C	○	2 6		
	No.4 主蒸気止め弁	開放点検(目視)	低	13M	○	2 6	SN1-129 蒸気タービン開放検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検(非破壊)		65M	—	2 4		
		開放点検(組立状況)		13M	○	2 6		
		機能・性能試験(保安装置)		52M	—	2 4		
		機能・性能試験(保安装置)		1C	○	2 6		
	No.1 蒸気加減弁	開放点検(目視)	低	13M	○	2 6	SN1-129 蒸気タービン開放検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検(非破壊)		65M	—	2 6		
		開放点検(組立状況)		13M	○	2 6		
機能・性能試験(保安装置)		52M		—	2 4			
機能・性能試験(保安装置)		1C		○	2 6			
							SN1-130 蒸気タービン性能検査	

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術	
	No.2 蒸気加減弁	開放点検 (目視)	低	13M	○	2 6	SN1-129 蒸気タービン開放検査	開放点検 (非破壊) については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施	
				65M	—	2 6			
		開放点検 (非破壊)		13M	○	2 6			
				52M	—	2 4			
		開放点検 (組立状況)		1C	○	2 6			
	機能・性能試験 (保安装置)	1C	○	2 6	SN1-130 蒸気タービン性能検査				
	No.3 蒸気加減弁	開放点検 (目視)	低	13M	○	2 6	SN1-129 蒸気タービン開放検査		開放点検 (非破壊) については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
				65M	—	2 6			
		開放点検 (非破壊)		13M	○	2 6			
				52M	—	2 4			
		開放点検 (組立状況)		1C	○	2 6			
	機能・性能試験 (保安装置)	1C	○	2 6	SN1-130 蒸気タービン性能検査				
	No.4 蒸気加減弁	開放点検 (目視)	低	13M	○	2 6	SN1-129 蒸気タービン開放検査	開放点検 (非破壊) については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施	
				65M	—	2 6			
		開放点検 (非破壊)		13M	○	2 6			
				52M	—	2 4			
		開放点検 (組立状況)		1C	○	2 6			
	機能・性能試験 (保安装置)	1C	○	2 6	SN1-130 蒸気タービン性能検査				
	A 再熟蒸気止め弁	開放点検 (目視)	低	39M	—	2 5	SN1-129 蒸気タービン開放検査		開放点検 (非破壊) については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
				65M	○	2 2			
開放点検 (非破壊)		39M		—	2 5				
機能・性能試験 (保安装置)		1C		○	2 6	SN1-130 蒸気タービン性能検査			
B 再熟蒸気止め弁	開放点検 (目視)	低	39M	—	2 5	SN1-129 蒸気タービン開放検査	開放点検 (非破壊) については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施		
			65M	○	2 2				
	開放点検 (非破壊)		39M	—	2 5				
	機能・性能試験 (保安装置)		1C	○	2 6	SN1-130 蒸気タービン性能検査			
C 再熟蒸気止め弁	開放点検 (目視)	低	39M	—	2 6	SN1-129 蒸気タービン開放検査		開放点検 (非破壊) については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施	
			65M	○	2 2				
	開放点検 (非破壊)		39M	—	2 6				
	機能・性能試験 (保安装置)		1C	○	2 6	SN1-130 蒸気タービン性能検査			

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	D 再熱蒸気止め弁	開放点検 (目視)	低	39M	—	2 6	SN1-129 蒸気タービン開放検査	開放点検 (非破壊) については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検 (非破壊)		65M	○	2 2		
		機能・性能試験 (保安装置)		39M	—	2 6		
				1C	○	2 6		
	E 再熱蒸気止め弁	開放点検 (目視)	低	39M	○	2 4	SN1-129 蒸気タービン開放検査	開放点検 (非破壊) については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検 (非破壊)		65M	○	2 2		
		機能・性能試験 (保安装置)		39M	○	2 4		
				1C	○	2 6		
	F 再熱蒸気止め弁	開放点検 (目視)	低	39M	○	2 4	SN1-129 蒸気タービン開放検査	開放点検 (非破壊) については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検 (非破壊)		65M	○	2 2		
		機能・性能試験 (保安装置)		39M	○	2 4		
				1C	○	2 6		
	A インターセプト弁	開放点検 (目視)	低	39M	—	2 5	SN1-129 蒸気タービン開放検査	開放点検 (非破壊) については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検 (非破壊)		65M	○	2 2		
		機能・性能試験 (保安装置)		39M	—	2 5		
				1C	○	2 6		
	B インターセプト弁	開放点検 (目視)	低	39M	—	2 5	SN1-129 蒸気タービン開放検査	開放点検 (非破壊) については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検 (非破壊)		65M	○	2 2		
		機能・性能試験 (保安装置)		39M	—	2 5		
				1C	○	2 6		
	C インターセプト弁	開放点検 (目視)	低	39M	—	2 6	SN1-129 蒸気タービン開放検査	開放点検 (非破壊) については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検 (非破壊)		65M	○	2 2		
		機能・性能試験 (保安装置)		39M	—	2 6		
				1C	○	2 6		
D インターセプト弁	開放点検 (目視)	低	39M	—	2 6	SN1-129 蒸気タービン開放検査	開放点検 (非破壊) については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施	
	開放点検 (非破壊)		65M	○	2 2			
	機能・性能試験 (保安装置)		39M	—	2 6			
			1C	○	2 6			SN1-130 蒸気タービン性能検査

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	E インターセプト弁	開放点検 (目視)	低	39M	○	2 4	SN1-129 蒸気タービン開放検査	開放点検 (非破壊) については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検 (非破壊)		65M	○	2 2		
		機能・性能試験 (保安装置)		39M	○	2 4	SN1-130 蒸気タービン性能検査	
	F インターセプト弁	開放点検 (目視)	低	39M	○	2 4	SN1-129 蒸気タービン開放検査	
		開放点検 (非破壊)		65M	○	2 2		
		機能・性能試験 (保安装置)		39M	○	2 4	SN1-130 蒸気タービン性能検査	
蒸気タービン (復水器)	A 復水器水室	開放点検 (目視)	低	13M	○	2 6	SN1-129 蒸気タービン開放検査	
		開放点検 (非破壊)		78M	—	2 3		
	B 復水器水室	開放点検 (目視)	低	13M	○	2 6	SN1-129 蒸気タービン開放検査	
		開放点検 (非破壊)		78M	—	2 4		
	C 復水器水室	開放点検 (目視)	低	13M	○	2 6	SN1-129 蒸気タービン開放検査	
		開放点検 (非破壊)		78M	—	2 2		
	D 復水器水室	開放点検 (目視)	低	13M	○	2 6	SN1-129 蒸気タービン開放検査	
		開放点検 (非破壊)		78M	○	2 1		
	E 復水器水室	開放点検 (目視)	低	13M	○	2 6	SN1-129 蒸気タービン開放検査	
		開放点検 (非破壊)		78M	—	2 6		
	F 復水器水室	開放点検 (目視)	低	13M	○	2 6	SN1-129 蒸気タービン開放検査	
		開放点検 (非破壊)		78M	—	2 5		
	A 復水器ホットウェル	開放点検 (目視)	低	13M	○	2 6	SN1-129 蒸気タービン開放検査	
	B 復水器ホットウェル	開放点検 (目視)	低	13M	○	2 6	SN1-129 蒸気タービン開放検査	
C 復水器ホットウェル	開放点検 (目視)	低	13M	○	2 6	SN1-129 蒸気タービン開放検査		
蒸気タービン (蒸気タービンに附属する熱交換器)	1 A 第1段 湿分離加熱器	開放点検 (目視)	低	26M	○	2 5	SN1-129 蒸気タービン開放検査	開放点検 (非破壊) については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検 (非破壊)		104M	—	2 3		
	1 B 第1段 湿分離加熱器	開放点検 (目視)	低	26M	—	2 6	SN1-129 蒸気タービン開放検査	開放点検 (非破壊) については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検 (非破壊)		104M	—	2 2		
	1 C 第1段 湿分離加熱器	開放点検 (目視)	低	26M	—	2 6	SN1-129 蒸気タービン開放検査	開放点検 (非破壊) については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検 (非破壊)		104M	—	2 4		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
1 D 第1段 湿分離加熱器		開放点検（目視）	低	26M	○	2 5	SN1-129 蒸気タービン開放検査	開放点検（非破壊）については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検（非破壊）		104M	—	2 5		
1 A 第2段 湿分離加熱器		開放点検（目視）	低	26M	○	2 5	SN1-129 蒸気タービン開放検査	開放点検（非破壊）については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検（非破壊）		104M	—	2 3		
1 B 第2段 湿分離加熱器		開放点検（目視）	低	26M	—	2 6	SN1-129 蒸気タービン開放検査	開放点検（非破壊）については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検（非破壊）		104M	—	2 2		
1 C 第2段 湿分離加熱器		開放点検（目視）	低	26M	—	2 6	SN1-129 蒸気タービン開放検査	開放点検（非破壊）については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検（非破壊）		104M	—	2 4		
1 D 第2段 湿分離加熱器		開放点検（目視）	低	26M	○	2 5	SN1-129 蒸気タービン開放検査	開放点検（非破壊）については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検（非破壊）		104M	—	2 5		
1 A 湿分離器		開放点検（目視）	低	26M	○	2 5	SN1-129 蒸気タービン開放検査	
1 B 湿分離器		開放点検（目視）	低	26M	—	2 6	SN1-129 蒸気タービン開放検査	
1 A 低圧第1給水加熱器		開放点検（目視）	低	39M	—	2 6	SN1-126 2次系熱交換器検査	開放点検（非破壊）については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検（非破壊）		78M	—	2 6		
1 B 低圧第1給水加熱器		開放点検（目視）	低	39M	○	2 4	SN1-126 2次系熱交換器検査	開放点検（非破壊）については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検（非破壊）		78M	○	2 1		
1 C 低圧第1給水加熱器		開放点検（目視）	低	39M	—	2 5	SN1-126 2次系熱交換器検査	開放点検（非破壊）については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検（非破壊）		78M	—	2 2		
1 A 低圧第2給水加熱器		開放点検（目視）	低	39M	—	2 6	SN1-126 2次系熱交換器検査	開放点検（非破壊）については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検（非破壊）		78M	—	2 6		
1 B 低圧第2給水加熱器		開放点検（目視）	低	39M	○	2 4	SN1-126 2次系熱交換器検査	開放点検（非破壊）については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検（非破壊）		78M	○	2 1		
1 C 低圧第2給水加熱器		開放点検（目視）	低	39M	—	2 5	SN1-126 2次系熱交換器検査	開放点検（非破壊）については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検（非破壊）		78M	—	2 2		
1 A 低圧第3給水加熱器		開放点検（目視）	低	39M	○	2 4	SN1-126 2次系熱交換器検査	開放点検（非破壊）については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検（非破壊）		78M	○	2 1		
1 B 低圧第3給水加熱器		開放点検（目視）	低	39M	—	2 5	SN1-126 2次系熱交換器検査	開放点検（非破壊）については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検（非破壊）		78M	—	2 2		
1 C 低圧第3給水加熱器		開放点検（目視）	低	39M	—	2 6	SN1-126 2次系熱交換器検査	開放点検（非破壊）については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検（非破壊）		78M	—	2 3		
1 A 低圧第4給水加熱器		開放点検（目視）	低	39M	○	2 4	SN1-126 2次系熱交換器検査	開放点検（非破壊）については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検（非破壊）		78M	○	2 1		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	1 B 低圧第4給水加熱器	開放点検(目視)	低	39M	—	2 5	SN1-126 2次系熱交換器検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検(非破壊)		78M	—	2 2		
	1 C 低圧第4給水加熱器	開放点検(目視)	低	39M	—	2 6	SN1-126 2次系熱交換器検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検(非破壊)		78M	—	2 3		
	1号 グランド蒸気復水器	開放点検(目視)	低	39M	—	2 5	SN1-126 2次系熱交換器検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検(非破壊)		39M	—	2 5		
	1号 脱気器	開放点検	低	13M	○	2 6	SN1-125 2次系容器検査	
	1 A 高圧第6給水加熱器	開放点検(目視)	低	26M	—	2 6	SN1-126 2次系熱交換器検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検(非破壊)		104M	—	2 0		
	1 B 高圧第6給水加熱器	開放点検(目視)	低	26M	○	2 5	SN1-126 2次系熱交換器検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検(非破壊)		104M	—	2 1		
	蒸気タービン (蒸気タービンに附属する給水ポンプ及び 貯水設備並びに給水処理設備)	1 A 復水ポンプ	簡易点検(グランドパッキン取替他)	低	13M	○	2 6	
分解点検			39M		—	2 5		
機能・性能試験			3C		—	2 5	SN1-137 蒸気タービン附属設備機能検査	
1 A 復水ポンプ用電動機		分解点検	低	39M	—	2 5		(振動診断:切替毎)
1 B 復水ポンプ		簡易点検(グランドパッキン取替他)	低	13M	○	2 6		(振動診断:切替毎)
		分解点検		39M	—	2 6		
		機能・性能試験		3C	—	2 6		
1 B 復水ポンプ用電動機		分解点検	低	39M	—	2 6		(振動診断:切替毎)
1 C 復水ポンプ		簡易点検(グランドパッキン取替他)	低	13M	○	2 6		(振動診断:切替毎)
		分解点検		39M	○	2 4		
		機能・性能試験		3C	○	2 4		
1 C 復水ポンプ用電動機		分解点検	低	39M	○	2 4		(振動診断:切替毎)
1 A 復水ブースタポンプ		簡易点検(油入替他)	低	13M	○	2 6		(振動診断:切替毎)
				39M	○	2 4		
		分解点検		39M	○	2 4		
		機能・性能試験		3C	○	2 4		
1 A 復水ブースタポンプ用電動機		分解点検	低	52M	—	2 4		(振動診断:切替毎)
1 B 復水ブースタポンプ		簡易点検(油入替他)	低	13M	○	2 6		(振動診断:切替毎)
				39M	○	2 4		
		分解点検		39M	—	2 5		
	機能・性能試験	3C		—	2 5	SN1-137 蒸気タービン附属設備機能検査		

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	1 B 復水ブースタポンプ用電動機	分解点検	低	52M	—	2 5		(振動診断：切替毎)
	1 C 復水ブースタポンプ	簡易点検 (油入替他)	低	13M	○	2 6	SN1-137 蒸気タービン附属設備機能検査	(振動診断：切替毎)
39M		○		2 4				
分解点検		—		2 6				
機能・性能試験		3C		—	2 6			
	1 C 復水ブースタポンプ用電動機	分解点検	低	52M	○	2 3		(振動診断：切替毎)
	1 A 復水器真空ポンプ	簡易点検 (グランドパッキン取替他)	低	13M	○	2 6	SN1-137 蒸気タービン附属設備機能検査	(振動診断：切替毎)
分解点検		—		2 4				
機能・性能試験		3C		○	2 4			
	1 A 復水器真空ポンプ用電動機	分解点検	低	52M	—	2 4		(振動診断：切替毎)
	1 B 復水器真空ポンプ	簡易点検 (グランドパッキン取替他)	低	13M	○	2 6	SN1-137 蒸気タービン附属設備機能検査	(振動診断：切替毎)
分解点検		—		2 6				
機能・性能試験		3C		—	2 6			
	1 B 復水器真空ポンプ用電動機	分解点検	低	52M	○	2 3		(振動診断：切替毎)
	1 C 復水器真空ポンプ	簡易点検 (グランドパッキン取替他)	低	13M	○	2 6	SN1-137 蒸気タービン附属設備機能検査	(振動診断：切替毎)
分解点検		—		2 5				
機能・性能試験		3C		—	2 5			
	1 C 復水器真空ポンプ用電動機	分解点検	低	52M	—	2 6		(振動診断：切替毎)
	A 復水脱塩装置脱塩塔	開放点検	低	26M	—	2 6	SN1-125 2次系容器検査	
	B 復水脱塩装置脱塩塔	開放点検	低	26M	—	2 6	SN1-125 2次系容器検査	
	C 復水脱塩装置脱塩塔	開放点検	低	26M	—	2 6	SN1-125 2次系容器検査	
	D 復水脱塩装置脱塩塔	開放点検	低	26M	—	2 6	SN1-125 2次系容器検査	
	E 復水脱塩装置脱塩塔	開放点検	低	26M	—	2 6	SN1-125 2次系容器検査	
	1号 復水フィルタ	開放点検	低	195M	—	2 2		
	1号 電動主給水ポンプ	簡易点検 (油入替他)	低	13M	○	2 6	SN1-137 蒸気タービン附属設備機能検査	(振動診断：1ヶ月)
分解点検		—		2 4				
機能・性能試験		3C		○	2 4			
	1号 電動主給水ポンプ用電動機	分解点検	低	65M	—	2 6		(振動診断：1ヶ月)
	1 A タービン動主給水ポンプ	簡易点検 (ストレーナ清掃他)	低	26M	○	2 6	SN1-137 蒸気タービン附属設備機能検査	(振動診断：1ヶ月)
分解点検		—		2 6				
機能・性能試験		2C		—	2 6			

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術	
1 B タービン動主給水ポンプ		簡易点検 (ストレーナ清掃 他)	低	26M	○	2 6		(振動診断: 1ヶ月)	
		分解点検		26M	○	2 5			
		機能・性能試験		2C	○	2 5			SN1-137 蒸気タービン附属設備機能検査
1 A タービン動主給水ポンプ駆動タービン		簡易点検 (油入替他)	低	13M	○	2 6		(振動診断: 1ヶ月)	
		分解点検		26M	—	2 6			SN1-121 2次系ポンプ分解検査
		機能・性能試験		2C	—	2 6			SN1-122 2次系ポンプ機能検査
1 B タービン動主給水ポンプ駆動タービン		簡易点検 (油入替他)	低	13M	○	2 6		(振動診断: 1ヶ月)	
		分解点検		26M	○	2 5			SN1-121 2次系ポンプ分解検査
		機能・性能試験		2C	○	2 5			SN1-122 2次系ポンプ機能検査
1 A 給水ブースタポンプ		簡易点検 (グランドパッキン取替 他)	低	13M	○	2 6		(振動診断: 1ヶ月)	
		分解点検		39M	—	2 5			
		機能・性能試験		3C	—	2 5			SN1-137 蒸気タービン附属設備機能検査
1 A 給水ブースタポンプ用電動機		簡易点検 (油入替他)	低	13M	○	2 6		(振動診断: 1ヶ月)	
		分解点検		39M	—	2 5			
1 B 給水ブースタポンプ		簡易点検 (グランドパッキン取替 他)	低	13M	○	2 6		(振動診断: 1ヶ月)	
		分解点検		39M	—	2 6			
		機能・性能試験		3C	—	2 6			SN1-137 蒸気タービン附属設備機能検査
1 B 給水ブースタポンプ用電動機		簡易点検 (油入替他)	低	13M	○	2 6		(振動診断: 1ヶ月)	
		分解点検		39M	—	2 6			
1 C 給水ブースタポンプ		簡易点検 (グランドパッキン取替 他)	低	13M	○	2 6		(振動診断: 1ヶ月)	
		分解点検		39M	○	2 4			
		機能・性能試験		3C	○	2 4			SN1-137 蒸気タービン附属設備機能検査
1 C 給水ブースタポンプ用電動機		分解点検	低	39M	○	2 4		(振動診断: 1ヶ月)	
1 A 循環水ポンプ		簡易点検 (グランドパッキン取替 他)	低	13M	○	2 6		(振動診断: 1ヶ月)	
		分解点検		26M	○	2 5			
		機能・性能試験		2C	○	2 5			SN1-137 蒸気タービン附属設備機能検査
1 A 循環水ポンプ用電動機		簡易点検	低	1C	○	2 6		(振動診断: 1ヶ月)	
		普通点検		26M	○	2 5			
		分解点検		52M	○	2 3			
1 B 循環水ポンプ		簡易点検 (グランドパッキン取替 他)	低	13M	○	2 6		(振動診断: 1ヶ月)	
		分解点検		26M	—	2 6			
		機能・性能試験		2C	—	2 6			SN1-137 蒸気タービン附属設備機能検査



機器又は系統名	実施枚（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	1 B 循環水ポンプ用電動機	簡易点検	低	1C	○	2 6		(振動診断：1ヶ月)
		普通点検		26M	—	2 6		
		分解点検		52M	—	2 6		
	A系 純水装置	開放点検	低	2Y	○	2 0 2 1年度		プラント運転中
	B系 純水装置	開放点検	低	2Y	—	2 0 2 2年度		プラント運転中
	A 2次系純水タンク	開放点検	低	4Y	○	2 0 1 9年度		プラント運転中
	B 2次系純水タンク	開放点検	低	4Y	—	2 0 2 1年度		プラント運転中
	1 A 湿分分離加熱器第1段ドレンタンク	開放点検	低	39M	—	2 6		
	1 B 湿分分離加熱器第1段ドレンタンク	開放点検	低	39M	○	2 4		
	1 C 湿分分離加熱器第1段ドレンタンク	開放点検	低	39M	○	2 4		
	1 D 湿分分離加熱器第1段ドレンタンク	開放点検	低	39M	—	2 6		
	1 A 湿分分離加熱器第2段ドレンタンク	開放点検	低	26M	—	2 6		
	1 B 湿分分離加熱器第2段ドレンタンク	開放点検	低	26M	—	2 6		
	1 C 湿分分離加熱器第2段ドレンタンク	開放点検	低	26M	—	2 6		
	1 D 湿分分離加熱器第2段ドレンタンク	開放点検	低	26M	—	2 6		
	1 A 湿分分離器ドレンタンク	開放点検	低	26M	—	2 6		
	1 B 湿分分離器ドレンタンク	開放点検	低	26M	—	2 6		
	1 A 低圧給水加熱器ドレンタンク	開放点検	低	39M	—	2 6		
	1 B 低圧給水加熱器ドレンタンク	開放点検	低	39M	○	2 4		
	1 C 低圧給水加熱器ドレンタンク	開放点検	低	39M	—	2 6		
1V-RS-120 湿分分離器連絡管逃し弁	分解点検	低	26M	—	2 6	SN1-124 2次系安全弁検査		
	機能・性能試験		2C					
1V-RS-121 湿分分離加熱器安全弁	分解点検	低	26M	○	2 5	SN1-124 2次系安全弁検査		
	機能・性能試験		2C					
1V-RS-122 湿分分離加熱器安全弁	分解点検	低	26M	○	2 5	SN1-124 2次系安全弁検査		
	機能・性能試験		2C					
1V-RS-123 湿分分離加熱器安全弁	分解点検	低	26M	○	2 5	SN1-124 2次系安全弁検査		
	機能・性能試験		2C					
1V-RS-124 湿分分離加熱器安全弁	分解点検	低	26M	○	2 5	SN1-124 2次系安全弁検査		
	機能・性能試験		2C					
1V-RS-125 湿分分離加熱器安全弁	分解点検	低	26M	○	2 5	SN1-124 2次系安全弁検査		
	機能・性能試験		2C					

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
1V-RS-126 湿分分離加熱器安全弁		分解点検	低	26M	—	2 6	SN1-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		2C				
1V-RS-127 湿分分離加熱器安全弁		分解点検	低	26M	—	2 6	SN1-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		2C				
1V-RS-128 湿分分離加熱器安全弁		分解点検	低	26M	—	2 6	SN1-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		2C				
1V-RS-129 湿分分離加熱器安全弁		分解点検	低	26M	—	2 6	SN1-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		2C				
1V-AS-350A 脱気器A逃し弁		分解点検	低	39M	—	2 6	SN1-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		3C				
1V-AS-350B 脱気器B逃し弁		分解点検	低	39M	—	2 6	SN1-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		3C				
1V-AS-351A 脱気器A逃し弁		分解点検	低	39M	—	2 6	SN1-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		3C				
1V-AS-351B 脱気器B逃し弁		分解点検	低	39M	—	2 6	SN1-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		3C				
1V-BS-730A 1 A 低圧第3給水加熱器 1 A逃し弁		分解点検	低	39M	—	2 5	SN1-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		3C				
1V-BS-730B 1 B 低圧第3給水加熱器 1 B逃し弁		分解点検	低	39M	—	2 6	SN1-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		3C				
1V-BS-730C 1 C 低圧第3給水加熱器 1 C逃し弁		分解点検	低	39M	○	2 4	SN1-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		3C				
1V-BS-731A 1 A 低圧第4給水加熱器 1 A逃し弁		分解点検	低	39M	—	2 5	SN1-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		3C				
1V-BS-731B 1 B 低圧第4給水加熱器 1 B逃し弁		分解点検	低	39M	—	2 6	SN1-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		3C				
1V-BS-731C 1 C 低圧第4給水加熱器 1 C逃し弁		分解点検	低	39M	○	2 4	SN1-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		3C				
1V-BS-732A 1 A 高圧第6給水加熱器 1 A逃し弁		分解点検	低	39M	—	2 6	SN1-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		3C				
1V-BS-732B 1 B 高圧第6給水加熱器 1 B逃し弁		分解点検	低	39M	○	2 4	SN1-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		3C				

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
IV-CW-039 A 低圧第1ヒータ入口主復水リリーフ弁		分解点検	低	52M	—	2 6	SN1-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		4C				
IV-CW-040 B 低圧第1ヒータ入口主復水リリーフ弁		分解点検	低	52M	○	2 3	SN1-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		4C				
IV-CW-041 C 低圧第1ヒータ入口主復水リリーフ弁		分解点検	低	52M	—	2 4	SN1-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		4C				
IV-CW-219 A 復水ポンプ入口リリーフ弁		分解点検	低	52M	○	2 3	SN1-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		4C				
IV-CW-220 B 復水ポンプ入口リリーフ弁		分解点検	低	52M	—	2 4	SN1-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		4C				
IV-CW-221 C 復水ポンプ入口リリーフ弁		分解点検	低	52M	—	2 6	SN1-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		4C				
IV-CW-251 グランド蒸気復水器出口主復水リリーフ弁		分解点検	低	26M	—	2 6	SN1-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		2C				
IV-FW-012 A 高圧第6ヒータ入口リリーフ弁		分解点検	低	26M	—	2 6	SN1-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		2C				
IV-FW-013 B 高圧第6ヒータ入口リリーフ弁		分解点検	低	26M	○	2 5	SN1-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		2C				
IV-FW-121 給水ポンプバイパス管リリーフ弁		分解点検	低	26M	—	2 6	SN1-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		2C				
IV-AS-005A 脱気器加熱蒸気逃し弁		分解点検	低	26M	○	2 5		
		機能・性能試験		2C				
IV-AS-005B 脱気器加熱蒸気逃し弁		分解点検	低	26M	○	2 5		
		機能・性能試験		2C				
IV-SC-300 スチームコンバータ安全弁		分解点検	低	26M	○	2 5		
		機能・性能試験		2C				
IV-AS-508 1号 補助蒸気圧力調節安全弁		取替	低	130M	—	2 3	SN1-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C				
		機能・性能試験		10C				
補助給水系		機能・性能試験	高	1C	○	2 6	SN1-23 補助給水系機能検査	
1 A 電動補助給水ポンプ		簡易点検 (油入替他)	高	13M	○	2 6	SN1-24 補助給水系ポンプ分解検査	(振動診断: 1ヶ月)
		分解点検		52M				

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	1 A 電動補助給水ポンプ用電動機	簡易点検	高	1C	○	2 6		(振動診断: 1ヶ月)
		分解点検		52M	—	2 6		
	1 B 電動補助給水ポンプ	簡易点検 (油入替他)	高	13M	○	2 6	SN1-24 補助給水系ポンプ分解検査	(振動診断: 1ヶ月)
		分解点検		52M	—	2 6		
	1 B 電動補助給水ポンプ用電動機	簡易点検	高	1C	○	2 6		(振動診断: 1ヶ月)
		分解点検		52M	○	2 3		
	1号 タービン動補助給水ポンプ	簡易点検 (油入替他)	高	13M	○	2 6	SN1-24 補助給水系ポンプ分解検査	(振動診断: 1ヶ月)
		分解点検		52M	—	2 5		
	1号 タービン動補助給水ポンプタービン	簡易点検 (油入替他)	高	13M	○	2 6	SN1-24 補助給水系ポンプ分解検査	(振動診断: 1ヶ月)
		分解点検		52M	—	2 5		
		機能・性能試験		4C	—	2 5		
	1号 復水タンク	開放点検	高	26M	○	2 5		
	1V-FW-574A 1 A 補助給水隔離弁 (外隔離弁)	簡易点検 (グランドパッキン取替)	高	65M	—	2 3	SN1-85 1次系弁検査	
		駆動部点検		130M	—	2 3		
		分解点検		130M	—	2 3		
		機能・性能試験		10C	—	2 3		
		電動機簡易点検		2C	○	2 5		
		電動機分解点検		130M	—	2 3		
	1V-FW-574B 1 B 補助給水隔離弁 (外隔離弁)	簡易点検 (グランドパッキン取替)	高	65M	—	2 6	SN1-85 1次系弁検査	
		駆動部点検		130M	—	2 6		
		分解点検		130M	—	2 6		
		機能・性能試験		10C	—	2 6		
		電動機簡易点検		2C	—	2 6		
		電動機分解点検		130M	—	—		
1V-FW-574C 1 C 補助給水隔離弁 (外隔離弁)	簡易点検 (グランドパッキン取替)	高	65M	—	2 4	SN1-85 1次系弁検査		
	駆動部点検		130M	—	2 4			
	分解点検		130M	—	2 4			
	機能・性能試験		10C	—	2 4			
	電動機簡易点検		2C	—	2 6			
	電動機分解点検		130M	—	2 4			

第2 1回定検で取替

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	1-HCV-3715 1号 T/D AFWP出口A流量制御弁	駆動部点検	高	65M	—	2 4	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		104M	○	1 9		
		機能・性能試験		8C	○	1 9		
	1-HCV-3725 1号 T/D AFWP出口B流量制御弁	駆動部点検	高	65M	—	2 6	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		104M	—	2 1		
		機能・性能試験		8C	—	2 1		
	1-HCV-3735 1号 T/D AFWP出口C流量制御弁	駆動部点検	高	65M	—	2 6	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		104M	—	2 0		
		機能・性能試験		8C	—	2 0		
	1V-FW-557A 1号 M/D AFWP出口A流量制御弁	駆動部点検	高	130M	—	2 3	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 3		
		機能・性能試験		10C	—	2 3		
		電動機簡易点検		2C	○	2 5		
		電動機分解点検		143M	—	2 1		
	1V-FW-557B 1号 M/D AFWP出口B流量制御弁	駆動部点検	高	130M	—	2 6	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 6		
		機能・性能試験		10C	—	2 6		
		電動機簡易点検		2C	○	2 6		
		電動機分解点検		143M	○	1 6		
	1V-FW-557C 1号 M/D AFWP出口C流量制御弁	駆動部点検	高	130M	—	2 4	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 4		
		機能・性能試験		10C	—	2 4		
		電動機簡易点検		2C	—	2 6		
		電動機分解点検		143M	—	2 4		
1V-DW-100 1 A 電動補助給水ポンプ純水入口弁	駆動部点検	低	130M	—	2 1	SN1-85 1次系弁検査		
	分解点検		130M	—	2 1			
	機能・性能試験		10C	—	2 1			
	電動機分解点検		143M	—	—			
1V-DW-102 1 B 電動補助給水ポンプ純水入口弁	駆動部点検	低	130M	—	2 1	SN1-85 1次系弁検査		
	分解点検		130M	—	2 1			
	機能・性能試験		10C	—	2 1			
	電動機分解点検		143M	—	1 7			

第 1 8 回定検で取替

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
IV-DW-104 1号 タービン動補助給水ポンプ純水入口弁		駆動部点検	低	130M	—	2 1	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
		電動機簡易点検		2C	○	2 5		
		電動機分解点検		130M	○	1 7		
IV-DW-106 1号 電動補助給水ポンプ復水タンク元弁		駆動部点検	高	130M	—	2 3	SN1-123 2次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 3		
		機能・性能試験		10C	—	2 3		
		電動機簡易点検		2C	○	2 5		
		電動機分解点検		130M	—	2 3		
IV-DW-113 1号 タービン動補助給水ポンプ復水タンク元弁		駆動部点検	高	130M	—	2 3	SN1-123 2次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 3		
		機能・性能試験		10C	—	2 3		
		電動機簡易点検		2C	○	2 5		
		電動機分解点検		130M	—	2 3		
IV-DW-117 1 A 電動補助給水ポンプ給水リリーフ弁		分解点検	低	130M	—	2 1	SN1-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
IV-DW-118 1 B 電動補助給水ポンプ給水リリーフ弁		分解点検	低	130M	—	2 1	SN1-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
IV-DW-119 1号 タービン動補助給水ポンプ給水リリーフ弁		分解点検	低	130M	—	2 1	SN1-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
IV-FW-553A 1 A M/D AFWP出口逆止弁		分解点検	高	39M	—	2 6		
IV-FW-553B 1 B M/D AFWP出口逆止弁		分解点検	高	39M	—	2 6		
IV-FW-559A 1 A M/D AFWP出口流量制御弁出口逆止弁		分解点検	高	39M	○	2 4		
IV-FW-559B 1 B M/D AFWP出口流量制御弁出口逆止弁		分解点検	高	39M	○	2 4		
IV-FW-559C 1 C M/D AFWP出口流量制御弁出口逆止弁		分解点検	高	39M	—	2 6		
IV-FW-568A 1 A T/D AFWP出口流量制御弁出口逆止弁		分解点検	高	52M	—	2 4		
IV-FW-568B 1 B T/D AFWP出口流量制御弁出口逆止弁		分解点検	高	52M	—	2 4		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	IV-FW-568C 1 C T/D AFWP 出口流量制御弁出口逆止弁	分解点検	高	52M	○	2 3		
	IV-FW-573A 1 A 補助給水逆止弁	分解点検	高	52M	—	2 4		
	IV-FW-573B 1 B 補助給水逆止弁	分解点検	高	52M	○	2 3		
	IV-FW-573C 1 C 補助給水逆止弁	分解点検	高	52M	○	2 3		
	IV-DW-108 1 A 電動補助給水ポンプ給水逆止弁	分解点検	高	130M	—	2 6		
	IV-DW-111 1 B 電動補助給水ポンプ給水逆止弁	分解点検	高	130M	—	2 6		
	IV-DW-115 1 号タービン動補助給水ポンプ給水逆止弁	分解点検	高	130M	—	—		第 2 6 回定検より追加
	IV-DW-130 タービン動補助給水ポンプ油冷却器冷却水逆止弁	分解点検	高	130M	—	2 6		
	スチームコンバータ	開放点検	低	26M	○	2 6		
蒸気タービン (蒸気タービンに附属する管等)	主蒸気管	開放点検(目視)	低	13M	○	2 6	SN1-129 蒸気タービン開放検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検(非破壊)		39M	—	2 6		
	低温再熱蒸気管(A湿分離器左側)	開放点検(目視)	低	13M	○	2 6	SN1-129 蒸気タービン開放検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検(非破壊)		52M	—	2 5		
	低温再熱蒸気管(A湿分離器右側)	開放点検(目視)	低	13M	○	2 6	SN1-129 蒸気タービン開放検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検(非破壊)		52M	○	2 3		
	低温再熱蒸気管(B湿分離器左側)	開放点検(目視)	低	13M	○	2 6	SN1-129 蒸気タービン開放検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検(非破壊)		52M	—	2 6		
	低温再熱蒸気管(B湿分離器右側)	開放点検(目視)	低	13M	○	2 6	SN1-129 蒸気タービン開放検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検(非破壊)		52M	—	2 4		
	高温再熱蒸気管	開放点検(目視)	低	13M	○	2 6	SN1-129 蒸気タービン開放検査	
	第 1 抽気管(LP-1)	外観点検	低	3C	—	2 5	SN1-129 蒸気タービン開放検査	
	第 1 抽気管(LP-2)	外観点検	低	3C	—	2 6	SN1-129 蒸気タービン開放検査	
	第 1 抽気管(LP-3)	外観点検	低	3C	○	2 4	SN1-129 蒸気タービン開放検査	
	第 2 抽気管(LP-1)	外観点検	低	3C	—	2 5	SN1-129 蒸気タービン開放検査	
	第 2 抽気管(LP-2)	外観点検	低	3C	—	2 6	SN1-129 蒸気タービン開放検査	
	第 2 抽気管(LP-3)	外観点検	低	3C	○	2 4	SN1-129 蒸気タービン開放検査	
	第 3 抽気管(LP-1)	外観点検	低	3C	—	2 5	SN1-129 蒸気タービン開放検査	
	第 3 抽気管(LP-2)	外観点検	低	3C	—	2 6	SN1-129 蒸気タービン開放検査	
	第 3 抽気管(LP-3)	外観点検	低	3C	○	2 4	SN1-129 蒸気タービン開放検査	
	第 4 抽気管(LP-1)	外観点検	低	3C	—	2 5	SN1-129 蒸気タービン開放検査	
	第 4 抽気管(LP-2)	外観点検	低	3C	—	2 6	SN1-129 蒸気タービン開放検査	
	第 4 抽気管(LP-3)	外観点検	低	3C	○	2 4	SN1-129 蒸気タービン開放検査	
	第 5 抽気管	開放点検(目視)	低	39M	—	2 6	SN1-129 蒸気タービン開放検査	
	第 6 抽気管	開放点検(目視)	低	39M	—	2 6	SN1-129 蒸気タービン開放検査	

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
その他発電用原子炉の附属施設 (補助ボイラー)	N o . 1 補助ボイラー	機能・性能試験(負荷試験)	低	25M	○	2022年度	SN1-132 補助ボイラー性能検査	プラント運転中
		機能・性能試験(保安装置)		25M	○	2022年度		
		特性試験		2Y	○	2022年度		
	N o . 2 補助ボイラー	機能・性能試験(負荷試験)	低	25M	○	2022年度	SN1-132 補助ボイラー性能検査	プラント運転中
		機能・性能試験(保安装置)		25M	○	2022年度		
		特性試験		2Y	○	2022年度		
	N o . 1 蒸気ドラム	開放点検	低	25M	○	2022年度	SN1-131 補助ボイラー開放検査	プラント運転中
		非破壊試験		25M	○	2022年度		
	N o . 2 蒸気ドラム	開放点検	低	25M	○	2022年度	SN1-131 補助ボイラー開放検査	プラント運転中
		非破壊試験		25M	○	2022年度		
	N o . 1 水ドラム	開放点検	低	25M	○	2022年度	SN1-131 補助ボイラー開放検査	プラント運転中
		非破壊試験		25M	○	2022年度		
	N o . 2 水ドラム	開放点検	低	25M	○	2022年度	SN1-131 補助ボイラー開放検査	プラント運転中
		非破壊試験		25M	○	2022年度		
	N o . 1 管	開放点検	低	25M	○	2022年度	SN1-131 補助ボイラー開放検査	プラント運転中
		非破壊試験		25M	○	2022年度		
	N o . 2 管	開放点検	低	25M	○	2022年度	SN1-131 補助ボイラー開放検査	プラント運転中
		非破壊試験		25M	○	2022年度		
	N o . 1 火炉内部	開放点検	低	25M	○	2022年度	SN1-131 補助ボイラー開放検査	プラント運転中
	N o . 2 火炉内部	開放点検	低	25M	○	2022年度	SN1-131 補助ボイラー開放検査	プラント運転中
	V-HB-017A N o . 1 安全弁	分解点検	低	25M	○	2022年度	SN1-132 補助ボイラー性能検査	プラント運転中
		非破壊試験		25M	○	2022年度		
		機能・性能試験		25M	○	2022年度		
	V-HB-018A N o . 1 安全弁	分解点検	低	25M	○	2022年度	SN1-132 補助ボイラー性能検査	プラント運転中
		非破壊試験		25M	○	2022年度		
		機能・性能試験		25M	○	2022年度		
	V-HB-017B N o . 2 安全弁	分解点検	低	25M	○	2022年度	SN1-132 補助ボイラー性能検査	プラント運転中
		非破壊試験		25M	○	2022年度		
		機能・性能試験		25M	○	2022年度		
	V-HB-018B N o . 2 安全弁	分解点検	低	25M	○	2022年度	SN1-132 補助ボイラー性能検査	プラント運転中
非破壊試験		25M		○	2022年度			
機能・性能試験		25M		○	2022年度			



機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	No. 1 A バーナー	分解点検	低	25M	○	2022年度		プラント運転中
	No. 1 B バーナー	分解点検	低	25M	○	2022年度		プラント運転中
	No. 2 A バーナー	分解点検	低	25M	○	2022年度		プラント運転中
	No. 2 B バーナー	分解点検	低	25M	○	2022年度		プラント運転中
	A 給水ポンプ	分解点検	低	4Y	—	2022年度		プラント運転中
非破壊試験		4Y		—	2022年度			
簡易点検（油入替他）		2Y		○	2022年度			
	A 給水ポンプ用電動機	簡易点検	低	1F	○	2022年度		プラント運転中
分解点検		4Y		—	2021年度			
	B 給水ポンプ	分解点検	低	4Y	○	2020年度		プラント運転中
非破壊試験		4Y		○	2020年度			
簡易点検（油入替他）		2Y		○	2022年度			
	B 給水ポンプ用電動機	簡易点検	低	1F	○	2022年度		プラント運転中
分解点検		4Y		○	2019年度			
	C 給水ポンプ	分解点検	低	4Y	—	2022年度		プラント運転中
非破壊試験		4Y		—	2022年度			
簡易点検（油入替他）		2Y		○	2022年度			
	C 給水ポンプ用電動機	簡易点検	低	1F	○	2022年度		プラント運転中
分解点検		4Y		—	2021年度			
	No. 1 押込通風機	分解点検	低	4Y	—	2022年度		プラント運転中
非破壊試験		4Y		—	2022年度			
簡易点検		2Y		○	2022年度			
	No. 1 押込通風機用電動機	分解点検	低	4Y	—	2021年度		プラント運転中
	No. 2 押込通風機	分解点検	低	4Y	○	2020年度		プラント運転中
非破壊試験		4Y		○	2020年度			
簡易点検		2Y		○	2022年度			
	No. 2 押込通風機用電動機	分解点検	低	4Y	—	2020年度		プラント運転中
	No. 1 補助ボイラー設備	外観点検	低	2F	○	2022年度	SN1-133 補助ボイラー設備検査	プラント運転中
	No. 2 補助ボイラー設備	外観点検	低	2F	○	2022年度	SN1-133 補助ボイラー設備検査	プラント運転中

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( )内は適用する設備診断技術
その他発電用原子炉の附属施設 (非常用電源設備)	V-HB-001-A No. 1 発生蒸気止弁	駆動部点検	低	8Y	—	—	SN1-133 補助ボイラー設備検査	プラント運転中 2018年度で取替
		分解点検		4Y	—	2022年度		
		非破壊試験		4Y	—	2022年度		
		機能・性能試験		4F	—	2022年度		
		電動機分解点検		10Y	—	—		
	V-HB-001-B No. 2 発生蒸気止弁	駆動部点検	低	8Y	—	—	SN1-133 補助ボイラー設備検査	プラント運転中 2018年度で取替
		分解点検		4Y	—	2022年度		
		非破壊試験		4Y	—	2022年度		
		機能・性能試験		4F	—	2022年度		
		電動機分解点検		10Y	—	—		
	V-HB-002-A No. 1 給水止弁	分解点検	低	4Y	—	2022年度	SN1-133 補助ボイラー設備検査	プラント運転中
		非破壊試験		4Y	—	2022年度		
		機能・性能試験		4F	—	2022年度		
	V-HB-002-B No. 2 給水止弁	分解点検	低	4Y	—	2022年度	SN1-133 補助ボイラー設備検査	プラント運転中
		非破壊試験		4Y	—	2022年度		
機能・性能試験		4F		—	2022年度			
その他発電用原子炉の附属施設 (非常用電源設備)	1 A ディーゼル発電機	機能・性能試験	高	1C	○	26	SN1-53-1 非常用予備発電装置機能検査 (ディーゼル発電機の作動検査)	
		簡易点検		1C	○	26		
		普通点検(軸受点検)		26M	—	26		
		分解点検		78M	—	25		
	1 A ディーゼル発電機	機能・性能試験	高	1C	○	26	SN1-53-2 非常用予備発電装置機能検査 (ディーゼル発電機定格容量検査)	
		簡易点検		1C	○	26		
		普通点検(軸受点検)		26M	○	25		
	1 B ディーゼル発電機	分解点検	高	78M	—	23	SN1-53-2 非常用予備発電装置機能検査 (ディーゼル発電機定格容量検査)	
		機能・性能試験		1C	○	26		
		簡易点検		1C	○	26		
		普通点検(軸受点検)		26M	○	25		
	1 A ディーゼル発電機NGR断路器	外観点検	高	1C	○	26		
	1 A ディーゼル発電機接地変圧器	外観点検	高	1C	○	26		
	1 A ディーゼル発電機CT取納盤	外観点検	高	1C	○	26		
	1 B ディーゼル発電機NGR断路器	外観点検	高	1C	○	26		
1 B ディーゼル発電機接地変圧器	外観点検	高	1C	○	26			
1 B ディーゼル発電機CT取納盤	外観点検	高	1C	○	26			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	1 A No1,9シリンダ・ピストン・ピストン連接棒・クランク軸・シリンダカバー	分解点検	高	104M	—	2 3	SN1-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	1 A No2,10シリンダ・ピストン・ピストン連接棒・クランク軸・シリンダカバー	分解点検	高	104M	—	2 4	SN1-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	1 A No3,11シリンダ・ピストン・ピストン連接棒・クランク軸・シリンダカバー	分解点検	高	104M	—	2 5	SN1-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	1 A No4,12シリンダ・ピストン・ピストン連接棒・クランク軸・シリンダカバー	分解点検	高	104M	—	2 6	SN1-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	1 A No5,13シリンダ・ピストン・ピストン連接棒・クランク軸・シリンダカバー	分解点検	高	104M	○	2 1	SN1-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	1 A No6,14シリンダ・ピストン・ピストン連接棒・クランク軸・シリンダカバー	分解点検	高	104M	—	2 1	SN1-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	1 A No7,15シリンダ・ピストン・ピストン連接棒・クランク軸・シリンダカバー	分解点検	高	104M	—	2 2	SN1-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	1 A No8,16シリンダ・ピストン・ピストン連接棒・クランク軸・シリンダカバー	分解点検	高	104M	—	2 2	SN1-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	1 B No1,9シリンダ・ピストン・ピストン連接棒・クランク軸・シリンダカバー	分解点検	高	104M	—	2 2	SN1-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	1 B No2,10シリンダ・ピストン・ピストン連接棒・クランク軸・シリンダカバー	分解点検	高	104M	—	2 2	SN1-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	1 B No3,11シリンダ・ピストン・ピストン連接棒・クランク軸・シリンダカバー	分解点検	高	104M	—	2 1	SN1-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	1 B No4,12シリンダ・ピストン・ピストン連接棒・クランク軸・シリンダカバー	分解点検	高	104M	○	2 1	SN1-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	1 B No5,13シリンダ・ピストン・ピストン連接棒・クランク軸・シリンダカバー	分解点検	高	104M	—	2 6	SN1-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	1 B No6,14シリンダ・ピストン・ピストン連接棒・クランク軸・シリンダカバー	分解点検	高	104M	—	2 5	SN1-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	1 B No7,15シリンダ・ピストン・ピストン連接棒・クランク軸・シリンダカバー	分解点検	高	104M	—	2 4	SN1-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	1 B No8,16シリンダ・ピストン・ピストン連接棒・クランク軸・シリンダカバー	分解点検	高	104M	—	2 3	SN1-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	1 A 吸気弁 (3 2 台)	分解点検	高	13M	○	2 6	SN1-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	1 B 吸気弁 (3 2 台)	分解点検	高	13M	○	2 6	SN1-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	1 A 排気弁 (3 2 台)	分解点検	高	13M	○	2 6	SN1-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	1 B 排気弁 (3 2 台)	分解点検	高	13M	○	2 6	SN1-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	1 A 燃料噴射弁 (1 6 台)	分解点検	高	13M	○	2 6	SN1-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	1 B 燃料噴射弁 (1 6 台)	分解点検	高	13M	○	2 6	SN1-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	1 A 非常用ディーゼル発電機系統	外観点検	高	1C	○	2 6	SN1-134 非常用予備発電機付風設備検査	
	1 B 非常用ディーゼル発電機系統	外観点検	高	1C	○	2 6	SN1-134 非常用予備発電機付風設備検査	
	1 A 潤滑油プライミングポンプ	分解点検	高	13M	○	2 6		(振動診断: 1ヶ月)
	1 A 潤滑油プライミングポンプ用電動機	分解点検	高	26M	—	2 5		(振動診断: 1ヶ月) 第 2 7 回定検で取替
	1 B 潤滑油プライミングポンプ	分解点検	高	13M	○	2 6		(振動診断: 1ヶ月)
	1 B 潤滑油プライミングポンプ用電動機	分解点検	高	26M	—	2 6		(振動診断: 1ヶ月)
	1 A 温水循環ポンプ	分解点検	高	13M	○	2 6		(振動診断: 1ヶ月)
	1 A 温水循環ポンプ用電動機	分解点検	高	26M	—	2 5		(振動診断: 1ヶ月) 第 2 7 回定検で取替
	1 B 温水循環ポンプ	分解点検	高	13M	○	2 6		(振動診断: 1ヶ月)

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( )内は適用する設備診断技術
	1 B 温水循環ポンプ用電動機	分解点検	高	26M	—	2 6		(振動診断：1ヶ月)
	1 A シリンダ冷却水ポンプ(機付)	分解点検	高	52M	○	2 3		
	1 B シリンダ冷却水ポンプ(機付)	分解点検	高	52M	—	2 6		
	1 A 燃料弁冷却水ポンプ	簡易点検(「グランド」パッキン取替 他)	高	13M	○	2 6		(振動診断：1ヶ月)
		分解点検		52M	—	2 6	SN1-134 非常用予備発電機付属設備検査	
	1 A 燃料弁冷却水ポンプ用電動機	分解点検	高	52M	—	2 6		(振動診断：1ヶ月)
	1 B 燃料弁冷却水ポンプ	簡易点検(「グランド」パッキン取替 他)	高	13M	○	2 6		(振動診断：1ヶ月)
		分解点検		52M	—	2 6	SN1-134 非常用予備発電機付属設備検査	
	1 B 燃料弁冷却水ポンプ用電動機	分解点検	高	52M	—	2 6		(振動診断：1ヶ月)
	1 A 燃料油供給ポンプ(機付)	分解点検	高	52M	—	2 6		
	1 B 燃料油供給ポンプ(機付)	分解点検	高	52M	○	2 3		
	1 A 潤滑油ポンプ(機付)	分解点検	高	78M	—	2 2		
	1 B 潤滑油ポンプ(機付)	分解点検	高	78M	—	2 3		
	1 A 燃料油移送ポンプ	簡易点検(「セターリング」他)	高	13M	○	2 6		
		分解点検		65M	○	2 2	SN1-134 非常用予備発電機付属設備検査	
	1 A 燃料油移送ポンプ用電動機	分解点検	高	65M	—	2 2		第27回定検で取替
	1 B 燃料油移送ポンプ	簡易点検(「セターリング」他)	高	13M	○	2 6		
		分解点検		65M	—	2 4	SN1-134 非常用予備発電機付属設備検査	
	1 B 燃料油移送ポンプ用電動機	分解点検	高	65M	—	2 3		
	1 A 過給機(左,右)	簡易点検(油入替他)	高	13M	○	2 6		
		分解点検		130M	—	2 5		
	1 B 過給機(左,右)	簡易点検(油入替他)	高	13M	○	2 6		
		分解点検		130M	—	2 5		
	1 A 潤滑油冷却器	開放点検	高	13M	○	2 6	SN1-134 非常用予備発電機付属設備検査	
		非破壊試験		26M	—	2 6		
	1 B 潤滑油冷却器	開放点検	高	13M	○	2 6	SN1-134 非常用予備発電機付属設備検査	
		非破壊試験		26M	—	2 6		
	1 A 清水冷却器	開放点検	高	13M	○	2 6	SN1-134 非常用予備発電機付属設備検査	
		非破壊試験		26M	—	2 6		
	1 B 清水冷却器	開放点検	高	13M	○	2 6	SN1-134 非常用予備発電機付属設備検査	
		非破壊試験		26M	—	2 6		

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	1 A 燃料弁冷却水冷却器	開放点検	高	13M	○	2 6	SN1-134 非常用予備発電機付属設備検査	
		非破壊試験		26M	—	2 6		
	1 B 燃料弁冷却水冷却器	開放点検	高	13M	○	2 6	SN1-134 非常用予備発電機付属設備検査	
		非破壊試験		26M	—	2 6		
	1 A-1 空気冷却器	開放点検	高	13M	○	2 6	SN1-134 非常用予備発電機付属設備検査	
		非破壊試験		13M	○	2 6		
	1 A-2 空気冷却器	開放点検	高	13M	○	2 6	SN1-134 非常用予備発電機付属設備検査	
		非破壊試験		13M	○	2 6		
	1 B-1 空気冷却器	開放点検	高	13M	○	2 6	SN1-134 非常用予備発電機付属設備検査	
		非破壊試験		13M	○	2 6		
	1 B-2 空気冷却器	開放点検	高	13M	○	2 6	SN1-134 非常用予備発電機付属設備検査	
		非破壊試験		13M	○	2 6		
	1 A 清水加熱器	開放点検	高	13M	○	2 6		
	1 B 清水加熱器	開放点検	高	13M	○	2 6		
	1 A シリンダ冷却水タンク	開放点検	高	13M	○	2 6		
	1 B シリンダ冷却水タンク	開放点検	高	13M	○	2 6		
	1 A-1 空気だめ	開放点検	高	13M	○	2 6		
	1 A-2 空気だめ	開放点検	高	13M	○	2 6		
	1 B-1 空気だめ	開放点検	高	13M	○	2 6		
	1 B-2 空気だめ	開放点検	高	13M	○	2 6		
	1 A 燃料弁冷却水タンク	開放点検	高	13M	○	2 6		
	1 B 燃料弁冷却水タンク	開放点検	高	13M	○	2 6		
	1 A 潤滑油タンク	開放点検	高	65M	○	2 2		
	1 A 潤滑油タンクヒータ	一般点検 (絶縁抵抗測定他)	高	1C	○	2 6		
	1 B 潤滑油タンク	開放点検	高	65M	○	2 2		
	1 B 潤滑油タンクヒータ	一般点検 (絶縁抵抗測定他)	高	1C	○	2 6		
	1 A 燃料油サービスタンク	開放点検	高	130M	—	2 3		
	1 B 燃料油サービスタンク	開放点検	高	130M	—	2 3		
	1 A シリンダ油サービスタンク	開放点検	高	130M	—	2 2		
	1 B シリンダ油サービスタンク	開放点検	高	130M	—	2 2		
1 A 潤滑油逆洗こし器	開放点検	低	26M	—	2 6			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( )内は適用する設備診断技術
	1 B 潤滑油逆洗こし器	開放点検	低	26M	—	2 6		
	1 A 潤滑油主こし器 (4基)	開放点検	高	26M	—	2 6		
	1 B 潤滑油主こし器 (4基)	開放点検	高	26M	—	2 6		
	1 A 燃料油第1こし器 (2基)	開放点検	高	26M	—	2 6		
	1 B 燃料油第1こし器 (2基)	開放点検	高	26M	—	2 6		
	1 A 燃料油第2こし器 (2基)	開放点検	高	26M	—	2 6		
	1 B 燃料油第2こし器 (2基)	開放点検	高	26M	—	2 6		
	1 A シリンダ安全弁 (16台)	分解点検	高	130M	—	2 6	SN1-134 非常用予備発電機付属設備検査	
		機能・性能試験		10C	—	2 6		
	1 B シリンダ安全弁 (16台)	分解点検	高	130M	—	2 6	SN1-134 非常用予備発電機付属設備検査	
		機能・性能試験		10C	—	2 6		
	1 A クランク室安全弁 (4台)	分解点検	高	130M	—	2 5	SN1-134 非常用予備発電機付属設備検査	
		機能・性能試験		10C	—	2 5		
		漏えい試験		10C	—	2 5		
	1 B クランク室安全弁 (4台)	分解点検	高	130M	—	2 5	SN1-134 非常用予備発電機付属設備検査	
		機能・性能試験		10C	—	2 5		
		漏えい試験		10C	—	2 5		
	1 A 空気圧縮機	簡易点検(油入替他)	低	13M	○	2 6		
		分解点検		39M	○	2 4		
	1 A 空気圧縮機用電動機	分解点検	低	91M	—	2 6		
	1 B 空気圧縮機	簡易点検(油入替他)	低	13M	○	2 6		
		分解点検		39M	—	2 6		
	1 B 空気圧縮機用電動機	分解点検	低	91M	○	2 1		
	1 A 非常調速装置	機能・性能試験	高	1C	○	2 6	SN1-134 非常用予備発電機付属設備検査	
	1 B 非常調速装置	機能・性能試験	高	1C	○	2 6	SN1-134 非常用予備発電機付属設備検査	
	1 A 軸受	機能・性能試験	高	1C	○	2 6		
	1 B 軸受	機能・性能試験	高	1C	○	2 6		
	1 A 調速装置	機能・性能試験	高	1C	○	2 6		
	1 B 調速装置	機能・性能試験	高	1C	○	2 6		
	1 A 計測装置	特性試験	高	13M	○	2 6	SN1-134 非常用予備発電機付属設備検査	
	1 B 計測装置	特性試験	高	13M	○	2 6	SN1-134 非常用予備発電機付属設備検査	

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	1 A 1 主始動弁	分解点検	高	13M	○	2 6		
	1 A 2 主始動弁	分解点検	高	13M	○	2 6		
	1 B 1 主始動弁	分解点検	高	13M	○	2 6		
	1 B 2 主始動弁	分解点検	高	13M	○	2 6		
	1 A 非常用ディーゼル発電機 機関本体	分解点検	高	13M	○	2 6		
	1 B 非常用ディーゼル発電機 機関本体	分解点検	高	13M	○	2 6		
	1 A 燃料油貯油そう	開放点検	高	78M	—	2 5		
		気密試験		2C	○	2 5		
	1 A 燃料油貯油そう基礎 1式 (土木建築設備)	外観点検	高	1C	○	2 6		
	1 B 燃料油貯油そう	開放点検	高	78M	—	2 5		
		気密試験		2C	○	2 5		
	1 B 燃料油貯油そう基礎 1式 (土木建築設備)	外観点検	高	1C	○	2 6		
	1 A 燃料油貯蔵タンク	開放点検	高	78M	—	2 3		
		気密試験		2C	○	2 5		
	1 A 燃料油貯蔵タンク基礎 (土木建築設備)	外観点検	高	1C	○	2 6		
	1 B 燃料油貯蔵タンク	開放点検	高	78M	—	2 3		
		気密試験		2C	○	2 5		
	1 B 燃料油貯蔵タンク基礎 (土木建築設備)	外観点検	高	1C	○	2 6		
	IV-DG-628A 1 A 空気圧縮機出口安全弁	分解点検	低	130M	—	2 2	SN1-134 非常用予備発電機付属設備検査	
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
		漏えい試験		10C	—	2 2		
	IV-DG-628B 1 B 空気圧縮機出口安全弁	分解点検	低	130M	—	2 2	SN1-134 非常用予備発電機付属設備検査	
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
		漏えい試験		10C	—	2 2		
	IV-DG-630A 1 A 空気だめ安全弁 a	分解点検	高	130M	—	2 2	SN1-134 非常用予備発電機付属設備検査	
		漏えい試験		10C	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
	IV-DG-630B 1 B 空気だめ安全弁 a	分解点検	高	130M	—	2 2	SN1-134 非常用予備発電機付属設備検査	
		漏えい試験		10C	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
	IV-DG-631A 1 A 空気だめ安全弁 b	分解点検	高	130M	—	2 2	SN1-134 非常用予備発電機付属設備検査	
		漏えい試験		10C	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	IV-DG-631B 1 B 空気だめ安全弁 b	分解点検	高	130M	—	2 2	SN1-134 非常用予備発電機付属設備検査	
		漏えい試験		10C	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
その他発電用原子炉の附属施設 (常用電源設備) (発電機、変圧器 他)	発電機	簡易点検 (外部点検、測定試験)	低	1C	○	2 6		
		普通点検		26M	○	2 5		
		精密点検 (内部点検)		78M	—	2 3		
		機能・性能試験 (組立状況)		1C	○	2 6		
	発電機保護継電装置 1 式	特性試験	低	6C	—	—		第 2 4 回定検で取替
	励磁機	簡易点検	低	1C	○	2 6		第 2 3 回定検で取替
		普通点検		26M	○	2 5		
		精密点検		78M	—	—		
	主変圧器	普通点検 (外部点検、測定試験)	低	1C	○	2 6		第 1 8 回定検で取替
		内部点検		130M	—	—		
	主変圧器保護継電装置 1 式	特性試験	低	6C	—	—		第 2 4 回定検で取替
	所内変圧器	普通点検 (外部点検、測定試験)	低	1C	○	2 6		第 1 8 回定検で取替
		内部点検		130M	—	—		
	所内変圧器保護継電装置 1 式	特性試験	低	6C	—	—		第 2 4 回定検で取替
	予備変圧器 (1, 2 号機共用)	普通点検 (外部点検、測定試験)	低	2C	—	2 5 (2 号)		送電系との調整による 定検停止中又はプラント運転中
		内部点検		130M	—	2 5 (2 号)		
	予備変圧器 (1, 2 号機共用) 保護継電装置 1 式	特性試験	低	6C	—	—		第 2 4 回定検で取替 定検停止中又はプラント運転中
	50-30 (1, 2 号機共用)	簡易点検 (外部点検、測定試験)	低	2C	○	2 6 (1 号)		送電系との調整による
		普通点検		3C	○	2 5 (1 号)		
		精密点検 (内部点検)		18Y	—	2 0 (1 号)		
50-40 (1, 2 号機共用)	簡易点検 (外部点検、測定試験)	低	2C	—	2 5 (2 号)		送電系との調整による	
	普通点検		3C	—	2 5 (1 号)			
	精密点検 (内部点検)		18Y	—	1 8 (2 号)			



機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( )内は適用する設備診断技術
	50-110	簡易点検(外部点検、測定試験)	低	1C	○	2 6		
		普通点検		3C	—	2 5		
		精密点検(内部点検)		18Y	—	1 9		
	20-50(1,2号機共用)	簡易点検(外部点検、測定試験)	低	2C	—	2 5(2号)		送電系との調整による 定検停止中又はプラント運転中
		普通点検		3C	—	2 5(2号)		
		精密点検(内部点検)		18Y	—	1 8(2号)		
	50T-10(1,2号機共用)	簡易点検(外部点検、測定試験)	低	2C	○	2 6(1号)		送電系との調整による
		普通点検		3C	—	2 6(1号)		
		精密点検(内部点検)		18Y	—	1 8(1号)		
	5 0 0 k V 母線保護継電装置 1 式	特性試験	低	6C	○	—		送電系との調整による 第 2 1 回定検で取替
	5 0 0 k V 送電線保護継電装置 1 式	特性試験	低	6Y	—	2 5(2号)		送電系との調整による
	2 2 0 k V 送電線保護継電装置 1 式	特性試験	低	26M	—	2 5(2号)		定検停止中又は定検起動後
	碍子洗浄装置	一般点検(絶縁抵抗測定他)	低	1F	○	2 0 2 2 年度		定検停止中又はプラント運転中
電流計(5 0 0 k V 川内原子力線 1 L)(1,2号機共用)	特性試験	低	13M	○	2 6(1号)			
電流計(5 0 0 k V 川内原子力線 2 L)(1,2号機共用)	特性試験	低	13M	○	2 6(1号)			
電流計(2 2 0 k V 川内原子力線支線)(1,2号機共用)	特性試験	低	13M	○	2 6(1号)			
その他発電用原子炉の附属施設 (非常用電源設備) (その他の電源装置)	遮断器 4-1 A E G	普通点検	高	13M	○	2 6		
	遮断器 4-1 B E G	普通点検	高	13M	○	2 6		
	6. 6 k V 4-1 C 母線	簡易点検	高	1C	○	2 6		
		精密点検		65M	—	2 6		
	6. 6 k V 4-1 C 母線 P T	普通点検	高	1C	○	2 6		
	6. 6 k V 4-1 D 母線	簡易点検	高	1C	○	2 6		
		精密点検		65M	—	2 4		
	6. 6 k V 4-1 D 母線 P T	普通点検	高	1C	○	2 6		
	受電遮断器 4-1 H C	普通点検	高	13M	○	2 6		
	受電遮断器 4-1 H D	普通点検	高	13M	○	2 6		
	受電遮断器 4-1 E C	普通点検	高	13M	○	2 6		
	受電遮断器 4-1 E D	普通点検	高	13M	○	2 6		

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	遮断器 3-1CH	普通点検	高	13M	○	2 6		
	遮断器 3-1DH	普通点検	高	13M	○	2 6		
	補機用遮断器 4-1C補機 (安全系補機)	普通点検	高	13M	○	2 6		
	補機用遮断器 4-1D補機 (安全系補機)	普通点検	高	13M	○	2 6		
	440V 3-1C母線	簡易点検	高	1C	○	2 6		
		精密点検		65M	—	2 6		
	440V 3-1D母線	簡易点検	高	1C	○	2 6		
		精密点検		65M	—	2 4		
	遮断器 3-1CL	普通点検	高	13M	○	2 6		
	遮断器 3-1DL	普通点検	高	13M	○	2 6		
	3-1C 動力変圧器	普通点検	高	1C	○	2 6		
	3-1D 動力変圧器	普通点検	高	1C	○	2 6		
	補機用遮断器 3-1C補機 (安全系補機)	普通点検	高	13M	○	2 6		
	補機用遮断器 3-1D補機 (安全系補機)	普通点検	高	13M	○	2 6		
	1C1 原子炉コントロールセンタ母線 (限流リアクトル含む)	普通点検	高	78M	—	2 4		
	1C2 原子炉コントロールセンタ母線 (限流リアクトル含む)	普通点検	高	78M	—	2 6		
	1D1 原子炉コントロールセンタ母線 (限流リアクトル含む)	普通点検	高	78M	—	2 4		
	1D2 原子炉コントロールセンタ母線 (限流リアクトル含む)	普通点検	高	78M	—	2 6		
	1A ディーゼル発電機コントロールセンタ母線	普通点検	高	65M	—	—		第2 5回定検で取替
	1B ディーゼル発電機コントロールセンタ母線	普通点検	高	65M	—	—		第2 3回定検で取替
	1A 直流コントロールセンタ母線	外観点検	高	3C	—	2 5		
	1A 充電器盤	普通点検	高	13M	○	2 6		
	1A 後備充電器盤	普通点検	高	13M	○	2 6		
	1A ドロッパ盤	普通点検	高	13M	○	2 6		
	1A 蓄電池 (安全防護系用)	普通点検	高	13M	○	2 6	SN1-222 直流電源系機能検査	
		機能・性能試験		1C	○	2 6		
				1C	○	2 6		
	1B 直流コントロールセンタ母線	外観点検	高	3C	—	2 5		
	1B 充電器盤	普通点検	高	13M	○	2 6		
	1B 後備充電器盤	普通点検	高	13M	○	2 6		
	1B ドロッパ盤	普通点検	高	13M	○	2 6		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術	
	1 B 蓄電池（安全防護系用）	普通点検	高	13M	○	2 6			
		機能・性能試験		1C	○	2 6	SN1-222 直流電源系機能検査		
				1C	○	2 6	SN1-223 直流電源系作動検査		
	1 C 充電器盤	普通点検	高	26M	—	2 6			
	タービン動補助給水ポンプ電動弁盤	普通点検	高	1C	○	2 6			
	電動補助給水ポンプ電動弁盤	普通点検	高	1C	○	2 6			
	計装用インバータ 4台	機能・性能試験	高	1C	○	2 6	SN1-112 インバータ機能検査		
無停電電源装置（照明用） 2台	特性試験	低	26M	○	2 5				
火災防護設備 (消火設備)	電動消火ポンプ（1,2号機共用）	簡易点検	低	1Y	○	2022年度		定検停止中又はプラント運転中	
		分解点検		2Y	○	2021年度			
	電動消火ポンプ用電動機（1,2号機共用）	分解点検	低	2Y	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中	
	ディーゼル消火ポンプ（1,2号機共用）	簡易点検	低	1Y	○	2022年度		定検停止中又はプラント運転中	
		分解点検		2Y	○	2021年度			
	泡消火設備（SW）	機能・性能試験	低	1F	○	2022年度		定検停止中又はプラント運転中	
	海水ポンプ用二酸化炭素自動消火設備	機能・性能試験	低	1C	○	2 6			
	ハロン消火設備（選択弁、ボンベ等含む）	機能・性能試験	低	1C	○	2 6			
	V-FS-456A 固体廃棄物貯蔵庫泡消火設備逃がし弁A	分解点検	低	130M	—	—		SN1-86 1次系安全弁検査	第21回定検にて設置 第23回定検より追加
		漏えい試験		10C	—	—			
機能・性能試験		10C		—	—				
V-FS-456B 固体廃棄物貯蔵庫泡消火設備逃がし弁B	分解点検	低	130M	—	—		SN1-86 1次系安全弁検査	第21回定検にて設置 第23回定検より追加	
	漏えい試験		10C	—	—				
	機能・性能試験		10C	—	—				
火災防護設備 (その他設備)	IF-VS-V145F 1号 中央制御室非常用循環フィルタユニット出口防火ダンパ	機能点検	高	26M	—	2 6			
	IF-VS-V152F 1号 中央制御室非常用循環フィルタユニット入口第2防火ダンパ	機能点検	高	26M	—	2 6			
	IF-VS-K100F 1 A アニユラス空気浄化よう素除去フィルタユニット入口防火ダンパ	機能点検	高	13M	○	2 6			
	IF-VS-K101F 1 A アニユラス空気浄化よう素除去フィルタユニット出口防火ダンパ	機能点検	高	13M	○	2 6			
	IF-VS-K102F 1 B アニユラス空気浄化よう素除去フィルタユニット入口防火ダンパ	機能点検	高	13M	○	2 6			
	IF-VS-K103F 1 B アニユラス空気浄化よう素除去フィルタユニット出口防火ダンパ	機能点検	高	13M	○	2 6			
	IF-VS-Q25F 1 A 余熱除去ポンプ室排気防火ダンパ	機能点検	高	26M	—	2 6			
	IF-VS-Q313R1 1 A 充てん/高圧注入ポンプ室排気防火ダンパ	機能点検	高	26M	—	2 6			
	IF-VS-Q329F 1 B 充てん/高圧注入ポンプ室排気防火ダンパ	機能点検	高	26M	—	2 6			
	IF-VS-Q344R1 1 C 充てん/高圧注入ポンプ室排気防火ダンパ	機能点検	高	26M	—	2 6			

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	IF-VS-Q1003F 1号 安全補機室排気フィルタユニット出口第1防火ダンパ	機能点検	高	26M	—	2 6		
	IF-VS-Q1004F 1号 安全補機室排気フィルタユニット出口第2防火ダンパ	機能点検	高	26M	—	2 6		
	IF-VS-Q1005F 1号 安全補機室排気フィルタユニット入口第1防火ダンパ	機能点検	高	26M	—	2 6		
	IF-VS-Q1006F 1号 安全補機室排気フィルタユニット入口第2防火ダンパ	機能点検	高	26M	—	2 6		
	IF-VS-Q1101F 1号 体積制御タンク室排気防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 6		
	IF-VS-Q1102F 1号 ベネトレーション室排気防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 6		
	IF-VS-Q1103F 1号 A余熱除去冷却器配管室排気防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 6		
	IF-VS-Q1104F 1号 売てん/高圧注入ポンプバルブ室排気防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 6		
	IF-VS-Q1105F 1号B C/Vスプレー冷却器室排気防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 6		
	IF-VS-Q1106F 1号A C/Vスプレー冷却器室排気第1防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 6		
	IF-VS-Q1107F 1号A C/Vスプレー冷却器室排気第2防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 6		
	IF-VS-Q1108F 1号 R H R配管室排気第1防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 6		
	IF-VS-Q1109F 1号 安全補機室排気系第1防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 6		
	IF-VS-Q1110F 1号 R H R配管室排気第2防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 6		
	IF-VS-L502F 1号 原子炉補機冷却水冷却器室給気系第2防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	2 6		
	IF-VS-L514F 1号 原子炉補機冷却水冷却器室給気系第1防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	2 6		
	IF-VS-L845F 1号 補助建屋給気系第1防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	2 6		
	IF-VS-L1001F 1号 補助建屋給気系第3防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 6		
	IF-VS-L1002F 1号 補助建屋給気系第4防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 6		
	IF-VS-L1003F 1号 補助建屋給気系第5防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 6		
	IF-VS-L1004F 1号 補助建屋給気系第6防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 6		
	IF-VS-L1005F 1号 補助建屋給気系第7防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 6		
	IF-VS-L1006F 1号 補助建屋給気系第8防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 6		
	IF-VS-L1007F 1号 補助建屋給気系第9防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 6		
	IF-VS-L1008F 1号 補助建屋給気系第10防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 6		
	IF-VS-1C12F 1 D 補助給水ポンプ室給気ファン出口第1防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 6		
	IF-VS-1C19F 1 C 補助給水ポンプ室給気ファン出口第1防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 6		
	IF-VS-1C30R1 1 D 補助給水ポンプ室給気ファン出口第2防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 6		
	IF-VS-1C35R1 1 C 補助給水ポンプ室給気ファン出口第2防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 6		
	IF-VS-1C112F 1 D 補助給水ポンプ室給気ファン入口防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 6		
	IF-VS-1C122F 1 C 補助給水ポンプ室給気ファン入口防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 6		
	IF-VS-1C156F 1 D 補助給水ポンプ室排気ファン出口第1防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 6		
	IF-VS-U110F 1号 中央制御室出口排気系第2防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 6		

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	IPFD-040 1号 電動補助給水ポンプ室給気系第1ガス圧運動ダンバ	機能点検	低	39M	○	2 4		
	IF-VS-M817F 1号 原子炉補機冷却水冷却器室排気第1防火ダンバ	機能点検	低	39M	—	2 6		
	IF-VS-M818F 1号 原子炉補機冷却水冷却器室排気第2防火ダンバ	機能点検	低	39M	—	2 6		
	IF-VS-M819F 1号 原子炉補機冷却水冷却器室排気第3防火ダンバ	機能点検	低	39M	—	2 6		
	IF-VS-M820F 1号 原子炉補機冷却水冷却器室排気第4防火ダンバ	機能点検	低	39M	—	2 6		
	IF-VS-M712F 1号 C/Vベネトレーションエリア排気防火ダンバ	機能点検	低	39M	—	2 6		
	IF-VS-M728F 1号 ほう酸タンク室排気防火ダンバ	機能点検	低	39M	—	2 6		
	IF-VS-M815F 1号 ほう酸タンク室出口排気防火ダンバ	機能点検	低	39M	—	2 6		
	IF-VS-M922F 1号 補助建屋排気系第1防火ダンバ	機能点検	低	39M	—	2 6		
	IF-VS-M1701F 1号 補助建屋排気系第3防火ダンバ	機能点検	高	39M	—	2 6		
	IF-VS-M1702F 1号 補助建屋排気系第4防火ダンバ	機能点検	高	39M	—	2 6		
	IF-VS-M1703F 1号 ダクトエリア排気防火ダンバ	機能点検	高	39M	—	2 6		
	IF-VS-M1704F 1号 安全補機室排気フィルタユニット室排気防火ダンバ	機能点検	高	39M	—	2 6		
	IF-VS-M1705F 1号 中央制御室非常用循環フィルタユニット室排気防火ダンバ	機能点検	高	39M	—	2 6		
	IF-VS-M1706F 1号 補助建屋排気系第5防火ダンバ	機能点検	高	39M	—	2 6		
	IF-VS-M1707F 1号 補助建屋排気系第6防火ダンバ	機能点検	高	39M	—	2 6		
	IF-VS-M1708F 1号 補助建屋排気系第7防火ダンバ	機能点検	高	39M	—	2 6		
	IF-VS-M1709F 1号 アニユラス空気浄化よう素除去フィルタユニット室排気防火ダンバ	機能点検	高	39M	—	2 6		
	IF-VS-M1710F 1号 C/V作業用排気フィルタユニット室排気防火ダンバ	機能点検	高	39M	—	2 6		
	IF-VS-M1711F 1号 補助建屋排気系第8防火ダンバ	機能点検	高	39M	—	2 6		
	IF-VS-M1712F 1号 補助建屋排気系第9防火ダンバ	機能点検	高	39M	—	2 6		
	IF-VS-M1713F 1号 補助建屋排気系第10防火ダンバ	機能点検	高	39M	—	2 6		
	IF-VS-M1714F 1号 補助建屋排気系第11防火ダンバ	機能点検	高	39M	—	2 6		
	IF-VS-M1715F 1号 補助建屋排気系第12防火ダンバ	機能点検	高	39M	—	2 6		
	IF-VS-P304 R1 1 A 充てん/高圧注入ポンプ室給気防火ダンバ	機能点検	高	39M	—	2 6		
	IF-VS-P312 R1 1 B 充てん/高圧注入ポンプ室給気防火ダンバ	機能点検	高	39M	—	2 6		
	IF-VS-P330 R1 1 C 充てん/高圧注入ポンプ室給気防火ダンバ	機能点検	高	39M	—	2 6		
	IF-VS-P401F 1号 体積制御タンク室給気防火ダンバ	機能点検	高	39M	—	2 6		
	IF-VS-P402F 1号 ベネトレーション室給気防火ダンバ	機能点検	高	39M	—	2 6		
	IF-VS-P403F 1号 充てん/高圧注入ポンプバルブ室給気防火ダンバ	機能点検	高	39M	—	2 6		
	IF-VS-P404F 1号 安全補機室給気系第1防火ダンバ	機能点検	高	39M	—	2 6		
	IF-VS-P405F 1号 安全補機室給気系第2防火ダンバ	機能点検	高	39M	—	2 6		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	IF-VS-P406F 1号 B 余热除去冷却器室給気防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 6		
	IF-VS-P407F 1号B C/V スプレィ冷却器室給気防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 6		
	IF-VS-P408F 1号A 余热除去冷却器給気防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 6		
	IF-VS-P409F 1号 R H R 配管室給気防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 6		
	IF-VS-X126F 1号 海水管室排気防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	2 6		
	IF-VS-X127F 1号 海水管室給気防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	2 6		
	IF-VS-X202F 1号 中間建屋給気第1 防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	2 6		
	IF-VS-X204F 1号 中間建屋給気第2 防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	2 6		
	IF-VS-X213F 1号 中間建屋排気第1 防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	2 6		
	IF-VS-X217F 1号 中間建屋排気第2 防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	2 6		
	IF-VS-X238F 1号 格納容器漏洩率試験室排気防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	2 6		
	IF-VS-X254F 1号 炭酸ガスポンプ室給気防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	2 6		
	IF-VS-X302F 1号 蓄電池室（重大事故等対処用）出口防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	2 6		
	IPFD-023 1号 空調用冷凍機室給気系ガス圧運動ダンパ	機能点検	低	39M	—	2 6		
	IF-VS-N56F 1号 F H/B 出口排気防火ダンパ	機能点検	低	52M	○	2 3		
	IF-VS-W13F 1号 C R D M 開閉器室出口給気防火ダンパ	機能点検	高	52M	○	2 3		
	IF-VS-W37F 1 B インバータ室排気第2 防火ダンパ	機能点検	高	52M	○	2 3		
	IF-VS-W40R1 1号 M G セット室排気防火ダンパ	機能点検	低	52M	○	2 3		
	IF-VS-W69F 1号 C R D M 開閉器室給気防火ダンパ	機能点検	高	52M	○	2 3		
	IF-VS-W76R1 1 A インバータ室排気防火ダンパ	機能点検	高	52M	○	2 3		
	IF-VS-W82R 1号 M G セット室給気防火ダンパ	機能点検	低	52M	○	2 3		
	IF-VS-W103F 1 B 安全補機開閉器室出口排気防火ダンパ	機能点検	高	52M	○	2 3		
	IF-VS-W121F 1 A 安全補機開閉器室出口排気防火ダンパ	機能点検	高	52M	○	2 3		
	IF-VS-W245F 1号 原子炉コントロールセンタ室（C）排気防火ダンパ	機能点検	高	52M	○	2 3		
	IF-VS-W251F 1号 原子炉コントロールセンタ室（C）給気防火ダンパ	機能点検	高	52M	○	2 3		
	IF-VS-W321F 1 A 安全補機開閉器室空調ファン出口防火ダンパ	機能点検	高	52M	○	2 3		
	IF-VS-W336F 1 B 安全補機開閉器室空調ファン出口防火ダンパ	機能点検	高	52M	○	2 3		
	IF-VS-U9F 1号 通信機械室出口排気系防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	2 6		
	IF-VS-U33F 1号 通信機械室入口給気系防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	2 6		
	IF-VS-U115F 1号 配線処理室出口排気系防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 6		
	IF-VS-U131F 1号 中央制御室空調系第2 防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 6		
	IF-VS-U145F 1号 中央制御室入口給気系防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 6		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	1F-VS-U166F 1号 中央制御室空調系第1防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 6		
	1F-VS-U169F 1号 一次系継電器室排気系防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 6		
	1F-VS-U178F 1号 中央制御室出口排気系第1防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 6		
	1F-VS-U190F 1号 中央制御室空調系第3防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 6		
	1F-VS-U504F 1号 運転員控室入口給気系防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	2 6		
	1F-VS-U133F 1号 配線処理室入口給気系防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 6		
	1F-VS-U806F 1号 運転工具倉庫入口給気系防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	2 6		
	1F-VS-U270F 1号 中央制御室空調系2号連絡第1防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 6		
	1F-VS-U278F 1号 中央制御室空調系2号連絡第2防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 6		
	1F-VS-U281F 1号 中央制御室空調系2号連絡第3防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 6		
	1F-VS-U284F 1号 中央制御室空調系2号連絡第4防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 6		
	1F-VS-U901F 1号 中央制御室空調系第4防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 6		
	1F-VS-U902F 1号 中央制御室空調系第5防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 6		
	1F-VS-C23F 1号 格納容器内作業用排気フィルタユニット入口第1防火ダンパ	機能点検	低	52M	○	2 3		
	1F-VS-C25F 1号 格納容器内作業用排気フィルタユニット入口第2防火ダンパ	機能点検	低	52M	○	2 3		
	1F-VS-C28F 1号 格納容器内作業用排気フィルタユニット出口防火ダンパ	機能点検	低	52M	○	2 3		
	1F-VS-T201-1F 1 A 制御用空気圧縮機室排気ファン入口防火ダンパ	機能点検	高	52M	○	2 3		
	1F-VS-T207-1F 1 A 制御用空気圧縮機室給気ファン出口防火ダンパ	機能点検	高	52M	○	2 3		
	1F-VS-T251F 1 B 制御用空気圧縮機室給気ファン出口防火ダンパ	機能点検	高	52M	○	2 3		
	1F-VS-T252F 1 B 制御用空気圧縮機室給気ファン入口防火ダンパ	機能点検	高	52M	○	2 3		
	1F-VS-T260F 1 A 制御用空気圧縮機室給気ファン入口防火ダンパ	機能点検	高	52M	○	2 3		
	1F-VS-T303F 1 B 制御用空気圧縮機室排気ファン入口防火ダンパ	機能点検	高	52M	○	2 3		
	1F-VS-Z101F 1号 放射線管理室排気系第3防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	2 6		
	1F-VS-Z701F 1号 放管待機室排気防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 6		
	1F-VS-1F2F 事故後サンプリング系1号格納容器排気筒ライン防火ダンパ	機能点検	高	52M	○	2 3		
	1F-VS-Y3F 1号 放射化学室給気系第2防火ダンパ	機能点検	低	52M	○	2 3		
	1F-VS-Y8F 1号 第1計器室給気系第2防火ダンパ	機能点検	低	52M	○	2 3		
	1F-VS-Y13F 1号 洗濯室給気系第2防火ダンパ	機能点検	低	52M	○	2 3		
	1F-VS-Y712F 1号 放射線管理室給気系防火ダンパ	機能点検	低	52M	○	2 3		
	1F-VS-Y723F 1号 保健物理室給気系第1防火ダンパ	機能点検	低	52M	○	2 3		
	1F-VS-Y732F 1号 放射化学室給気系第1防火ダンパ	機能点検	低	52M	○	2 3		
	1F-VS-Y738F 1号 一次系補機制御室給気系防火ダンパ	機能点検	低	52M	○	2 3		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	1F-VS-Y746F 1号 第1計器室給気系第1防火ダンパ	機能点検	低	52M	○	2 3		
	1F-VS-Y754F 1号 洗濯室給気系第1防火ダンパ	機能点検	低	52M	○	2 3		
	1F-VS-Y964F 2号 中央制御室通常時放出ライン防火ダンパ	機能点検	低	52M	○	2 3		
	水素濃度検知器	装置点検	低	1F	○	2 6		定検停止中又はプラント運転中
	1号 原子炉建屋 防火扉 2箇所	外観点検	低	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中
	1号 原子炉補助建屋 防火扉 6箇所	外観点検	低	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中
	1号 制御建屋 防火扉 18箇所	外観点検	低	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中
	1号 中間建屋 防火扉 27箇所	外観点検	低	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中
1号 燃料取扱建屋 防火扉 6箇所	外観点検	低	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中	
浸水防護施設 (外部浸水防護設備) (内部浸水防護設備)	1号 海水管ダクト堅坑蓋	外観点検	低	1C	○	2 6		
	1号 原子炉補助建屋 水密扉 2箇所	外観点検	低	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中
	1号 中間建屋 水密扉 3箇所	外観点検	低	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中
	制御建屋 水密扉(1,2号機共用)	外観点検	低	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中
	1号 原子炉補助建屋 堰	外観点検	低	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中 第26回定検より追加
	1号 燃料取扱建屋 堰	外観点検	低	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中
	1号 原子炉補助建屋 管理区域外伝ば防止堰 8箇所	外観点検	低	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中
	1号 燃料取扱建屋 管理区域外伝ば防止堰 4箇所	外観点検	低	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中
	海水ポンプエリア水密扉(1,2号機共用) 8箇所	外観点検	低	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中
	海水ポンプエリア防護壁(1,2号機共用)	外観点検	低	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中
浸水防護施設 (その他設備)	1V-SW-652 1号 海水ポンプエリア排水ライン逆止弁	分解点検	低	104M	—	2 6		
	1V-SW-651A 1 A 海水ポンプモータ冷却水ドレンライン逆止弁	分解点検	低	104M	—	2 6		
	1V-SW-651B 1 B 海水ポンプモータ冷却水ドレンライン逆止弁	分解点検	低	104M	○	—		第21回定検より追加
	1V-SW-651C 1 C 海水ポンプモータ冷却水ドレンライン逆止弁	分解点検	低	104M	—	—		第21回定検より追加
	1V-SW-651D 1 D 海水ポンプモータ冷却水ドレンライン逆止弁	分解点検	低	104M	—	—		第21回定検より追加
	1号 床ドレンライン逆止弁(中間建屋) 1式	分解点検	低	10Y	○	2022年度		定検停止中又はプラント運転中
	防護堤(1,2号機共用)	外観点検	低	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中
	非常用取水設備 (取水設備)	取水口(1,2号機共用)	外観点検	高	1C	○	2 6	
1号 取水路 1式		外観点検	高	1C	○	2 6		
		非破壊試験		3C	—	2 5		
1号 取水ビット		外観点検	高	1C	○	2 6		
		非破壊試験		3C	—	2 5		
貯留堰(1,2号機共用)	外観点検	高	1C	○	2 6			



機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( )内は適用する設備診断技術
土木建築設備	1号 原子炉建屋 1式	外観点検	高	1C	○	26		
		非破壊試験		3C	—	25		
	1号 原子炉補助建屋(主蒸気管室建屋含む) 1式	外観点検	高	1C	○	26		
		非破壊試験		3C	—	25		
	1号 制御建屋 1式	外観点検	高	1C	○	26		
		非破壊試験		3C	—	25		
	1号 中間建屋 1式	外観点検	高	1C	○	26		
		非破壊試験		3C	—	25		
	1号 ディーゼル建屋 1式	外観点検	高	1C	○	26		
		非破壊試験		3C	—	25		
	1号 燃料取扱建屋 1式	外観点検	高	1C	○	26		
	1-固体廃棄物貯蔵庫(1,2号機共用) 1式	外観点検	低	1C	○	26		
	2-固体廃棄物貯蔵庫(1,2号機共用) 1式	外観点検	低	1C	○	26		
	モニタリングステーション(S-1)(1,2号機共用) 1式	外観点検	低	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中
	モニタリングステーション(S-2)(1,2号機共用) 1式	外観点検	低	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中
モニタリングポスト(PC-1)(1,2号機共用) 1式	外観点検	低	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中	
モニタリングポスト(PC-2)(1,2号機共用) 1式	外観点検	低	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中	
モニタリングポスト(PC-3)(1,2号機共用) 1式	外観点検	低	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中	
1号 屋外タンクエリア防護壁 1式	外観点検	低	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中	
プラント総合全般機器	原子炉及びその附属設備 (補助ボイラー及び非常用電源設備を除く)	総合性能試験	高	1C	○	26	SN1-55 総合負荷性能検査	定検起動後
竜巻防護設備	海水ポンプエリア竜巻防護ネット(1,2号機共用)	外観点検	低	1C	○	26		
	1号 屋外タンクエリア竜巻防護ネット	外観点検	低	1C	○	26		
	1号 主蒸気管室建屋竜巻防護ネット	外観点検	低	1C	○	26		
	1号 ディーゼル建屋 水密扉 2箇所	外観点検	低	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中
	タンクローリ車庫(入口扉含む)(1,2号機共用) 1式	外観点検	低	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中
緊急時対策所	酸素濃度計(1,2号機共用)(緊対所) 4個(予備含む)	特性試験	低	1Y	○	2022年度		定検停止中又はプラント運転中
	二酸化炭素濃度計(1,2号機共用)(緊対所) 4個(予備含む)	特性試験	低	1Y	○	2022年度		定検停止中又はプラント運転中

## 2. 点検計画 重大事故等対処設備

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式 又は 頻度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備考 ( )内は適用する設備診断技術
核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設(使用済燃料貯蔵設備)	使用済燃料ビット水位(SA) 2台	特性試験	高	13M	○	26	SN1-35 プラント状態監視設備機能検査	
	使用済燃料ビット水位(広域) 2台	特性試験	高	13M	○	26	SN1-73 計測制御系監視機能検査	
	使用済燃料ビット温度(SA) 2台	特性試験	高	13M	○	26	SN1-35 プラント状態監視設備機能検査	
	使用済燃料ビット状態監視カメラ 2台	特性試験	低	1Y	○	2022年度		定検停止中又はプラント運転中
核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設(使用済燃料貯蔵槽冷却浄化設備)	No. 1 使用済燃料ビット補給用水中ポンプ(1,2号機共用)	簡易点検(油入替他)	高	1Y	○	2021年度	SN1-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中 第21回定検より追加
		分解点検		10Y	○	—		
		機能・性能試験		1F	○	2022年度		
	No. 2 使用済燃料ビット補給用水中ポンプ(1,2号機共用)	簡易点検(油入替他)	高	1Y	○	2021年度	SN1-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中
		分解点検		10Y	—	2019年度		
		機能・性能試験		1F	○	2022年度		
	No. 3 使用済燃料ビット補給用水中ポンプ(1,2号機共用)	簡易点検(油入替他)	高	1Y	○	2021年度	SN1-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中
		分解点検		10Y	—	2019年度		
		機能・性能試験		1F	○	2022年度		
	No. 4 使用済燃料ビット補給用水中ポンプ(1,2号機共用)	簡易点検(油入替他)	高	1Y	○	2021年度	SN1-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中
		分解点検		10Y	—	2020年度		
		機能・性能試験		1F	○	2022年度		
	No. 5 使用済燃料ビット補給用水中ポンプ(1,2号機共用)	簡易点検(油入替他)	高	1Y	○	2021年度	SN1-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中
		分解点検		10Y	—	2021年度		
		機能・性能試験		1F	○	2022年度		
	No. 6 使用済燃料ビット補給用水中ポンプ(1,2号機共用)	簡易点検(油入替他)	高	1Y	○	2021年度	SN1-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中
		分解点検		10Y	—	2022年度		
		機能・性能試験		1F	○	2022年度		
	接続用中継ユニット出入口ライン使用済燃料ビットスプレイ用 1.0mホース(1,2号機共用) 21本(予備含む)	外観点検	高	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中
	使用済燃料ビットスプレイライン集水分岐管送水用1.0mホース 2本(予備含む)	外観点検	高	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中
	使用済燃料ビットスプレイライン集水分岐管送水用1.7mホース 3本(予備含む)	外観点検	高	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中
	使用済燃料ビットスプレイライン集水分岐管送水用2.2mホース 3本(予備含む)	外観点検	高	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中
	使用済燃料ビットスプレイライン集水分岐管送水用2.5mホース 2本(予備含む)	外観点検	高	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中
	使用済燃料ビットスプレイライン使用済燃料ビットスプレイヘッド 送水用1.0mホース 3本(予備含む)	外観点検	高	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	N o . 1 使用済燃料ピットスプレイヘッド(1,2号機共用)	外観点検	高	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中
	N o . 2 使用済燃料ピットスプレイヘッド(1,2号機共用)	外観点検	高	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中
	N o . 3 使用済燃料ピットスプレイヘッド(1,2号機共用)	外観点検	高	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中
	N o . 4 使用済燃料ピットスプレイヘッド(1,2号機共用)	外観点検	高	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中
	N o . 5 使用済燃料ピットスプレイヘッド(1,2号機共用)	外観点検	高	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中
原子炉冷却系統施設 (非常用炉心冷却設備 その他原子炉注水設備)	N o . 1 可搬型ディーゼル注入ポンプ(1,2号機共用)	簡易点検 (油入替他)	高	1Y	○	2021年度	SN1-226 可搬型注水等設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中 第21回定検より追加
		取替		10Y	—	—		
		機能・性能試験		1F	○	2022年度		
	N o . 2 可搬型ディーゼル注入ポンプ(1,2号機共用)	簡易点検 (油入替他)	高	1Y	○	2021年度	SN1-226 可搬型注水等設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中 第21回定検より追加
		取替		10Y	—	—		
		機能・性能試験		1F	○	2022年度		
	A 可搬型電動低圧注入ポンプ(1,2号機共用)	簡易点検 (油入替他)	高	1Y	○	2021年度	SN1-226 可搬型注水等設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中
		分解点検		4Y	○	2019年度		
		機能・性能試験		1F	○	2022年度		
	B 可搬型電動低圧注入ポンプ(1,2号機共用)	簡易点検 (油入替他)	高	1Y	○	2021年度	SN1-226 可搬型注水等設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中
		分解点検		4Y	—	2020年度		
		機能・性能試験		1F	○	2022年度		
	C 可搬型電動低圧注入ポンプ(1,2号機共用)	簡易点検 (油入替他)	高	1Y	○	2021年度	SN1-226 可搬型注水等設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中
		分解点検		4Y	—	2021年度		
		機能・性能試験		1F	○	2022年度		
	D 可搬型電動低圧注入ポンプ(1,2号機共用)	簡易点検 (油入替他)	高	1Y	○	2021年度	SN1-226 可搬型注水等設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中
		分解点検		4Y	○	2018年度		
		機能・性能試験		1F	○	2022年度		
	A 可搬型電動低圧注入ポンプ用電動機 (1,2号機共用)	簡易点検	高	1F	○	2022年度		定検停止中又はプラント運転中
		分解点検		4Y	○	2019年度		
	B 可搬型電動低圧注入ポンプ用電動機 (1,2号機共用)	簡易点検	高	1F	○	2022年度		定検停止中又はプラント運転中
		分解点検		4Y	—	2020年度		

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( )内は適用する設備診断技術
	C 可搬型電動低圧注入ポンプ用電動機 (1,2号機共用)	簡易点検	高	1F	○	2022年度		定検停止中又はプラント運転中
		分解点検		4Y	—	2021年度		
	D 可搬型電動低圧注入ポンプ用電動機 (1,2号機共用)	簡易点検	高	1F	○	2022年度		定検停止中又はプラント運転中
		分解点検		4Y	—	2022年度		
	No. 1 取水用水中ポンプ (1,2号機共用)	簡易点検 (油入替他)	高	1Y	○	2021年度	SN1-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中 第21回定検より追加
		分解点検		10Y	○	—		
		機能・性能試験		1F	○	2022年度		
	No. 2 取水用水中ポンプ (1,2号機共用)	簡易点検 (油入替他)	高	1Y	○	2021年度	SN1-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中
		分解点検		10Y	—	2019年度		
		機能・性能試験		1F	○	2022年度		
	No. 3 取水用水中ポンプ (1,2号機共用)	簡易点検 (油入替他)	高	1Y	○	2021年度	SN1-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中
		分解点検		10Y	—	2019年度		
		機能・性能試験		1F	○	2022年度		
	No. 4 取水用水中ポンプ (1,2号機共用)	簡易点検 (油入替他)	高	1Y	○	2021年度	SN1-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中
		分解点検		10Y	—	2019年度		
		機能・性能試験		1F	○	2022年度		
	No. 5 取水用水中ポンプ (1,2号機共用)	簡易点検 (油入替他)	高	1Y	○	2021年度	SN1-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中
		分解点検		10Y	—	2019年度		
		機能・性能試験		1F	○	2022年度		
	No. 6 取水用水中ポンプ (1,2号機共用)	簡易点検 (油入替他)	高	1Y	○	2021年度	SN1-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中
		分解点検		10Y	—	2020年度		
		機能・性能試験		1F	○	2022年度		
	No. 7 取水用水中ポンプ (1,2号機共用)	簡易点検 (油入替他)	高	1Y	○	2021年度	SN1-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中
		分解点検		10Y	—	2020年度		
機能・性能試験		1F		○	2022年度			
No. 8 取水用水中ポンプ (1,2号機共用)	簡易点検 (油入替他)	高	1Y	○	2021年度	SN1-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中	
	分解点検		10Y	—	2021年度			
	機能・性能試験		1F	○	2022年度			

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	N o . 9 取水用水中ポンプ (1,2号機共用)	簡易点検 (油入替他)	高	1Y	○	2021年度	SN1-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中
		分解点検		10Y	—	2021年度		
		機能・性能試験		1F	○	2022年度		
	N o . 10 取水用水中ポンプ (1,2号機共用)	簡易点検 (油入替他)	高	1Y	○	2021年度	SN1-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中
		分解点検		10Y	—	2022年度		
		機能・性能試験		1F	○	2022年度		
	N o . 11 取水用水中ポンプ (1,2号機共用)	簡易点検 (油入替他)	高	1Y	○	2021年度	SN1-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中
		分解点検		10Y	—	2022年度		
		機能・性能試験		1F	○	2022年度		
	N o . 12 取水用水中ポンプ (1,2号機共用)	簡易点検 (油入替他)	高	1Y	○	2021年度	SN1-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中 第21回定検より追加
		分解点検		10Y	○	—		
		機能・性能試験		1F	○	2022年度		
	N o . 13 取水用水中ポンプ (1,2号機共用)	簡易点検 (油入替他)	高	1Y	○	2021年度	SN1-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中 第21回定検より追加
		分解点検		10Y	○	—		
		機能・性能試験		1F	○	2022年度		
	N o . 14 取水用水中ポンプ (1,2号機共用)	簡易点検 (油入替他)	高	1Y	○	2021年度	SN1-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中 第21回定検より追加
		分解点検		10Y	—	—		
		機能・性能試験		1F	○	2022年度		
	N o . 1 復水タンク補給用水中ポンプ (1,2号機共用)	簡易点検 (油入替他)	高	1Y	○	2021年度	SN1-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中
		分解点検		10Y	—	2022年度		
		機能・性能試験		1F	○	2022年度		
	N o . 2 復水タンク補給用水中ポンプ (1,2号機共用)	簡易点検 (油入替他)	高	1Y	○	2021年度	SN1-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中
		分解点検		10Y	—	2019年度		
		機能・性能試験		1F	○	2022年度		
	N o . 3 復水タンク補給用水中ポンプ (1,2号機共用)	簡易点検 (油入替他)	高	1Y	○	2021年度	SN1-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中
		分解点検		10Y	—	2019年度		
		機能・性能試験		1F	○	2022年度		
N o . 4 復水タンク補給用水中ポンプ (1,2号機共用)	簡易点検 (油入替他)	高	1Y	○	2021年度	SN1-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中	
	分解点検		10Y	—	2019年度			
	機能・性能試験		1F	○	2022年度			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 類 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( )内は適用する設備診断技術
N o . 5 復水タンク補給用水中ポンプ(1,2号機共用)		簡易点検(油入替他)	高	1Y	○	2021年度	SN1-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中
		分解点検		10Y	—	2019年度		
		機能・性能試験		1F	○	2022年度		
N o . 6 復水タンク補給用水中ポンプ(1,2号機共用)		簡易点検(油入替他)	高	1Y	○	2021年度	SN1-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中
		分解点検		10Y	—	2020年度		
		機能・性能試験		1F	○	2022年度		
N o . 7 復水タンク補給用水中ポンプ(1,2号機共用)		簡易点検(油入替他)	高	1Y	○	2021年度	SN1-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中
		分解点検		10Y	—	2020年度		
		機能・性能試験		1F	○	2022年度		
N o . 8 復水タンク補給用水中ポンプ(1,2号機共用)		簡易点検(油入替他)	高	1Y	○	2021年度	SN1-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中
		分解点検		10Y	—	2021年度		
		機能・性能試験		1F	○	2022年度		
N o . 9 復水タンク補給用水中ポンプ(1,2号機共用)		簡易点検(油入替他)	高	1Y	○	2021年度	SN1-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中
		分解点検		10Y	—	2021年度		
		機能・性能試験		1F	○	2022年度		
N o . 10 復水タンク補給用水中ポンプ(1,2号機共用)		簡易点検(油入替他)	高	1Y	○	2021年度	SN1-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中
		分解点検		10Y	—	2022年度		
		機能・性能試験		1F	○	2022年度		
中間受槽(1,2号機共用)	5台(予備含む)	外観点検	高	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中
ホース(給水ライン送水用40mホース(1,2号機共用))	393本(予備含む)	外観点検	高	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中
可搬型ポンプ入口ライン給水用4mホース(1,2号機共用)	11本(予備含む)	外観点検	高	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中
可搬型ポンプ出口ライン送水用3mホース(1,2号機共用)	5本(予備含む)	外観点検	高	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中
接続用中継ユニット出口ライン炉心注入及び格納容器スプレイ用10mホース(入口接続用)(1,2号機共用)	25本(予備含む)	外観点検	高	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中
接続用中継ユニット出口ライン炉心注入及び格納容器スプレイ用10mホース(中間接続用)(1,2号機共用)	145本(予備含む)	外観点検	高	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中
接続用中継ユニット出口ライン炉心注入及び格納容器スプレイ用10mホース(出口接続用)(1,2号機共用)	25本(予備含む)	外観点検	高	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 類 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( )内は適用する設備診断技術
原子炉冷却系統施設 (原子炉補機冷却設備)	N o. 1 移動式大容量ポンプ車 (1,2号機共用)	簡易点検 (油入替他)	高	1Y	○	2022年度	SN1-226 可搬型注水等設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中 第21回定検より追加
		分解点検		10Y	—	—		
		機能・性能試験		1F	○	2022年度		
	N o. 2 移動式大容量ポンプ車 (1,2号機共用)	簡易点検 (油入替他)	高	1Y	○	2022年度	SN1-226 可搬型注水等設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中 第21回定検より追加
		分解点検		10Y	—	—		
		機能・性能試験		1F	○	2022年度		
	N o. 3 移動式大容量ポンプ車 (1,2号機共用)	簡易点検 (油入替他)	高	1Y	○	2022年度	SN1-226 可搬型注水等設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中 第21回定検より追加
		分解点検		10Y	○	—		
		機能・性能試験		1F	○	2022年度		
	N o. 1 原子炉補機冷却水サージタンク用窒素ポンペ	外観点検	高	1C	○	26		
	N o. 2 原子炉補機冷却水サージタンク用窒素ポンペ	外観点検	高	1C	○	26		
	原子炉補機冷却水サージタンク用予備窒素ポンペ (N o. 1) (1,2号機共用)	外観点検	高	1C	○	26		
	原子炉補機冷却水サージタンク用予備窒素ポンペ (N o. 2) (1,2号機共用)	外観点検	高	1C	○	26		
	原子炉補機冷却水サージタンク加圧ライン窒素供給用 3 m フレキシブルホース 2本(予備含む)	外観点検	高	1C	○	26		
	原子炉補機海水冷却ライン排水用5mフレキシブルホース (オス型継手) 2本(予備含む)	外観点検	高	1C	○	26		
	原子炉補機海水冷却ライン排水用5mフレキシブルホース (メス型継手) 2本(予備含む)	外観点検	高	1C	○	26		
移動式大容量ポンプ車出口ライン送水用0.5m, 1m, 2m, 3.5m, 5m, 10m, 20m, 50mホース (1,2号機共用) 1式(予備含む)	外観点検	高	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中	
移動式大容量ポンプ車入口ライン送水用5mホース (1,2号機共用) 9本(予備含む)	外観点検	高	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中	
移動式大容量ポンプ車入口ライン送水用10mホース (1,2号機共用) 13本(予備含む)	外観点検	高	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中	
移動式大容量ポンプ車接続用フランジ (1,2号機共用) 3個	外観点検	高	1F	○	2022年度		定検停止中又はプラント運転中	
移動式大容量ポンプ車接続用ふた (1,2号機共用) 3個	外観点検	高	1F	○	2022年度		定検停止中又はプラント運転中	
計測制御系統施設 (計測装置)	S A用低圧炉心注入及びスプレイ積算流量	特性試験	高	13M	○	26	SN1-35 プラント状態監視設備機能検査	
	1 A 格納容器スプレイ冷却器出口積算流量	特性試験	高	13M	○	26		
	原子炉下部キャビティ水位	特性試験	高	13M	○	26		
	原子炉格納容器水位	特性試験	高	13M	○	26		
	重大事故等対処用入出力盤 1式	特性試験	高	26M	—	26		
	重大事故等対処用制御盤	特性試験	高	26M	—	26		

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 類 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
計測制御系統施設 (工学的安全施設等の作 働信号)	多様化自動作動設備 (A T W S緩和設備)	特性試験	高	13M	○	2 6	SN1-207 重大事故時安全停止回路機能検査	
		機能・性能試験		1C	○	2 6		
計測制御系統施設 (制御用空気設備)	1 A - 1 加圧器逃がし弁用窒素ポンペ	外観点検	高	1C	○	2 6		
	1 A - 2 加圧器逃がし弁用窒素ポンペ	外観点検	高	1C	○	2 6		
	加圧器逃がし弁用予備窒素ポンペ (A系)	外観点検	高	1C	○	2 6		
	1 B - 1 加圧器逃がし弁用窒素ポンペ	外観点検	高	1C	○	2 6		
	1 B - 2 加圧器逃がし弁用窒素ポンペ	外観点検	高	1C	○	2 6		
	加圧器逃がし弁用予備窒素ポンペ (B系)	外観点検	高	1C	○	2 6		
	アニュラス空気浄化ファン弁用窒素ポンペ (1V-VS-101B)	外観点検	高	1C	○	2 6		
	アニュラス空気浄化ファン弁用窒素ポンペ (1V-VS-105B)	外観点検	高	1C	○	2 6		
	アニュラス空気浄化ファン弁用窒素ポンペ (1V-VS-102B/103B)	外観点検	高	1C	○	2 6		
	アニュラス空気浄化ファン弁用予備窒素ポンペ (1V-VS-101B)	外観点検	高	1C	○	2 6		
	アニュラス空気浄化ファン弁用予備窒素ポンペ (1V-VS-105B)	外観点検	高	1C	○	2 6		
	アニュラス空気浄化ファン弁用予備窒素ポンペ (1V-VS-102B/103B)	外観点検	高	1C	○	2 6		
	事故後サンプリング設備弁用窒素ポンペ (1V-SS-676A/679A)	外観点検	高	1C	○	2 6		
	事故後サンプリング設備弁用予備窒素ポンペ (1V-SS-676A/679A)	外観点検	高	1C	○	2 6		
	1V-NM-208 加圧器逃がし弁用 (A系) 2次側安全弁	取替	低	130M	---	---	SN1-86 1次系安全弁検査	第2 1回定検より追加
		漏えい試験		10C	---	---		
		機能・性能試験		10C	---	---		
	1V-NM-218 加圧器逃がし弁用 (B系) 2次側安全弁	取替	低	130M	---	---	SN1-86 1次系安全弁検査	第2 1回定検より追加
		漏えい試験		10C	---	---		
		機能・性能試験		10C	---	---		
1V-NM-268 加圧器逃がし弁用2次側安全弁 (予備)	取替	低	130M	---	---	SN1-86 1次系安全弁検査	第2 1回定検より追加	
	漏えい試験		10C	---	---			
	機能・性能試験		10C	---	---			
1V-1A-617-3 Bアニュラス出口弁駆動用窒素供給ライン安全弁	分解点検	低	130M	---	---	SN1-86 1次系安全弁検査	第2 1回定検より追加	
	漏えい試験		10C	---	---			
	機能・性能試験		10C	---	---			



機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 類 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( )内は適用する設備診断技術
	1V-1A-1006-2 Bアニュラス全量排気弁駆動用窒素供給ライン安全弁	分解点検	低	130M	—	—	SN1-86 1次系安全弁検査	第2回定検より追加
		漏えい試験		10C	—	—		
		機能・性能試験		10C	—	—		
	1V-1A-1016-2 Bアニュラス空気浄化よう素除去F/U入口弁、出口弁駆動用窒素供給ライン安全弁	分解点検	低	130M	—	—	SN1-86 1次系安全弁検査	第2回定検より追加
		漏えい試験		10C	—	—		
		機能・性能試験		10C	—	—		
	1V-1A-824 A事故後サンプリングライン隔離弁用制御用空気供給ライン安全弁	分解点検	低	130M	—	—	SN1-86 1次系安全弁検査	第2回定検より追加
		漏えい試験		10C	—	—		
		機能・性能試験		10C	—	—		
	加圧器逃がし弁用制御用空気ライン窒素供給用3mフレキシブルホース 3本 (予備含む)	外観点検	高	1C	○	26		
		アニュラス空気浄化ファン弁用制御用空気ライン窒素供給用10mフレキシブルホース 6本 (予備含む)	外観点検	高	1C	○	26	
		事故後サンプリング設備弁用制御用空気ライン窒素供給用3mフレキシブルホース 2本 (予備含む)	外観点検	高	1C	○	26	
計測制御系統施設 (その他設備)	格納容器再循環ユニット入口温度/出口温度(SA) (1,2号機共用) 8台 (予備含む)	特性試験	低	1Y	○	2022年度		定検停止中又はプラント運転中
	原子炉補機冷却水サージタンク圧力(SA) (1,2号機共用) 3台 (予備含む)	特性試験	低	1Y	○	2022年度		定検停止中又はプラント運転中
	可搬型計測器 (1,2号機共用) 68台 (予備含む)	特性試験	低	1Y	○	2022年度		定検停止中又はプラント運転中
	原子炉容器水位	特性試験	高	13M	○	26	SN1-35 プラント状態監視設備機能検査	
	アニュラス水素濃度推定用可搬型線量率 (1,2号機共用) 3台 (予備含む)	特性試験	低	1Y	○	2022年度		定検停止中又はプラント運転中
放射線管理施設 (放射線管理用計測装置)	緊急時対策所エアモニタ (1,2号機共用) 3台 (予備含む)	特性試験	高	1Y	○	2022年度		定検停止中又はプラント運転中
	使用済燃料ピット周辺線量率 (1,2号機共用) 4台 (予備含む)	特性試験	低	13M	○	26	SN1-77 放射線監視装置機能検査	
	可搬型エアモニタ (1,2号機共用) 9台 (予備含む)	特性試験	高	1Y	○	2022年度		定検停止中又はプラント運転中
	可搬型モニタリングポスト (1,2号機共用) 6台 (予備含む)	特性試験	高	1Y	○	2022年度		定検停止中又はプラント運転中
	電離箱サーベイメータ (1,2号機共用) 3台 (予備含む)	特性試験	低	1Y	○	2022年度		定検停止中又はプラント運転中
	NaIシンチレーションサーベイメータ (1,2号機共用) 3台 (予備含む)	特性試験	低	1Y	○	2022年度		定検停止中又はプラント運転中
	GM汚染サーベイメータ (1,2号機共用) 3台 (予備含む)	特性試験	低	1Y	○	2022年度		定検停止中又はプラント運転中
	ZnSシンチレーションサーベイメータ (1,2号機共用) 2台 (予備含む)	特性試験	低	1Y	○	2022年度		定検停止中又はプラント運転中
	β線サーベイメータ (1,2号機共用) 2台 (予備含む)	特性試験	低	1Y	○	2022年度		定検停止中又はプラント運転中
放射線管理施設 (換気設備)	緊急時対策用空気ボンベ (1,2号機共用) 1680本 (予備280本含む)	外観点検	高	1F	○	—		定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加
		容器検査	高	5F	○	—		定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加
	V-PE-301A 第1緊急時対策用加圧設備安全弁 (1,2号機共用)	分解点検	低	10Y	—	—		定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加
		漏えい試験	低	10F	—	—	SN1-86	定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加
		機能・性能試験	低	10F	—	—	1次系安全弁検査	定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 類 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術	
V-PE-301B 第2緊急時対策所加圧設備安全弁 (1,2号機共用)	V-PE-301B 第2緊急時対策所加圧設備安全弁 (1,2号機共用)	分解点検	低	10Y	---	---	SN1-86 1次系安全弁検査	定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加	
		漏えい試験	低	10F	---	---		定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加	
		機能・性能試験	低	10F	---	---		定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加	
	V-PE-301C 第3緊急時対策所加圧設備安全弁 (1,2号機共用)	V-PE-301C 第3緊急時対策所加圧設備安全弁 (1,2号機共用)	分解点検	低	10Y	---	---	SN1-86 1次系安全弁検査	定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加
			漏えい試験	低	10F	---	---		定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加
			機能・性能試験	低	10F	---	---		定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加
	V-PE-301D 第4緊急時対策所加圧設備安全弁 (1,2号機共用)	V-PE-301D 第4緊急時対策所加圧設備安全弁 (1,2号機共用)	分解点検	低	10Y	---	---	SN1-86 1次系安全弁検査	定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加
			漏えい試験	低	10F	---	---		定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加
			機能・性能試験	低	10F	---	---		定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加
	V-PE-301E 第5緊急時対策所加圧設備安全弁 (1,2号機共用)	V-PE-301E 第5緊急時対策所加圧設備安全弁 (1,2号機共用)	分解点検	低	10Y	---	---	SN1-86 1次系安全弁検査	定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加
			漏えい試験	低	10F	---	---		定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加
			機能・性能試験	低	10F	---	---		定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加
	V-PE-301F 第6緊急時対策所加圧設備安全弁 (1,2号機共用)	V-PE-301F 第6緊急時対策所加圧設備安全弁 (1,2号機共用)	分解点検	低	10Y	---	---	SN1-86 1次系安全弁検査	定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加
			漏えい試験	低	10F	---	---		定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加
			機能・性能試験	低	10F	---	---		定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加
	V-PE-301G 第7緊急時対策所加圧設備安全弁 (1,2号機共用)	V-PE-301G 第7緊急時対策所加圧設備安全弁 (1,2号機共用)	分解点検	低	10Y	---	---	SN1-86 1次系安全弁検査	定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加
			漏えい試験	低	10F	---	---		定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加
			機能・性能試験	低	10F	---	---		定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加
	V-PE-301H 第8緊急時対策所加圧設備安全弁 (1,2号機共用)	V-PE-301H 第8緊急時対策所加圧設備安全弁 (1,2号機共用)	分解点検	低	10Y	---	---	SN1-86 1次系安全弁検査	定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加
			漏えい試験	低	10F	---	---		定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加
			機能・性能試験	低	10F	---	---		定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加
	V-PE-301J 第9緊急時対策所加圧設備安全弁 (1,2号機共用)	V-PE-301J 第9緊急時対策所加圧設備安全弁 (1,2号機共用)	分解点検	低	10Y	---	---	SN1-86 1次系安全弁検査	定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加
			漏えい試験	低	10F	---	---		定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加
			機能・性能試験	低	10F	---	---		定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加
	V-PE-301K 第10緊急時対策所加圧設備安全弁 (1,2号機共用)	V-PE-301K 第10緊急時対策所加圧設備安全弁 (1,2号機共用)	分解点検	低	10Y	---	---	SN1-86 1次系安全弁検査	定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加
			漏えい試験	低	10F	---	---		定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加
			機能・性能試験	低	10F	---	---		定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加
V-PE-301L 第11緊急時対策所加圧設備安全弁 (1,2号機共用)	V-PE-301L 第11緊急時対策所加圧設備安全弁 (1,2号機共用)	分解点検	低	10Y	---	---	SN1-86 1次系安全弁検査	定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加	
		漏えい試験	低	10F	---	---		定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加	
		機能・性能試験	低	10F	---	---		定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加	
V-PE-301M 第12緊急時対策所加圧設備安全弁 (1,2号機共用)	V-PE-301M 第12緊急時対策所加圧設備安全弁 (1,2号機共用)	分解点検	低	10Y	---	---	SN1-86 1次系安全弁検査	定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加	
		漏えい試験	低	10F	---	---		定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加	
		機能・性能試験	低	10F	---	---		定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加	

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 類 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
V-PE-302A	第1緊急時対策所空気ボンベラックマニホールド列止弁 (1,2号機共用)	分解点検	高	10Y	—	—		定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加
V-PE-302B	第2緊急時対策所空気ボンベラックマニホールド列止弁 (1,2号機共用)	分解点検	高	10Y	—	—		定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加
V-PE-302C	第3緊急時対策所空気ボンベラックマニホールド列止弁 (1,2号機共用)	分解点検	高	10Y	—	—		定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加
V-PE-302D	第4緊急時対策所空気ボンベラックマニホールド列止弁 (1,2号機共用)	分解点検	高	10Y	—	—		定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加
V-PE-302E	第5緊急時対策所空気ボンベラックマニホールド列止弁 (1,2号機共用)	分解点検	高	10Y	—	—		定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加
V-PE-302F	第6緊急時対策所空気ボンベラックマニホールド列止弁 (1,2号機共用)	分解点検	高	10Y	—	—		定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加
V-PE-302G	第7緊急時対策所空気ボンベラックマニホールド列止弁 (1,2号機共用)	分解点検	高	10Y	—	—		定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加
V-PE-302H	第8緊急時対策所空気ボンベラックマニホールド列止弁 (1,2号機共用)	分解点検	高	10Y	—	—		定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加
V-PE-302J	第9緊急時対策所空気ボンベラックマニホールド列止弁 (1,2号機共用)	分解点検	高	10Y	—	—		定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加
V-PE-302K	第10緊急時対策所空気ボンベラックマニホールド列止弁 (1,2号機共用)	分解点検	高	10Y	—	—		定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加
V-PE-302L	第11緊急時対策所空気ボンベラックマニホールド列止弁 (1,2号機共用)	分解点検	高	10Y	—	—		定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加
V-PE-302M	第12緊急時対策所空気ボンベラックマニホールド列止弁 (1,2号機共用)	分解点検	高	10Y	—	—		定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加
V-PE-303	緊急時対策所空気ボンベラックマニホールド設備止弁 (1,2号機共用)	分解点検	高	10Y	—	—		定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加
V-PE-304	緊急時対策棟指挿所空気供給止弁 (1,2号機共用)	分解点検	高	10Y	—	—		定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加
V-PE-307	緊急時対策棟多目的エリア空気供給止弁 (1,2号機共用)	分解点検	高	10Y	—	—		定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加
V-PE-310	緊急時対策棟本部執務エリア空気供給止弁 (1,2号機共用)	分解点検	高	10Y	—	—		定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加
V-PE-313	緊急時対策棟ミーティングエリア空気供給止弁 (1,2号機共用)	分解点検	高	10Y	—	—		定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加
V-PE-316	緊急時対策棟作業員執務エリア空気供給止弁 (1,2号機共用)	分解点検	高	10Y	—	—		定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加
V-PE-319	緊急時対策棟休憩所空気供給隔離弁 (1,2号機共用)	分解点検	高	10Y	—	—		定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加
V-PE-320	緊急時対策棟休憩所空気供給止弁 (1,2号機共用)	分解点検	高	10Y	—	—		定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加
V-PE-324	緊急時対策所圧力調整弁 (休憩所) (1,2号機共用)	分解点検	高	10Y	—	—		定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加
	緊急時対策所加圧ラインボンベラック間 フレキシブルホース (1,2号機共用) 7 2本 (予備1 2本含む)	外観点検	高	1F	○	—		定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加
	緊急時対策所加圧ラインボンベラック恒設配管接続 フレキシブルホース (1,2号機共用) 1 2本 (予備2 本含む)	外観点検	高	1F	○	—		定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加
	緊急時対策所加圧設備系統 (1,2号機共用)	外観点検	高	1F	○	—		定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加
	緊急時対策所非常用空気浄化系統 (1,2号機共用)	外観点検	高	1F	○	—		定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加
		機能・性能試験	高	1F	○	—	SN1-211 緊急時対策所非常用空気浄化系機能検査	定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加
	連絡通路連結部シール (1,2号機共用)	外観点検	高	10F	—	—		定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加
A	緊急時対策所非常用空気浄化ファン (1,2号機共用)	分解点検	高	6Y	—	—		定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加
		外観点検	高	1F	○	—		定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加
A	緊急時対策所用非常用空気浄化ファン電動機 (1,2号機共用)	分解点検	高	4Y	—	—		定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加
B	緊急時対策所非常用空気浄化ファン (1,2号機共用)	分解点検	高	6Y	—	—		定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加
		外観点検	高	1F	○	—		定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加
B	緊急時対策所用非常用空気浄化ファン電動機 (1,2号機共用)	分解点検	高	4Y	—	—		定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
A 緊急時対策所非常用空気浄化フィルタユニット (1,2号機共用)		開放点検	高	2Y	—	—		定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加
		外観点検	高	1F	○	—		定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加
		機能・性能試験	高	1F	○	—	SN1-213 緊急時対策所非常用循環系フィルタ性能検査	定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加
B 緊急時対策所非常用空気浄化フィルタユニット (1,2号機共用)		開放点検	高	2Y	○	—		定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加
		外観点検	高	1F	○	—		定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加
		機能・性能試験	高	1F	○	—	SN1-213 緊急時対策所非常用循環系フィルタ性能検査	定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加
V-VS-502 緊急時対策所給気隔離弁 (1,2号機共用)		弁体分解	高	4Y	—	—		定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加
		駆動部点検	高	10Y	—	—		定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加
V-VS-503 緊急時対策所 (指揮所) 給気隔離弁 (1,2号機共用)		弁体分解	高	4Y	—	—		定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加
		駆動部点検	高	10Y	—	—		定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加
V-VS-504 緊急時対策所 (指揮所) 排気隔離弁 (1,2号機共用)		弁体分解	高	4Y	—	—		定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加
		駆動部点検	高	10Y	—	—		定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加
V-VS-505 緊急時対策所 (休憩所) 給気隔離弁 (1,2号機共用)		弁体分解	高	4Y	—	—		定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加
		駆動部点検	高	10Y	—	—		定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加
		電動機分解点検	高	10Y	—	—		定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加
V-VS-507 緊急時対策所 (休憩所) 排気隔離弁 (1,2号機共用)		弁体分解	高	4Y	—	—		定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加
		駆動部点検	高	10Y	—	—		定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加
		電動機分解点検	高	10Y	—	—		定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加
V-VS-508 緊急時対策棟1階トイレ排気隔離弁 (1,2号機共用)		弁体分解	高	4Y	—	—		定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加
		駆動部点検	高	10Y	—	—		定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加
D-VS-501A A 緊急時対策所非常用空気浄化設備電気加熱コイル入口電動ダンパ (1,2号機共用)		駆動部点検	高	10Y	—	—		定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加
		電動機分解点検	高	10Y	—	—		定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加
D-VS-501B B 緊急時対策所非常用空気浄化設備電気加熱コイル入口電動ダンパ (1,2号機共用)		駆動部点検	高	10Y	—	—		定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加
		電動機分解点検	高	10Y	—	—		定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加
D-VS-502A A 緊急時対策所非常用空気浄化フィルタユニット出口電動ダンパ (1,2号機共用)		駆動部点検	高	10Y	—	—		定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加
		電動機分解点検	高	10Y	—	—		定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加
D-VS-502B B 緊急時対策所非常用空気浄化フィルタユニット出口電動ダンパ (1,2号機共用)		駆動部点検	高	10Y	—	—		定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加
		電動機分解点検	高	10Y	—	—		定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加
D-VS-503 緊急時対策棟出入管理エリア給気電動気密ダンパ (1,2号機共用)		弁体分解	高	4Y	—	—		定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加
		駆動部点検	高	10Y	—	—		定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加
		電動機分解点検	高	10Y	—	—		定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 類 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
原子炉格納施設 (圧力低減設備)	炉心注入、代替炉心注入及び代替再循環系 充てん/高圧注入ポンプ：3台 余熱除去ポンプ：2台 A格納容器スプレイポンプ 常設電動注入ポンプ モード切替弁：47個 蓄圧注入系 蓄圧タンク：3基 蓄圧タンク出口弁：3個	機能・性能試験	高	1C	○	26	SN1-205 その他原子炉注水系機能検査	
	常設電動注入ポンプ	簡易点検 (油入替他)	高	13M	○	26		(振動診断：1ヶ月)
		分解点検		52M	—	25	SN1-49 原子炉格納容器安全系ポンプ分解検査 SN1-203 その他原子炉注水系ポンプ分解検査	
	常設電動注入ポンプ用電動機	簡易点検	高	1C	○	26		(振動診断：1ヶ月)
		分解点検		52M	—	25		
	N o. 4 移動式大容量ポンプ車 (1,2号機共用)	簡易点検 (油入替他)	高	1Y	○	2022年度		定検停止中又はプラント運転中 第21回定検より追加
		分解点検		10Y	○	—		
		機能・性能試験		1F	○	2022年度	SN1-226 可搬型注水等設備機能検査	
	ホース (移動式大容量ポンプ車出口ライン放水砲用1m, 2m, 5m, 10m, 50mホース (1,2号機共用) 1式 (予備含む))	外観点検	高	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中
	ホース (移動式大容量ポンプ車入口ライン放水砲用5m, 10mホース (1,2号機共用) 1式 (予備含む))	外観点検	高	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中
	放水砲 (1,2号機共用) 2台	外観点検	高	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中
	1 A 静的触媒式水素再結合装置	外観点検	高	1C	○	26		SN1-51 原子炉格納容器水素再結合装置機能検査
		機能・性能試験		3C	○	24		
	1 B 静的触媒式水素再結合装置	外観点検	高	1C	○	26		SN1-51 原子炉格納容器水素再結合装置機能検査
		機能・性能試験		3C	○	24		
	1 C 静的触媒式水素再結合装置	外観点検	高	1C	○	26		SN1-51 原子炉格納容器水素再結合装置機能検査
		機能・性能試験		3C	○	24		
	1 D 静的触媒式水素再結合装置	外観点検	高	1C	○	26		SN1-51 原子炉格納容器水素再結合装置機能検査
		機能・性能試験		3C	○	24		
	1 E 静的触媒式水素再結合装置	外観点検	高	1C	○	26		SN1-51 原子炉格納容器水素再結合装置機能検査
		機能・性能試験		3C	○	24		
	電気式水素燃焼装置 13個 (予備含む)	一般点検 (絶縁抵抗測定他)	高	1C	○	26		SN1-51 原子炉格納容器水素再結合装置機能検査
		機能・性能試験		1C	○	26		
	静的触媒式水素再結合装置動作監視装置	特性試験	低	13M	○	26	SN1-73 計測制御系監視機能検査	
	電気式水素燃焼装置動作監視装置	特性試験	低	13M	○	26	SN1-73 計測制御系監視機能検査	
	1A-VS-001A 1 A C/V再循環系第1ダクト開放機構	機能点検	高	130M	○	—		第21回定検より追加
	1A-VS-001B 1 B C/V再循環系第1ダクト開放機構	機能点検	高	130M	○	—		第21回定検より追加
	1A-VS-002A 1 A C/V再循環系第2ダクト開放機構	機能点検	高	130M	○	—		第21回定検より追加
	1A-VS-002B 1 B C/V再循環系第2ダクト開放機構	機能点検	高	130M	○	—		第21回定検より追加

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	1A-VS-003A 1 A C/V再循環系第3ダクト開放機構	機能点検	高	130M	○	—		第21回定検より追加
	1A-VS-003B 1 B C/V再循環系第3ダクト開放機構	機能点検	高	130M	○	—		第21回定検より追加
	1A-VS-004B 1 B C/V再循環系第4ダクト開放機構	機能点検	高	130M	○	—		第21回定検より追加
原子炉施設 (その他設備)	重大事故等クラス2機器 (供用期間中検査対象) 1式	非破壊試験	高	7年間 10年間	○	26	SN1-201 重大事故等クラス2機器供用期間中検査	ISIプログラムによる。[別紙-5]
		漏えい試験			○	26		
	重大事故等クラス3機器 (供用期間中検査対象) 1式	漏えい試験	高	10年間	○	2022年度	SN1-228 重大事故等クラス3機器漏えい検査	ISIプログラムによる。[別紙-6] 定検停止中又はプラント運転中
非常用電源設備	大容量空冷式発電機ガスタービン	簡易点検	高	1C	○	26	SN1-220 その他非常用発電装置の分解点検	第21回定検より追加
		普通点検		39M	○	24		
		精密点検		130M	—	—		
		機能・性能試験		1C	○	26		
	大容量空冷式発電機	簡易点検	高	1C	○	26	SN1-221 その他非常用発電装置の機能検査	第21回定検より追加
		普通点検		65M	—	25		
		分解点検		130M	—	—		
		機能・性能試験		1C	○	26		
	大容量空冷式発電機用燃料タンク	外観点検	高	1C	○	26		
		開放点検		130M	—	26		
	大容量空冷式発電機用給油ポンプ	分解点検	高	52M	—	26		(振動診断: 1ヶ月)
	大容量空冷式発電機用給油ポンプ電動機	分解点検	高	52M	—	24		(振動診断: 1ヶ月)
	No. 1 中容量発電機車 (1,2号機共用)	簡易点検 (油入替他)	高	1Y	○	2022年度	SN1-227 可搬型代替電源設備検査	定検停止中又はプラント運転中
		精密点検		4Y	—	2021年度		
		機能・性能試験		1F	○	2022年度		
	No. 2 中容量発電機車 (1,2号機共用)	簡易点検 (油入替他)	高	1Y	○	2022年度	SN1-227 可搬型代替電源設備検査	定検停止中又はプラント運転中
		精密点検		4Y	—	2022年度		
		機能・性能試験		1F	○	2022年度		
	No. 1 高圧発電機車 (1,2号機共用)	簡易点検 (油入替他)	高	1Y	○	2022年度	SN1-227 可搬型代替電源設備検査	定検停止中又はプラント運転中
		精密点検		4Y	—	2020年度		
機能・性能試験		1F		○	2022年度			
No. 2 高圧発電機車 (1,2号機共用)	簡易点検 (油入替他)	高	1Y	○	2022年度	SN1-227 可搬型代替電源設備検査	定検停止中又はプラント運転中	
	精密点検		4Y	—	2021年度			
	機能・性能試験		1F	○	2022年度			

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	N o . 3 高压発電機車 (1,2号機共用)	簡易点検 (油入替他)	高	1Y	○	2022年度	SN1-227 可搬型代替電源設備検査	定検停止中又はプラント運転中
		精密点検		4Y	—	2022年度		
		機能・性能試験		1F	○	2022年度		
	N o . 4 高压発電機車 (1,2号機共用)	簡易点検 (油入替他)	高	1Y	○	2022年度	SN1-227 可搬型代替電源設備検査	定検停止中又はプラント運転中
		精密点検		4Y	○	2019年度		
		機能・性能試験		1F	○	2022年度		
	N o . 1 直流電源用発電機 (1,2号機共用)	簡易点検 (油入替他)	高	1Y	○	2022年度	SN1-227 可搬型代替電源設備検査	定検停止中又はプラント運転中
		精密点検		4Y	—	2021年度		
		機能・性能試験		1F	○	2022年度		
	N o . 2 直流電源用発電機 (1,2号機共用)	簡易点検 (油入替他)	高	1Y	○	2022年度	SN1-227 可搬型代替電源設備検査	定検停止中又はプラント運転中
		精密点検		4Y	—	2022年度		
		機能・性能試験		1F	○	2022年度		
	N o . 3 直流電源用発電機 (1,2号機共用)	簡易点検 (油入替他)	高	1Y	○	2022年度	SN1-227 可搬型代替電源設備検査	定検停止中又はプラント運転中
		精密点検		4Y	○	2019年度		
		機能・性能試験		1F	○	2022年度		
	N o . 4 直流電源用発電機 (1,2号機共用)	簡易点検 (油入替他)	高	1Y	○	2022年度	SN1-227 可搬型代替電源設備検査	定検停止中又はプラント運転中
		精密点検		4Y	—	2021年度		
		機能・性能試験		1F	○	2022年度		
	N o . 5 直流電源用発電機 (1,2号機共用)	簡易点検 (油入替他)	高	1Y	○	2022年度	SN1-227 可搬型代替電源設備検査	定検停止中又はプラント運転中
		精密点検		4Y	—	2022年度		
		機能・性能試験		1F	○	2022年度		
	N o . 6 直流電源用発電機 (1,2号機共用)	簡易点検 (油入替他)	高	1Y	○	2022年度	SN1-227 可搬型代替電源設備検査	定検停止中又はプラント運転中
		精密点検		4Y	○	2019年度		
		機能・性能試験		1F	○	2022年度		
	N o . 1 可搬型電動ポンプ用発電機 (1,2号機共用)	簡易点検 (油入替他)	高	1Y	○	2022年度	SN1-226 可搬型注水等設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中
		精密点検		4Y	—	2020年度		
		機能・性能試験		1F	○	2022年度		
	N o . 2 可搬型電動ポンプ用発電機 (1,2号機共用)	簡易点検 (油入替他)	高	1Y	○	2022年度	SN1-226 可搬型注水等設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中
		精密点検		4Y	—	2021年度		
		機能・性能試験		1F	○	2022年度		

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 類 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	N o . 3 可搬型電動ポンプ用発電機 (1,2号機共用)	簡易点検 (油入替他)	高	1Y	○	2022年度	SN1-226 可搬型注水等設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中
		精密点検		4Y	—	2022年度		
		機能・性能試験		1F	○	2022年度		
	N o . 4 可搬型電動ポンプ用発電機 (1,2号機共用)	簡易点検 (油入替他)	高	1Y	○	2022年度	SN1-226 可搬型注水等設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中
		精密点検		4Y	○	2019年度		
		機能・性能試験		1F	○	2022年度		
	N o . 1 使用済燃料ピット及び復水タンク補給用水中ポンプ用発電機 (1,2号機共用)	簡易点検 (油入替他)	高	1Y	○	2021年度	SN1-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中
		精密点検		4Y	—	2020年度		
		機能・性能試験		1F	○	2022年度		
	N o . 2 使用済燃料ピット及び復水タンク補給用水中ポンプ用発電機 (1,2号機共用)	簡易点検 (油入替他)	高	1Y	○	2021年度	SN1-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中
		精密点検		4Y	—	2021年度		
		機能・性能試験		1F	○	2022年度		
	N o . 3 使用済燃料ピット及び復水タンク補給用水中ポンプ用発電機 (1,2号機共用)	簡易点検 (油入替他)	高	1Y	○	2021年度	SN1-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中
		精密点検		4Y	—	2022年度		
		機能・性能試験		1F	○	2022年度		
	N o . 4 使用済燃料ピット及び復水タンク補給用水中ポンプ用発電機 (1,2号機共用)	簡易点検 (油入替他)	高	1Y	○	2021年度	SN1-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中
		精密点検		4Y	○	2019年度		
		機能・性能試験		1F	○	2022年度		
	N o . 1 取水用水中ポンプ用発電機 (1,2号機共用)	簡易点検 (油入替他)	高	1Y	○	2021年度	SN1-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中
		精密点検		4Y	—	2020年度		
		機能・性能試験		1F	○	2022年度		
	N o . 2 取水用水中ポンプ用発電機 (1,2号機共用)	簡易点検 (油入替他)	高	1Y	○	2021年度	SN1-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中
		精密点検		4Y	—	2021年度		
		機能・性能試験		1F	○	2022年度		
	N o . 3 取水用水中ポンプ用発電機 (1,2号機共用)	簡易点検 (油入替他)	高	1Y	○	2021年度	SN1-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中
		精密点検		4Y	—	2022年度		
		機能・性能試験		1F	○	2022年度		
	N o . 4 取水用水中ポンプ用発電機 (1,2号機共用)	簡易点検 (油入替他)	高	1Y	○	2021年度	SN1-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中
		精密点検		4Y	○	2019年度		
		機能・性能試験		1F	○	2022年度		



機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
N o. 5 取水用水中ポンプ用発電機兼 N o. 5 使用済燃料ピット及び復水タンク補給用水中ポンプ用発電機 (1,2号機共用)		簡易点検 (油入替他)	高	1Y	○	2021年度	SN1-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中
		精密点検		4Y	—	2020年度		
		機能・性能試験		1F	○	2022年度		
N o. 6 取水用水中ポンプ用発電機兼 N o. 6 使用済燃料ピット及び復水タンク補給用水中ポンプ用発電機 (1,2号機共用)		簡易点検 (油入替他)	高	1Y	○	2021年度	SN1-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中
		精密点検		4Y	—	2021年度		
		機能・性能試験		1F	○	2022年度		
N o. 1 使用済燃料ピット監視装置用空気供給システム (発電機) (1,2号機共用)		簡易点検 (油入替他)	高	1Y	○	2022年度	SN1-73 計測制御系監視機能検査	定検停止中又はプラント運転中
		精密点検		4Y	—	2019年度		
		機能・性能試験		1C	○	26		
N o. 2 使用済燃料ピット監視装置用空気供給システム (発電機) (1,2号機共用)		簡易点検 (油入替他)	高	1Y	○	2022年度	SN1-73 計測制御系監視機能検査	定検停止中又はプラント運転中
		精密点検		4Y	—	2020年度		
		機能・性能試験		1C	○	26		
N o. 1 可搬型直流変換器 (1,2号機共用)		普通点検	高	1Y	○	2022年度		定検停止中又はプラント運転中
N o. 5 可搬型直流変換器 (1,2号機共用)		普通点検	高	1Y	○	2022年度		定検停止中又はプラント運転中
蓄電池 (重大事故等対処用)		普通点検	高	13M	○	26	SN1-222 直流電源系機能検査 SN1-223 直流電源系作動検査	
		機能・性能試験		1C	○	26		
蓄電池 (3系統目)		普通点検	高	13M	○	26	SN1-222 直流電源系機能検査 SN1-223 直流電源系作動検査	
		機能・性能試験		1C	○	26		
充電器盤 (3系統目)		普通点検	高	13M	○	26		
可搬型バッテリー (加圧器逃がし弁用) (1,2号機共用) 2個		簡易点検	高	1F	○	2022年度		定検停止中又はプラント運転中
重大事故等対処用変圧器盤		普通点検	高	1C	○	26		
重大事故等対処用変圧器受電盤		普通点検	高	13M	○	26		
号炉間電力融通ケーブル (1,2号機共用)		一般点検 (絶縁抵抗測定他)	高	1F	○	2022年度		定検停止中又はプラント運転中
N o. 1 変圧器車 (1,2号機共用)		一般点検 (絶縁抵抗測定他)	高	1F	○	2022年度		定検停止中又はプラント運転中
		開放点検		10Y	—	2022年度		
N o. 2 変圧器車 (1,2号機共用)		一般点検 (絶縁抵抗測定他)	高	1F	○	2022年度		定検停止中又はプラント運転中 第21回定検より追加
		開放点検		10Y	○	—		
可搬型分電盤 (1,2号機共用) 14個 (予備含む)		一般点検 (絶縁抵抗測定他)	高	1F	○	2022年度		定検停止中又はプラント運転中
重大事故等対処用直流コントロールセンタ		普通点検	高	65M	—	23		
1A 直流コントロールセンタ電源盤		普通点検	高	65M	—	24		
1B 直流コントロールセンタ電源盤		普通点検	高	65M	—	23		
計装用後備電源装置代替所内電源分電盤		簡易点検	高	1C	○	26		

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 類 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( )内は適用する設備診断技術
	代替電源接続盤 (A/B) (1,2号機共用)	簡易点検	高	1C	○	26		
	代替電源接続盤 (D/G)	簡易点検	高	1C	○	26		
	代替電源接続盤 (Cメタクラ)	簡易点検	高	1C	○	26		
	代替電源接続盤 (Dメタクラ) (1,2号機共用)	簡易点検	高	1C	○	26		
	タンクローリ (1,2号機共用) 2台 (予備含む)	外観点検	高	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中
	タンクローリ給油ライン接続用4mホース (1,2号機共用) 48本 (予備含む)	外観点検	高	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中
	タンクローリ給油ライン接続用19.5mホース (1,2号機共用) 2本 (予備含む)	外観点検	高	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中
	計装用電源装置 (3系統目)	機能・性能試験	高	1C	○	26	SN1-112 インバータ機能検査	
	計装用分電盤 (3系統目) (電源切替盤含む) 1式	簡易点検	高	1C	○	26		
	緊急時対策用発電機車No. 1 (1,2号機共用)	簡易点検 (油入替他)	高	1Y	○	2022年度	SN1-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加
精密点検		4Y		—	—			
機能・性能試験		1F		○	2022年度			
	緊急時対策用発電機車No. 2 (1,2号機共用)	簡易点検 (油入替他)	高	1Y	○	2022年度	SN1-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加
精密点検		4Y		—	—			
機能・性能試験		1F		○	2022年度			
	緊急時対策用発電機車No. 3 (1,2号機共用)	簡易点検 (油入替他)	高	1Y	○	2022年度	SN1-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加
精密点検		4Y		○	—			
機能・性能試験		1F		○	2022年度			
	A緊急時対策用発電機車用給油ポンプ電動機 (1,2号機共用)	分解点検	高	4Y	—	—		定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加
	B緊急時対策用発電機車用給油ポンプ電動機 (1,2号機共用)	分解点検	高	4Y	—	—		定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加
	緊急時対策棟メタルクラッド開閉装置 (4-12H母線) (1,2号機共用)	精密点検	高	5Y	—	—		定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加
	緊急時対策用発電機車A系受電開閉器 (1,2号機共用)	普通点検	高	2Y	—	2022年度		定検停止中又はプラント運転中
	緊急時対策用発電機車B系受電開閉器 (1,2号機共用)	普通点検	高	2Y	—	2022年度		定検停止中又はプラント運転中
	緊急時対策棟動力変圧器開閉器 (1,2号機共用)	普通点検	高	2Y	—	2022年度		定検停止中又はプラント運転中
	緊急時対策棟パワーセンタ (1,2号機共用)	精密点検	高	5Y	—	—		定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加
	緊急時対策棟動力変圧器受電開閉器 (1,2号機共用)	普通点検	高	2Y	—	2022年度		定検停止中又はプラント運転中
	A緊急時対策棟コントロールセンタ開閉器 (1,2号機共用)	普通点検	高	2Y	—	2022年度		定検停止中又はプラント運転中
	B緊急時対策棟コントロールセンタ開閉器 (1,2号機共用)	普通点検	高	2Y	—	2022年度		定検停止中又はプラント運転中
	緊急時対策棟200V動力変圧器開閉器 (1,2号機共用)	普通点検	高	2Y	—	2022年度		定検停止中又はプラント運転中
	緊急時対策棟動力変圧器 (1,2号機共用)	普通点検	高	1F	○	2022年度		定検停止中又はプラント運転中
	A緊急時対策棟コントロールセンタ (1,2号機共用)	普通点検	高	5Y	—	—		定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加
	B緊急時対策棟コントロールセンタ (1,2号機共用)	普通点検	高	5Y	—	—		定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 類 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( )内は適用する設備診断技術
	A緊急時対策所用発電機車接続盤 (1,2号機共用)	普通点検	高	1F	○	2022年度		定検停止中又はプラント運転中
	B緊急時対策所用発電機車接続盤 (1,2号機共用)	普通点検	高	1F	○	2022年度		定検停止中又はプラント運転中
	緊急時対策棟 指揮所内分電盤 (1,2号機共用)	普通点検	高	5F	—	—		定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加
	A緊急時対策所用発電機車用燃料油貯蔵タンク (1,2号機共用)	開放点検	高	6Y	—	—		定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加
		気密試験		2F	○	—		
	B緊急時対策所用発電機車用燃料油貯蔵タンク (1,2号機共用)	開放点検	高	6Y	—	—		定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加
		気密試験		2F	○	—		
	A緊急時対策所用発電機車用給油ポンプ (1,2号機共用)	分解点検	高	4Y	—	—		(振動診断:1ヶ月) 定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加
	B緊急時対策所用発電機車用給油ポンプ (1,2号機共用)	分解点検	高	4Y	—	—		(振動診断:1ヶ月) 定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加
	緊急時対策所用発電機車用給油ライン取合用 フレキシブルホース (1,2号機共用) 3本 (予備2本含む)	外観点検	低	1F	○	—		定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加
	A緊急時対策棟 計装用電源装置 (1,2号機共用)	機能・性能試験	高	1F	○	2022年度	SN1-112 インバータ機能検査	定検停止中又はプラント運転中
	A緊急時対策棟 計装用分電盤 (電源切替盤含む) (1,2号機共用) 1式	簡易点検	高	1F	○	2022年度		定検停止中又はプラント運転中
火災防護設備 (消火設備)	緊急時対策棟 ハロン消火設備 (選択弁、ボンベ等含む) (1,2号機共用)	機能・性能試験	低	1F	○	2022年度		定検停止中又はプラント運転中
緊急時対策所	緊急時対策所 (緊急時対策棟内) (1,2号機共用) 1式	機能・性能試験	高	1F	○	—	SN1-216 緊急時対策所の居住性確認検査	定検停止中又はプラント運転中 2022年度より追加

## 3. 点検計画 特定重大事故等対処施設

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 類 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
原子炉冷却系統施設 (非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備)		機能・性能試験	高	1C	○	2 6	SN1-205 その他原子炉注水系機能検査	
		簡易点検	高	13M	○	2 6		(振動診断：1カ月) 第2 6回定検より追加
		分解点検		130M	○	—	SN1-49 原子炉格納容器安全系ポンプ分解検査 SN1-203 その他原子炉注水系ポンプ分解検査	
		簡易点検	高	1C	○	2 6		(振動診断：1カ月) 第2 6回定検より追加
		普通点検		39M	—	—		
		分解点検		78M	—	—		
		簡易点検	高	13M	○	2 6		(振動診断：1カ月) 第2 6回定検より追加
		分解点検		130M	—	—	SN1-49 原子炉格納容器安全系ポンプ分解検査 SN1-203 その他原子炉注水系ポンプ分解検査	
		簡易点検	高	1C	○	2 6		(振動診断：1カ月) 第2 6回定検より追加
		普通点検		39M	—	—		
		分解点検		78M	—	—		
		簡易点検	高	13M	○	2 6		(振動診断：1カ月) 第2 6回定検より追加
		分解点検		130M	○	—	SN1-49 原子炉格納容器安全系ポンプ分解検査 SN1-203 その他原子炉注水系ポンプ分解検査	
		分解点検	高	65M	○	—		(振動診断：1カ月) 第2 6回定検より追加
		簡易点検	高	13M	○	2 6		(振動診断：1カ月) 第2 6回定検より追加
		分解点検		130M	—	—	SN1-49 原子炉格納容器安全系ポンプ分解検査 SN1-203 その他原子炉注水系ポンプ分解検査	
		分解点検	高	65M	—	—		(振動診断：1カ月) 第2 6回定検より追加
		開放点検	高	130M	—	—		第2 6回定検より追加
		分解点検	高	130M	○	—		第2 6回定検より追加
		駆動部点検		130M	○	—		
		電動機分解点検		130M	○	—		
		分解点検	高	130M	—	—	SN1-87 1次系逆止弁検査	第2 6回定検より追加
		分解点検	高	130M	—	—		第2 6回定検より追加
	分解点検	高	130M	—	—		第2 6回定検より追加	
	分解点検	高	130M	—	—		第2 6回定検より追加	



機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術	
計測制御系統施設 (制御用空気設備)		特性試験	高	13M	○	2 6	SN1-35 プラント状態監視設備機能検査		
		特性試験	高	13M	○	2 6	SN1-35 プラント状態監視設備機能検査		
		特性試験	高	13M	○	2 6	SN1-35 プラント状態監視設備機能検査		
		特性試験	高	13M	○	2 6	SN1-35 プラント状態監視設備機能検査		
		外観点検	高	1C	○	2 6			
		外観点検	高	1C	○	2 6			
		分解点検	低	130M	—	—			第2 6回定検より追加
		漏えい試験		10C	—	—	SN1-86 1次系安全弁検査		
		機能・性能試験		10C	—	—			
		分解点検	低	130M	—	—			第2 6回定検より追加
		漏えい試験		10C	—	—	SN1-86 1次系安全弁検査		
		機能・性能試験		10C	—	—			
		駆動部点検	高	130M	—	—			第2 6回定検より追加
		分解点検		130M	—	—	SN1-85 1次系弁検査		
		機能・性能試験		10C	—	—			
		電動機分解点検		130M	—	—			
		駆動部点検	高	130M	—	—			第2 6回定検より追加
		分解点検		130M	—	—	SN1-85 1次系弁検査		
		機能・性能試験		10C	—	—			
		電動機分解点検		130M	—	—			
		駆動部点検	高	130M	—	—			第2 6回定検より追加
		分解点検		130M	—	—	SN1-85 1次系弁検査		
		機能・性能試験		10C	—	—			
		電動機分解点検		130M	—	—			
		駆動部点検	高	130M	—	—			第2 6回定検より追加
		分解点検		130M	—	—	SN1-85 1次系弁検査		
		機能・性能試験		10C	—	—			
		電動機分解点検		130M	—	—			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術	
計測制御系統施設 (その他設備)		特性試験	高	13M	○	2 6	SN1-73 計測制御系監視機能検査		
		機能・性能試験	高	1C	○	2 6			
		機能・性能試験	高	1C	○	2 6			
		特性試験	高	13M	○	2 6			
		特性試験	高	13M	○	2 6			
		機能・性能試験	高	1C	○	2 6			
		機能・性能試験	高	1C	○	2 6			
		特性試験	高	13M	○	2 6			
放射線管理施設 (放射線管理用計測装置)		特性試験	高	13M	○	2 6	SN1-208 プロセスモニタ機能検査		
		特性試験	高	13M	○	2 6	SN1-209 エリアモニタ機能検査		
放射線管理施設 (換気設備)		機能・性能試験	高	1C	○	2 6	SN1-215 緊急時制御室の居住性確認検査		
		機能・性能試験	高	1C	○	2 6	SN1-210 緊急時制御室給気系機能検査		
		外観点検	高	1C	○	2 6			
		分解点検	高	78M	—	—		(振動診断：1カ月) 第2 6回定検より追加	
		分解点検	高	78M	—	—		(振動診断：1カ月) 第2 6回定検より追加	
		開放点検	高	26M	—	2 6			
		機能・性能試験		1C	○	2 6	SN1-212 緊急時制御室給気系フィルター性能検査		
		一般点検(絶縁抵抗測定他)	高	1C	○	2 6			
		一般点検(絶縁抵抗測定他)	高	1C	○	2 6			
		分解点検	高	52M	—	—		第2 6回定検より追加	
		分解点検	低	130M	—	—		SN1-86 1次系安全弁検査	第2 6回定検より追加
		漏えい試験		10C	—	—			
		機能・性能試験		10C	—	—			
		分解点検	高	130M	—	—		第2 6回定検より追加	

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
原子炉格納施設 (圧力低減設備その他の安全設備)		機能・性能試験	高	1C	○	2 6	SN1-48 原子炉格納容器安全系機能検査	
		機能・性能試験	高	1C	○	2 6	SN1-217 圧力逃がし系作動検査	
		駆動部点検	高	130M	—	—	SN1-85 1次系弁検査	第2 6回定検より追加
		分解点検		130M	—	—		
		機能・性能試験		10C	—	—		
		電動機簡易点検		2C	○	—		
		電動機分解点検		130M	—	—		
		駆動部点検	高	130M	—	—	SN1-85 1次系弁検査	第2 6回定検より追加
		分解点検		130M	—	—		
		機能・性能試験		10C	—	—		
		電動機簡易点検		2C	○	—		
		電動機分解点検		130M	—	—		
		駆動部点検	高	130M	—	—	SN1-85 1次系弁検査	第2 6回定検より追加
		分解点検		130M	—	—		
		機能・性能試験		10C	—	—		
		電動機簡易点検		2C	○	—		
		電動機分解点検		130M	—	—		
		駆動部点検	高	130M	—	—	SN1-85 1次系弁検査	第2 6回定検より追加
		分解点検		130M	—	—		
		機能・性能試験		10C	—	—		
電動機簡易点検	2C	○		—				
電動機分解点検	130M	—		—				
分解点検	高	130M	—	—	SN1-87 1次系逆止弁検査	第2 6回定検より追加		
開放点検	高	130M	—	—		第2 6回定検より追加		





機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
		外観点検	高	1C	○	2 6		第2 6回定検より追加
		機能・性能試験		3C	○	—	SN1-51 原子炉格納容器水素再結合装置機能検査	
		特性試験	低	13M	○	2 6	SN1-73 計測制御系監視機能検査	
		特性試験	低	13M	○	2 6	SN1-73 計測制御系監視機能検査	
		開放点検	高	130M	—	—		第2 6回定検より追加
		開放点検	高	130M	—	—		第2 6回定検より追加
		開放点検	高	65M	—	—		第2 6回定検より追加
		機能・性能試験		5C	—	—	SN1-218 圧力逃がし系フィルター性能検査	
		簡易点検	高	13M	○	2 6		(振動診断：1 ヲ月) 第2 6回定検より追加
		分解点検		130M	—	—		
		分解点検	高	65M	○	—		(振動診断：1 ヲ月) 第2 6回定検より追加
		駆動部点検	高	130M	—	—		第2 6回定検より追加
		分解点検		130M	—	—	SN1-85 1 次系弁検査	
		機能・性能試験		10C	—	—		
		電動機分解点検		130M	—	—		
		駆動部点検	高	130M	—	—		第2 6回定検より追加
		分解点検		130M	—	—	SN1-85 1 次系弁検査	
		機能・性能試験		10C	—	—		
		電動機分解点検		130M	—	—		
		駆動部点検	高	130M	—	—		第2 6回定検より追加
		分解点検		130M	—	—	SN1-85 1 次系弁検査	
		機能・性能試験		10C	—	—		
		電動機分解点検		130M	—	—		
		駆動部点検	高	130M	—	—		第2 6回定検より追加
		分解点検		130M	—	—	SN1-85 1 次系弁検査	
		機能・性能試験		10C	—	—		
		電動機分解点検		130M	—	—		
		駆動部点検	高	130M	—	—		第2 6回定検より追加
分解点検	130M	—		—	SN1-85 1 次系弁検査			
機能・性能試験	10C	—		—				
電動機分解点検	130M	—		—				



機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
その他発電用原子炉の附属施設 (非常用電源設備)		開放点検	高	78M	—	—		第2.6回定検より追加
		気密試験		2C	—	2.6		
		開放点検	高	78M	—	—		第2.6回定検より追加
		気密試験		2C	—	2.6		
		簡易点検	高	26M	○	—		第2.6回定検より追加
		分解点検		169M	—	—	SN1-220 その他非常用発電装置の分解検査	
		機能・性能試験		1C	○	2.6	SN1-221 その他非常用発電装置の機能検査	
		簡易点検	高	1C	○	2.6		第2.6回定検より追加
		分解点検		169M	—	—		
		分解点検	高	78M	—	—		第2.6回定検より追加
		分解点検	高	52M	—	—		第2.6回定検より追加
		外観点検	高	1C	○	—		第2.7回点検より点検項目を普通点検から外観点検に変更
		取替	高	117M	—	—		第2.6回定検より追加
		分解点検	高	117M	—	—		第2.6回定検より追加
		簡易点検	高	26M	○	—		第2.6回定検より追加
		分解点検		169M	—	—	SN1-220 その他非常用発電装置の分解検査	
		機能・性能試験		1C	○	2.6	SN1-221 その他非常用発電装置の機能検査	
		簡易点検	高	1C	○	2.6		第2.6回定検より追加
		分解点検		169M	—	—		
		分解点検	高	78M	—	—		第2.6回定検より追加
		分解点検	高	52M	○	—		第2.6回定検より追加
		外観点検	高	1C	○	—		第2.7回点検より点検項目を普通点検から外観点検に変更
		取替	高	117M	—	—		第2.6回定検より追加
		分解点検	高	117M	—	—		第2.6回定検より追加
		簡易点検	高	13M	○	2.6		第2.6回定検より追加
		分解点検		65M	○	—		
		分解点検	高	65M	○	—		第2.6回定検より追加
		簡易点検	高	13M	○	2.6		第2.6回定検より追加
		分解点検		65M	○	—		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
		分解点検	高	65M	—	—		第2.6回定検より追加
		取替	高	117M	—	—		第2.6回定検より追加
		簡易点検	高	1C	○	2.6		第2.6回定検より追加
		分解点検		39M	○	—		
		取替	高	117M	—	—		第2.6回定検より追加
		簡易点検	高	1C	○	2.6		第2.6回定検より追加
		分解点検		39M	—	—		
		簡易点検	高	1C	○	2.6		第2.6回定検より追加
		普通点検		26M	○	—		
		分解点検		104M	—	—	SN1-220 その他非常用発電装置の分解検査	
		機能・性能試験		1C	○	2.6	SN1-221 その他非常用発電装置の機能検査	
		簡易点検	高	1C	○	2.6		第2.6回定検より追加
		普通点検		26M	○	—		
		分解点検		104M	—	—	SN1-220 その他非常用発電装置の分解検査	
		機能・性能試験		1C	○	2.6	SN1-221 その他非常用発電装置の機能検査	
		機能・性能試験	高	1C	○	2.6		
		機能・性能試験	高	1C	○	2.6		
		機能・性能試験	高	1C	○	2.6		
		機能・性能試験	高	1C	○	2.6		
		特性試験	高	13M	○	2.6		
		特性試験	高	13M	○	2.6		
		外観点検	高	1C	○	2.6		
		外観点検	高	1C	○	2.6		
		開放点検	高	130M	—	—		第2.6回定検より追加
		開放点検	高	130M	—	—		第2.6回定検より追加
		駆動部点検	高	130M	—	—		第2.6回定検より追加
		分解点検		130M	—	—		
		電動機分解点検		130M	—	—		
		駆動部点検	高	130M	—	—		第2.6回定検より追加
		分解点検		130M	—	—		
		電動機分解点検		130M	—	—		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
		駆動部点検	高	130M	—	—		第2.6回定検より追加
		分解点検		130M	—	—		
		電動機分解点検		130M	—	—		
		駆動部点検	高	130M	—	—		第2.6回定検より追加
		分解点検		130M	—	—		
		電動機分解点検		130M	—	—		
		駆動部点検	高	130M	—	—		第2.6回定検より追加
		分解点検		130M	—	—		
		電動機分解点検		130M	—	—		
		分解点検	高	78M	—	—		第2.6回定検より追加
		分解点検	高	52M	—	—		第2.6回定検より追加
		分解点検	高	78M	—	—		第2.6回定検より追加
		分解点検	高	52M	○	—		第2.6回定検より追加
		取替	高	52M	○	—		第2.6回定検より追加
		取替	高	52M	○	—		第2.6回定検より追加
		取替	高	52M	○	—		第2.6回定検より追加
		取替	高	52M	○	—		第2.6回定検より追加
		機能・性能試験	高	1C	○	2.6	SNI-112 インバータ機能検査	
		普通点検	高	13M	○	2.6		
		普通点検	高	13M	○	2.6		
		普通点検	高	13M	○	2.6		
		機能・性能試験		1C	○	2.6	SNI-222 直流電源系機能検査	
				1C	○	2.6	SNI-223 直流電源系作動検査	
		普通点検	高	13M	○	2.6		
		外観点検	高	3C	—	2.6		
		外観点検	高	1C	○	2.6		
		普通点検	高	65M	—	—		第2.6回定検より追加
		普通点検	高	65M	—	—		第2.6回定検より追加
		普通点検	高	1C	○	2.6		
		普通点検	高	1C	○	2.6		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
		簡易点検	高	1C	○	2 6		第2 6回定検より追加
		普通点検		65M	—	—		
		普通点検	高	1C	○	2 6		
		簡易点検	高	1C	○	2 6		第2 6回定検より追加
		精密点検		65M	—	—		
		普通点検	高	1C	○	2 6		
		普通点検	高	26M	—	2 6		
		普通点検	高	1C	○	2 6		
		普通点検	高	26M	—	2 6		
		普通点検	高	1C	○	2 6		
		普通点検	高	26M	—	2 6		
		普通点検	高	26M	—	2 6		
		普通点検	高	26M	—	2 6		
		普通点検	高	26M	—	2 6		
		普通点検	高	26M	—	2 6		
		普通点検	高	26M	—	2 6		
		一般点検（絶縁抵抗測定他）	高	1C	○	2 6		
		火災防護設備 （消火設備）		総合点検	低	1Y	○	2021年度
機器点検	6ヶ月	○		2022年度				
火災防護設備 （その他設備）		機能点検	低	39M	○	2 6		
機能点検		52M		○	2 6			
外観点検		外観点検	低	1C	○	2 6		
浸水防護施設（内郭浸水防護設備）		外観点検	低	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中 第2 6回定検より追加
浸水防護施設 （その他設備）		分解点検	低	4Y	—	—		プラント運転中 第2 6回定検より追加
分解点検		低	4Y	—	—		プラント運転中 第2 6回定検より追加	
分解点検		低	4Y	—	2022年度		プラント運転中	
分解点検		低	4Y	—	2022年度		プラント運転中	
分解点検		低	4Y	—	2022年度		プラント運転中	
分解点検		低	4Y	—	2022年度		プラント運転中	
分解点検		低	4Y	○	—		プラント運転中 第2 6回定検より追加	
分解点検		低	4Y	○	—		プラント運転中 第2 6回定検より追加	
分解点検		低	130M	—	—		第2 6回定検より追加	

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 類 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
土木建築設備		外観点検	高	1C	○	2 6		定検停止中又はプラント運転中 第2 6回定検より追加
		非破壊試験		3C	—	—		
		外観点検	高	1C	○	2 6		定検停止中又はプラント運転中 第2 6回定検より追加
		非破壊試験		3C	—	—		
		外観点検	高	1C	○	2 6		定検停止中又はプラント運転中 第2 6回定検より追加
		非破壊試験		3C	—	—		
		外観点検	高	1C	○	2 6		定検停止中又はプラント運転中 第2 6回定検より追加
		非破壊試験		3C	—	—		
		外観点検	高	1C	○	2 6		定検停止中又はプラント運転中 第2 6回定検より追加
		非破壊試験		3C	—	—		
		外観点検	高	1C	○	2 6		定検停止中又はプラント運転中 第2 6回定検より追加
		非破壊試験		3C	—	—		
		外観点検	高	1C	○	2 6		定検停止中又はプラント運転中 第2 6回定検より追加
		非破壊試験		3C	—	—		
		外観点検	高	1C	○	2 6		定検停止中又はプラント運転中 第2 6回定検より追加
		非破壊試験		3C	—	—		
		外観点検	低	1F	○	2 0 2 1 年度		定検停止中又はプラント運転中
		外観点検	低	1F	○	2 0 2 1 年度		定検停止中又はプラント運転中
外観点検	低	1F	○	2 0 2 1 年度		定検停止中又はプラント運転中		
外観点検	低	1F	○	2 0 2 1 年度		定検停止中又はプラント運転中		



#### 4. 原子力規制委員会の内規に従い実施する点検

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 （定検回数）	検査名	備 考 （ ）内は適用する設備診断技術
原子炉本体 （炉心）	再使用予定の燃料集合体 1 式※	外観点検（最下部支持格子内の 隙間確認）	高	IC	—※※	2 3	—	平成 22・02・03 原院第 3 号（NISA-161a-10-1） ※：漏えい事象に係る知見を踏まえ選定 ※※：A 型高燃焼度 1 7 行 1 7 列型燃料集合体の再使 用予定がないため今回計画なし

#### 5. 長期施設管理方針に基づく点検計画

なし

1.クラス1機器供用期間中検査 SN1-1(保全重要度:高)  
 (1)原子炉容器(1/3)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008, 2012(※)					川内原子力発電所第1号機検査計画 (7年間)							SAクラス	備 考	
項 目 番 号	カテ ゴリ	検 査 の 対 象 箇 所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	定期事業者検査の回数 (起点となる回数:24回)						
								24	25	26	27			28
B1.102	B-A	炉心領域にある胴の長手溶接継手	体 積	100%	3シーム	水中UT (内面)	100%		100%				SA1 SA2	
B2.111	B-B	上部胴と下部胴の周溶接継手	体 積	100%	1シーム	水中UT (内面)	100%		100%				SA1 SA2	
		下部胴とトランジションリングの周溶接継手	体 積	100%	1シーム	水中UT (内面)	100%		100%				SA1 SA2	
		トランジションリングと下部鏡板の周溶接継手	体 積	100%	1シーム	水中UT (内面)	100%		100%				SA1 SA2	
B3.105	B-C	上部胴と上部胴フランジの溶接継手	体 積	100% (可能範囲)	1シーム	水中UT (内面)	100% (可能範囲)		100%				SA1 SA2	
B3.106	B-C	上部鏡板と上部蓋フランジの溶接継手	体 積	100% (可能範囲)	1シーム	UT	100% (可能範囲)						SA1 SA2	第19回定事検上蓋取替により第20回定事検以降対象箇所なし
B3.10	B-D	冷却材入口管台と胴の溶接継手	体 積	100% (可能範囲)	3箇所	水中UT (内面)	100% (可能範囲)		100%				SA1 SA2	
		冷却材出口管台と胴の溶接継手	体 積	100% (可能範囲)	3箇所	水中UT (内面)	100% (可能範囲)		100%				SA1 SA2	
B3.20	B-D	冷却材出入口管台内面の丸みの部分	体 積	100% (可能範囲)	6箇所	水中UT (内面)	100% (可能範囲)		100%				SA1 SA2	
B5.10	B-F	呼び径100A以上の管台とセーフメントの溶接継手	体積及び表面										—	
		冷却材入口管台とセーフメントの溶接継手		100% (可能範囲)	3箇所	水中UT (内面) PT	100% (可能範囲)	A		B	C	SA1 SA2	UT及びPTについてはNi基合金使用部位に係る検査対象(亀裂の解釈(※1)対応)	
		冷却材出口管台とセーフメントの溶接継手		100% (可能範囲)	3箇所	水中UT (内面) PT	100% (可能範囲)	A	B	C				
B6.10	B-G-1	ナット	VT-1	100%	58個	VT-1	100% (58個)	14個	14個	10個	10個	10個		SA1 SA2
B6.30	B-G-1	スタッドボルト	体 積	100%	58本	UT	100% (58本)	14本	14本	10本	10本	10本	SA1 SA2	第19回定事検上蓋取替
B6.40	B-G-1	フランジネジ穴のネジ部	体 積	100%	58箇所	UT	100% (58箇所) (可能範囲)	14箇所	14箇所	10箇所	10箇所	10箇所	SA1 SA2	
B6.50	B-G-1	上蓋用ワッシャ	VT-1	100%	58個	VT-1	100% (58個)	14個	14個	10個	10個	10個	SA1 SA2	第19回定事検上蓋取替

※ 第26回定事検以降は維持規格JSME S NA1-2012 (2013,2014年追補含む) を適用

※1 平成26年8月以降は「実用発電用原子炉及びその附属施設における破壊を引き起こす亀裂その他の欠陥の解釈」を適用

1.クラス1機器供用期間中検査 SN1-1(保全重要度:高)  
 (1)原子炉容器(2/3)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008, 2012(※)				川内原子力発電所第1号機検査計画(7年間)											SAクラス	備考
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	定期事業者検査の回数(起点となる回数:24回)					SA1 SA2			
								24	25	26	27	28				
B7.10	B-G-2	直径50mm以下の圧力保持用ボルト締付け部	VT-1	25%	3組	VT-1	25% (1組)							—	第19回定事検上蓋取替	
		T/Cハウジングのクランプ									1組					SA1 SA2
B14.10	B-0	制御棒駆動装置ハウジングの溶接継手(上部及び下部)	体積又は表面	最外周の25%	19箇所(最外周)	PT	最外周の25% (5箇所)	1箇所	1箇所	1箇所		2箇所	SA1 SA2	第19回定事検上蓋取替		
B15.10	B-P	圧力保持範囲	VT-2	漏えい検査時100%	1式	VT-2	漏えい検査時100% (可能範囲)	100%	100%	100%	100%	100%	SA1 SA2			
G1.10	G-P-1	原子炉容器の内部	VT-3	100% (可能範囲)	1基	VT-3 (水中テレビ)	100% (可能範囲)	100%					SA1 SA2			
G1.40	G-P-1	内部取付け物	VT-3	100% (可能範囲)	4箇所	VT-3 (水中テレビ)	100% (可能範囲)		100%				SA1 SA2	下部炉心構造物取外し時に実施		
G1.40 G1.50	G-P-1 G-P-2	内部取付け物 炉心支持構造物											—			
		上部炉心支持構造物	VT-3	100% (可能範囲)	1基	VT-3 (水中テレビ)	100% (可能範囲)		100%				SA1 SA2			
		下部炉心支持構造物	VT-3	100% (可能範囲)	1基	VT-3 (水中テレビ)	100% (可能範囲)		100%				SA1 SA2	下部炉心構造物取外し時に実施		
F1.41	F-A	支持構造物	VT-3	25% (可能範囲)	6箇所	VT-3	25% (2箇所) (可能範囲)	1箇所				1箇所	SA1 SA2	但し、目視可能な範囲とする		

1.クラス1機器供用期間中検査 SN1-1(保全重要度:高)

(1)原子炉容器(3/3)

加圧水型軽水炉の一次冷却材圧力バウンダリにおけるNi基合金使用部位に係る検査計画

項目 番号	カテ ゴリ	検査の 対象箇所	検査 方法	検査 範囲	設備 数	検査 方法	検査 範囲	検査 頻度	川内原子力発電所第1号機検査計画																SA クラス	備 考									
									定期事業者検査の回数(起点となる回数:24回)																										
									13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28											
-	-	冷却材入口管台とセフェント <sup>®</sup> の溶接継手	体積、表面及びベアメタル検査	100% (可能範囲)	3箇所	UT (垂直)	100% (可能範囲)	7年間	C			3箇所									3箇所		3箇所				SA1 SA2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・IS1検査のR/V IS1(水中UT)にてUT(垂直及び縦波斜角)を16回の定期事業者検査において全数実施。</li> <li>・2回目の検査は、次の検査間隔内(21~25回)での延期が可能となし、23回定事検にて実施。</li> </ul>							
												3箇所														3箇所			3箇所				SA1 SA2		
														A		B		C									A			B		C		SA1 SA2	・クラス1機器供用期間中検査にて実施
															A		B		C										A		B		C		SA1 SA2
			冷却材出口管台とセフェント <sup>®</sup> の溶接継手	体積、表面及びベアメタル検査	100% (可能範囲)	3箇所	UT (垂直)	100% (可能範囲)	7年間		C		3箇所									3箇所		3箇所				SA1 SA2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・IS1検査のR/V IS1(水中UT)にてUT(垂直及び縦波斜角)を16回の定期事業者検査において全数実施。</li> <li>・2回目の検査は、次の検査間隔内(21~25回)での延期が可能となし、23回定事検にて実施。</li> </ul>						
											3箇所														3箇所		3箇所					SA1 SA2			
													C				A		B		C						A			B		C		SA1 SA2	・クラス1機器供用期間中検査にて実施
															A		B		C									/		/	/	/	/		SA1 SA2
-	-	原子炉容器上蓋の表面	ベアメタル検査	100% (可能範囲)	1箇所	ベアメタル検査	100% (可能範囲)	1 C				1箇所	1箇所	1箇所			/	/	/	/	/	/	/	/	/	SA1 SA2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第19回定事検上蓋取替(690系Ni基合金化)により第20回定事検以降検査対象外</li> </ul>								
		原子炉容器底部の表面	ベアメタル検査	100% (可能範囲)	1箇所	ベアメタル検査	100% (可能範囲)	3.5年間													1箇所						SA1 SA2								

1.クラス1機器供用期間中検査 SN1-1(保全重要度:高)  
 (2)加圧器(1/3)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NAI-2008, 2012(※)					川内原子力発電所第1号機検査計画(7年間)										SAクラス	備考
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	定期事業者検査の回数(起点となる回数:24回)								
								24	25	26	27	28				
B2.11	B-B	上部鏡板と上部胴の周溶接継手	体積	5%	1ｼｰム	UT	5%			5%				SA1 SA2		
		下部胴と下部鏡板の周溶接継手	体積	5%	1ｼｰム	UT	5%		5%					SA1 SA2		
B2.12	B-B	上部胴の長手溶接継手	体積	10%	2ｼｰム	UT	10%	(A) 10%		(B) 10%				SA1 SA2		
		下部胴の長手溶接継手	体積	10%	2ｼｰム	UT	10%	(A) 10%			(B) 10%			SA1 SA2		
B2.13	B-B	上部胴と下部胴の周溶接継手	体積	5%	1ｼｰム	UT	5%		5%				SA1 SA2			
B3.30	B-D	管台と容器との溶接継手	体積	管台数の 25%	6箇所	UT	管台数の 25% (2箇所)							—		
		サージ用管台と容器との溶接継手			1箇所					1箇所			SA1 SA2			
		スプレイ用管台と容器との溶接継手			1箇所			1箇所					SA1 SA2			
		逃がし弁用管台と容器との溶接継手			1箇所								SA1 SA2			
		安全弁用管台と容器との溶接継手			3箇所								SA1 SA2			
B3.40	B-D	管台内面の丸みの部分	体積	管台数の 25%	6箇所	UT	管台数の 25% (2箇所)							—		
		サージ用管台内面の丸みの部分			1箇所					1箇所			SA1 SA2			
		スプレイ用管台内面の丸みの部分			1箇所			1箇所					SA1 SA2			
		逃がし弁用管台内面の丸みの部分			1箇所								SA1 SA2			
		安全弁用管台内面の丸みの部分			3箇所								SA1 SA2			

1.クラス1機器供用期間中検査 SN1-1(保全重要度:高)  
 (2)加圧器(2/3)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NAI-2008, 2012(※)					川内原子力発電所第1号機検査計画(7年間)					SAクラス	備考					
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	定期事業者検査の回数(起点となる回数:24回)								
								24	25			26	27	28		
B5.40	B-F	呼び径100A以上の管台とセーフエントの溶接継手	体積及び表面	溶接継手(管台)数の25%	6箇所		溶接継手(管台)数の25%(2箇所)						SA1 SA2	UT及びPTについてはNi基合金使用部位に係る検査対象(亀裂の解釈(※1)対応)		
		サージ用管台とセーフエントの溶接継手※2						1箇所	UT(垂直)							
									UT(縦波斜角)							
									PT							
								スプレ用管台とセーフエントの溶接継手※2	1箇所	UT(垂直)	1箇所					
								UT(縦波斜角)		1箇所						
								PT		1箇所						
								逃がし弁用管台とセーフエントの溶接継手※2	1箇所	UT(垂直)		1箇所				
								UT(縦波斜角)			1箇所					
								PT			1箇所					
								安全弁用管台とセーフエントの溶接継手※2	3箇所	UT(垂直)						
								UT(縦波斜角)								
	PT															
B7.20	B-G-2	直径50mm以下の圧力保持用ボルト締付け部	VT-1	25%	16本	VT-1	100%(16本)						SA1 SA2			
		マンホール取付ボルト							8本	8本						
B8.20	B-H	容器の支持部材取付け溶接継手	表面	7.5%	1ヶ所	PT	7.5%						SA1 SA2			
		スカート取付け溶接継手						2.5%	2.5%		2.5%					
B15.20	B-P	圧力保持範囲	VT-2	漏えい検査時100%	1式	VT-2	漏えい検査時100%(可能範囲)	100%	100%	100%	100%	100%	SA1 SA2			
F1.41	F-A	支持構造物(スカート、基礎ボルト含む)	VT-3	25%(可能範囲)	1箇所	VT-3	25%(1箇所)(可能範囲)				1箇所		SA1 SA2	但し、目視可能な範囲とする		

※2 第20回定事検査管台とセーフエントの溶接継手取替(690系Ni基合金化)

1.クラス1供用期間中検査 SN1-1(保全重要度:高)

(2)加圧器(3/3)

加圧水型軽水炉の一次冷却材圧力バウンダリにおけるNi基合金使用部位に係る検査計画

項目 番号	カテ ゴリ	検査の 対象箇所	検査方法	検査範囲	川内原子力発電所第1号機検査計画																		SAクラス	備 考						
					設備数	検査方法	検査範囲	検査頻 度	定期事業者検査の回数(起点となる回数:24回)																					
									13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26			27	28				
	サーフ用管台とセーフエントの溶接継手※2	体積, 表面及びベアメタル検査	溶接継手(管台)数の25%	1箇所	UT(垂直)	溶接継手(管台)数の25%	7年間				1箇所				1箇所											SA1 SA2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・至近2定事検での要求に対しては、15回で実施済。</li> <li>・クラス1機器供用期間中検査にて実施</li> <li>・第20回定事検管台取替(690系Ni基合金化)により第21回定事検以降検査対象外</li> </ul>			
					UT(縦波斜角)																									SA1 SA2
					PT																									
		ベアメタル検査	100%(可能範囲)	3.5年間																						SA1 SA2				
		スプレ用管台とセーフエントの溶接継手※2	体積, 表面及びベアメタル検査	溶接継手(管台)数の25%	1箇所	UT(垂直)	溶接継手(管台)数の25%	7年間				1箇所																SA1 SA2		
						UT(縦波斜角)																								
	PT																													SA1 SA2
	ベアメタル検査	100%(可能範囲)	3.5年間																						SA1 SA2					
	逃がし弁用管台とセーフエントの溶接継手※2	体積, 表面及びベアメタル検査	溶接継手(管台)数の25%	1箇所	UT(垂直)	溶接継手(管台)数の25%	7年間				1箇所															SA1 SA2				
					UT(縦波斜角)																									SA1 SA2
					PT																									SA1 SA2
	ベアメタル検査	100%(可能範囲)	3.5年間																						SA1 SA2					
安全弁用管台とセーフエントの溶接継手※2	体積, 表面及びベアメタル検査	溶接継手(管台)数の25%	3箇所	UT(垂直)	溶接継手(管台)数の25%	7年間	B	C		A															SA1 SA2					
				UT(縦波斜角)																								SA1 SA2		
				PT																									SA1 SA2	
		ベアメタル検査	100%(可能範囲)	3.5年間																						SA1 SA2				

※2 第20回定事検管台とセーフエントの溶接継手取替(690系Ni基合金化)

1.クラス1機器供用期間中検査 SN1-1(保全重要度:高)  
 (3)蒸気発生器(1/2)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NAI-2008, 2012(※)				川内原子力発電所第1号機検査計画 (7年間)										SAクラス	備考
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	定期事業者検査の回数 (起点となる回数:24回)							
								24	25	26	27	28			
B2.40	B-B	管板と水室鏡板の周溶接継手	体積	代表1基の25%	1シム/基×3基	UT	代表1基の25%	(A) 5%	(A) 10%	(A) 5%	(A) 5%		SA1 SA2		
B3.60	B-D	冷却材出入口管台内面の丸みの部分	体積	代表1基の25%	2箇所/基×3基	UT	代表1基の25% (1箇所)				(A入口) 1箇所		SA1 SA2		
B5.70	B-F	呼び径100A以上の管台とセフエント <sup>®</sup> の溶接継手	体積及び表面	代表1基の溶接継手数の25%	2箇所/基×3基	UT (垂直)	代表1基の溶接継手数の25% (1箇所)							SA1 SA2	・UT及びPTについてはNi基合金使用部位に係る検査対象(亀裂の解釈(※1)対応) ・超音波探傷試験の代替試験必要箇所
		UT (縦波斜角)								C入口					
		PT								C入口					
B7.30	B-G-2	直径50mm以下の圧力保持用ボルト締付け部	VT-1	代表1基の25%	16本×2箇所/基×3基	VT-1	代表1基の50% (16本)								
		マンホール取付けボルト						(A入口) 16本					SA1 SA2		
B8.30	B-H	一体溶接された容器支持部	表面	代表1基の7.5%	4箇所×3基	PT	代表1基の7.5% (1箇所)				A 1箇所		SA1 SA2		
B16.20	B-Q	伝熱管(インコネル690)	体積	100%	3基	ECT	—	—	—	—	—	—	SA1 SA2	別要領書により実施	
B15.30	B-P	圧力保持範囲	VT-2	漏えい検査時100%	1式	VT-2	漏えい検査時100% (可能範囲)	100%	100%	100%	100%	100%	SA1 SA2		
F1.41	F-A	支持構造物(支持脚ベースプレート、基礎ボルト含む)	VT-3	代表1基の25% (可能範囲)	4箇所/基×3基	VT-3	代表1基の25% (1箇所) (可能範囲)				A 1箇所		SA1 SA2	但し、目視可能な範囲とする	

注:第19回定事検査蒸気発生器取替(690系Ni基合金化)



1.クラス1機器供用期間中検査 SN1-1(保全重要度:高)

(3)蒸気発生器 (2/2)

加圧水型軽水炉の一次冷却材圧力バウンダリにおけるNi基合金使用部位に係る検査計画

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	川内原子力発電所第1号機検査計画																		SAクラス	備考									
					設備数	検査方法	検査範囲	検査頻度	定期事業者検査の回数(起点となる回数:24回)																								
									13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26			27	28							
-	-	冷却材出入口管台とセーフエントの溶接継手	体積、表面及びベアメタル検査	代表1基の溶接継手数の25%	2箇所/基×3基	UT(垂直)	代表1基の溶接継手数の25%	7年間	B出口	C入口	C出口	A入口 B入口 A出口							C入口							C入口	SA1 SA2	・至近4定事検での要求に対しては、Cについては15回で実施済。(入口) ・至近4定事検での要求に対しては、Bについては13回で実施済。(出口) ・超音波探傷試験の代替試験必要箇所					
										A入口	C入口 C出口	B入口 A出口 B出口												C入口							C入口	SA1 SA2	・至近4定事検での要求に対しては、Aについては14回で実施済。(入口) ・超音波探傷試験の代替試験必要箇所
									B出口	C入口	C出口														C入口							C入口	SA1 SA2
																														SA1 SA2	・至近2定事検での要求に対しては、Bについては17回の定期事業者検査においてUT(垂直、縦波斜角)にて対応。(入口) ・至近2定事検での要求に対しては、Cについては16回、Aについては17回の定期事業者検査においてUT(垂直、縦波斜角)にて対応。(出口) ・第19回定事検蒸気発生器取替(690系Ni基合金化)により第20回定事検以降検査対象外		

構造上接近又は検査が困難であるとして試験が行われていない箇所の代替試験計画

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	川内原子力発電所第1号機検査計画																		SAクラス	備考						
					設備数	検査方法	検査範囲	検査頻度	定期事業者検査の回数																					
									13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26			27	28				
-	-	冷却材出入口管台とセーフエントの溶接継手	体積	UT実施箇所100%	2箇所/基×3基	ECT	UT実施箇所100%	UT実施時																					SA1 SA2	超音波探傷試験を行う場合の代替試験(亀裂の解釈(※1)対応)

1.クラス1機器供用期間中検査 SN1-1(保全重要度:高)  
 (4)1次冷却材ポンプ(1/1)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008, 2012(※)				川内原子力発電所第1号機検査計画 (7年間)										SAクラス	備考	
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	定期事業者検査の回数 (起点となる回数:24回)								
								24	25	26	27	28				
		直径50mmを超える圧力保持用ボルト締付け部													—	
B6.180	B-G-1	主フランジボルト	体積	代表1台の25%	24本×3台	UT	代表1台の25% (6本)	(A) 2本		(A) 2本	(A) 2本				SA1 SA2	
B6.190	B-G-1	フランジ表面 (ボルト穴廻り)	VT-1	代表1台の25%	24箇所×3台	VT-1	代表1台の25% (6箇所)	(C) 6箇所							SA1 SA2	インターナル分解時に実施
B6.200	B-G-1	ナット及びワッシャ	VT-1	代表1台の25%	各24個×3台	VT-1	代表1台の25% (各6個)	(C) 各6個							SA1 SA2	インターナル分解時に実施
		直径50mm以下の圧力保持用ボルト締付け部													—	
B7.60	B-G-2	シールハウジング用ボルト	VT-1	代表1台の25%	12本×3台	VT-1	代表1台の100% (12本)			(A) 12本					SA1 SA2	
B12.10	B-L-1	ポンプケーシングの耐圧部分の溶接継手	体積又は表面	代表1台の溶接継手長さ又は溶接継手数の25%	1箇所×3台	PT	代表1台の溶接継手長さの25%			(A) 25%					SA1 SA2	
B12.20	B-L-2	ポンプケーシングの内表面	VT-3	代表1台の100%	3台	VT-3	代表1台の100%	(C) 100%							SA1 SA2	インターナル分解時に実施
B15.60	B-P	圧力保持範囲	VT-2	漏えい検査時100%	1式	VT-2	漏えい検査時100% (可能範囲)	100%	100%	100%	100%	100%			SA1 SA2	
F1.41	F-A	支持構造物 (支持脚ベースプレート、基礎ボルト含む)	VT-3	代表1台の25% (可能範囲)	3箇所×3台	VT-3	代表1台の25% (1箇所) (可能範囲)				(A) 1箇所				SA1 SA2	但し、目視可能な範囲とする

1.クラス1機器供用期間中検査 SN1-1(保全重要度:高)  
 (5)弁(1/4)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NAI-2008, 2012(※)			川内原子力発電所第1号機検査計画 (7年間)							SAクラス	備考			
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	定期事業者検査の回数(起点となる回数:24回)						
								24	25			26	27	28
B6.210	B-G-1	直径50mmを超える圧力保持用ボルト締付け部(ボルト, 植込みボルト)	体積	代表1台の25%	4台	UT	代表1台の100%						—	RCPB範囲拡大に伴う追加
		2台							1台(001A)		SA2			
		2台								1台(003A)		SA2		
B6.220	B-G-1	直径50mmを超える圧力保持用ボルト締付け部(フランジ表面)	VT-1	代表1台の25%	4台	VT-1	代表1台の100%						—	RCPB範囲拡大に伴う追加
		2台							1台(001A)		SA2	分解時に実施		
		2台								1台(003A)		SA2	分解時に実施	
B6.230	B-G-1	直径50mmを超える圧力保持用ボルト締付け部(ナット, プレッツング, ワッシャ)	VT-1	代表1台の25%	4台	VT-1	代表1台の100%						—	RCPB範囲拡大に伴う追加
		2台							1台(001A)		SA2	分解時に実施		
		2台								1台(003A)		SA2	分解時に実施	
B 7.70	B-G-2	直径50mm以下の圧力保持用ボルト締付け部	VT-1	代表1台の25%	36台	VT-1	代表1台の100%						—	分解時に実施
		加圧器逃がしライン(1V-RC-054A, 054B)			2台						1台(054B)	SA1 SA2		
		加圧器逃がしライン(1-PCV-454C, 455)			2台				1台(454C)			SA1 SA2		
		加圧器逃がしライン(1V-RC-053)			1台					1台(053)	SA2			
		加圧器安全弁ライン(1V-RC-055~057)			3台				1台(056)			SA2		
		加圧器スプレイン(1-PCV-454A, 454B)			2台						1台(454A)	—		
		加圧器補助スプレイン(1V-CS-225)			1台				1台(225)			—	分解時に実施	
		CVCS再生熱交換器胴側入口ライン(1-LCV-451, 452)			2台						1台(452)	SA2		
		クロスハブレットライン(1V-RC-017)			1台				1台(017)			SA2		

1.クラス1機器供用期間中検査 SN1-1(保全重要度:高)  
 (5)弁(2/4)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NAI-2008, 2012(※)			川内原子力発電所第1号機検査計画 (7年間)					SAクラス	備考					
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲			定期事業者検査の回数(起点となる回数:24回)				
										24	25	26	27	28
B 7.70	B-G-2	直径50mm以下の圧力保持用ボルト締付け部	VT-1	代表1台の25%	36台	VT-1						—		
		クロスハブレクタドレンライン(1V-RC-019A~C)			3台		代表1台の100%			1台(019C)		SA2		
		CVCS再生熱交換器出口~RCS低温側充てんライン(1V-CS-228, 229)			2台		代表1台の100%	1台(228)				SA2		
		SIS蓄圧タンク出口ライン(1V-SI-134A~C, 136A~C)			6台		代表1台の100%	1台(134C)				SA1 SA2	分解時に実施	
		SIS高温側低圧注入ライン(1V-SI-208A, 208B, 209A, 209B)			4台		代表1台の100%			1台(209B)		SA2		
		SIS低温側低圧注入ライン(1V-SI-202A~C, 203A~C)			6台		代表1台の100%				1台(203A)	SA1 SA2		
		SIS高温側補助注入ライン(1V-SI-088)			1台		代表1台の100%		1台(088)			SA2		
B12.30	B-M-1	呼び径100A未満の弁箱の溶接継手	表面	代表1台の溶接継手長さの25%	18台	PT						—		
		加圧器補助スプレライン(1V-CS-226)			0台		代表1台の溶接継手長さの100%					—	・第20回定事検弁取替により第21回以降検査対象外	
		封水注入ライン(1V-CS-275A~C, 276A~C)			6台		代表1台の溶接継手長さの100%			1台(275B)		SA2		
		SIS高温側補助注入ライン(1V-SI-087A~C, 106A~C)			6台		代表1台の溶接継手長さの100%		1台(106B)			SA2		
		SIS低温側補助注入ライン(1V-SI-099A~C)			3台		代表1台の溶接継手長さの100%	1台(099B)				SA1 SA2		
		SISほう酸注入タンク~RCS低温側注入ライン(1V-SI-048A~C)			3台		代表1台の溶接継手長さの100%	1台(048B)				SA2		
B12.50	B-M-2	弁本体の内表面(呼び径100Aを超える弁箱)	VT-3	代表1台	24台	VT-3						—		
		加圧器安全弁ライン(1V-RC-055~057)			3台		代表1台	1台(056)				SA2	分解時に実施	
		RHRS高温側出口ライン(1V-RH-001A, 001B)			2台		代表1台			1台(001A)		SA2	分解時に実施	

1.クラス1機器供用期間中検査 SN1-1(保全重要度:高)  
 (5)弁(3/4)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NAI-2008, 2012(※)				川内原子力発電所第1号機検査計画 (7年間)									SAクラス	備考	
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	定期事業者検査の回数 (起点となる回数: 24回)							
								24	25	26	27	28			
B12.50	B-M-2	弁本体の内表面 (呼び径100Aを超える弁箱)	VT-3	代表1台	24台	VT-3							—		
		余熱除去ポンプ入口ライン (1V-RH-003A, 003B)			2台		代表1台				1台 (003A)		SA2		分解時に実施 RCPB範囲拡大に伴う追加
		SIS蓄圧タンク出口ライン (1V-SI-134A~C, 136A~C)			6台		代表1台		1台 (134C)				SA1 SA2		分解時に実施
		SIS高温側低圧注入ライン (1V-SI-208A, 208B, 209A, 209B)			4台		代表1台				1台 (209B)		SA2		分解時に実施
		SIS低温側低圧注入ライン (1V-SI-202A~C, 203A~C)			6台		代表1台			1台 (202B)			SA1 SA2		分解時に実施
		SIS高温側補助注入ライン (1V-SI-088)			1台		代表1台			1台 (088)			SA2		分解時に実施
B15.70	B-P	圧力保持範囲	VT-2	漏えい検査時 100%	1式	VT-2	漏えい検査時 100% (可能範囲)	100%	100%	100%	100%	100%	SA1 SA2		
F1.41	F-A	支持構造物	VT-3	支持構造物 全数の25%	25箇所	VT-3	8箇所							—	
		加圧器安全弁ライン (1V-RC-055~057)			AN:3箇所		支持構造物 全数の25% (1箇所)		1箇所 (056)				SA2		
		加圧器逃がしライン (1V-RC-054A, 054B)			RH:1箇所		支持構造物 全数の25% (1箇所)		1箇所 (054A)				SA1 SA2		
					HS:2箇所										
		加圧器逃がしライン (1-PCV-454C, 455)			MS:1箇所		支持構造物 全数の25% (1箇所)		1箇所 (455)			SA1 SA2			
					RH:1箇所										
加圧器スプレイレイン (1-PCV-454A, 454B)	HS:3箇所	支持構造物 全数の25% (1箇所)		1箇所 (454A)			—								
	RH:2箇所														
	HS:0箇所														
				MS:2箇所											

1.クラス1機器供用期間中検査 SN1-1(保全重要度:高)  
 (5)弁(4/4)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008, 2012(※)				川内原子力発電所第1号機検査計画(7年間)					SAクラス	備考				
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	定期事業者検査の回数(起点となる回数:24回)						
								24			25	26	27	28
F1.41	F-A	支持構造物	VT-3	支持構造物全数の25%	25箇所	VT-3	8箇所						—	
		加圧器補助スプレイン (1V-CS-225)			RH:2箇所		支持構造物全数の25% (1箇所)		1箇所 (225)				—	
		CVCS再生熱交換器胴側 入ロライン (1-LCV-451, 452)			HS:0箇所 MS:4箇所		支持構造物全数の25% (1箇所)				1箇所 (452)		SA2	
		RHRS高温側出ロライン (1V-RH-001A, 001B)			MS:2箇所		支持構造物全数の25% (1箇所)	1箇所 (001B)					SA2	
		余熱除去ポンプ入ロライン (1V-RH-003A, 003B)			RH:2箇所		支持構造物全数の25% (1箇所)		1箇所 (003A)				SA2	RCPB範囲拡大に伴う追加

1.クラス1機器供用期間中検査 SN1-1(保全重要度:高)

(6)配管(1/4)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008, 2012(※)					川内原子力発電所第1号機検査計画 (7年間)							SAクラス	備考	
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	定期事業者検査の回数 (起点となる回数: 24回)						
								24	25	26	27			28
B 7.50	B-G-2	直径50mm以下の圧力保持用ボルト締付け部	VT-1	25%	3箇所	VT-1	1箇所						—	
		封水注入ライン			3箇所		25% (1箇所)	1箇所					SA1 SA2	
B 9.11	B-J	配管の同種金属溶接継手 (呼び径100A以上)	体 積	25%	271箇所	UT	72箇所						—	
		一次冷却材管			40箇所		25% (10箇所)	3箇所	2箇所	1箇所	2箇所	2箇所	SA1 SA2	
		加圧器サージライン			7箇所		25% (2箇所)	1箇所			1箇所		SA1 SA2	
		加圧器安全弁ライン			30箇所		25% (8箇所)	2箇所	2箇所	1箇所	2箇所	1箇所	SA2	
		加圧器逃がしライン			10箇所		25% (3箇所)	1箇所		1箇所		1箇所	SA1 SA2	
		加圧器スプレライン			51箇所		25% (13箇所)	4箇所	2箇所	3箇所	2箇所	2箇所	—	
		RHRS高温側出口ライン			10箇所		25% (3箇所)	1箇所	1箇所	1箇所			SA2	
		余熱除去ポンプ 入口ライン			26箇所		25% (7箇所)	2箇所	1箇所	2箇所	1箇所	1箇所	SA2	RCPB範囲拡大に伴う追加
		SIS蓄圧タンク出口ライン			34箇所		25% (9箇所)	2箇所	3箇所	1箇所	2箇所	1箇所	SA1 SA2	
		SIS高温側低圧注入ライン			24箇所		25% (6箇所)	2箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	SA2	
		SIS低温側低圧注入ライン			33箇所		25% (9箇所)	2箇所	3箇所	1箇所	1箇所	2箇所	SA1 SA2	
SIS高温側補助注入ライン	6箇所	25% (2箇所)	1箇所		1箇所			SA2						
B 9.21	B-J	配管の同種金属溶接継手 (呼び径100A未満)	表 面	25%	110箇所	PT	30箇所					—		
		加圧器逃がしライン			18箇所		25% (5箇所)	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	SA1 SA2	
		加圧器補助スプレライン			12箇所		25% (3箇所)	1箇所		1箇所		1箇所	—	
		クロスバレーク分岐管閉止 キャップ			6箇所		25% (2箇所)		1箇所		1箇所		SA2	
クロスバレークドレンライン	29箇所	25% (8箇所)	2箇所	2箇所	1箇所	1箇所	2箇所	SA2						

1.クラス1機器供用期間中検査 SN1-1(保全重要度:高)  
 (6)配管(2/4)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008, 2012(※)				川内原子力発電所第1号機検査計画(7年間)										SAクラス	備考
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	定期事業者検査の回数(起点となる回数:24回)							
								24	25	26	27	28			
B 9.21	B-J	配管の同種金属溶接継手(呼び径100A未満)	表面	25%	110箇所	PT	30箇所							—	
		CVCS再生熱交換器銅側入口ライン			4箇所		25%(1箇所)	1箇所					SA2		
		CVCS再生熱交換器出口～RCS低温側充てんライン			8箇所		25%(2箇所)		1箇所			1箇所	SA2		
		封水注入ライン			3箇所		25%(1箇所)					1箇所	SA2		
		SISほう酸注入タンク～RCS低温側注入ライン			14箇所		25%(4箇所)	1箇所	1箇所			2箇所	SA2		
		SIS高温側補助注入ライン			8箇所		25%(2箇所)		1箇所			1箇所	SA2		
		SIS低温側補助注入ライン			8箇所		25%(2箇所)		1箇所			1箇所	SA1 SA2		
B 9.31	B-J	母管と管台との溶接継手(呼び径100A以上)	体積	25%	11箇所	UT	3箇所							—	
		一次冷却材管			11箇所		25%(3箇所)	1箇所		1箇所		1箇所	SA1 SA2	第24回定事検実施分については、PTを追加で実施	
B 9.32	B-J	母管と管台との溶接継手(呼び径100A未満)	表面	25%	25箇所	PT	8箇所							—	
		一次冷却材管			17箇所		25%(5箇所)	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	SA1 SA2		
		加圧器補助スプレイライン			0箇所		25%(0箇所)						—	第20回定事検工事より第21回定事検以降検査対象外	
		SIS高温側低圧注入ライン			2箇所		25%(1箇所)					1箇所	SA2		
		SIS低温側低圧注入ライン			6箇所		25%(2箇所)	1箇所		1箇所			SA1 SA2		
B 9.40	B-J	母管と管台との溶接継手(ソケット溶接継手)	表面	25%	58箇所	PT	17箇所							—	
		一次冷却材管			3箇所		25%(1箇所)				1箇所		SA1 SA2		
		加圧器補助スプレイライン			1箇所		25%(1箇所)				1箇所		—		
		クロスバレーゲドライン			5箇所		25%(2箇所)	1箇所		1箇所			SA2		



1.クラス1機器供用期間中検査 SN1-1(保全重要度:高)  
 (6)配管(3/4)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008, 2012(※)				川内原子力発電所第1号機検査計画 (7年間)											SAクラス	備考			
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	定期事業者検査の回数 (起点となる回数:24回)					24	25			26	27	28
								24	25	26	27	28							
B 9. 40	B-J	母管と管台との溶接継手 (ワット溶接継手)	表面	25%	58箇所	PT	17箇所										—		
		封水注入ライン			28箇所		25% (7箇所)	2箇所	2箇所	1箇所	1箇所	1箇所	SA2						
		SISほう酸注入タンク～ RCS低温側注入ライン			3箇所		25% (1箇所)			1箇所			SA2						
		SIS高温側補助注入ライン			15箇所		25% (4箇所)	1箇所	1箇所	1箇所		1箇所	SA2						
		SIS低温側補助注入ライン			3箇所		25% (1箇所)				1箇所		SA1 SA2						
B10. 20	B-K	耐圧部分への支持部材の取 付け溶接継手	表面	7.5%	1箇所	PT	1箇所										—		
		余熱除去ポンプ入口ライン			1箇所		7.5% (1箇所)				1箇所		SA2	RCPB範囲拡大に伴う追加					
B15. 50	B-P	圧力保持範囲	VT-2	漏えい検査時 100%	1式	VT-2	漏えい検査時 100% (可能範囲)	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	SA1 SA2			
F 1. 10	F-A	支持構造物	VT-3	支持構造物 全数の 25%	342箇所	VT-3	91箇所										—		
		加圧器サージライン			HS:3箇所 MS:2箇所 RH:1箇所 SH:1箇所		1箇所					1箇所			SA1 SA2				
					加圧器逃がしライン		HS:5箇所 MS:1箇所 RH:5箇所 SH:5箇所	支持構造物 全数の25% (4箇所)			1箇所			1箇所	SA1 SA2				
							加圧器スプレライン	HS:26箇所 MS:4箇所 RH:28箇所 SH:7箇所 AN:1箇所	支持構造物 全数の25% (17箇所)	3箇所	2箇所	1箇所		1箇所	—				
								加圧器補助スプレライン	HS:4箇所 MS:1箇所 RH:12箇所 SH:2箇所	支持構造物 全数の25% (5箇所)	1箇所				2箇所		—		
		クロスバードレライン			HS:6箇所 MS:4箇所 RH:15箇所 SH:1箇所		支持構造物 全数の25% (7箇所)		1箇所	1箇所	1箇所		1箇所	1箇所	SA2				
					CVCS再生熱交換器胴側 入口ライン		RH:3箇所		支持構造物 全数の25% (1箇所)	1箇所					SA2				
					CVCS再生熱交換器出口 ～RCS低温側充てんライン		HS:1箇所 RH:1箇所	支持構造物 全数の25% (1箇所)		1箇所				SA2					

1.クラス1機器供用期間中検査 SN1-1(保全重要度:高)  
 (6)配管(4/4)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008, 2012(※)					川内原子力発電所第1号機検査計画 (7年間)										SAクラス	備考				
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	定期事業者検査の回数(起点となる回数:24回)												
								24	25	26	27	28								
F 1.10	F-A	支持構造物	VT-3	支持構造物 全数の25%	342箇所	VT-3	91箇所								—					
		封水注入ライン			HS:6箇所		支持構造物 全数の25% (4箇所)			1箇所								SA2		
					RH:10箇所			1箇所	1箇所			1箇所								
					SH:0箇所															
		RHR高温側出口ライン			HS:1箇所		支持構造物 全数の25% (1箇所)						1箇所						SA2	
					MS:1箇所															
					HS:16箇所			支持構造物 全数の25% (9箇所)	2箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所						SA2	RCPB範囲拡大に伴う追加
		RH:16箇所																		
		SH:2箇所										1箇所								
		余熱除去ポンプ入口ライン			HS:19箇所		支持構造物 全数の25% (8箇所)	2箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所							SA1	
					RH:8箇所														SA2	
					SH:5箇所															
		SIS蓄圧タンク出口ライン			HS:5箇所		支持構造物 全数の25% (5箇所)	1箇所										1箇所		
MS:4箇所															SA2					
RH:8箇所						1箇所		1箇所												
SIS高温側低圧注入ライン	SH:2箇所	支持構造物 全数の25% (8箇所)	3箇所	1箇所	1箇所								1箇所	1箇所	SA1					
	HS:19箇所														SA2					
	RH:6箇所																			
SIS低温側低圧注入ライン	SH:5箇所	支持構造物全 数の25% (8箇所)	2箇所										1箇所	1箇所	SA1					
	HS:11箇所														SA2					
	RH:17箇所																			
SISほう酸注入タンク~RCS 低温側注入ライン	SH:1箇所	支持構造物全 数の25% (7箇所)																		
	AN:3箇所																			
	HS:9箇所		2箇所																	
SIS高温側補助注入ライン	RH:13箇所	支持構造物 全数の25% (4箇所)	1箇所											1箇所						
	SH:3箇所																			
	HS:4箇所																			
SIS低温側補助注入ライン	RH:7箇所	支持構造物 全数の25% (4箇所)																		
	SH:2箇所																			

原子炉冷却材圧力バウンダリ拡大に伴う追加検査

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008, 2012(※)					川内原子力発電所第1号機検査計画 (7年間)										SAクラス	備考
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	定期事業者検査の回数(起点となる回数:24回)								
								24	25	26	27	28				
—	—	余熱除去ポンプ入口ライン 配管と管台との溶接継手	表面	100%	4箇所	PT	100% (4箇所)	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所				SA2	RCPB範囲拡大に伴う追加

2.クラス2機器供用期間中検査 SN1-5(保全重要度:高)

(1)容器(1/2)

蒸気発生器

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008, 2012(※)				川内原子力発電所第1号機検査計画 (10年間)					SAクラス	備考						
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	定期事業者検査の回数 (起点となる回数: 22回)								
								22			23	24	25	26	27	—
C1.10	C-A	上部胴と円錐胴の周溶接継手	体積	代表1基の溶接継手長さの7.5%	1シム/基×3基	UT	代表1基の溶接継手長さの7.5%	第5検査間隔から検査計画策定(※1)							SA2	
C1.10	C-A	円錐胴と中間胴の周溶接継手	体積	代表1基の溶接継手長さの7.5%	1シム/基×3基	UT	代表1基の溶接継手長さの7.5%								SA2	
C1.10	C-A	中間胴と下部胴の周溶接継手	体積	代表1基の溶接継手長さの7.5%	1シム/基×3基	UT	代表1基の溶接継手長さの7.5%								SA2	
C1.20	C-A	上部鏡と上部胴との周溶接継手	体積	代表1基の溶接継手長さの7.5%	1シム/基×3基	UT	代表1基の溶接継手長さの7.5%								SA2	
C1.30	C-A	下部胴と管板の周溶接継手	体積	代表1基の溶接継手長さの7.5%	1シム/基×3基	UT	代表1基の溶接継手長さの7.5%								SA2	
C2.21	C-B	給水入口管台と容器との溶接継手	体積及び表面	代表1基の管台数の7.5%	1箇所/基×3基	UT・PT	代表1基の管台数の7.5% (1箇所)								SA2	
C2.21	C-B	蒸気出口管台と容器との溶接継手	体積及び表面	代表1基の管台数の7.5%	1箇所/基×3基	UT・PT	代表1基の管台数の7.5% (1箇所)								SA2	
C2.22	C-B	給水入口管台内面の丸みの部分	体積	代表1基の管台数の7.5%	1箇所/基×3基	UT	代表1基の管台数の7.5% (1箇所)								SA2	
C2.22	C-B	蒸気出口管台内面の丸みの部分	体積	代表1基の管台数の7.5%	1箇所/基×3基	UT	代表1基の管台数の7.5% (1箇所)								SA2	
C3.10	C-C	上部胴とサポート用ラグの溶接継手	表面	代表1基の溶接継手数の7.5%	2箇所×4箇所/基×3基	PT	代表1基の溶接継手数の7.5% (1箇所)								SA2	

※ 第26回定事検以降は維持規格JSME S NA1-2012 (2013, 2014年追補含む) を適用

※1 本範囲は、「実用発電用原子炉及びその附属施設における破壊を引き起こす亀裂その他の欠陥の解釈」の改正(クラス2機器非破壊免除規定の適用除外)に伴い追加された検査対象箇所であり、追加時期が第4検査間隔の第3検査時期であることから維持規格「IA-2320(6)c」に従い、第5検査間隔より実施する。

2.クラス2機器供用期間中検査 SN1-5(保全重要度:高)

(1)容器(2/2)

余熱除去冷却器(管側)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008, 2012(※)					川内原子力発電所第1号機検査計画 (10年間)								SAクラス	備考		
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	定期事業者検査の回数 (起点となる回数: 22回)								
								22	23	24	25	26			27	—
C1.10	C-A	管側胴と管側フランジの周溶接継手	体積	代表1基の溶接継手長さの7.5%	1ｼｰﾑ/基×2基	UT	代表1基の溶接継手長さの7.5%	(A) 2%		(A) 3%			(A) 2.5%		SA2	
C1.20	C-A	管側鏡と管側胴の周溶接継手	体積	代表1基の溶接継手長さの7.5%	1ｼｰﾑ/基×2基	UT	代表1基の溶接継手長さの7.5%	(A) 2%		(A) 3%			(A) 2.5%		SA2	
C2.21	C-B	管側出入口管台と管側胴の溶接継手	体積及び表面	代表1基の管台数の7.5%	2箇所×2基	UT・PT	代表1基の管台数の7.5% (1箇所)			(A入口) 1箇所					SA2	

格納容器スプレイ冷却器(管側)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008, 2012(※)					川内原子力発電所第1号機検査計画 (10年間)								SAクラス	備考		
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	定期事業者検査の回数 (起点となる回数: 22回)								
								22	23	24	25	26			27	—
C1.10	C-A	管側胴と管側フランジとの周溶接継手	体積	代表1基の溶接継手長さの7.5%	1ｼｰﾑ/基×2基	UT	代表1基の溶接継手長さの7.5%					(A) 7.5%			SA2	
C1.20	C-A	管側鏡と管側胴との周溶接継手	体積	代表1基の溶接継手長さの7.5%	1ｼｰﾑ/基×2基	UT	代表1基の溶接継手長さの7.5%						(A) 7.5%		SA2	

ほう酸注入タンク

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008, 2012(※)					川内原子力発電所第1号機検査計画 (10年間)								SAクラス	備考		
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	定期事業者検査の回数 (起点となる回数: 22回)								
								22	23	24	25	26			27	—
C1.20	C-A	胴と上部鏡板との溶接継手	体積	代表1基の溶接継手長さの7.5%	1ｼｰﾑ×1基	UT	代表1基の溶接継手長さの7.5%								SA2	
C1.20	C-A	胴と下部鏡板との溶接継手	体積	代表1基の溶接継手長さの7.5%	1ｼｰﾑ×1基	UT	代表1基の溶接継手長さの7.5%								SA2	
C2.21	C-B	管台と胴(鏡板)との溶接継手	体積及び表面	代表1基の管台数の7.5%	2箇所×1基	UT・PT	代表1基の管台数の7.5% (1箇所)								SA2	
C3.10	C-C	支持部材取付け溶接継手	表面	溶接継手数の7.5%	1箇所×1基	PT	溶接継手数の7.5% (1箇所)								SA2	
C4.10	C-D	ボルト及び植込みボルト	体積	代表1基の7.5%	16本×1基	UT	代表1基の7.5% (2本)								SA2	
F1.43	F-A	支持構造物	VT-3	代表1基の7.5%	1箇所×1基	VT-3	代表1基の7.5% (1箇所)								SA2	

第5検査間隔から検査計画策定(※1)

2.クラス2機器供用期間中検査 SN1-5(保全重要度:高)

(2)配管(1/7)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008, 2012(※)				川内原子力発電所第1号機検査計画(10年間)											SAクラス	備考			
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	定期事業者検査の回数(起点となる回数:22回)											
								22	23	24	25	26	27	—					
C 3.20	C-C	配管支持部材取付け溶接継手	表面	7.5%	160箇所	PT	24箇所									—			
		SIS高温側低圧注入ライン			4箇所		7.5% (1箇所)				1箇所					SA2			
		SIS低温側低圧注入ライン			8箇所		7.5% (1箇所)							1箇所			SA2		
		余熱除去冷却器出口ライン			8箇所		7.5% (1箇所)			1箇所							SA2		
		余熱除去ポンプ 出口ライン			11箇所		7.5% (1箇所)			1箇所							SA2		
		余熱除去ポンプ 入口ライン			17箇所		7.5% (2箇所)	1箇所		1箇所							SA2		
		充てん/高圧注入ポンプ 出口ライン			8箇所		7.5% (1箇所)						1箇所					SA2	
		SISほう酸注入タンク~RCS低温側注入ライン			6箇所		7.5% (1箇所)	1箇所										SA2	
		SIS高温側補助注入ライン			22箇所		7.5% (2箇所)	1箇所		1箇所								SA2	
		SIS低温側補助注入ライン			10箇所		7.5% (1箇所)			1箇所								SA1 SA2	
		SIS補助注入ライン			1箇所		7.5% (1箇所)	1箇所										SA2	
		SIS低温側ほう酸注入ライン			5箇所		7.5% (1箇所)								1箇所			SA2	
		燃料取替用水タンク出口ライン			5箇所		7.5% (1箇所)								1箇所			SA2	
		主蒸気ライン			33箇所		7.5% (3箇所)	第5検査間隔から検査計画策定(※1)										SA2	
		カーボン動補助給水ポンプ 連絡ライン			3箇所		7.5% (1箇所)											SA2	
		主給水ライン			7箇所		7.5% (1箇所)											SA2	
		再生熱交換器入口充てんライン			1箇所		7.5% (1箇所)											SA2	
		一次冷却材ポンプ 入口封水注入ライン			1箇所		7.5% (1箇所)											—	
		充てん/高圧注入ポンプ 出口ミマフローライン			2箇所		7.5% (1箇所)											—	
		体積制御タンク出口ライン			2箇所		7.5% (1箇所)											SA2	
格納容器再循環ポンプ 出口ライン(C/Vスプレイ)	6箇所	7.5% (1箇所)			1箇所													SA2	

2.クラス2機器供用期間中検査 SN1-5(保全重要度:高)

(2)配管(2/7)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008, 2012(※)				川内原子力発電所第1号機検査計画(10年間)											SAクラス	備考					
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	定期事業者検査の回数(起点となる回数:22回)													
								22	23	24	25	26	27	—							
C 5.11	C-F	配管溶接継手(呼び径100Aを超える管で公称厚さが9.5mmを超える溶接継手)	表面	7.5%	150箇所	PT	13箇所										—				
		余熱除去ポンプ入口ライン			53箇所		7.5% (4箇所)	1箇所	1箇所					1箇所	1箇所		SA2				
		格納容器再循環サブ出口ライン(RHR)			20箇所		7.5% (2箇所)	1箇所							1箇所		SA2				
		格納容器スプレッド冷却器定格流量測定ライン			2箇所		7.5% (1箇所)	第5検査間隔から検査計画策定(※1)									—				
		主蒸気ライン			12箇所		7.5% (1箇所)	第5検査間隔から検査計画策定(※1)									SA2				
		タービン動補助給水ポンプ連絡ライン			10箇所		7.5% (1箇所)	第5検査間隔から検査計画策定(※1)									SA2				
		格納容器再循環サブ出口ライン(C/Vスプレッド)			53箇所		7.5% (4箇所)	1箇所			1箇所	1箇所				1箇所		SA2			
		配管溶接継手(呼び径100Aを超える管で公称厚さが9.5mmを超える溶接継手)			体積及び表面		7.5%	190箇所	UT・PT	24箇所										—	
		余熱除去ポンプ入口ライン						2箇所		7.5% (1箇所)								1箇所		SA2	検査箇所が格納容器貫通部内にあるためUT・PTの実施が困難であることから、代替試験としてMWT-1を実施する。
		SIS高温側低圧注入ライン						15箇所		7.5% (2箇所)		1箇所					1箇所			SA2	
		SIS低温側低圧注入ライン						50箇所		7.5% (4箇所)	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所						SA2	
		充てん/高圧注入ポンプ出口ライン						1箇所		7.5% (1箇所)	第5検査間隔から検査計画策定(※1)									SA2	
		充てん/高圧注入ポンプ出口ライン(機器付き配管)						3箇所		7.5% (1箇所)	第5検査間隔から検査計画策定(※1)									SA2	
		SIS低温側ほう酸注入ライン						1箇所		7.5% (1箇所)	第5検査間隔から検査計画策定(※1)									SA2	
	SIS低温側ほう酸注入ライン(機器付き配管)	1箇所	7.5% (1箇所)	第5検査間隔から検査計画策定(※1)									SA2								
	主蒸気ライン	58箇所	7.5% (5箇所)	第5検査間隔から検査計画策定(※1)									SA2								
	主給水ライン	49箇所	7.5% (4箇所)	第5検査間隔から検査計画策定(※1)									SA2								
	格納容器給気ガクトライン	2箇所	7.5% (1箇所)	第5検査間隔から検査計画策定(※1)									—								
	格納容器排気ガクトライン	2箇所	7.5% (1箇所)	第5検査間隔から検査計画策定(※1)									—								
	格納容器作業用換気ガクトライン	2箇所	7.5% (1箇所)	第5検査間隔から検査計画策定(※1)									—								
真空逃がし装置ライン	4箇所	7.5% (1箇所)	第5検査間隔から検査計画策定(※1)									—									

2.クラス2機器供用期間中検査 SN1-5(保全重要度:高)

(2)配管(3/7)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008, 2012(※)				川内原子力発電所第1号機検査計画(10年間)											SAクラス	備考	
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	定期事業者検査の回数(起点となる回数:22回)									
								22	23	24	25	26	27	—			
C5.12	C-F	配管溶接継手(呼び径100Aを超える管で公称厚さが9.5mmを超える溶接継手)長手継手	体積及び表面	7.5%	70箇所	UT・PT	6箇所									—	
		主蒸気ライン			70箇所		7.5% (6箇所)	第5検査間隔から検査計画策定(※1)							SA2		
C 5.21	C-F	配管溶接継手(呼び径50A以上100A以下の管で公称厚さ5mmを超える溶接継手)	表面	7.5%	396箇所	PT	36箇所									—	
		SIS補助注入ライン			19箇所		7.5% (2箇所)	1箇所		1箇所						SA2	
		充てん/高圧注入ポンプ 出口ライン			91箇所		7.5% (7箇所)	1箇所	1箇所		1箇所					SA2	第5検査間隔から検査計画策定(※1)
		SIS高温側補助注入ライン			88箇所		7.5% (7箇所)	3箇所		2箇所		1箇所	1箇所			SA2	
		SIS低温側補助注入ライン			59箇所		7.5% (5箇所)	1箇所		2箇所		1箇所	1箇所			SA1 SA2	
		SIS低温側ほう酸注入ライン			23箇所		7.5% (2箇所)			1箇所	1箇所					SA2	
		SISほう酸注入タケ～RCS低温側注入ライン			41箇所		7.5% (4箇所)	1箇所	1箇所	1箇所				1箇所		SA2	
		再生熱交換器入口充てんライン			13箇所		7.5% (1箇所)	第5検査間隔から検査計画策定(※1)							SA2		
		一次冷却材ポンプ 入口封水注入ライン			4箇所		7.5% (1箇所)	第5検査間隔から検査計画策定(※1)							—		
		化学体積制御系統側充てん/高圧注入ポンプ 入口連絡ライン			6箇所		7.5% (1箇所)	第5検査間隔から検査計画策定(※1)							SA2		
		化学体積制御系統側充てん/高圧注入ポンプ 出口連絡ライン			3箇所		7.5% (1箇所)	第5検査間隔から検査計画策定(※1)							SA2		
		充てん/高圧注入ポンプ 出口ミマ7ローライン			25箇所		7.5% (2箇所)	第5検査間隔から検査計画策定(※1)							—		
		体積制御タケ出口ライン			16箇所		7.5% (2箇所)	第5検査間隔から検査計画策定(※1)							SA2		
充てん/高圧注入ポンプ 出口ミマ7ローライン	8箇所	7.5% (1箇所)	第5検査間隔から検査計画策定(※1)							SA2							
C 5.30	C-F	ソケット溶接継手(呼び径50A以上100A以下の管で公称厚さ5mmを超える溶接継手)	表面	7.5%	83箇所	PT	11箇所									—	
		SIS高温側補助注入ライン			30箇所		7.5% (3箇所)	1箇所		1箇所			1箇所		SA2		
		SIS低温側補助注入ライン			15箇所		7.5% (2箇所)		1箇所		1箇所				SA1 SA2		
		SISほう酸注入タケ～RCS低温側注入ライン			15箇所		7.5% (2箇所)	1箇所		1箇所					SA2		
		再生熱交換器入口充てんライン			1箇所		7.5% (1箇所)	第5検査間隔から検査計画策定(※1)							—		
		一次冷却材ポンプ 入口封水注入ライン			4箇所		7.5% (1箇所)	第5検査間隔から検査計画策定(※1)							—		
		充てん/高圧注入ポンプ 出口ミマ7ローライン			18箇所		7.5% (2箇所)	第5検査間隔から検査計画策定(※1)							—		

2.クラス2機器供用期間中検査 SN1-5(保全重要度:高)

(2)配管(4/7)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008, 2012(※)				川内原子力発電所第1号機検査計画(10年間)											SAクラス	備考			
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	定期事業者検査の回数(起点となる回数:22回)											
								22	23	24	25	26	27	—					
C 5.41	C-F	配管溶接継手(呼び径50Aを超える、母管と管台および母管と枝管との溶接継手)	表面	7.5%	3箇所	PT	3箇所									—			
					1箇所		7.5% (1箇所)	第5検査間隔から検査計画策定(※1)							SA2				
					1箇所		7.5% (1箇所)								SA2				
					1箇所		7.5% (1箇所)								SA2				
F 1.21	F-A	支持構造物	VT-3	7.5%	789箇所	VT-3	80箇所									—			
					SIS補助注入ライン		14箇所	RH 10箇所	7.5% (2箇所)	1箇所						1箇所	SA2		
								HS 3箇所											
								AN 1箇所											
					充てん/高压注入ポンプ 出口ライン		47箇所	RH 38箇所	7.5% (4箇所)	1箇所								SA2	第5検査間隔から検査計画策定(※1)
								MS 1箇所											
								AN 8箇所							1箇所				
					余熱除去ポンプ 入口ライン		41箇所	RH 7箇所	7.5% (4箇所)	1箇所								SA2	
								HS 20箇所			1箇所	1箇所	1箇所						
								MS 3箇所											
								SH 10箇所											
								AN 1箇所											
					余熱除去ポンプ 出口ライン		37箇所	RH 17箇所	7.5% (3箇所)	1箇所							1箇所	SA2	
								HS 16箇所				1箇所							
								SH 4箇所											
					余熱除去冷却器 出口ライン		53箇所	RH 9箇所	7.5% (4箇所)				1箇所					SA2	
HS 31箇所	1箇所					1箇所													
MS 2箇所																			
SH 11箇所						1箇所													



2.クラス2機器供用期間中検査 SN1-5(保全重要度:高)

(2)配管(5/7)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008, 2012(※)					川内原子力発電所第1号機検査計画(10年間)										SAクラス	備考				
項番	目号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	定期事業者検査の回数(起点となる回数:22回)											
									22	23	24	25	26	27			—			
F 1.21	F-A		支持構造物	VT-3	7.5%	789箇所	VT-3	80箇所									—			
			SIS高温側低圧注入ライン			15箇所		RH	11箇所			1箇所							SA2	
								HS	3箇所	1箇所										
								SH	1箇所											
			SIS高温側補助注入ライン			114箇所		RH	91箇所										SA2	
								HS	8箇所	2箇所	2箇所	1箇所	1箇所	2箇所						
								MS	2箇所											
								AN	13箇所		1箇所									
			SIS低温側補助注入ライン			55箇所		RH	40箇所									2箇所	SA1 SA2	
								HS	8箇所	1箇所										
								MS	1箇所											
								SH	1箇所											
								AN	5箇所											
			SIS低温側低圧注入ライン			49箇所		RH	19箇所									1箇所	SA2	
HS	28箇所	1箇所		1箇所			1箇所													
SH	2箇所																			
SIS低温側ほう酸注入ライン	16箇所	RH	12箇所									1箇所	SA2	第5検査間隔から検査計画策定(※1)						
		HS	1箇所																	
		AN	3箇所																	
SISほう酸注入タンク~RCS低温側注入ライン	46箇所	RH	37箇所									1箇所	SA2							
		HS	5箇所	1箇所																
		AN	4箇所																	
格納容器再循環サブ 出口ライン (RHR)	4箇所	RH	3箇所									1箇所	SA2							
		HS	1箇所																	

2.クラス2機器供用期間中検査 SN1-5(保全重要度:高)  
 (2)配管(6/7)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008, 2012(※)					川内原子力発電所第1号機検査計画(10年間)										SAクラス	備考															
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	定期事業者検査の回数(起点となる回数:22回)																							
								22	23	24	25	26	27	—																	
F 1. 21	F-A	支持構造物			789箇所		80箇所									—															
		燃料取替用水タンク出口ライン	VT-3	7.5%	RH	20箇所	VT-3	7.5% (3箇所)	1箇所			1箇所	1箇所					SA2													
					HS	6箇所																									
					SH	1箇所																									
					AN	2箇所																									
		格納容器スプレイ炉心注入ライン	VT-3	7.5%	3箇所	RH	3箇所	VT-3	7.5% (1箇所)						1箇所			SA2													
					19箇所	RH	14箇所			VT-3	7.5% (2箇所)	第5検査間隔から検査計画策定(※1)																			
					HS	3箇所																									
		AN	2箇所																												
		格納容器スプレイ冷却器定格流量測定ライン	VT-3	7.5%	15箇所	RH	11箇所	VT-3	7.5% (2箇所)	第5検査間隔から検査計画策定(※1)																					
					HS	2箇所																									
					AN	2箇所																									
		主蒸気ライン	VT-3	7.5%	37箇所	RH	14箇所	VT-3	7.5% (3箇所)	第5検査間隔から検査計画策定(※1)																					
HS	19箇所																														
MS	1箇所																														
SH	3箇所																														
タービン動補助給水ポンプ連絡ライン	VT-3	7.5%	13箇所	RH	8箇所	VT-3	7.5% (1箇所)	第5検査間隔から検査計画策定(※1)																							
			HS	5箇所																											
主給水ライン	VT-3	7.5%	18箇所	RH	3箇所	VT-3	7.5% (2箇所)	第5検査間隔から検査計画策定(※1)																							
			HS	11箇所																											
			MS	1箇所																											
			SH	3箇所																											
C/Vバウナグリ配管1次冷却材ポンプ冷却水入口ライン	VT-3	7.5%	4箇所	RH	3箇所	VT-3	7.5% (1箇所)	第5検査間隔から検査計画策定(※1)																							
			HS	1箇所																											

2.クラス2機器供用期間中検査 SN1-5(保全重要度:高)

(2)配管(7/7)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008, 2012(※)				川内原子力発電所第1号機検査計画(10年間)										SAクラス	備考			
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数		検査方法	検査範囲	定期事業者検査の回数(起点となる回数:22回)									
									22	23	24	25	26			27	—	
F 1.21	F-A	支持構造物			789箇所			80箇所									—	
		C/Vバウナリ配管1次冷却材ポンプ冷却水出口ライン			3箇所	RH 3箇所		7.5% (1箇所)	第5検査間隔から検査計画策定(※1)							—		
		C, D格納容器再循環エネット冷却水入口ライン			1箇所	RH 1箇所		7.5% (1箇所)								—		
		格納容器再循環エネット冷却水出口ライン			4箇所	RH 4箇所		7.5% (1箇所)								—		
		格納容器再循環サブ出口ライン(C/Vスプレイ)			18箇所	RH 12箇所 HS 4箇所 SH 2箇所		7.5% (2箇所)		1箇所						SA2		
		格納容器スプレイポンプ出口ライン			22箇所	RH 16箇所 HS 4箇所 SH 2箇所		7.5% (2箇所)			1箇所					SA2		
		格納容器スプレイ冷却器出口ライン			26箇所	RH 21箇所 HS 2箇所 SH 3箇所		7.5% (2箇所)		1箇所						SA1 SA2		
		原子炉キャビティ浄化ライン格納容器出入口ライン			3箇所	RH 3箇所		7.5% (1箇所)	第5検査間隔から検査計画策定(※1)							—		
		格納容器圧力逃がし装置ライン		VT-3	5箇所	RH 5箇所		7.5% (1箇所)								—		
		再生熱交換器入口充てんライン			7箇所	RH 6箇所 AN 1箇所		7.5% (1箇所)								SA2		
		一次冷却材ポンプ入口封水注入ライン			7箇所	RH 6箇所 AN 1箇所		7.5% (1箇所)								—		
		充てん/高圧注入ポンプ入口連絡ライン			21箇所	RH 19箇所 HS 2箇所		7.5% (2箇所)								SA2		
		化学体積制御系統側充てん/高圧注入ポンプ入口連絡ライン			2箇所	RH 1箇所 MS 1箇所		7.5% (1箇所)								SA2		
		充てん/高圧注入ポンプ出口ミマフローライン			23箇所	RH 21箇所 AN 2箇所		7.5% (2箇所)								—		
		体積制御タンク出口ライン			14箇所	RH 12箇所 AN 2箇所		7.5% (2箇所)								SA2		
		充てん/高圧注入ポンプ出口バypassライン			4箇所	RH 3箇所 MS 1箇所		7.5% (1箇所)								SA2		

2.クラス2機器供用期間中検査 SN1-5(保全重要度:高)

(3) 弁 (1/2)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008, 2012(※)					川内原子力発電所第1号機検査計画 (10年間)										SAクラス	備考			
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	定期事業者検査の回数 (起点となる回数: 22回)											
								22	23	24	25	26	27	—					
C 4. 40	C-D	直径50mmを超える圧力保持用ボルト締付け部	体 積	代表1台の7.5%	0本	UT	代表1台の7.5% (0本)										—		
		余熱除去ポンプ 入口ライン (1V-RH-003A, 003B)			0本×0台													—	RCPB範囲拡大に伴いクラス1へ変更
C 6. 20	C-G	弁本体の溶接継手	表 面	代表1台の溶接継手数の7.5%	15台	PT											—		
		SIS低温側補助注入ライン (1V-SI-098A~C)			3台		代表1台の溶接継手数の100%	1台 (098A)								SA1 SA2			
		SIS高温側補助注入ライン (1V-SI-105A~C 1V-SI-086A~C)			6台		代表1台の溶接継手数の100%		1台 (105A)							SA2			
		SISほう酸注入ライン~ RCS低温側注入ライン (1V-SI-047A~C)			3台		代表1台の溶接継手数の100%				1台 (047A)					SA2			
		充てん/高圧注入ポンプ 出口ミニマムフローライン (1V-CS-160A, 160B, 160C)			3台		代表1台の溶接継手数の100%	第5検査間隔から検査計画策定(※1)							—				
F 1. 43	F-A	支持構造物	VT-3	代表1台の7.5%	78箇所	VT-3	19箇所										—		
		充てん/高圧注入ポンプ 出口ライン (1V-SI-023A, 023B, 1V-CS-165A, 165B, 166A, 166B)			12箇所		RH	7箇所	代表1台の7.5% (1箇所)	1箇所 (023B)								SA2	
							HS	5箇所											
		余熱除去ポンプ 入口ライン (1V-RH-003A, 003B)			0箇所		RH	0箇所	代表1台の7.5% (0箇所)									—	RCPB範囲拡大に伴いクラス1へ変更
		余熱除去ポンプ 入口ライン (1V-SI-191A, 191B)			2箇所		RH	1箇所	代表1台の7.5% (1箇所)	1箇所 (191A)								SA2	
							HS	1箇所											
		余熱除去冷却器出口ライン (1-HCV-603, 613)			4箇所		HS	4箇所	代表1台の7.5% (1箇所)					1箇所 (603)				SA2	
		余熱除去ポンプ 出口ライン (1-FCV-604, 614)			4箇所		HS	4箇所	代表1台の7.5% (1箇所)				1箇所 (604)					SA2	
		余熱除去冷却器出口ライン (1V-RH-021A, 021B, 024A, 024B)			6箇所		RH	6箇所	代表1台の7.5% (1箇所)	1箇所 (021A)								SA2	
		SIS高温側低圧注入ライン (1V-SI-206)			1箇所		RH	1箇所	代表1台の7.5% (1箇所)					1箇所 (206)				SA2	
SIS高温側補助注入ライン (1V-SI-082, 101, 301, 303)	8箇所	RH	4箇所	代表1台の7.5% (1箇所)				1箇所 (101)					SA2						
		HS	4箇所																

2.クラス2機器供用期間中検査 SN1-5(保全重要度:高)

(3) 弁 (2/2)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008, 2012(※)					川内原子力発電所第1号機検査計画 (10年間)										SAクラス	備考										
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	定期事業者検査の回数 (起点となる回数: 22回)																		
								22	23	24	25	26	27	—												
F 1. 43	F-A	支持構造物			78箇所		19箇所									—										
		SIS低温側補助注入ライン (1V-SI-094, 302)	VT-3	代表1台の 7.5%	RH	1箇所	VT-3	代表1台の 7.5% (1箇所)	1箇所 (094)									SA2								
					HS	2箇所																				
					MS	1箇所																				
		SIS低温側ほう酸注入ライン (1V-SI-042A, 042B)	VT-3	代表1台の 7.5%	RH	3箇所	VT-3	代表1台の 7.5% (1箇所)			1箇所 (042B)							SA2								
					HS	1箇所																				
		SIS低温側低圧注入ライン (1V-SI-197A, 197B)	VT-3	代表1台の 7.5%	RH	2箇所	VT-3	代表1台の 7.5% (1箇所)				1箇所 (197A)					SA2									
		燃料取替用水タンク出口ライン (1-LCV-121D, 121E)	VT-3	代表1台の 7.5%	MS	4箇所	VT-3	代表1台の 7.5% (1箇所)					1箇所 (121D)				SA2									
		主蒸気ライン (1V-MS-523A, 523B, 523C)	VT-3	代表1台の 7.5%	RH	3箇所	VT-3	代表1台の 7.5% (1箇所)	第5検査間隔から検査計画策定(※1)							SA2										
					HS	3箇所																				
		タービン動補助給水ポンプ 連絡ライン (1V-MS-575A, 575B)	VT-3	代表1台の 7.5%	RH	2箇所	VT-3	代表1台の 7.5% (1箇所)																	SA2	
					RH	3箇所																				
		主給水ライン (1V-FW-520A, 520B, 520C)	VT-3	代表1台の 7.5%	RH	3箇所	VT-3	代表1台の 7.5% (1箇所)																	SA2	
					HS	2箇所																				
MS	1箇所																									
C, D格納容器再循環ユニット冷却水入口ライン (1V-CC-192B)	VT-3	代表1台の 7.5%	RH	1箇所	VT-3	代表1台の 7.5% (1箇所)																—				
充てん/高圧注入ポンプ 出口ミニマムフローライン (1V-CS-162)	VT-3	代表1台の 7.5%	RH	2箇所	VT-3	代表1台の 7.5% (1箇所)																—				
充てん/高圧注入ポンプ 出口ミニマムフローライン (1V-CS-161A, 161B, 161C)	VT-3	代表1台の 7.5%	RH	4箇所	VT-3	代表1台の 7.5% (1箇所)																	—			
			HS	2箇所																						
格納容器再循環ポンプ 出口ライン(C/Vスプレイ) (1V-CP-001A, 001B)	VT-3	代表1台の 7.5%	RH	2箇所	VT-3	代表1台の 7.5% (1箇所)										1箇所 (001A)							SA2			
格納容器スプレイ冷却器 出口ライン (1V-CP-024A, 024B)	VT-3	代表1台の 7.5%	RH	2箇所	VT-3	代表1台の 7.5% (1箇所)													1箇所 (024A)				SA2			

2.クラス2機器供用期間中検査 SN1-5(保全重要度:高)

(4)ポンプ (1/1)

余熱除去ポンプ

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008, 2012(※)					川内原子力発電所第1号機検査計画 (10年間)									SAクラス	備考		
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	定期事業者検査の回数 (起点となる回数: 22回)									
								22	23	24	25	26	27			—	
C6.10	C-G	ケーシングの溶接継手	表面	代表1台の7.5%	2箇所×2台	PT	代表1台の7.5% (1箇所)					(A)				SA2	
F1.43	F-A	ポンプ台板脚	VT-3	代表1台の7.5%	2箇所×2台	VT-3	代表1台の7.5% (1箇所)			(A)						SA2	

充てん/高圧注入ポンプ

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008, 2012(※)					川内原子力発電所第1号機検査計画 (10年間)									SAクラス	備考		
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	定期事業者検査の回数 (起点となる回数: 22回)									
								22	23	24	25	26	27			—	
C3.30	C-C	ケーシングと支持脚との取付け溶接継手	表面	代表1台の7.5%	4箇所×3台	PT	代表1台の7.5% (1箇所)	(A)								SA2	
C4.30	C-D	ケーシングボルト	体積	代表1台の7.5%	16本×3台	UT	代表1台の7.5% (2本)			(A)		(A)				SA2	
C6.10	C-G	ケーシングと吸込みフランジとの溶接継手	表面	代表1台の7.5%	1箇所×3台	PT	代表1台の7.5% (1箇所)			(A)						SA2	
		外部ケーシングの溶接継手	表面	代表1台の7.5%	1箇所×3台	PT	代表1台の7.5% (1箇所)			(A)						SA2	
F1.43	F-A	ポンプ台板脚	VT-3	代表1台の7.5%	2箇所×3台	VT-3	代表1台の7.5% (1箇所)				(A)					SA2	

格納容器スプレイポンプ

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008, 2012(※)					川内原子力発電所第1号機検査計画 (10年間)									SAクラス	備考		
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	定期事業者検査の回数 (起点となる回数: 22回)									
								22	23	24	25	26	27			—	
F1.43	F-A	ポンプ台板脚	VT-3	代表1台の7.5%	2箇所×2台	VT-3	代表1台の7.5% (1箇所)									SA2	

2.クラス2機器供用期間中検査 SN1-5(保全重要度:高)

(5)クラス2機器漏えい検査(1/6)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008, 2012(※)				川内原子力発電所第1号機検査計画(10年間)								SAクラス	備考		
項目番号	カテゴリ	試験対象箇所		検査方法	定期事業者検査の回数(起点となる回数:22回)										
		系統名	ライン名称		22	23	24	25	26	27	—				
C7.10 C7.70	C7.30 C7.70	C-H	化学体積 制御系統	体積制御タンク及び出入口ライン	VT-2						○		SA2		
C7.10 C7.50	C7.30 C7.70	C-H		A充てん/高圧注入ポンプ出口ライン	VT-2					●				SA2	
C7.30 C7.70	C7.50 C7.70	C-H		B充てん/高圧注入ポンプ出口ライン	VT-2				●					SA2	
C7.10 C7.50	C7.30 C7.70	C-H		C充てん/高圧注入ポンプ出口ライン	VT-2					●				SA2	
C7.10 C7.70	C7.30 C7.70	C-H		ほう酸注入タック廻りライン	VT-2					●				SA2	
C7.10 C7.70	C7.30 C7.70	C-H		冷却材フィルタ及び出入口ライン(VCタンク入口)	VT-2					●				—	
C7.10 C7.70	C7.30 C7.70	C-H		抽出ライン(1)	VT-2						○			—	
C7.10 C7.70	C7.30 C7.70	C-H		抽出ライン(2)	VT-2						○			—	
C7.30 C7.70	C7.70	C-H		抽出ライン(3)	VT-2						○			—	
C7.10 C7.70	C7.30 C7.70	C-H		Aほう酸タンク及び出入口ライン	VT-2	●								SA2	
C7.10 C7.70	C7.30 C7.70	C-H		Bほう酸タンク及び出入口ライン	VT-2	●								SA2	
C7.10 C7.50	C7.30 C7.70	C-H		Aほう酸ポンプ出口ライン(ほう酸混合器)	VT-2			●						SA2	
C7.30 C7.70	C7.50 C7.70	C-H		Bほう酸ポンプ出口ライン	VT-2			●						SA2	
C7.10 C7.70	C7.30 C7.70	C-H		安全注入 系統	A蓄圧タンク及び出入口ライン	VT-2		●						SA1 SA2	
C7.10 C7.70	C7.30 C7.70	C-H	B蓄圧タンク及び出入口ライン		VT-2			●					SA1 SA2		
C7.10 C7.70	C7.30 C7.70	C-H	C蓄圧タンク及び出入口ライン		VT-2				●				SA1 SA2		

2.クラス2機器供用期間中検査 SN1-5(保全重要度:高)

(5)クラス2機器漏えい検査(2/6)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008, 2012(※)				川内原子力発電所第1号機検査計画(10年間)								SAクラス	備考		
項目番号	カテゴリ	試験対象箇所		検査方法	定期事業者検査の回数(起点となる回数:22回)										
		系統名	ライン名称		22	23	24	25	26	27	—				
C7.30 C7.70	C-H	安全注入系統	RCS充てん安全注入ライン(1)	VT-2							○		SA1 SA2		
C7.30 C7.70	C-H		RCS充てん安全注入ライン(2)	VT-2								○		SA2	
C7.30 C7.70	C-H		RCS充てん安全注入ライン(3)	VT-2								○		SA2	
C7.30 C7.70	C-H		RCS充てん安全注入ライン(4)	VT-2								○		SA2	
C7.30 C7.70	C-H		RCS充てん安全注入ライン(1)(RH R・P)	VT-2							●			SA2	
C7.30 C7.70	C-H		RCS充てん安全注入ライン(2)(RH R・P)	VT-2							●			SA2	
C7.30 C7.70	C-H		余熱除去系統	A余熱除去ポンプ入口ライン	VT-2		●							SA2	
C7.30 C7.70	C-H	B余熱除去ポンプ入口ライン		VT-2			●						SA2		
C7.10 C7.30 C7.50 C7.70	C-H	A余熱除去ポンプ出口ライン		VT-2				●					SA2		
C7.10 C7.30 C7.50 C7.70	C-H	B余熱除去ポンプ出口ライン		VT-2					●				SA2		
C7.30 C7.70	C-H	格納容器再循環サンプ出口ライン(1)		VT-2				●					SA2		
C7.30 C7.70	C-H	格納容器再循環サンプ出口ライン(2)		VT-2					●				SA2		
C7.10 C7.30 C7.70	C-H	燃料取替用水系統		燃料取替用水タンク及び出入口ライン	VT-2			●						SA2	
C7.30 C7.70	C-H	格納容器スプレイ系統	#A 格納容器再循環サンプ出口ライン	VT-2				●					SA2		
C7.30 C7.70	C-H		#B 格納容器再循環サンプ出口ライン	VT-2				●					SA2		
C7.30 C7.70	C-H		格納容器Aスプレイポンプ入口ライン	VT-2		●							SA2		



2.クラス2機器供用期間中検査 SN1-5(保全重要度:高)

(5)クラス2機器漏えい検査(3/6)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008, 2012(※)				川内原子力発電所第1号機検査計画(10年間)								SAクラス	備考
項目番号	カテゴリ	試験対象箇所		検査方法	定期事業者検査の回数(起点となる回数:22回)								
		系統名	ライン名称		22	23	24	25	26	27	—		
C7.30 C7.70	C-H	格納容器スプレシステム	格納容器Bスプレポンプ入口ライン	VT-2		●						SA2	
C7.10 C7.30 C7.50 C7.70	C-H		格納容器Aスプレポンプ出口ライン	VT-2					●			SA2	
C7.10 C7.30 C7.50 C7.70	C-H		格納容器Bスプレポンプ出口ライン	VT-2				●				SA1 SA2	
C7.10 C7.30 C7.70	C-H		よう素除去薬品タンク及び出入口ライン	VT-2					●			—	
C7.30 C7.70	C-H		よう素除去薬品注入ライン(A)	VT-2		●						—	
C7.30 C7.70	C-H		よう素除去薬品注入ライン(B)	VT-2		●						—	
C7.30 C7.70	C-H		給水系統	A蒸気発生器給水入口ライン	VT-2		●						SA2
C7.30 C7.70	C-H	B蒸気発生器給水入口ライン		VT-2			●					SA2	
C7.30 C7.70	C-H	C蒸気発生器給水入口ライン		VT-2			●					SA2	
C7.10 C7.30 C7.70	C-H	主蒸気及び再熱蒸気系統、再熱蒸気ドレン系統	A蒸気発生器蒸気出口ライン	VT-2					●			SA2	
C7.10 C7.30 C7.70	C-H		B蒸気発生器蒸気出口ライン	VT-2					●			SA2	
C7.10 C7.30 C7.70	C-H		C蒸気発生器蒸気出口ライン	VT-2						○		SA2	
C7.30 C7.70	C-H	1次冷却材系統	加圧器逃シタンクPMW供給ライン	VT-2		●						—	
C7.30 C7.70	C-H	化学体積制御系統	RC P封水注入戻りライン	VT-2			●					—	
C7.30 C7.70	C-H	安全注入系統	蓄圧タンクN2供給ライン	VT-2	●							—	
C7.30 C7.70	C-H		蓄圧タンクテストライン	VT-2	●							—	

2.クラス2機器供用期間中検査 SN1-5(保全重要度:高)

(5)クラス2機器漏えい検査(4/6)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008, 2012(※)				川内原子力発電所第1号機検査計画(10年間)								SAクラス	備考	
項目番号	カテゴリ	試験対象箇所		検査方法	定期事業者検査の回数(起点となる回数:22回)									
		系統名	ライン名称		22	23	24	25	26	27	—			
C7.30 C7.70	C-H	安全注入系統	蓄圧タンク充てんライン	VT-2	●								—	
C7.30 C7.70	C-H	燃料取替用水系統	原子炉キャビティ浄化入口ライン	VT-2					●				—	
C7.30 C7.70	C-H		原子炉キャビティ浄化出口ライン	VT-2					●				—	
C7.30 C7.70	C-H	液体廃棄物処理系統	格納容器冷却材ドレンタンク出口ライン	VT-2				●					—	
C7.30 C7.70	C-H		格納容器サンプポンプ出口ライン	VT-2				●					—	
C7.30 C7.70	C-H	蒸気発生器ブローダウン及びサンプリンク系統	A蒸気発生器ブローダウンライン	VT-2	●								—	
C7.30 C7.70	C-H		B蒸気発生器ブローダウンライン	VT-2	●								—	
C7.30 C7.70	C-H		C蒸気発生器ブローダウンライン	VT-2	●								—	
C7.30 C7.70	C-H		A蒸気発生器サンプライン	VT-2		●							—	
C7.30 C7.70	C-H		B蒸気発生器サンプライン	VT-2		●							—	
C7.30 C7.70	C-H		C蒸気発生器サンプライン	VT-2		●							—	
C7.30 C7.70	C-H		原子炉補給水系統	原子炉補給水ライン(DW)	VT-2		●							—
C7.30 C7.70	C-H	所内用空気系統	所内用空気ライン	VT-2					●				—	
C7.30 C7.70	C-H	補助蒸気系統	補助蒸気ライン	VT-2					●				—	
C7.30 C7.70	C-H	消火装置系統	消火装置ライン	VT-2				●					—	
C7.30 C7.70	C-H		R C PC02, 消火装置ライン	VT-2				●					—	

2.クラス2機器供用期間中検査 SN1-5(保全重要度:高)

(5)クラス2機器漏えい検査(5/6)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008, 2012(※)				川内原子力発電所第1号機検査計画(10年間)								SAクラス	備考	
項目番号	カテゴリ	試験対象箇所		検査方法	定期事業者検査の回数(起点となる回数:22回)									
		系統名	ライン名称		22	23	24	25	26	27	—			
C7.30 C7.70	C-H	1次系サンプリング系統	加圧器気相部サンプルライン	VT-2	●								—	
C7.30 C7.70	C-H		加圧器液相部Bループ高温側サンプルライン	VT-2	●								—	
C7.30 C7.70	C-H		Cループ高温側サンプルライン	VT-2			●						—	
C7.30 C7.70	C-H		蓄圧タンク(A・B・C) サンプルライン	VT-2	●								—	
C7.30 C7.70	C-H	コントロールウエア空調用冷水系統	制御棒位置指示装置盤冷却ユニット冷却水出口ライン	VT-2	●								—	
C7.30 C7.70	C-H		制御棒位置指示装置盤冷却ユニット冷却水入口ライン	VT-2	●								—	
C7.30 C7.70	C-H	原子炉補機冷却水系統	余剰抽出冷却器冷却水入口ライン	VT-2						●			—	
C7.30 C7.70	C-H		余剰抽出冷却器冷却水出口ライン	VT-2						●			—	
C7.30 C7.70	C-H		一次冷却材ポンプ(A・B・C) 冷却水入口ライン	VT-2						●			—	
C7.30 C7.70	C-H		一次冷却材ポンプ(A・B・C) 冷却水出口ライン	VT-2						●			—	
C7.30 C7.70	C-H		格納容器再循環ユニット(A・B) 冷却水入口ライン	VT-2							○		SA2	
C7.30 C7.70	C-H		格納容器再循環ユニット(A) 冷却水出口ライン	VT-2							○		SA2	
C7.30 C7.70	C-H		格納容器再循環ユニット(B) 冷却水出口ライン	VT-2							○		SA2	
C7.30 C7.70	C-H		格納容器再循環ユニット(C・D) 冷却水入口ライン	VT-2							○		—	
C7.30 C7.70	C-H		格納容器再循環ユニット(C) 冷却水出口ライン	VT-2							●		—	
C7.30 C7.70	C-H		格納容器再循環ユニット(D) 冷却水出口ライン	VT-2							●		—	

2.クラス2機器供用期間中検査 SN1-5(保全重要度:高)

(5)クラス2機器漏えい検査(6/6)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008, 2012(※)				川内原子力発電所第1号機検査計画(10年間)								SAクラス	備考
項目番号	カテゴリ	試験対象箇所		検査方法	定期事業者検査の回数(起点となる回数:22回)								
		系統名	ライン名称		22	23	24	25	26	27	—		
C7.30 C7.70	C-H	原子炉補機冷却水系統	制御棒駆動装置冷却水入口ライン	VT-2				●				—	
C7.30 C7.70	C-H		制御棒駆動装置冷却水出口ライン(A)	VT-2			●					—	
C7.30 C7.70	C-H		制御棒駆動装置冷却水出口ライン(B)	VT-2			●					—	
C7.30 C7.70	C-H		格納容器冷却材ドレン冷却器冷却水出口ライン	VT-2				●				—	
C7.30 C7.70	C-H	制御用空気系統	制御用空気Aヘッダーライン	VT-2					●			SA2	
C7.30 C7.70	C-H		制御用空気Bヘッダーライン	VT-2					●			SA2	
C7.30 C7.70	C-H	1次冷却材系統	加圧器圧力較正ライン	VT-2		●						—	

3. クラス2管（原子炉格納容器内）特別検査 SN1-99(保全重要度：高)  
 クラス2管特別検査(1/1)

項目 番号	カテ ゴリ	検査の対 象箇所	検査方法	検査範囲	川内原子力発電所1号機検査計画(10年間)										SAクラス	備 考
					設備数	検査方法	検査範囲	定期事業者検査の回数(起点となる回数:27回)								
								27	28	29	30	31	32	33		
-	-	配管の円周方向溶接部													-	
		抽出ライン	体積	25%	18箇所	UT	25% (5箇所)	1箇所		1箇所	1箇所		1箇所	1箇所	-	
		充てんライン	体積	25%	42箇所	UT	25% (11箇所)	2箇所	2箇所	2箇所	2箇所		3箇所		SA2	
		再生熱交換器連絡管													-	
		抽出ライン連絡管	体積	25%	12箇所	UT	25% (3箇所)	1箇所		1箇所			1箇所		-	
		充てんライン連絡管	体積	25%	12箇所	UT	25% (3箇所)		1箇所		1箇所		1箇所		SA2	

4.重大事故等クラス1機器供用期間中検査 SN1-200(保全重要度:高)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2012(※)					川内原子力発電所第1号機検査計画 (7年間)	備考
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲		
			体積	100%	クラス1機器供用期間中検査で管理	
			体積	100%		
			体積	100%		
			体積	100%		
			体積	100% (可能範囲)		
			体積	100% (可能範囲)		
			体積	100% (可能範囲)		
			体積	100% (可能範囲)		
			体積	100% (可能範囲)		
			体積	100% (可能範囲)		
			体積及び表面	100% (可能範囲)		UT及びPTについてはNi基合金使用部位に係る検査対象 (亀裂の解釈(※1)対応)
				100% (可能範囲)		
			VT-1	100%		
			体積	100%		
体積	100%					
VT-1	100%					

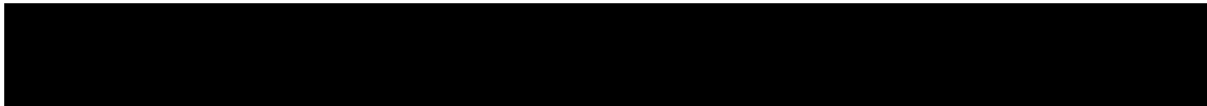
※ 第26回定事検以降は維持規格JSME S NA1-2012 (2013, 2014年追補含む) を適用

※1 平成26年8月以降は「実用発電用原子炉及びその附属施設における破壊を引き起こす亀裂その他の欠陥の解釈」を適用

4.重大事故等クラス1機器供用期間中検査 SN1-200(保全重要度:高)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2012(※)					川内原子力発電所第1号機検査計画 (7年間)	備考
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲		
[Redacted]			VT-1	25%	クラス1機器供用期間中検査で管理	
			体積又は表面	最外周の25%		
			VT-3	100% (可能範囲)		
			VT-3	100% (可能範囲)		
			VT-3	100% (可能範囲)		
			VT-3	100% (可能範囲)		
			VT-3	25% (可能範囲)		

4.重大事故等クラス1機器供用期間中検査 SN1-200(保全重要度:高)



項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	川内原子力発電所第1号機検査計画	備考
			体積, 表面及びベアメタル検査	100% (可能範囲)	クラス1機器供用期間中検査で管理	
			体積, 表面及びベアメタル検査	100% (可能範囲)		
			ベアメタル検査	100% (可能範囲)		
			ベアメタル検査	100% (可能範囲)		



4.重大事故等クラス1機器供用期間中検査 SN1-200(保全重要度:高)



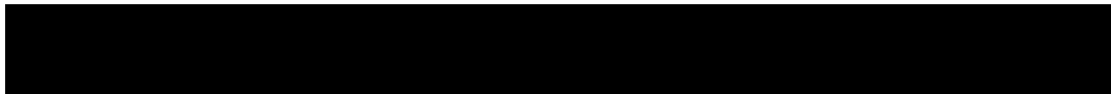
発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2012(※)					川内原子力発電所第1号機検査計画 (7年間)	備考
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲		
			体積	5%	クラス1機器供用期間中検査で管理	
			体積	5%		
			体積	10%		
			体積	10%		
			体積	5%		
			体積	管台数の25%		
			体積	管台数の25%		

4.重大事故等クラス1機器供用期間中検査 SN1-200(保全重要度:高)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2012(※)					川内原子力発電所第1号機検査計画 (7年間)	備 考	
項 番	目 号	カテ ゴリ	検 査 の 対 象 箇 所	検 査 方 法			検 査 範 囲
				体積及び 表 面	溶接継手 (管台) 数の25%	クラス1機器供用期間中検査で管理	UT及びPTについてはNi基合金使 用部位に係る検査対象 (亀裂の解釈(※1)対応)
				VT-1	25%		
				表 面	7.5%		
				VT-3	25% (可能範囲)		

※2 第20回定事検管台とセーフエンドの溶接継手取替 (690系Ni基合金化)

4.重大事故等クラス1機器供用期間中検査 SN1-200(保全重要度:高)



項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	川内原子力発電所第1号機検査計画	備考						
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	体積, 表面及びピペアメタル検査	溶接継手(管台)数の25%	[Redacted]	[Redacted]						
				100%								
			体積, 表面及びピペアメタル検査	溶接継手(管台)数の25%			[Redacted]	[Redacted]				
				100%								
			体積, 表面及びピペアメタル検査	溶接継手(管台)数の25%					[Redacted]	[Redacted]		
				100%								
			体積, 表面及びピペアメタル検査	溶接継手(管台)数の25%							[Redacted]	[Redacted]
				100%								

クラス1機器供用期間中検査で管理

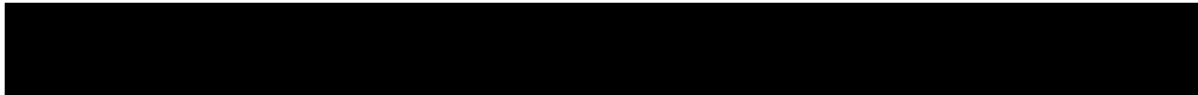
※2 第20回定事検管台とセーフエンドの溶接継手取替 (690系Ni基合金化)

4.重大事故等クラス1機器供用期間中検査 SN1-200(保全重要度:高)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2012(※)					川内原子力発電所第1号機検査計画 (7年間)	備 考	
項番	目号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法			検査範囲
				体 積	代表1基の 25%	クラス1機器供用期間中検査で管理	
				体 積	代表1基の 25%		
				体積及び 表 面	代表1基の溶 接継手数の 25%		UT及びPTについてはNi合金使 用部位に係る検査対象 (亀裂の解釈(※1)対応)
				VT-1	代表1基の 25%		
				表 面	代表1基の 7.5%		
				体 積	100%		
				VT-3	代表1基の 25% (可能範囲)		

注：第19回定事検査蒸気発生器取替（690系Ni合金化）

4.重大事故等クラス1機器供用期間中検査 SN1-200(保全重要度:高)



項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	川内原子力発電所第1号機検査計画	備考
			体積、表面及びベアメタル検査	代表1基の溶接継手数の25%	クラス1機器供用期間中検査で管理	
				100%		



項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	川内原子力発電所第1号機検査計画	備考
			体積	UT実施箇所100%	クラス1機器供用期間中検査で管理	超音波探傷試験を行う場合の代替試験(亀裂の解釈(※1)対応)

4.重大事故等クラス1機器供用期間中検査 SN1-200(保全重要度:高)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NAI-2012(※)					川内原子力発電所第1号機検査計画 (7年間)	備考
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲		
					クラス1機器供用期間中検査で管理	
			体積	代表1台の25%		
			VT-1	代表1台の25%		
			VT-1	代表1台の25%		
			VT-1	代表1台の25%		
			体積又は表面	代表1台の溶接継手長さ又は溶接継手数の25%		
			VT-3	代表1台の100%		
			VT-3	代表1台の25% (可能範囲)		

4.重大事故等クラス1機器供用期間中検査 SN1-200(保全重要度:高)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2012(※)				川内原子力発電所第1号機検査計画 (10年間)								備 考				
項 目 番 号	カテ ゴリ	検 査 の 対 象 箇 所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	定期事業者検査の回数 (起点となる回数: 26回)								
								26	27	28	29		30	31	32	
			体 積	溶接継手長さの 7.5%	1シーム/基 ×1基	UT	溶接継手長さの 7.5%		7.5%							
			体 積	溶接継手長さの 7.5%	1シーム/基 ×1基	UT	溶接継手長さの 7.5%					7.5%				
			表 面	溶接継手数の 7.5%	1箇所 ×1基	PT	溶接継手数の 7.5% (1箇所)								1箇所	

4.重大事故等クラス1機器供用期間中検査 SN1-200(保全重要度:高)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2012(※)					川内原子力発電所第1号機検査計画 (7年間)	備考
項番	目号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法		
[Redacted]			[Redacted]	VT-1	25%	[Redacted]
				体積	25%	
				表面	25%	
				体積	25%	
				表面	25%	
				表面	25%	
				表面	25%	
クラス1機器供用期間中検査で管理						



4.重大事故等クラス1機器供用期間中検査 SN1-200(保全重要度:高)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2012(※)					川内原子力発電所第1号機検査計画 (7年間)	備考
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲		
[Redacted]			VT-3	支持構造物 全数の 25%	クラス1機器供用期間中検査で管理	

4.重大事故等クラス1機器供用期間中検査 SN1-200(保全重要度:高)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2012(※)				川内原子力発電所第1号機検査計画 (10年間)										備 考		
項 番	目 号	カテ ゴリ	検 査 の 対 象 箇 所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	定期事業者検査の回数 (起点となる回数: 26回)							
									26	27	28	29	30		31	32
						22箇所		3箇所	—	—	—	—	—	—	—	
			表 面		7.5%	6箇所	PT	7.5% (1箇所)		1箇所						
						16箇所		7.5% (2箇所)			1箇所		1箇所			
						232箇所		20箇所	—	—	—	—	—	—	—	
			体積及び 表面		7.5%	60箇所	UT・PT	7.5% (5箇所)		1箇所	1箇所		1箇所	1箇所	1箇所	
						151箇所		7.5% (12箇所)		2箇所	2箇所	2箇所	2箇所	2箇所	2箇所	
						1箇所		7.5% (1箇所)			1箇所					
						20箇所		7.5% (2箇所)		1箇所		1箇所				
						22箇所	PT	2箇所	—	—	—	—	—	—	—	
			表 面		7.5%	22箇所		7.5% (2箇所)					1箇所		1箇所	
						297箇所		24箇所	—	—	—	—	—	—	—	
			VT-3		7.5%	42箇所 RH 42箇所	VT-3	7.5% (4箇所)		1箇所		1箇所	1箇所		1箇所	
						139箇所 RH 133箇所 AN 6箇所		7.5% (11箇所)		2箇所	2箇所	2箇所	2箇所	2箇所	1箇所	
						13箇所 RH 12箇所 AN 1箇所		7.5% (1箇所)			1箇所					
						12箇所 RH 9箇所 MS 3箇所		7.5% (1箇所)						1箇所		
						40箇所 RH 30箇所 MS 4箇所 SH 2箇所 AN 4箇所		7.5% (3箇所)		1箇所		1箇所			1箇所	
						51箇所 RH 33箇所 MS 9箇所 SH 3箇所 AN 6箇所		7.5% (4箇所)					1箇所		2箇所	
										1箇所						

4.重大事故等クラス1機器供用期間中検査 SN1-200(保全重要度:高)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2012(※)					川内原子力発電所第1号機検査計画 (10年間)								備 考				
項 番	目 号	カテ ゴリ	検 査 の 対 象 箇 所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	定期事業者検査の回数 (起点となる回数: 26回)								
									26	27	28	29		30	31	32	
				表 面	7.5%												
				表 面	7.5%												
				表 面	7.5%												
				VT-3	7.5%												
クラス2機器供用期間中検査で管理																	

4.重大事故等クラス1機器供用期間中検査 SN1-200(保全重要度:高)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2012(※)					川内原子力発電所第1号機検査計画 (7年間)	備考
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲		
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	VT-1	代表1台の25%	クラス1機器供用期間中検査で管理	
			表面	代表1台の溶接継手長さの25%		
			VT-3	代表1台		
			VT-3	支持構造物全数の25%		

4.重大事故等クラス1機器供用期間中検査 SN1-200(保全重要度:高)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2012(※)					川内原子力発電所第1号機検査計画 (10年間)							備 考				
項 番	目 号	カテ ゴリ	検 査 の 対 象 箇 所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	定期事業者検査の回数 (起点となる回数: 26回)							
									26	27	28		29	30	31	32
						16箇所		3箇所	—	—	—	—	—	—	—	
				VT-3	代表1台の 7.5%	2 箇所 RH	2箇所	VT-3	代表1台の 7.5% (1箇所)		1箇所 (143)					
						6 箇所 RH	6箇所		代表1台の 7.5% (1箇所)				1箇所 (164A)			
						8 箇所 RH	2箇所		代表1台の 7.5% (1箇所)							
						MS	6箇所								1箇所 (001)	
				表面	代表1台の 溶接継手 数の7.5%	クラス2 機器供用期間中検査で管理										

4.重大事故等クラス1機器供用期間中検査 SN1-200(保全重要度:高)



発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2012(※)				川内原子力発電所第1号機検査計画 (10年間)										備考			
項 番	目 号	カテ ゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	定期事業者検査の回数 (起点となる回数: 26回)								
									26	27	28	29	30		31	32	
				表面	代表1台の 7.5%	12箇所 ×2台	PT	代表1台の 7.5% (1箇所)		(A) 1箇所							
				体積	代表1台の 7.5%	12本 ×2台	UT	代表1台の 7.5% (1本)				(A) 1本					
				表面	代表1台の 7.5%	1箇所 ×2台	PT	代表1台の 7.5% (1箇所)						(A) 1箇所			
				VT-3	代表1台の 7.5%	2箇所 ×2台	VT-3	代表1台の 7.5% (1箇所)								(A) 1箇所	

4.重大事故等クラス1機器供用期間中検査 SN1-200(保全重要度:高)

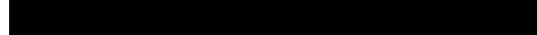
発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2012(※)			川内原子力発電所第1号機検査計画 (10年間)								備考	
項目番号	カテゴリ	試験対象箇所		検査方法	定期事業者検査の回数 (起点となる回数:26回)							
		系統名	ライン名称		26	27	28	29	30	31		32
				VT-2	●	○	○	○	○	○	○	
				VT-2	●	○	○	○	○	○	○	
				VT-2	●	○	○	○	○	○	○	
				VT-2	●	○	○	○	○	○	○	
				VT-2	●	○	○	○	○	○	○	
				VT-2		○						
				VT-2			○					
				VT-2				○				
				VT-2					○			
				VT-2						○		
				VT-2			○					
				VT-2				○				
				VT-2			○					
				VT-2					○			
				VT-2			○					
				VT-2					○			

4.重大事故等クラス1機器供用期間中検査 SN1-200(保全重要度:高)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2012(※)				川内原子力発電所第1号機検査計画 (10年間)								備考	
項目番号	カテゴリ	試験対象箇所		検査方法	定期事業者検査の回数 (起点となる回数:26回)								
		系統名	ライン名称		26	27	28	29	30	31	32		
				VT-2		○							
				VT-2				○					
				VT-2					○				
				VT-2						○			
				VT-2				○					
				VT-2					○				
				VT-2							○		
				VT-2								○	
				VT-2									○



4. 重大事故等クラス1機器供用期間中検査 SN1-200 (保全重要度：高)



項目 番号	カテ ゴリ	検 査 の 対 象 箇 所	検査方法	検査範囲	川内原子力発電所1号機検査計画(10年間)									備 考		
					設備数	検査方法	検査範囲	定期事業者検査の回数(起点となる回数:26回)								
								26	27	28	29	30	31		32	
			VT-4	25%	56箇所	VT-4	100% (56箇所)									

5. 重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN1-201(保全重要度:高)

(1)原子炉容器(1/3)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008, 2012(※)					川内原子力発電所第1号機検査計画(7年間)	備考	
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲			
B1.102	B-A	炉心領域にある胴の長手溶接継手	体積	100%	クラス1機器供用期間中検査で管理		
B2.111	B-B	上部胴と下部胴の周溶接継手	体積	100%			
		下部胴とトランジションリングの周溶接継手	体積	100%			
		トランジションリングと下部鏡板の周溶接継手	体積	100%			
B3.105	B-C	上部胴と上部胴フランジの溶接継手	体積	100% (可能範囲)			
B3.106	B-C	上部鏡板と上部蓋フランジの溶接継手	体積	100% (可能範囲)			
B3.10	B-D	冷却材入口管台と胴の溶接継手	体積	100% (可能範囲)			
		冷却材出口管台と胴の溶接継手	体積	100% (可能範囲)			
B3.20	B-D	冷却材出入口管台内面の丸みの部分	体積	100% (可能範囲)			
B5.10	B-F	呼び径100A以上の管台とセフェントの溶接継手	体積及び表面	100% (可能範囲)		UT及びPTについてはNi基合金使用部位に係る検査対象(亀裂の解釈(※1)対応)	
		冷却材入口管台とセフェントの溶接継手					
		冷却材出口管台とセフェントの溶接継手					
B6.10	B-G-1	ナット	VT-1	100%			
B6.30	B-G-1	スタッドボルト	体積	100%			
B6.40	B-G-1	フランジネジ穴のネジ部	体積	100%			
B6.50	B-G-1	上蓋用ワッシャ	VT-1	100%			

※ 第26回定事検以降は維持規格JSME S NA1-2012(2013,2014年追補含む)を適用

※1 平成26年8月以降は「実用発電用原子炉及びその附属施設における破壊を引き起こす亀裂その他の欠陥の解釈」を適用

※3 本範囲は、「実用発電用原子炉及びその附属施設における破壊を引き起こす亀裂その他の欠陥の解釈」の改正(クラス2機器非破壊免除規定の適用除外)

に伴い追加された検査対象箇所であり、追加時期が第1検査間隔の第3検査時期であることから維持規格「IA-2320(6)c」に従い、第2検査間隔より実施する。

※4 本範囲は、緊急時対策棟の運用開始に伴い追加された検査対象箇所であり、追加時期が第1検査間隔の第3時期であることから維持規格「IA-2320(6)c」に従い、第2検査間隔より実施する。

5.重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN1-201(保全重要度:高)  
 (1)原子炉容器(2/3)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008, 2012(※)					川内原子力発電所第1号機検査計画(7年間)	備考	
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲			
B7.10	B-G-2	直径50mm以下の圧力保持用ボルト締付け部	VT-1	25%	クラス1機器供用期間中検査で管理		
		T/Cハウジングのクランプ					
B14.10	B-0	制御棒駆動装置ハウジングの溶接継手(上部及び下部)	体積又は表面	最外周の25%			
G1.10	G-P-1	原子炉容器の内部	VT-3	100% (可能範囲)			
G1.40	G-P-1	内部取付け物	VT-3	100% (可能範囲)			
G1.40 G1.50	G-P-1 G-P-2	内部取付け物 炉心支持構造物					
		上部炉心支持構造物	VT-3	100% (可能範囲)			
		下部炉心支持構造物	VT-3	100% (可能範囲)			
F1.41	F-A	支持構造物	VT-3	25% (可能範囲)			

5. 重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN1-201(保全重要度:高)

(1) 原子炉容器 (3/3)

加圧水型軽水炉の一次冷却材圧力バウンダリにおけるNi基合金使用部位に係る検査計画

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	川内原子力発電所第1号機検査計画	備考
—	—	冷却材入口管台とセーフエントの溶接継手	体積、表面及びベアメタル検査	100% (可能範囲)	クラス1機器供用期間中検査で管理	
		冷却材出口管台とセーフエントの溶接継手	体積、表面及びベアメタル検査	100% (可能範囲)		
—	—	原子炉容器上蓋の表面	ベアメタル検査	100% (可能範囲)		
		原子炉容器底部の表面	ベアメタル検査	100% (可能範囲)		

5.重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN1-201(保全重要度:高)  
 (2)加圧器(1/3)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NAI-2008, 2012(※)					川内原子力発電所第1号機検査計画(7年間)	備考
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲		
B2.11	B-B	上部鏡板と上部胴の周溶接継手	体積	5%	クラス1機器供用期間中検査で管理	
		下部胴と下部鏡板の周溶接継手	体積	5%		
B2.12	B-B	上部胴の長手溶接継手	体積	10%		
		下部胴の長手溶接継手	体積	10%		
B2.13	B-B	上部胴と下部胴の周溶接継手	体積	5%		
B3.30	B-D	管台と容器との溶接継手	体積	管台数の25%		
		サージ用管台と容器との溶接継手				
		スプレイ用管台と容器との溶接継手				
		逃がし弁用管台と容器との溶接継手				
B3.40	B-D	管台内面の丸みの部分	体積	管台数の25%		
		サージ用管台内面の丸みの部分				
		スプレイ用管台内面の丸みの部分				
		逃がし弁用管台内面の丸みの部分				
		安全弁用管台内面の丸みの部分				

5.重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN1-201(保全重要度:高)  
 (2)加圧器 (2/3)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NAI-2008, 2012(※)					川内原子力発電所第1号機検査計画 (7年間)	備考
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲		
B5.40	B-F	呼び径100A以上の管台とセーフエンド <sup>※2</sup> の溶接継手	体積及び表面	溶接継手(管台)数の25%	クラス1 機器供用期間中検査で管理	UT及びPPTについてはNi基合金使用部位に係る検査対象(亀裂の解釈(※1)対応)
		サージ用管台とセーフエンド <sup>※2</sup> の溶接継手※2				
		スプレイ用管台とセーフエンド <sup>※2</sup> の溶接継手※2				
		逃がし弁用管台とセーフエンド <sup>※2</sup> の溶接継手※2				
		安全弁用管台とセーフエンド <sup>※2</sup> の溶接継手※2				
B7.20	B-G-2	直径50mm以下の圧力保持用ボルト締付け部	VT-1	25%	クラス1 機器供用期間中検査で管理	
		マンホール取付ボルト				
B8.20	B-H	容器の支持部材取付け溶接継手	表面	7.5%	クラス1 機器供用期間中検査で管理	
		スカート取付け溶接継手				
F1.41	F-A	支持構造物(スカート、基礎ボルト含む)	VT-3	25%(可能範囲)	クラス1 機器供用期間中検査で管理	

※2 第20回定事検査管台とセーフエンドの溶接継手取替 (690系Ni基合金化)

5.重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN1-201(保全重要度:高)

(2)加圧器(3/3)

加圧水型軽水炉の一次冷却材圧力バウンダリにおけるNi基合金使用部位に係る検査計画

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	川内原子力発電所第1号機検査計画	備考
—	—	サージ用管台とセーフエンド <sup>*</sup> の溶接継手※2	体積, 表面及びベアメタル検査	溶接継手(管台)数の25%	クラス1機器供用期間中検査で管理	
				100%		
		スプレイ用管台とセーフエンド <sup>*</sup> の溶接継手※2	体積, 表面及びベアメタル検査	溶接継手(管台)数の25%		
				100%		
		逃がし弁用管台とセーフエンド <sup>*</sup> の溶接継手※2	体積, 表面及びベアメタル検査	溶接継手(管台)数の25%		
				100%		
		安全弁用管台とセーフエンド <sup>*</sup> の溶接継手※2	体積, 表面及びベアメタル検査	溶接継手(管台)数の25%		
				100%		

※2 第20回定事検管台とセーフエンドの溶接継手取替 (690系Ni基合金化)

5.重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN1-201(保全重要度:高)  
 (3)蒸気発生器(1/2)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008, 2012(※)					川内原子力発電所第1号機検査計画(7年間)	備考	
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲			
B2.40	B-B	管板と水室鏡板の周溶接継手	体積	代表1基の25%	クラス1機器供用期間中検査で管理		
B3.60	B-D	冷却材出入口管台内面の丸みの部分	体積	代表1基の25%			
B5.70	B-F	呼び径100A以上の管台とセフエントの溶接継手	体積及び表面	代表1基の溶接継手数の25%			UT及びPTについてはNi合金使用部位に係る検査対象(亀裂の解釈(※1)対応)
		冷却材出入口管台とセフエントの溶接継手					
B7.30	B-G-2	直径50mm以下の圧力保持用ボルト締付け部	VT-1	代表1基の25%			
		マンホール取付けボルト					
B8.30	B-H	一体溶接された容器支持部	表面	代表1基の7.5%			
B16.20	B-Q	伝熱管(インコネル690)	体積	100%			
F1.41	F-A	支持構造物(支持脚 <sup>へ</sup> 、ベースプレート、基礎 <sup>ボルト</sup> を含む)	VT-3	代表1基の25%(可能範囲)			

注:第19回定事検査蒸気発生器取替(690系Ni合金化)



5. 重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN1-201(保全重要度:高)

(3) 蒸気発生器 (2/2)

加圧水型軽水炉の一次冷却材圧力バウンダリにおけるNi基合金使用部位に係る検査計画

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	川内原子力発電所第1号機検査計画	備考
-	-	冷却材出入口管台とセフェンドの溶接継手	体積, 表面及びベアメタル検査	代表1基の溶接継手数の25%	クラス1機器供用期間中検査で管理	
				100%		

構造上接近又は検査が困難であるとして試験が行われていない箇所の代替試験計画

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	川内原子力発電所第1号機検査計画	備考
-	-	冷却材出入口管台とセフェンドの溶接継手	体積	UT実施箇所100%	クラス1機器供用期間中検査で管理	超音波探傷試験を行う場合の代替試験(亀裂の解釈(※1)対応)

5.重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN1-201(保全重要度:高)  
 (4)1次冷却材ポンプ(1/1)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008, 2012(※)					川内原子力発電所第1号機検査計画(7年間)	備考
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲		
		直径50mmを超える圧力保持用ボルト締付け部			クラス1機器供用期間中検査で管理	
B6.180	B-G-1	主フランジボルト	体積	代表1台の25%		
B6.190	B-G-1	フランジ表面(ボルト穴廻り)	VT-1	代表1台の25%		
B6.200	B-G-1	ナット及びワッシャ	VT-1	代表1台の25%		
		直径50mm以下の圧力保持用ボルト締付け部				
B7.60	B-G-2	シールハウジング用ボルト	VT-1	代表1台の25%		
B12.10	B-L-1	ポンプケーシングの耐圧部分の溶接継手	体積又は表面	代表1台の溶接継手長さ又は溶接継手数の25%		
B12.20	B-L-2	ポンプケーシングの内表面	VT-3	代表1台の100%		
F1.41	F-A	支持構造物(支持脚ベースプレート、基礎ボルト含む)	VT-3	代表1台の25%(可能範囲)		

5.重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN1-201(保全重要度:高)  
 (5)クラス1弁(1/4)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NAI-2008, 2012(※)					川内原子力発電所第1号機検査計画(7年間)	備考
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲		
B6.210	B-G-1	直径50mmを超える圧力保持用ボルト締付け部(ボルト, 植込みボルト)	体積	代表1台の25%	クラス1機器供用期間中検査で管理	
		RHRS高温側出口ライン 1V-RH-001A, 001B 余熱除去ポンプ入口ライン 1V-RH-003A, 003B				
B6.220	B-G-1	直径50mmを超える圧力保持用ボルト締付け部(フランジ表面)	VT-1	代表1台の25%		
		RHRS高温側出口ライン 1V-RH-001A, 001B 余熱除去ポンプ入口ライン 1V-RH-003A, 003B				
B6.230	B-G-1	直径50mmを超える圧力保持用ボルト締付け部(ナット, フッティング, ワッシャ)	VT-1	代表1台の25%		
		RHRS高温側出口ライン 1V-RH-001A, 001B 余熱除去ポンプ入口ライン 1V-RH-003A, 003B				
B 7.70	B-G-2	直径50mm以下の圧力保持用ボルト締付け部	VT-1	代表1台の25%		
		加圧器逃がしライン (1V-RC-054A, 054B)				
		加圧器逃がしライン (1-PCV-454C, 455)				
		加圧器逃がしライン (1V-RC-053)				
		加圧器安全弁ライン (1V-RC-055~057)				
		CVCS再生熱交換器胴側入口ライン (1-LCV-451, 452) クロスバレーゲドレライン (1V-RC-017)				

5.重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN1-201(保全重要度:高)  
 (5)クラス1弁 (2/4)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NAI-2008, 2012(※)					川内原子力発電所第1号機検査計画 (7年間)	備考
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲		
B 7. 70	B-G-2	直径50mm以下の圧力保持用ボルト締付け部	VT-1	代表1台の25%	クラス1 機器供用期間中検査で管理	
		クロスハブレグドレンライン (1V-RC-019A～C)				
		CVCS再生熱交換器出口～RCS低温側充てんライン (1V-CS-228, 229)				
		SIS蓄圧タンク出口ライン (1V-SI-134A～C, 136A～C)				
		SIS高温側低圧注入ライン (1V-SI-208A, 208B, 209A, 209B)				
		SIS低温側低圧注入ライン (1V-SI-202A～C, 203A～C)				
		SIS高温側補助注入ライン (1V-SI-088)				
B12. 30	B-M-1	呼び径100A未満の弁箱の溶接継手	表面	代表1台の溶接継手長さの25%	クラス1 機器供用期間中検査で管理	
		封水注入ライン (1V-CS-275A～C, 276A～C)				
		SIS高温側補助注入ライン (1V-SI-087A～C, 106A～C)				
		SIS低温側補助注入ライン (1V-SI-099A～C)				
		SISほう酸注入タンク～RCS低温側注入ライン (1V-SI-048A～C)				
B12. 50	B-M-2	弁本体の内表面 (呼び径100Aを超える弁箱)	VT-3	代表1台	クラス1 機器供用期間中検査で管理	
		加圧器安全弁ライン (1V-RC-055～057)				
		RHRS高温側出口ライン (1V-RH-001A, 001B)				

5.重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN1-201(保全重要度:高)

(5)クラス1弁(3/4)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NAI-2008, 2012(※)					川内原子力発電所第1号機検査計画(7年間)	備考
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲		
B12.50	B-M-2	弁本体の内表面 (呼び径100Aを超える弁箱)	VT-3	代表1台	クラス1機器供用期間中検査で管理	
		余熱除去ポンプ入口ライン (1V-RH-003A, 003B)				
		SIS蓄圧タンク出口ライン (1V-SI-134A~C, 136A~C)				
		SIS高温側低圧注入ライン (1V-SI-208A, 208B, 209A, 209B)				
		SIS低温側低圧注入ライン (1V-SI-202A~C, 203A~C)				
		SIS高温側補助注入ライン (1V-SI-088)				
F1.41	F-A	支持構造物	VT-3	支持構造物全数の25%	クラス1機器供用期間中検査で管理	
		加圧器安全弁ライン (1V-RC-055~057)				
		加圧器逃がしライン (1V-RC-054A, 054B)				
		加圧器逃がしライン (1-PCV-454C, 455)				

5.重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN1-201(保全重要度:高)  
 (5)クラス1弁(4/4)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NAI-2008, 2012(※)					川内原子力発電所第1号機検査計画(7年間)	備考
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲		
F1.41	F-A	支持構造物	VT-3	支持構造物全数の25%	クラス1機器供用期間中検査で管理	
		CVCS再生熱交換器胴側 入ロライン (1-LCV-451, 452)				
		RHRS高温側出ロライン (1V-RH-001A, 001B)				
		余熱除去ポンプ入ロライン (1V-RH-003A, 003B)				

5.重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN1-201(保全重要度:高)  
 (6)クラス1配管(1/4)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008, 2012(※)					川内原子力発電所第1号機検査計画(7年間)	備考
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲		
B 7.50	B-G-2	直径50mm以下の圧力保持用ボルト締付け部	VT-1	25%	クラス1機器供用期間中検査で管理	
		封水注入ライン				
B 9.11	B-J	配管の同種金属溶接継手(呼び径100A以上)	体積	25%		
		一次冷却材管				
		加圧器サージライン				
		加圧器安全弁ライン				
		加圧器逃がしライン				
		RHRS高温側出口ライン				
		余熱除去ポンプ入口ライン				
		SIS蓄圧タンク出口ライン				
		SIS高温側低圧注入ライン				
		SIS低温側低圧注入ライン				
SIS高温側補助注入ライン						
B 9.21	B-J	配管の同種金属溶接継手(呼び径100A未満)	表面	25%		
		加圧器逃がしライン				
		クロスオーバーレグ分岐管閉止キャップ				
		クロスオーバーレグトレンライン				

5.重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN1-201(保全重要度:高)  
 (6)クラス1配管(2/4)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008, 2012(※)					川内原子力発電所第1号機検査計画(7年間)	備考		
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲				
B 9. 21	B-J	配管の同種金属溶接継手 (呼び径100A未満)	表面	25%	クラス1機器供用期間中検査で管理			
		CVCS再生熱交換器胴側 入口ライン						
		CVCS再生熱交換器出口 ～RCS低温側充てんライン						
		封水注入ライン						
		SISほう酸注入タンク～ RCS低温側注入ライン						
		SIS高温側補助注入ライン						
		SIS低温側補助注入ライン						
B 9. 31	B-J	母管と管台との溶接継手 (呼び径100A以上)	体積	25%				
		一次冷却材管						
B 9. 32	B-J	母管と管台との溶接継手 (呼び径100A未満)	表面	25%				
		一次冷却材管						
		SIS高温側低圧注入ライン						
		SIS低温側低圧注入ライン						
B 9. 40	B-J	母管と管台との溶接継手 (ソケット溶接継手)	表面	25%				
		一次冷却材管						
		クロスオーバーレグドレンライン						



5.重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN1-201(保全重要度:高)  
 (6)クラス1配管(3/4)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008, 2012(※)					川内原子力発電所第1号機検査計画(7年間)	備考
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲		
B 9. 40	B-J	母管と管台との溶接継手 (ソケット溶接継手)	表面	25%		
		封水注入ライン				
		SISほう酸注入タンク～ RCS低温側注入ライン				
		SIS高温側補助注入ライン				
		SIS低温側補助注入ライン				
B10. 20	B-K	耐圧部分への支持部材の取 付け溶接継手	表面	7.5%		
		余熱除去ポンプ入ロライン				
F 1. 10	F-A	支持構造物	VT-3	支持構造物 全数の 25%	クラス1機器供用期間中検査で管理	
		加圧器サージライン				
		加圧器逃がしライン				
		クロスオーバーレグドレンライン				
		CVCS再生熱交換器胴側 入ロライン				
		CVCS再生熱交換器出口 ～RCS低温側充てんライン				

5.重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN1-201(保全重要度:高)  
 (6)クラス1配管(4/4)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008, 2012(※)					川内原子力発電所第1号機検査計画(7年間)	備考
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲		
F 1.10	F-A	支持構造物	VT-3	支持構造物 全数の 25%	クラス1機器供用期間中検査で管理	
		封水注入ライン				
		RHRS高温側出口ライン				
		余熱除去ポンプ入口ライン				
		SIS蓄圧タンク出口ライン				
		SIS高温側低圧注入ライン				
		SIS低温側低圧注入ライン				
		SISほう酸注入タンク～RCS 低温側注入ライン				
		SIS高温側補助注入ライン				
		SIS低温側補助注入ライン				

原子炉冷却材圧力バウンダリ拡大に伴う追加検査

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008, 2012(※)					川内原子力発電所第1号機検査計画(7年間)	備考
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲		
—	—	余熱除去ポンプ入口ライン 配管と管台との溶接継手	表面	100%	クラス1機器供用期間中検査で管理	

5.重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN1-201(保全重要度:高)  
 (7)容器(1/3)

蒸気発生器

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008, 2012(※)					川内原子力発電所第1号機検査計画 (10年間)							備 考														
項 目 番 号	カテ ゴリ	検 査 の 対 象 箇 所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	定期事業者検査の回数 (起点となる回数: 21回)																		
								21	22	23	24		25	26	27											
C1.10	C-A	上部胴と円錐胴の周溶接継手	体 積	代表1基の溶接継手長さの7.5%																						
C1.10	C-A	円錐胴と中間胴の周溶接継手	体 積	代表1基の溶接継手長さの7.5%																						
C1.10	C-A	中間胴と下部胴の周溶接継手	体 積	代表1基の溶接継手長さの7.5%																						
C1.20	C-A	上部鏡と上部胴との周溶接継手	体 積	代表1基の溶接継手長さの7.5%																						
C1.30	C-A	下部胴と管板の周溶接継手	体 積	代表1基の溶接継手長さの7.5%																						
C2.21	C-B	給水入口管台と容器との溶接継手	体積及び表面	代表1基の管台数の7.5%																クラス2機器供用期間中検査で管理						
C2.21	C-B	蒸気出口管台と容器との溶接継手	体積及び表面	代表1基の管台数の7.5%																						
C2.22	C-B	給水入口管台内面の丸みの部分	体 積	代表1基の管台数の7.5%																						
C2.22	C-B	蒸気出口管台内面の丸みの部分	体 積	代表1基の管台数の7.5%																						
C3.10	C-C	上部胴とサポート用ラグの溶接継手	表 面	代表1基の溶接継手数の7.5%																						

5.重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN1-201(保全重要度:高)  
 (7)容器(2/3)

余熱除去冷却器(管側)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008, 2012(※)					川内原子力発電所第1号機検査計画 (10年間)								備 考				
項 目 番 号	カテ ゴリ	検 査 の 対 象 箇 所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	定期事業者検査の回数 (起点となる回数: 21回)									
								21	22	23	24	25		26	27		
C1.10	C-A	管側胴と管側フランジの周溶接継手	体 積	代表1基の溶接継手長さの7.5%													
C1.20	C-A	管側鏡と管側胴の周溶接継手	体 積	代表1基の溶接継手長さの7.5%													
C2.21	C-B	管側出入口管台と管側胴の溶接継手	体積及び表面	代表1基の管台数の7.5%													

原子炉補機冷却水冷却器(胴側)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008, 2012(※)					川内原子力発電所第1号機検査計画 (10年間)								備 考				
項 目 番 号	カテ ゴリ	検 査 の 対 象 箇 所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	定期事業者検査の回数 (起点となる回数: 21回)									
								21	22	23	24	25		26	27		
C1.10	C-A	胴側胴と胴側フランジとの周溶接継手	体 積	代表1基の溶接継手長さの7.5%	2ｼｰﾑ/基 ×2基	UT	代表1基の溶接継手長さの7.5%										(A) 7.5%
C1.10	C-A	胴側胴の周溶接継手	体 積	代表1基の溶接継手長さの7.5%	2ｼｰﾑ/基 ×2基	UT	代表1基の溶接継手長さの7.5%					(A) 7.5%					
C3.10	C-C	胴と当板脚の溶接継手	表 面	代表1基の7.5%	9箇所 ×2基	PT	代表1基の7.5% (1箇所)				1箇所						
F1.43	F-A	当板脚	VT-3	代表1基の7.5%	3箇所 ×2基	VT-3	代表1基の7.5% (1箇所)				1箇所						

格納容器スプレイ冷却器(管側)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008, 2012(※)					川内原子力発電所第1号機検査計画 (10年間)								備 考				
項 目 番 号	カテ ゴリ	検 査 の 対 象 箇 所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	定期事業者検査の回数 (起点となる回数: 21回)									
								21	22	23	24	25		26	27		
C1.10	C-A	管側胴と管側フランジとの周溶接継手	体 積	代表1基の溶接継手長さの7.5%													
C1.20	C-A	管側鏡と管側胴との周溶接継手	体 積	代表1基の溶接継手長さの7.5%													

5.重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN1-201(保全重要度:高)  
 (7)容器(3/3)

ほう酸注入タンク

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008, 2012(※)					川内原子力発電所第1号機検査計画(10年間)								備 考				
項 目 番 号	カテ ゴリ	検 査 の 対 象 箇 所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	定期事業者検査の回数(起点となる回数:21回)									
								21	22	23	24	25		26	27		
C1.20	C-A	胴と上部鏡板との溶接継手	体 積	代表1基の 溶接継手長さの 7.5%	クラス2機器供用期間中検査で管理												
C1.20	C-A	胴と下部鏡板との溶接継手	体 積	代表1基の 溶接継手長さの 7.5%													
C2.21	C-B	管台と胴(鏡板)との溶接 継手	体積及び 表 面	代表1基の 管台数の 7.5%													
C3.10	C-C	支持部材取付け溶接継手	表 面	溶接継手数の 7.5%													
C4.10	C-D	ボルト及び植込みボルト	体 積	代表1基の 7.5%													
F1.43	F-A	支持構造物	VT-3	代表1基の 7.5%													

5.重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN1-201(保全重要度:高)

(8)配管(1/5)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008, 2012(※)			川内原子力発電所第1号機検査計画(10年間)										備考			
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	定期事業者検査の回数(起点となる回数:21回)								
								21	22	23	24	25		26	27	
C 3.20	C-C	配管支持部材取付け溶接継手			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		格納容器再循環ポンプ 出口ライン(C/Vスプレイ)	表面	7.5%	クラス2機器供用期間中検査で管理											
		SIS高温側低圧注入ライン														
		SIS低温側低圧注入ライン														
		余熱除去冷却器出口ライン														
		余熱除去ポンプ 出口ライン														
		余熱除去ポンプ 入口ライン														
		充てん/高圧注入ポンプ 出口ライン														
		SISほう酸注入タンク～ RCS低温側注入ライン														
		SIS高温側補助注入ライン														
		SIS低温側補助注入ライン														
		SIS補助注入ライン														
		SIS低温側ほう酸注入ライン														
		燃料取替用水タンク出口ライン														
		主蒸気ライン														
		タービン動補助給水ポンプ 連 絡ライン														
		主給水ライン														
		再生熱交換器入口充てんラ イン														
		体積制御タンク出口ライン														
		タービン動補助給水ポンプ 連 絡ライン													6箇所	PT
タービン動補助給水ポンプ 入 口ライン	4箇所	7.5% (1箇所)														

5. 重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN1-201(保全重要度:高)

(8)配管(2/5)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008, 2012(※)				川内原子力発電所第1号機検査計画 (10年間)										備 考			
項 目 番 号	カテ ゴリ	検 査 の 対 象 箇 所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	定期事業者検査の回数 (起点となる回数: 21回)									
								21	22	23	24	25	26		27		
C 5.11	C-F	配管溶接継手(呼び径100Aを超える管で公称厚さが9.5mmを超える溶接継手)			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		主蒸気逃がしライン	表 面	7.5%	6箇所	PT	7.5% (1箇所)				1箇所						
		タービン動補助給水ポンプ 連絡ライン			29箇所		7.5% (3箇所)	第2検査間隔から検査計画策定 (※3)									
		タービン動補助給水ポンプ 入口ライン			26箇所		7.5% (2箇所)										
		タービン動補助給水ポンプ 出口ライン			5箇所		7.5% (1箇所)										
		格納容器再循環ポンプ 出口ライン(C/Vスプレイ)			クラス2機器供用期間中検査で管理												
		余熱除去ポンプ 入口ライン															
		格納容器再循環ポンプ 出口ライン (RHR)															
		主蒸気ライン															
		タービン動補助給水ポンプ 連絡ライン															
		配管溶接継手(呼び径100Aを超える管で公称厚さが9.5mmを超える溶接継手)			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		余熱除去ポンプ 入口ライン	体積及び 表面	7.5%	クラス2機器供用期間中検査で管理												
		SIS高温側低圧注入ライン															
		SIS低温側低圧注入ライン															
		充てん/高圧注入ポンプ 出口ライン															
充てん/高圧注入ポンプ 出口ライン(機器付き配管)																	
SIS低温側ほう酸注入ライン																	
SIS低温側ほう酸注入ライン(機器付き配管)																	
主蒸気ライン																	
主給水ライン																	





5.重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN1-201(保全重要度:高)  
 (8)配管(4/5)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008, 2012(※)				川内原子力発電所第1号機検査計画 (10年間)										備 考					
項 番 号	カテ ゴリ	検 査 の 対 象 箇 所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	定期事業者検査の回数 (起点となる回数: 21回)											
								21	22	23	24	25	26		27				
F 1. 21	F-A	支持構造物			—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—				
		原子炉補機冷却水系統	VT-3	7.5% (4箇所)	51箇所 RH	37箇所	VT-3	7.5% (4箇所)				1箇所	1箇所		1箇所	第2検査間隔から検査計画策定 (※3)			
					47箇所 AN	14箇所				1箇所									
		格納容器再循環ユニット 海水放出ライン	VT-3	7.5% (4箇所)	47箇所 RH	44箇所	VT-3	7.5% (4箇所)		1箇所	1箇所	1箇所							
					30箇所 MS	3箇所													
		格納容器再循環ユニット 冷却水戻りライン	VT-3	7.5% (3箇所)	30箇所 RH	27箇所	VT-3	7.5% (3箇所)		1箇所		1箇所			1箇所				
					3箇所 AN	3箇所													
		格納容器再循環ポンプ 出口ライン(C/Vスプレイ)			クラス2機器供用期間中検査で管理														
		格納容器スプレッド 出口ライン			クラス2機器供用期間中検査で管理														
		格納容器スプレッド冷却器 出口ライン			クラス2機器供用期間中検査で管理														
		常設電動注入ポンプ 出口配管	VT-3	7.5%	VT-3	38箇所 RH	38箇所	VT-3	7.5% (3箇所)		1箇所		1箇所				1箇所		
		格納容器スプレッド炉心注入 ライン				3箇所 RH	3箇所		7.5% (1箇所)					1箇所					
		格納容器換気空調ダクト				23箇所 RH	23箇所		7.5% (2箇所)			1箇所						1箇所	
		格納容器再循環ユニット 冷却水供給ライン				12箇所 RH	11箇所		7.5% (1箇所)				1箇所						
						1箇所 AN	1箇所												
		主蒸気逃がしライン				3箇所 RH	3箇所		7.5% (1箇所)				1箇所						
		タービン動補助給水ポンプ 連絡 ライン				34箇所 RH	9箇所		VT-3	7.5% (3箇所)	第2検査間隔から検査計画策定 (※3)								
1箇所 AN	1箇所																		
タービン動補助給水ポンプ 入 口ライン	28箇所 RH	8箇所				VT-3	7.5% (3箇所)		第2検査間隔から検査計画策定 (※3)										
									2箇所 MS	2箇所									
タービン動補助給水ポンプ 出 口ライン	1箇所 RH	1箇所	7.5% (1箇所)																

5.重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN1-201(保全重要度:高)

(8)配管(5/5)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008, 2012(※)		川内原子力発電所第1号機検査計画(10年間)										備考					
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	定期事業者検査の回数(起点となる回数:21回)									
								21	22	23	24		25	26	27		
F 1.21	F-A	支持構造物			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
		SIS補助注入ライン															
		充てん/高圧注入ポンプ 出口ライン															
		余熱除去ポンプ 入口ライン															
		余熱除去ポンプ 出口ライン															
		余熱除去冷却器出口ライン															
		SIS高温側低圧注入ライン															
		SIS高温側補助注入ライン															
		SIS低温側補助注入ライン															
		SIS低温側低圧注入ライン															
		SIS低温側ほう酸注入ライン															
		SISほう酸注入タンク~RCS低温側注入ライン															
		格納容器再循環ポンプ 出口ライン (RHR)	VT-3	7.5%													
		燃料取替用水タンク出口ライン															
		格納容器スプレィ炉心注入ライン															
		充てん/高圧注入ポンプ 入口ライン															
		主蒸気ライン															
		タービン動補助給水ポンプ 連絡ライン															
		主給水ライン															
		再生熱交換器入口充てんライン															
充てん/高圧注入ポンプ 入口連絡ライン																	
化学体積制御系統側充てん/高圧注入ポンプ 入口連絡ライン																	
体積制御タンク出口ライン																	
充てん/高圧注入ポンプ 出口パイプライン																	

クラス2機器供用期間中検査で管理

5.重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN1-201(保全重要度:高)  
(9)弁(1/2)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008, 2012(※)				川内原子力発電所第1号機検査計画 (10年間)										備考				
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	定期事業者検査の回数 (起点となる回数: 21回)										
								21	22	23	24	25	26		27			
C 6.20	C-G	弁本体の溶接継手			—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	クラス2機器供用期間中検査で管理		
		SIS低温側補助注入ライン 1V-SI-098A~C	表面	代表1台の 溶接継手 数の7.5%														
		SIS高温側補助注入ライン 1V-SI-105A~C 1V-SI-086A~C																
		SISほう酸注入ライン~ RCS低温側注入ライン 1V-SI-047A~C																
F 1.43	F-A	支持構造物			—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	クラス2機器供用期間中検査で管理		
		原子炉補機冷却水ライン	2箇所	AN	2箇所	VT-3	代表1台の 7.5% (1箇所)	1箇所										
		格納容器換気空調ダクト (BS-I-700)	6箇所	RH	6箇所		代表1台の 7.5% (1箇所)	1箇所										
		格納容器換気空調ダクト (BS-I-600)	2箇所	RH	2箇所		代表1台の 7.5% (1箇所)	1箇所										
		格納容器換気空調ダクト (BS-I-300)	2箇所	RH	2箇所		代表1台の 7.5% (1箇所)	1箇所										
		主蒸気逃がしライン	6箇所	RH	3箇所		代表1台の 7.5% (1箇所)	1箇所										
		タービン動補助給水ポンプ入口 ライン	4箇所	RH	3箇所		代表1台の 7.5% (1箇所)	第2検査間隔から検査計画策定 (※3)										
			HS	1箇所														
		格納容器再循環サブ 出口ライン(C/Vスプレイ) (1V-CP-001A, 001B)	VT-3				代表1台の 7.5%											
		格納容器スプレイ冷却器 出口ライン (1V-CP-024A, 024B)																
		充てん/高圧注入 ポンプ出口ライン (1V-SI-023A, 023B, 1V-CS- 165A, 165B, 166A, 166B)																
		余熱除去ポンプ入口ライン (1V-SI-191A, 191B)																
		余熱除去冷却器出口ライン (1-HCV-603, 613)																
		余熱除去ポンプ出口ライン (1-FCV-604, 614)																

5.重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN1-201(保全重要度:高)  
 (9)弁(2/2)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008, 2012(※)				川内原子力発電所第1号機検査計画 (10年間)										備考				
項 番	目 号	カテ ゴリ	検 査 の 対 象 箇 所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	定期事業者検査の回数 (起点となる回数: 21回)									
									21	22	23	24	25		26	27		
F 1.43		F-A	支持構造物			—	—	—	—	—	—	—	—	—	—			
			余熱除去冷却器出口ライン (1V-RH-021A, 021B, 024A, 024B)	VT-3	代表1台の 7.5%	クラス2機器供用期間中検査で管理												
			SIS高温側低圧注入ライン (1V-SI-206)															
			SIS高温側補助注入ライン (1V-SI-082, 101, 301, 303)															
			SIS低温側補助注入ライン (1V-SI-094, 302)															
			SIS低温側ほう酸注入ライン (1V-SI-042A, 042B)															
			SIS低温側低圧注入ライン (1V-SI-197A, 197B)															
			燃料取替用水タンク出口ライン (1-LCV-121D, 121E)															
			主蒸気ライン (1V-MS-523A, 523B, 523C)															
			タービン動補助給水ポンプ連絡 ライン (1V-MS-575A, 575B)															

5.重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN1-201(保全重要度:高)  
 (10)ポンプ(1/2)

余熱除去ポンプ

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008, 2012(※)					川内原子力発電所第1号機検査計画 (10年間)								備考		
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	定期事業者検査の回数 (起点となる回数: 21回)							
								21	22	23	24	25		26	27
C6.10	C-G	ケーシングの溶接継手	表面	代表1台の7.5%	クラス2機器供用期間中検査で管理										
F1.43	F-A	ポンプ台板脚	VT-3	代表1台の7.5%											

充てん/高圧注入ポンプ

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008, 2012(※)					川内原子力発電所第1号機検査計画 (10年間)								備考		
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	定期事業者検査の回数 (起点となる回数: 21回)							
								21	22	23	24	25		26	27
C3.30	C-C	ケーシングと支持脚との取付け溶接継手	表面	代表1台の7.5%	クラス2機器供用期間中検査で管理										
C4.30	C-D	ケーシングボルト	体積	代表1台の7.5%											
C6.10	C-G	ケーシングと吸込みフランジとの溶接継手	表面	代表1台の7.5%											
		外部ケーシングの溶接継手	表面	代表1台の7.5%											
F1.43	F-A	ポンプ台板脚	VT-3	代表1台の7.5%											

5.重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN1-201(保全重要度:高)  
 (10)ポンプ(2/2)

原子炉補機冷却水ポンプ

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008, 2012(※)				川内原子力発電所第1号機検査計画 (10年間)											備考		
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	定期事業者検査の回数 (起点となる回数: 21回)									
								21	22	23	24	25	26	27			
F1.43	F-A	ポンプ台板脚	VT-3	代表1台の7.5%	2箇所×2台	VT-3	代表1台の7.5% (1箇所)				1箇所						

格納容器スプレイポンプ

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008, 2012(※)				川内原子力発電所第1号機検査計画 (10年間)											備考	
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	定期事業者検査の回数 (起点となる回数: 21回)								
								21	22	23	24	25	26	27		
F1.43	F-A	ポンプ台板脚	VT-3	代表1台の7.5%	クラス2機器供用期間中検査で管理											

常設電動注入ポンプ

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008, 2012(※)				川内原子力発電所第1号機検査計画 (10年間)											備考		
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	定期事業者検査の回数 (起点となる回数: 21回)									
								21	22	23	24	25	26	27			
F1.43	F-A	ポンプ台板脚	VT-3	代表1台の7.5%	2箇所×1台	VT-3	代表1台の7.5% (1箇所)										1箇所

タービン動補助給水ポンプ

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008, 2012(※)				川内原子力発電所第1号機検査計画 (10年間)											備考
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	定期事業者検査の回数 (起点となる回数: 21回)							
								21	22	23	24	25	26	27	
F1.43	F-A	ポンプ台板脚	VT-3	代表1台の7.5%	1箇所×1台	VT-3	代表1台の7.5% (1箇所)	第2検査間隔から検査計画策定 (※3)							

5.重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN1-201(保全重要度:高)

(11)重大事故等クラス2機器漏えい検査(1/6)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008, 2012(※)				川内原子力発電所第1号機検査計画(10年間)								備考
項目番号	カテゴリ	試験対象箇所		検査方法	定期事業者検査の回数(起点となる回数:21回)							
		系統名	ライン名称		21	22	23	24	25	26	27	
B15.10	B-P	一次冷却材 系統	原子炉容器	VT-2	●	●	●	●	●	●	○	
B15.20	B-P		加圧器	VT-2	●	●	●	●	●	●	○	
B15.30	B-P		蒸気発生器	VT-2	●	●	●	●	●	●	○	
B15.60	B-P		一次冷却材ポンプ	VT-2	●	●	●	●	●	●	○	
B15.70	B-P		クラス1弁	VT-2	●	●	●	●	●	●	○	
B15.50	B-P		クラス1配管	VT-2	●	●	●	●	●	●	○	
C7.30	C7.70	C-H	B充てん/高圧注入ポンプ自己冷却水供給ライン	VT-2			●					
C7.30	C7.70	C-H	B充てん/高圧注入ポンプ自己冷却水戻りライン	VT-2		●						
C7.30	C7.70	C-H	体積制御タンク及び出入口ライン	VT-2							○	
C7.10	C7.30	C7.50	C7.70	C-H	A充てん/高圧注入ポンプ出口ライン	VT-2					●	
C7.30	C7.50	C7.70	C-H	B充てん/高圧注入ポンプ出口ライン	VT-2				●			
C7.30	C7.50	C7.70	C-H	C充てん/高圧注入ポンプ出口ライン	VT-2					●		
C7.10	C7.30	C7.70	C-H	ほう酸注入タンク廻りライン	VT-2					●		
C7.10	C7.30	C7.70	C-H	Aほう酸タンク及び出入口ライン	VT-2		●					
C7.10	C7.30	C7.70	C-H	Bほう酸タンク及び出入口ライン	VT-2		●					
C7.10	C7.30	C7.50	C7.70	C-H	Aほう酸ポンプ出口ライン(ほう酸混合器)	VT-2			●			
C7.30	C7.50	C7.70	C-H	Bほう酸ポンプ出口ライン	VT-2			●				

5.重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN1-201(保全重要度:高)

(11)重大事故等クラス2機器漏えい検査(2/6)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008, 2012(※)				川内原子力発電所第1号機検査計画(10年間)								備考		
項目番号	カテゴリ	試験対象箇所		検査方法	定期事業者検査の回数(起点となる回数:21回)									
		系統名	ライン名称		21	22	23	24	25	26	27			
C7.30 C7.70	C-H	使用済燃料ピット浄化冷却系統	使用済燃料ピット補給用給水ライン(1)	VT-2		●								
C7.30 C7.70	C-H		使用済燃料ピット補給用給水ライン(2)	VT-2		●								
C7.30 C7.70	C-H	燃料取替用水系統	常設電動注入ポンプ入口ライン	VT-2			●							
C7.30 C7.50 C7.70	C-H		常設電動注入ポンプ出口ライン	VT-2				●						
C7.10 C7.30 C7.70	C-H	燃料取替用水系統	燃料取替用水タンク及び出入口ライン	VT-2				●						
C7.30 C7.70	C-H	原子炉補機冷却水系統	補助給水ポンプ海水注入ライン	VT-2							●			
C7.30 C7.70	C-H		B原子炉補機冷却水冷却器海水放出ライン	VT-2					●					
C7.30 C7.70	C-H		原子炉補機冷却水サージタンク加圧ライン	VT-2									○	
C7.30 C7.70	C-H		格納容器再循環ユニット(A・B)冷却水入口ライン	VT-2										○
C7.30 C7.70	C-H		格納容器再循環ユニット(A)冷却水出口ライン	VT-2										○
C7.30 C7.70	C-H		格納容器再循環ユニット(B)冷却水出口ライン	VT-2										○
C7.10 C7.30 C7.70	C-H		原子炉補機冷却水サージタンク及び出口ライン	VT-2										○
C7.30 C7.70	C-H		原子炉補機冷却水ポンプ入口ライン	VT-2								●		
C7.10 C7.50 C7.70	C-H		原子炉補機冷却水ポンプ出口ライン	VT-2								●		



5.重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN1-201(保全重要度:高)

(11)重大事故等クラス2機器漏えい検査(3/6)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008, 2012(※)				川内原子力発電所第1号機検査計画(10年間)								備考			
項目番号	カテゴリ	試験対象箇所		検査方法	定期事業者検査の回数(起点となる回数:21回)										
		系統名	ライン名称		21	22	23	24	25	26	27				
C7.10 C7.50	C7.30 C7.70	C-H	原子炉補機冷却海水系統	# A, # B海水ポンプ出口ライン	VT-2					●					
C7.10 C7.70	C7.30	C-H	安全注入系統	A蓄圧タンク及び出入口ライン	VT-2			●							
C7.10 C7.70	C7.30	C-H		B蓄圧タンク及び出入口ライン	VT-2				●						
C7.10 C7.70	C7.30	C-H		C蓄圧タンク及び出入口ライン	VT-2					●					
C7.30 C7.70	C7.70	C-H		R C S 充てん安全注入ライン (1)	VT-2									○	
C7.30 C7.70	C7.70	C-H		R C S 充てん安全注入ライン (2)	VT-2									○	
C7.30 C7.70	C7.70	C-H		R C S 充てん安全注入ライン (3)	VT-2									○	
C7.30 C7.70	C7.70	C-H		R C S 充てん安全注入ライン (4)	VT-2									○	
C7.30 C7.70	C7.70	C-H		R C S 充てん安全注入ライン (1) (RH R・P)	VT-2								●		
C7.30 C7.70	C7.70	C-H		R C S 充てん安全注入ライン (2) (RH R・P)	VT-2								●		
C7.30 C7.70	C7.70	C-H		余熱除去系統	A余熱除去ポンプ入口ライン	VT-2			●						
C7.30 C7.70	C7.70	C-H	B余熱除去ポンプ入口ライン		VT-2				●						
C7.10 C7.50	C7.30 C7.70	C-H	A余熱除去ポンプ出口ライン		VT-2					●					
C7.10 C7.50	C7.30 C7.70	C-H	B余熱除去ポンプ出口ライン		VT-2						●				
C7.30 C7.70	C7.70	C-H	格納容器再循環サンプ出口ライン (1)		VT-2						●				
C7.30 C7.70	C7.70	C-H	格納容器再循環サンプ出口ライン (2)		VT-2							●			

5.重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN1-201(保全重要度:高)

(11)重大事故等クラス2機器漏えい検査(4/6)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008, 2012(※)			川内原子力発電所第1号機検査計画(10年間)									備考
項目番号	カテゴリ	試験対象箇所		検査方法	定期事業者検査の回数(起点となる回数:21回)							
		系統名	ライン名称		21	22	23	24	25	26	27	
C7.30 C7.70	C-H	格納容器 スプレイ系統	可搬型ポンプ用送水ライン(1)	VT-2				●				
C7.30 C7.70	C-H		可搬型ポンプ用送水ライン(2)	VT-2				●				
C7.30 C7.70	C-H		#A 格納容器再循環サンプ出口ライン	VT-2					●			
C7.30 C7.70	C-H		#B 格納容器再循環サンプ出口ライン	VT-2					●			
C7.30 C7.70	C-H		格納容器Aスプレイポンプ入口ライン	VT-2			●					
C7.30 C7.70	C-H		格納容器Bスプレイポンプ入口ライン	VT-2			●					
C7.10 C7.30 C7.50 C7.70	C-H		格納容器Aスプレイポンプ出口ライン	VT-2						●		
C7.10 C7.30 C7.50 C7.70	C-H		格納容器Bスプレイポンプ出口ライン	VT-2					●			
C7.10 C7.30 C7.70	C-H		主蒸気及び 再熱蒸気系 統、再熱蒸 気トレン系 統	A蒸気発生器蒸気出口ライン	VT-2						●	
C7.10 C7.30 C7.70	C-H	B蒸気発生器蒸気出口ライン		VT-2						●		
C7.10 C7.30 C7.70	C-H	C蒸気発生器蒸気出口ライン		VT-2								○
C7.30 C7.70	C-H	給水系統	A蒸気発生器給水入口ライン	VT-2			●					
C7.30 C7.70	C-H		B蒸気発生器給水入口ライン	VT-2				●				
C7.30 C7.70	C-H		C蒸気発生器給水入口ライン	VT-2				●				

5.重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN1-201(保全重要度:高)

(11)重大事故等クラス2機器漏えい検査(5/6)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008, 2012(※)			川内原子力発電所第1号機検査計画(10年間)									備考
項目番号	カテゴリ	試験対象箇所		検査方法	定期事業者検査の回数(起点となる回数:21回)							
		系統名	ライン名称		21	22	23	24	25	26	27	
C7.10 C7.70	C-H	補助給水 系統	補助給水ポンプ入口ライン	VT-2					●			
C7.30 C7.70	C-H		A電動補助給水ポンプ出口ライン	VT-2						●		
C7.30 C7.70	C-H		B電動補助給水ポンプ出口ライン	VT-2						●		
C7.30 C7.70	C-H		タービン動補助給水ポンプ出口ライン	VT-2								○
C7.30 C7.70	C-H	制御用空 気系統	A事故後サンプリング設備弁用制御用空気ライン	VT-2			●					
C7.30 C7.70	C-H		A加圧器逃がし弁用制御用空気ライン	VT-2			●					
C7.30 C7.70	C-H		B加圧器逃がし弁用制御用空気ライン	VT-2			●					
C7.30 C7.70	C-H		アニュラス出口弁用制御用空気ライン	VT-2				●				
C7.30 C7.70	C-H		アニュラスよう素フィルタ出入口弁用制御用空気ライン	VT-2				●				
C7.30 C7.70	C-H		アニュラス全量排気弁用制御用空気ライン	VT-2				●				
C7.30 C7.70	C-H		制御用空気Aヘッダーライン	VT-2						●		
C7.30 C7.70	C-H		制御用空気Bヘッダーライン	VT-2						●		
C7.30 C7.70	C-H		#A, #B制御用空気圧縮機出口ライン	VT-2					●			
C7.10	C-H		ディーゼル 発電機始動 空気ライン	#Aディーゼル発電機始動空気ライン	VT-2							○
C7.10	C-H	#Bディーゼル発電機始動空気ライン		VT-2								○

5. 重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN1-201(保全重要度:高)

(11) 重大事故等クラス2機器漏えい検査(6/6)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008, 2012(※)				川内原子力発電所第1号機検査計画(10年間)								備考		
項目番号	カテゴリ	試験対象箇所		検査方法	定期事業者検査の回数(起点となる回数:21回)									
		系統名	ライン名称		21	22	23	24	25	26	27			
C7.30 C7.70	C-H	換気空調システム	アニュラス空気浄化ライン	VT-2								○	技術基準規則第58条第2項のただし書による「他の方法」として外観検査を実施	
C7.30	C-H		中央制御室換気空調ライン	VT-2				●	●	●			技術基準規則第58条第2項のただし書による「他の方法」として外観検査を実施 複数定検回に分けて実施	
C7.30	C-H		代替緊急時対策所加圧設備	VT-2									○	代替緊急時対策所の廃止に伴う項目削除
C7.30 C7.70	C-H		緊急時対策所加圧設備	VT-2	第2検査間隔から検査計画策定(※4)									
C7.30	C-H		緊急時対策所空気浄化ライン	VT-2										
C7.30 C7.70	C-H		1次系サブリングシステム	事故後サンプリングライン	VT-2					●				

5. 重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN1-201 (保全重要度：高)

(12) クラス2管 (原子炉格納容器内) 特別検査

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	川内原子力発電所1号機検査計画(10年間)		備考
					検査方法	検査範囲	
-	-	配管の円周方向溶接部			クラス2管 (原子炉格納容器内) 特別検査で管理		
		充てんライン	体積	25%			
		再生熱交換器連絡管					
		充てんライン連絡管	体積	25%			

5. 重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN1-201 (保全重要度：高)

(13) クラスMC格納容器供用期間中検査

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	川内原子力発電所1号機検査計画(10年間)								備考			
					設備数	検査方法	検査範囲	定期事業者検査の回数 (起点となる回数：21回)								
								21	22	23	24	25		26	27	
E8.10	E-G	圧力保持用ボルト締付け部	VT-4	25%	56箇所	VT-4	100% (56箇所)	56箇所								

重大事故等クラス3機器漏えい検査 SN1-228(保全重要度:高)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NAI-2008, 2012 (※)				川内原子力発電所第1号機検査計画 (10年間)											備考		
項目番号	カテゴリ	試験対象箇所		検査方法	設備数	検査の年度 (起点となる年度: 2015)											
		施設名	機器名			2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023		2024	
D2.30	D-B	核燃料物質の 取扱施設及び 貯蔵施設	可搬型ディーゼル注入ポンプ出口配管接続口～接続用中継ユニット出入口ライン使用済燃料ピットスプレイ用10mホース入口接続口(可搬型ポンプ側用)(1,2号機共用)	VT-2	3						●						
D2.30	D-B		可搬型電動低圧注入ポンプ～接続用中継ユニット出入口ライン使用済燃料ピットスプレイ用10mホース入口接続口(可搬型ポンプ側用)(1,2号機共用)	VT-2	5							●					
D2.30	D-B		接続用中継ユニット出入口ライン使用済燃料ピットスプレイ用10mホース出口接続口～接続用中継ユニット入口接続口(1,2号機共用)	VT-2	5								●				
D2.30	D-B		接続用中継ユニット出口接続口～接続用中継ユニット出入口ライン使用済燃料ピットスプレイ用10mホース入口接続口(使用済燃料ピット側用)(1,2号機共用)	VT-2	5									●			
D2.30	D-B	原子炉冷却系 統施設	可搬型ポンプ入口ライン給水用4mホース出口接続口～可搬型ディーゼル注入ポンプ(1,2号機共用)	VT-2	2										○		
D2.30	D-B		可搬型ポンプ入口ライン給水用4mホース出口接続口～可搬型電動低圧注入ポンプ(1,2号機共用)	VT-2	4											○	
D2.30	D-B		可搬型ディーゼル注入ポンプ～可搬型ディーゼル注入ポンプ出口配管接続口(1,2号機共用)	VT-2	2						●						
D2.30	D-B		可搬型ディーゼル注入ポンプ出口配管接続口～可搬型ポンプ出口ライン送水用3mホース入口接続口(1,2号機共用)	VT-2	3							●					
D2.30	D-B		可搬型電動低圧注入ポンプ～可搬型ポンプ出口ライン送水用3mホース入口接続口(1,2号機共用)	VT-2	4								●				
D2.30	D-B		接続用中継ユニット(1,2号機共用)	VT-2	5									●			
D2.10	D-B		窒素ポンベ(原子炉補機冷却水サージタンク用)	VT-2	4											○	
D2.10	D-B		窒素ポンベ(原子炉補機冷却水サージタンク用)～原子炉補機冷却水サージタンク加圧ライン窒素供給用 3mフレキシブルホース入口接続口	VT-2	2												○
D2.30	D-B		移動式大容量ポンプ車接続用フランジ(1,2号機共用)	VT-2	3											○	
D2.30	D-B		移動式大容量ポンプ車接続用ふた(1,2号機共用)	VT-2	3												○
D2.10	D-B	計測制御系統 施設	窒素ポンベ(加圧器逃がし弁用)	VT-2	6				●								
D2.10	D-B		窒素ポンベ(アニュラス空気浄化ファン弁用)	VT-2	6					●							
D2.10	D-B		窒素ポンベ(事故後サンプリング設備弁用)	VT-2	2						●						
D2.30	D-B		窒素ポンベ(加圧器逃がし弁用)～加圧器逃がし弁制御用空気ライン窒素供給用3mフレキシブルホース入口接続口	VT-2	3				●								

※ 第26保全サイクル以降は維持規格JSME S NAI-2012(2013,2014追補含む)を適用

※1 本範囲は、緊急時対策棟の運用開始に伴い追加された検査対象箇所であり、追加時期が第1検査間隔の第3時期であることから維持規格「IA-2320(6)c」に従い、第2検査間隔より実施する。

重大事故等クラス3機器漏えい検査 SN1-228(保全重要度:高)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NAI-2008, 2012 (※)				川内原子力発電所第1号機検査計画 (10年間)											備考			
項目番号	カテゴリ	試験対象箇所		検査方法	設備数	検査の年度 (起点となる年度: 2015)												
		施設名	機器名			2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023		2024		
D2.10	D-B	放射線管理施設	代替緊急時対策所加圧設備(1,2号機共用、1号機に保管)		VT-2	500												代替緊急時対策所の廃止に伴う項目削除
D2.30	D-B		集合配管(代替緊急時対策所加圧設備用)(1,2号機共用、1号機に保管)		VT-2	25												代替緊急時対策所の廃止に伴う項目削除
D2.30	D-B		カプラマニホールド(代替緊急時対策所加圧設備用)(1,2号機共用、1号機に保管)		VT-2	5												代替緊急時対策所の廃止に伴う項目削除
D2.30	D-B		ホース[呼び径25A](代替緊急時対策所加圧設備用)(1,2号機共用、1号機に保管)		VT-2	25												代替緊急時対策所の廃止に伴う項目削除
D2.30	D-B		ホース[呼び径50A](代替緊急時対策所加圧設備用)(1,2号機共用、1号機に保管)		VT-2	26												代替緊急時対策所の廃止に伴う項目削除
D2.30	D-B		仮設ダクト[代替緊急時対策所用空気浄化ファン～代替緊急時対策所空気浄化フィルタユニット](1,2号機共用、1号機に保管)		VT-2	1												代替緊急時対策所の廃止に伴う項目削除
D2.30	D-B		仮設ダクト[代替緊急時対策所用空気浄化フィルタユニット～代替緊急時対策所建屋接続口](1,2号機共用、1号機に保管)		VT-2	1												代替緊急時対策所の廃止に伴う項目削除
D2.10	D-B		空気ポンベ(緊急時対策所用)(1,2号機共用)		VT-2	1680	第2検査間隔から検査計画策定(※1)											
D2.30	D-B		空気ポンベ(緊急時対策所用)～緊急時対策所加圧ラインポンベラックマニホールド上流閉止端及び緊急時対策所加圧ラインポンベラックマニホールド下流止弁(1,2号機共用)		VT-2	12												
D2.30	D-B		空気ポンベ(緊急時対策所用)～緊急時対策所加圧ラインポンベラックマニホールド上流止弁及び緊急時対策所加圧ラインポンベラックマニホールド下流止弁(1,2号機共用)		VT-2	72												
D2.30	D-B	緊急時対策所加圧ラインポンベラックマニホールド下流止弁～緊急時対策所加圧ラインポンベラック恒設配管接続フレキシブルホース入口接続口(1,2号機共用)		VT-2	12													
D2.30	D-B	緊急時対策所加圧ラインポンベラック間フレキシブルホース(1,2号機共用)		VT-2	72													
D2.30	D-B	緊急時対策所加圧ラインポンベラック恒設配管接続フレキシブルホース(1,2号機共用)		VT-2	12													
D2.10	D-B	タンクローリ(14キロリットル)(1,2号機共用)		VT-2	2													
D2.30	D-B	非常用電源設備	緊急時対策所用発電機車用給油ライン取合用接続口～緊急時対策所用発電機車用給油ライン取合用フレキシブルホース入口接続口(1,2号機共用)		VT-2	3	第2検査間隔から検査計画策定(※1)											
D2.30	D-B		緊急時対策所用発電機車用給油ライン取合用フレキシブルホース(1,2号機共用)		VT-2	3												
D2.30	D-B		緊急時対策所用発電機車用給油ライン取合用フレキシブルホース出口接続口～緊急時対策所用発電機車燃料油サービスタンク接続口(1,2号機共用)		VT-2	3												
D2.10	D-B		使用済燃料ピット及び復水タンク補給用水中ポンプ用発電機燃料タンク(1,2号機共用)		VT-2	4												
D2.10	D-B		取水用水中ポンプ用発電機燃料タンク(1,2号機共用)		VT-2	4												

重大事故等クラス3機器漏えい検査 SN1-228(保全重要度:高)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NAI-2008, 2012 (※)				川内原子力発電所第1号機検査計画 (10年間)											備考			
項目番号	カテゴリ	試験対象箇所		検査方法	設備数	検査の年度 (起点となる年度: 2015)												
		施設名	機器名			2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023		2024		
D2.10	D-B	非常用電源設備	取水用水中ポンプ用発電機燃料タンク兼使用済燃料ピット及び復水タンク補給用水中ポンプ用発電機燃料タンク(1,2号機共用)	VT-2	2						●							
D2.10	D-B		中容量発電機車燃料油サービスタンク(1,2号機共用)	VT-2	2							●						
D2.10	D-B		高压発電機車燃料タンク(1,2号機共用)	VT-2	4								●					
D2.10	D-B		可搬型電動ポンプ用発電機燃料タンク(1,2号機共用)	VT-2	4									○				
D2.10	D-B		直流電源用発電機燃料タンク(1,2号機共用)	VT-2	6											○		
D2.10	D-B		代替緊急時対策所用発電機燃料タンク(1,2号機共用)	VT-2	3				●									代替緊急時対策所の廃止に伴う項目削除
D2.10	D-B		緊急時対策所用発電機車燃料油サービスタンク(1,2号機共用)	VT-2	3	第2検査間隔から検査計画策定(※1)												
D2.10	D-B		使用済燃料ピット監視装置用空気供給システム(発電機燃料タンク)(1,2号機共用)	VT-2	4								●					
D2.10	D-B		補機駆動用燃料設備	可搬型ディーゼル注入ポンプ燃料タンク(1,2号機共用)	VT-2	2				●								
D2.10	D-B	移動式大容量ポンプ車燃料タンク(1,2号機共用)		VT-2	4					●								



添付書類四 定期事業者検査の判定方法（一定の期間を含む）

## 1. 定期事業者検査の判定方法

### (1) 定期事業者検査の実施における考え方

定期事業者検査の実施にあたっては、実用発電用原子炉の設置、運転等に関する規則第56条第1項において検査の方法が規定されており、これに従い表-1に記載する方法に基づき、対象設備に対して定期事業者検査を実施する。

また、実用発電用原子炉の設置、運転等に関する規則第56条第2項では、定期事業者検査においては、一定の期間を設定し、その期間において技術基準に適合する状態を維持するかどうかを判定する方法で行うことが規定されている。

表-1のうち、①、②の検査は、設備の点検にあわせて、または点検の完了後に実施するものであり、その実施頻度は設備の点検頻度や原子炉を停止する頻度に基づいている。(添付書類三 別紙 点検計画(計画期間中における点検の実施状況等)参照)

定期事業者検査の対象となる設備については、技術基準への適合維持が要求されていることから、その実施頻度の設定においては、所定の機能を発揮できなくなる前、すなわち技術基準に適合する状態を維持すると考えられる段階に点検を行うように考慮しており、その実施頻度を定期事業者検査の一定の期間とみなすことができる。この実施頻度から設定した定期事業者検査の一定の期間の最短は、原子炉を停止して実施する必要がある点検の最短の間隔に調整運転期間等を考慮した13ヶ月※(定期事業者検査終了からの期間)である。

※：使用の状況等から別途点検を行う時期を評価し、定期事業者検査を実施すべき時期について原子力規制委員会の承認を受ける場合を除く。

なお、定期事業者検査の実施頻度の前提となるこれらの点検にあたっては、その対象設備が技術基準に適合する状態を維持するため、その点検頻度の設定にあたって前提とされた部品取替等の行為を保全活動の中で確実に行う。

また、機器の劣化、特性変化を定量的に評価し判定する検査については、上記に係わらず、当該評価で判定に考慮する期間を一定の期間とする。これに該当する検査を(2)に示す。

(2) 一定の期間を考慮する定期事業者検査の判定について

定期事業者検査においては、(1) のとおり設定された頻度に基づき、設備が技術基準に適合していることを確認するが、機器の劣化、特性変化を定量的に評価し判定する以下の検査については、その判定に一定の期間を考慮する。

○原子炉を停止して実施する必要がある点検の最短の間隔に調整運転期間等を考慮した13ヶ月（定期事業者検査終了からの期間）以上を一定の期間として判定に考慮する検査

- ・原子炉格納容器全体漏えい率検査
- ・原子炉格納容器局部漏えい率検査
- ・クラス1機器供用期間中検査
- ・クラス2機器供用期間中検査
- ・クラス2管（原子炉格納容器内）特別検査
- ・重大事故等クラス1機器供用期間中検査
- ・重大事故等クラス2機器供用期間中検査
- ・重大事故等クラス3機器漏えい検査
- ・中央制御室の居住性確認検査
- ・緊急時対策所の居住性確認検査
- ・構造健全性検査
- ・1次冷却材ポンプメカニカルシール分解検査
- ・炉内計装用シングルチューブ体積検査
- ・蒸気タービン開放検査
- ・2次系配管検査
- ・主蒸気・主給水配管検査

○また、第28サイクルの炉心設計に係わる以下の検査については、実運転期間（13ヶ月）に調整運転期間等を踏まえ、これに基づき判定を行う。

- ・原子炉停止余裕検査
- ・炉物理検査
- ・燃料集合体外観検査

なお、上記以外の検査については、その対象設備が技術基準に適合している状態を維持するため、その点検間隔の設定にあたって前提とされた部品取替等の行為を保全活動の中で確実に行う。

表－1 検査の方法の考え方について

実用発電用原子炉の設置、運転等 に関する規則第56条	検査の方法	
① 開放、分解、非破壊検査そ の他の各部の損傷、変形、 摩耗及び異常の発生状況 を確認するために十分な 方法	分解検査及び開放 検査	機器等を分解、開放した状態で、き裂、変形及び摩耗 等の有無を目視等により確認する。
	外観検査	機器等を分解又は開放しない状態で漏えい又はその形 跡、き裂、変形等の有無を目視等により確認する。
	非破壊検査	社団法人日本機械学会「発電用原子力設備規格 維持 規格」(JSME S NA1-2012/2013追 補/2014追補)に規定されている超音波探傷試験、 渦流探傷試験、浸透探傷試験、目視試験等によって、 機器等の内外表面及び内部欠陥の有無等を確認する。
	漏えい(率)検査	系統及び機器等の点検完了後、所定の圧力において、 漏えいの有無又は漏えい率*を確認する。
② 試運転その他の機能及び 作動の状況を確認するた めに十分な方法	特性検査	電気設備及び計測制御設備について絶縁抵抗測定***、 校正、設定値確認検査等を行い、機器等の特性を確認 する。
	機能・性能検査	系統及び機器等の点検完了後、作動試験、試運転、イ ンターロック試験等を行い、機器単体又は系統の機 能・性能等を確認する。
	総合性能検査	各設備の点検完了後、定格出力近傍で原子力発電所の 運転を行い、発電用原子炉施設の運転状態が正常であ ること及び各種パラメータが妥当な値であることを確 認する。

※：漏えい率の確認には、「②試運転その他の機能及び作動の状況を確認するために十分な方法」を兼ねるものがある。

※※：絶縁抵抗測定には、「①開放、分解、非破壊検査その他の各部の損傷、変形、摩耗及び異常の発生状況を確認するために十分な方法」を兼ねるものがある。

上表の検査の方法にて実施する具体的な定期事業者検査は点検計画(添付書類三 別紙)のとおり。なお、当該点検計画に含まれる簡略点検は定期事業者検査として実施しないが、部品の定期的な取替え、運転経年・劣化の進展予測、使用環境及び設置環境等を考慮して実施内容、頻度を定めている。

添付書類五 前回の定期事業者検査報告内容(添付書類二、三、四)からの  
変更内容

1. 添付書類二 発電用原子炉及び施設管理の重要度が高い系統について定量的に定める施設管理の目標の変更

別紙－１のとおり

2. 添付書類三 施設管理の実施に関する計画の変更

別紙－２のとおり

3. 添付書類四 定期事業者検査の判定方法に関する変更（一定の期間を含む）

なし

添付書類二 発電用原子炉及び施設管理の重要度が高い系統について定量的に定める施設管理の目標の変更箇所

## 1. 保全活動管理指標（系統レベル）

No.	系統名	変更理由	該当ページ
1	重大事故等対処設備	緊急時対策棟設置工事に伴い、緊急時対策所（代替緊急時対策所）は緊急時対策所（緊急時対策棟内）へ、代替緊急時対策所エリアモニタは緊急時対策所エリアモニタへ変更した。	10

系統名	要求機能	予防可能故障回数目標値	非待機時間目標値	備考
重大事故等対処設備	監視測定設備	<2回/サイクル	—	
	緊急時対策所（緊急時対策棟内）（SA-3）	<2回/サイクル	代替電源設備からの給電 <720時間/2サイクル 居住性の確保 <240時間/2サイクル 緊急時対策所エリアモニタ —	
	通信連絡を行うために必要な設備	<2回/サイクル	<240時間/2サイクル	
	その他の設備	<2回/サイクル	<240時間/2サイクル	

## 添付書類三 施設管理の実施に関する計画の変更箇所

## 1. 点検計画 設計基準事故対処設備等

No.	実施数(機器名)	変更理由	該当ページ
1	設計基準事故対処設備等 核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設 (使用済燃料貯蔵槽冷却浄化設備) 1V-SF-059 1号 SFP DW供給逆止弁	キャノピー式逆止弁の分解点検については、溶接ノイズ発生による計装設備への影響を考慮して、定期事業者検査期間中に実施していた。今回、キャノピー式逆止弁から溶接不要なボンネット式逆止弁への取替工事が完了したことから、点検頻度を「130M」から、これまでの「10Y」に戻した。	(2/129)
2	原子炉冷却系統施設 (主蒸気・主給水設備) 1-PCV-3610 1A 主蒸気逃がし弁	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、駆動部点検頻度を「52M」から「65M」に変更した。	(6/129)
3	1-PCV-3620 1B 主蒸気逃がし弁	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、駆動部点検頻度を「52M」から「65M」に変更した。	(6/129)
4	1-PCV-3630 1C 主蒸気逃がし弁	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、駆動部点検頻度を「52M」から「65M」に変更した。	(7/129)
5	1V-MS-576A 1A T/D AFWP 蒸気逆止弁	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、分解点検頻度を「39M」から「52M」に変更した。	(13/129)
6	1V-MS-576B 1B T/D AFWP 蒸気逆止弁	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、分解点検頻度を「39M」から「52M」に変更した。	(13/129)
7	原子炉冷却系統施設 (非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備) 1号 蓄圧タンク充てんポンプ	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、分解点検頻度を「65M」から「78M」に変更した。	(17/129)
8	1V-SI-191A 1A 余熱除去ポンプ供給弁	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、電動機分解点検頻度を「130M」から「143M」に変更した。	(19/129)
9	1V-SI-191B 1B 余熱除去ポンプ供給弁	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、電動機分解点検頻度を「130M」から「143M」に変更した。	(19/129)
10	原子炉冷却系統施設 (化学体積制御設備) 1-LCV-121A 1号 体積制御タンク入口3方弁	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、簡易点検(グランドパッキン取替)点検頻度を「65M」から「78M」に変更した。	(25/129)
		過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、駆動部点検頻度を「130M」から「143M」に変更した。	(25/129)
		過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、分解点検頻度を「130M」から「143M」に変更した。	(25/129)
		過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、機能・性能試験頻度を「10C」から「11C」に変更した。	(25/129)
11	1-TCV-104 1号 冷却材混床式脱塩塔入口3方弁	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、簡易点検(グランドパッキン取替)点検頻度を「65M」から「78M」に変更した。	(26/129)
		過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、分解点検頻度を「130M」から「143M」に変更した。	(26/129)
		過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、機能・性能試験頻度を「10C」から「11C」に変更した。	(26/129)
12	1V-CS-162 1号 CH/SI ポンプミニマムフロー元弁	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、駆動部点検頻度を「130M」から「143M」に変更した。	(27/129)
		過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、分解点検頻度を「130M」から「143M」に変更した。	(27/129)
		過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、機能・性能試験頻度を「10C」から「11C」に変更した。	(27/129)



No.	実施数(機器名)	変更理由	該当ページ
13	1V-CS-301 1号 余剰抽出第1 隔離弁	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、簡易点検(グランドパッキン取替)点検頻度を「65M」から「78M」に変更した。	(29/129)
		過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、簡易点検(ベローズ点検)点検頻度を「39M」から「52M」に変更した。	(29/129)
		過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、分解点検頻度を「130M」から「143M」に変更した。	(29/129)
		過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、機能・性能試験頻度を「10C」から「11C」に変更した。	(29/129)
14	1V-CS-232 1号 Cループ充てんラインバイパス逆止弁	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、分解点検頻度を「65M」から「78M」に変更した。	(30/129)
15	原子炉冷却系統施設 (原子炉補機冷却水設備) 1-TCV-103 1号 非再生冷却器冷却水流量制御弁	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、分解点検頻度を「130M」から「143M」に変更した。	(34/129)
		過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、機能・性能試験頻度を「10C」から「11C」に変更した。	(34/129)
16	1V-CC-171A 1号 S F P 冷却器冷却水供給Aヘッダ隔離弁	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、電動機分解点検頻度を「130M」から「143M」に変更した。	(35/129)
17	1V-CC-171B 1号 S F P 冷却器冷却水供給Bヘッダ隔離弁	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、電動機分解点検頻度を「130M」から「143M」に変更した。	(35/129)
18	1V-CC-180A 1号 S F P 冷却器冷却水戻りAヘッダ隔離弁	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、電動機分解点検頻度を「130M」から「143M」に変更した。	(35/129)
19	1V-CC-180B 1号 S F P 冷却器冷却水戻りBヘッダ隔離弁	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、電動機分解点検頻度を「130M」から「143M」に変更した。	(35/129)
20	1V-CC-228A 1 A 余熱除去冷却器冷却水第2 出口弁	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、電動機分解点検頻度を「130M」から「143M」に変更した。	(35/129)
21	1V-CC-228B 1 B 余熱除去冷却器冷却水第2 出口弁	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、電動機分解点検頻度を「130M」から「143M」に変更した。	(35/129)
22	1V-CC-248A 1 A スプレイ冷却器冷却水第2 出口弁	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、電動機分解点検頻度を「130M」から「143M」に変更した。	(36/129)
23	1V-CC-248B 1 B スプレイ冷却器冷却水第2 出口弁	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、電動機分解点検頻度を「130M」から「143M」に変更した。	(36/129)
24	計測制御系統施設 (ほう酸注入機能を有する設備) 1-FCV-220A 1号 ほう酸補給水流量制御弁	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、駆動部点検頻度を「130M」から「143M」に変更した。	(48/129)
		過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、分解点検頻度を「130M」から「143M」に変更した。	(48/129)
		過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、機能・性能試験頻度を「10C」から「11C」に変更した。	(48/129)
25	1-FCV-223A 1号 原子炉補給水流量制御弁	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、駆動部点検頻度を「130M」から「143M」に変更した。	(48/129)
		過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、分解点検頻度を「130M」から「143M」に変更した。	(48/129)
		過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、機能・性能試験頻度を「10C」から「11C」に変更した。	(48/129)

No.	実施数(機器名)	変更理由	該当ページ
26	IV-CS-519 1号 急速ほう酸補給弁	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、駆動部点検頻度を「130M」から「143M」に変更した。	(49/129)
		過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、分解点検頻度を「130M」から「143M」に変更した。	(49/129)
		過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、機能・性能試験頻度を「10C」から「11C」に変更した。	(49/129)
27	計測制御系統施設 (制御用空気設備) IIAC-RV-1A 1 A 制御用空気除湿装置送風機 1 A 出口逃がし弁	部品のみの確保が困難となる見込みのため、点検項目を「分解点検」から「取替」に見直した。	(52/129)
28	IIAC-RV-1B 1 B 制御用空気除湿装置送風機 1 B 出口逃がし弁	部品のみの確保が困難となる見込みのため、点検項目を「分解点検」から「取替」に見直した。	(52/129)
29	計測制御系統施設 (その他設備) AM設備制御盤 1式	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、特性試験頻度を「13M」から「26M」に変更した。	(55/129)
30	放射性廃棄物の廃棄施設 (気体、液体又は固体廃棄物処理設備) 1 A ガス圧縮装置気水分離器	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、開放点検頻度を「13M」から「26M」に変更した。	(59/129)
31	1 B ガス圧縮装置気水分離器	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、開放点検頻度を「13M」から「26M」に変更した。	(59/129)
32	IV-WL-212 1 A ドラム詰バッチタンク窒素供給逆止弁	キャノピー式逆止弁の分解点検については、溶接ノイズ発生による計装設備への影響を考慮して、定期事業者検査期間中に実施していた。今回、キャノピー式逆止弁から溶接不要なボンネット式逆止弁への取替工事が完了したことから、点検頻度を「130M」から、これまでの「10Y」に戻した。	(68/129)
33	IV-WL-556 1 B ドラム詰バッチタンク窒素供給逆止弁	キャノピー式逆止弁の分解点検については、溶接ノイズ発生による計装設備への影響を考慮して、定期事業者検査期間中に実施していた。今回、キャノピー式逆止弁から溶接不要なボンネット式逆止弁への取替工事が完了したことから、点検頻度を「130M」から、これまでの「10Y」に戻した。	(68/129)
34	IV-BE-028 濃度計プリズム洗浄蒸気逆止弁	キャノピー式逆止弁の分解点検については、溶接ノイズ発生による計装設備への影響を考慮して、定期事業者検査期間中に実施していた。今回、キャノピー式逆止弁から溶接不要なボンネット式逆止弁への取替工事が完了したことから、点検頻度を「130M」から、これまでの「10Y」に戻した。	(70/129)
35	IV-BE-037 窒素供給逆止弁	キャノピー式逆止弁の分解点検については、溶接ノイズ発生による計装設備への影響を考慮して、定期事業者検査期間中に実施していた。今回、キャノピー式逆止弁から溶接不要なボンネット式逆止弁への取替工事が完了したことから、点検頻度を「130M」から、これまでの「10Y」に戻した。	(70/129)
36	IV-WE-127 濃度計プリズム洗浄蒸気逆止弁	キャノピー式逆止弁の分解点検については、溶接ノイズ発生による計装設備への影響を考慮して、定期事業者検査期間中に実施していた。今回、キャノピー式逆止弁から溶接不要なボンネット式逆止弁への取替工事が完了したことから、点検頻度を「130M」から、これまでの「10Y」に戻した。	(70/129)
37	IV-WE-137 A 廃液蒸発装置窒素供給逆止弁	キャノピー式逆止弁の分解点検については、溶接ノイズ発生による計装設備への影響を考慮して、定期事業者検査期間中に実施していた。今回、キャノピー式逆止弁から溶接不要なボンネット式逆止弁への取替工事が完了したことから、点検頻度を「130M」から、これまでの「10Y」に戻した。	(70/129)

No.	実施数(機器名)	変更理由	該当ページ
38	1V-WE-222 濃度計プリズム洗浄蒸気逆止弁	キャノピー式逆止弁の分解点検については、溶接ノイズ発生による計装設備への影響を考慮して、定期事業者検査期間中に実施していた。今回、キャノピー式逆止弁から溶接不要なボンネット式逆止弁への取替工事が完了したことから、点検頻度を「130M」から、これまでの「10Y」に戻した。	(70/129)
39	1V-WE-235 B 廃液蒸発装置窒素供給逆止弁	キャノピー式逆止弁の分解点検については、溶接ノイズ発生による計装設備への影響を考慮して、定期事業者検査期間中に実施していた。今回、キャノピー式逆止弁から溶接不要なボンネット式逆止弁への取替工事が完了したことから、点検頻度を「130M」から、これまでの「10Y」に戻した。	(70/129)
40	1V-WE-422 濃度計プリズム洗浄蒸気逆止弁	キャノピー式逆止弁の分解点検については、溶接ノイズ発生による計装設備への影響を考慮して、定期事業者検査期間中に実施していた。今回、キャノピー式逆止弁から溶接不要なボンネット式逆止弁への取替工事が完了したことから、点検頻度を「130M」から、これまでの「10Y」に戻した。	(71/129)
41	1V-WE-435 窒素供給逆止弁	キャノピー式逆止弁の分解点検については、溶接ノイズ発生による計装設備への影響を考慮して、定期事業者検査期間中に実施していた。今回、キャノピー式逆止弁から溶接不要なボンネット式逆止弁への取替工事が完了したことから、点検頻度を「130M」から、これまでの「10Y」に戻した。	(71/129)
42	1V-WS-054 1号 S R S T 窒素供給逆止弁	キャノピー式逆止弁の分解点検については、溶接ノイズ発生による計装設備への影響を考慮して、定期事業者検査期間中に実施していた。今回、キャノピー式逆止弁から溶接不要なボンネット式逆止弁への取替工事が完了したことから、点検頻度を「130M」から、これまでの「10Y」に戻した。	(72/129)
43	放射線管理施設 (換気設備) 1D-VS-365 1号 格納容器排気筒放出第1ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、駆動部点検頻度を「52M」から「65M」に変更した。	(74/129)
44	1D-VS-366 1号 格納容器排気筒放出第2ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、駆動部点検頻度を「52M」から「65M」に変更した。	(74/129)
45	1D-VS-601A 1A 中央制御室外気取入ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、駆動部点検頻度を「52M」から「65M」に変更した。	(78/129)
46	1D-VS-601B 1B 中央制御室外気取入ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、駆動部点検頻度を「52M」から「65M」に変更した。	(78/129)
47	1D-VS-602A 1A 中央制御室外気取入事故時循環ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、駆動部点検頻度を「52M」から「65M」に変更した。	(78/129)
48	1D-VS-602B 1B 中央制御室外気取入事故時循環ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、駆動部点検頻度を「52M」から「65M」に変更した。	(78/129)
49	1D-VS-607A 1A 中央制御室空調ファン入口ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、駆動部点検頻度を「52M」から「65M」に変更した。	(78/129)
50	1D-VS-607B 1B 中央制御室空調ファン入口ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、駆動部点検頻度を「52M」から「65M」に変更した。	(78/129)
51	1D-VS-608A 1A 中央制御室空調ファン出口ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、駆動部点検頻度を「52M」から「65M」に変更した。	(78/129)
52	1D-VS-608B 1B 中央制御室空調ファン出口ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、駆動部点検頻度を「52M」から「65M」に変更した。	(78/129)
53	1D-VS-609A 1A 中央制御室循環ファン入口ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、駆動部点検頻度を「52M」から「65M」に変更した。	(78/129)
54	1D-VS-609B 1B 中央制御室循環ファン入口ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、駆動部点検頻度を「52M」から「65M」に変更した。	(78/129)

No.	実施数(機器名)	変更理由	該当ページ
55	1D-VS-610A 1 A 中央制御室循環ファン出口ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、駆動部点検頻度を「52M」から「65M」に変更した。	(78/129)
56	1D-VS-610B 1 B 中央制御室循環ファン出口ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、駆動部点検頻度を「52M」から「65M」に変更した。	(78/129)
57	1D-VS-603A 1 A 中央制御室外気取入事故時切換ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、駆動部点検頻度を「52M」から「65M」に変更した。	(78/129)
58	1D-VS-603B 1 B 中央制御室外気取入事故時切換ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、駆動部点検頻度を「52M」から「65M」に変更した。	(78/129)
59	1D-VS-604A 1 A 中央制御室外気取入事故時循環ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、駆動部点検頻度を「52M」から「65M」に変更した。	(78/129)
60	1D-VS-604B 1 B 中央制御室外気取入事故時循環ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、駆動部点検頻度を「52M」から「65M」に変更した。	(79/129)
61	1D-VS-611A 1 A 中央制御室通常時放出ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、駆動部点検頻度を「52M」から「65M」に変更した。	(79/129)
62	1D-VS-611B 1 B 中央制御室通常時放出ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、駆動部点検頻度を「52M」から「65M」に変更した。	(79/129)
63	1D-VS-411C 1 C 補助給水ポンプ室給気ファン入口ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、駆動部点検頻度を「52M」から「65M」に変更した。	(81/129)
64	1D-VS-411D 1 D 補助給水ポンプ室給気ファン入口ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、駆動部点検頻度を「52M」から「65M」に変更した。	(81/129)
65	1D-VS-412C 1 C 補助給水ポンプ室排気ファン出口ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、駆動部点検頻度を「52M」から「65M」に変更した。	(81/129)
66	1D-VS-412D 1 D 補助給水ポンプ室排気ファン出口ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、駆動部点検頻度を「52M」から「65M」に変更した。	(81/129)
67	1-TCV-2847 1 A 中央制御室空調ユニット冷水流量制御弁	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、駆動部点検頻度を「130M」から「143M」に変更した。	(83/129)
		過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、分解点検頻度を「130M」から「143M」に変更した。	(83/129)
68	原子炉格納施設 (圧力低減設備その他の安全設備) 1V-CP-001A 1 A スプレイポンプ供給弁	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、電動機分解点検頻度を「130M」から「143M」に変更した。	(85/129)
69	1V-CP-001B 1 B スプレイポンプ供給弁	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、電動機分解点検頻度を「130M」から「143M」に変更した。	(85/129)
70	1V-FS-503 1号 消火用水格納容器入口弁(外隔離弁)	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、電動機分解点検頻度を「130M」から「143M」に変更した。	(87/129)
71	1V-VS-101A 1 A アニュラス出口弁	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、分解点検頻度を「52M」から「65M」に変更した。	(91/129)
72	1V-VS-101B 1 B アニュラス出口弁	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、分解点検頻度を「52M」から「65M」に変更した。	(91/129)
73	1V-VS-102A 1 A アニュラス空気浄化よう素除去フィルタユニット入口弁	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、分解点検頻度を「52M」から「65M」に変更した。	(91/129)
74	1V-VS-102B 1 B アニュラス空気浄化よう素除去フィルタユニット入口弁	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、分解点検頻度を「52M」から「65M」に変更した。	(91/129)
75	1V-VS-103A 1 A アニュラス空気浄化よう素除去フィルタユニット出口弁	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、分解点検頻度を「52M」から「65M」に変更した。	(91/129)
76	1V-VS-103B 1 B アニュラス空気浄化よう素除去フィルタユニット出口弁	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、分解点検頻度を「52M」から「65M」に変更した。	(91/129)

No.	実施数(機器名)	変更理由	該当ページ
77	1V-DP-001A 1 A C/V圧力逃がし装置第1隔離弁(内隔離弁)	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、電動機分解点検頻度を「130M」から「143M」に変更した。	(92/129)
78	1V-DP-001B 1 B C/V圧力逃がし装置第1隔離弁(内隔離弁)	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、電動機分解点検頻度を「130M」から「143M」に変更した。	(92/129)
79	蒸気タービン (蒸気タービンに附属する給水ポンプ及び貯水設備並びに給水処理設備) 1 A タービン動主給水ポンプ(簡易点検)	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、簡易点検(ストレーナ清掃他)頻度を「13M」から「26M」に変更した。	(103/129)
80	1 B タービン動主給水ポンプ(簡易点検)	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、簡易点検(ストレーナ清掃他)頻度を「13M」から「26M」に変更した。	(104/129)
81	1V-DW-100 1 A 電動補助給水ポンプ純水入口弁	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、電動機分解点検頻度を「130M」から「143M」に変更した。	(109/129)
82	1V-DW-102 1 B 電動補助給水ポンプ純水入口弁	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、電動機分解点検頻度を「130M」から「143M」に変更した。	(109/129)
83	スチームコンバータ	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、開放点検頻度を「13M」から「26M」に変更した。	(111/129)
84	その他発電用原子炉の附属施設 (非常用電源設備) 1 A 潤滑油逆洗こし器	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、開放点検頻度を「13M」から「26M」に変更した。	(117/129)
85	1 B 潤滑油逆洗こし器	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、開放点検頻度を「13M」から「26M」に変更した。	(118/129)
86	1 A 潤滑油主こし器 (4基)	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、開放点検頻度を「13M」から「26M」に変更した。	(118/129)
87	1 B 潤滑油主こし器 (4基)	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、開放点検頻度を「13M」から「26M」に変更した。	(118/129)
88	1 A 燃料油第1こし器 (2基)	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、開放点検頻度を「13M」から「26M」に変更した。	(118/129)
89	1 B 燃料油第1こし器 (2基)	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、開放点検頻度を「13M」から「26M」に変更した。	(118/129)
90	1 A 燃料油第2こし器 (2基)	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、開放点検頻度を「13M」から「26M」に変更した。	(118/129)
91	1 B 燃料油第2こし器 (2基)	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、開放点検頻度を「13M」から「26M」に変更した。	(118/129)
92	緊急時対策所 酸素濃度計(1,2号機共用) (緊対所)4個(予備含む)	緊急時対策棟設置工事に伴い左記機器の予備個数が1個追加となったため、今後の健全性確保及び機能維持を図るため、点検計画に反映した。	(129/129)
93	二酸化炭素濃度計(1,2号機共用) (緊対所)4個(予備含む)	緊急時対策棟設置工事に伴い左記機器の予備個数が1個追加となったため、今後の健全性確保及び機能維持を図るため、点検計画に反映した。	(129/129)

2. 点検計画 重大事故等対処設備

No.	実施数(機器名)	変更理由	該当ページ
1	重大事故等対処設備 計測制御系統施設(計測装置) 重大事故等対処用入出力盤 1式	当該点検の実施内容はソフトウェアのバージョン確認、外観確認等であり、過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、特性試験頻度を「13M」から「26M」に変更した。	(6/19)
2	重大事故等対処用制御盤	当該点検の実施内容はソフトウェアのバージョン確認、外観確認等であり、過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、特性試験頻度を「13M」から「26M」に変更した。	(6/19)
3	放射線管理施設(放射線管理用計測装置) 代替緊急時対策所エリアモニタ (1,2号機共用) 2台(予備含む)	代替緊急時対策所運用廃止に伴い、左記機器について点検計画から削除した。	(8/19)
4	緊急時対策所エリアモニタ (1,2号機共用) 3台(予備含む)	緊急時対策棟設置工事に伴い設置した左記機器について、今後の健全性確保及び機能維持を図るため、点検計画に反映した。	(8/19)
5	放射線管理施設(換気設備) A 代替緊急時対策所空気浄化ファン (1,2号機共用)	代替緊急時対策所運用廃止に伴い、左記機器について点検計画から削除した。	(9/19)
6	B 代替緊急時対策所空気浄化ファン (1,2号機共用)	代替緊急時対策所運用廃止に伴い、左記機器について点検計画から削除した。	(9/19)
7	C 代替緊急時対策所空気浄化ファン (1,2号機共用)	代替緊急時対策所運用廃止に伴い、左記機器について点検計画から削除した。	(9/19)
8	A 代替緊急時対策所空気浄化ファン用 電動機(1,2号機共用)	代替緊急時対策所運用廃止に伴い、左記機器について点検計画から削除した。	(9/19)
9	B 代替緊急時対策所空気浄化ファン用 電動機(1,2号機共用)	代替緊急時対策所運用廃止に伴い、左記機器について点検計画から削除した。	(9/19)
10	C 代替緊急時対策所空気浄化ファン用 電動機(1,2号機共用)	代替緊急時対策所運用廃止に伴い、左記機器について点検計画から削除した。	(9/19)
11	A 代替緊急時対策所空気浄化フィルタ ユニット(1,2号機共用)	代替緊急時対策所運用廃止に伴い、左記機器について点検計画から削除した。	(9/19)
12	B 代替緊急時対策所空気浄化フィルタ ユニット(1,2号機共用)	代替緊急時対策所運用廃止に伴い、左記機器について点検計画から削除した。	(9/19)
13	C 代替緊急時対策所空気浄化フィルタ ユニット(1,2号機共用)	代替緊急時対策所運用廃止に伴い、左記機器について点検計画から削除した。	(9/19)
14	代替緊急時対策所空気浄化系 (1,2号機共用)	代替緊急時対策所運用廃止に伴い、左記機器について点検計画から削除した。	(9/19)
15	代替緊急時対策所加圧設備 (1,2号機共用) 1式	代替緊急時対策所運用廃止に伴い、左記機器について点検計画から削除した。	(9/19)
16	V-DK-301-325 (No.1~No.25代替緊急時対策所 空気供給設備ボンベラック安全弁) (1,2号機共用)	代替緊急時対策所運用廃止に伴い、左記機器について点検計画から削除した。	(9/19)
17	緊急時対策所用空気ポンプ (1,2号機共用) 1680本(予備280本含む)	緊急時対策棟設置工事に伴い設置した左記機器について、今後の健全性確保及び機能維持を図るため、点検計画に反映した。	(9/19)
18	V-PE-301A 第1緊急時対策所加圧設備安全弁 (1,2号機共用)	緊急時対策棟設置工事に伴い設置した左記機器について、今後の健全性確保及び機能維持を図るため、点検計画に反映した。	(9/19)

No.	実施数(機器名)	変更理由	該当ページ
19	V-PE-301B 第2緊急時対策所加圧設備安全弁 (1,2号機共用)	緊急時対策棟設置工事に伴い設置した左記機器について、今後の健全性確保及び機能維持を図るため、点検計画に反映した。	(9/19)
20	V-PE-301C 第3緊急時対策所加圧設備安全弁 (1,2号機共用)	緊急時対策棟設置工事に伴い設置した左記機器について、今後の健全性確保及び機能維持を図るため、点検計画に反映した。	(9/19)
21	V-PE-301D 第4緊急時対策所加圧設備安全弁 (1,2号機共用)	緊急時対策棟設置工事に伴い設置した左記機器について、今後の健全性確保及び機能維持を図るため、点検計画に反映した。	(10/19)
22	V-PE-301E 第5緊急時対策所加圧設備安全弁 (1,2号機共用)	緊急時対策棟設置工事に伴い設置した左記機器について、今後の健全性確保及び機能維持を図るため、点検計画に反映した。	(10/19)
23	V-PE-301F 第6緊急時対策所加圧設備安全弁 (1,2号機共用)	緊急時対策棟設置工事に伴い設置した左記機器について、今後の健全性確保及び機能維持を図るため、点検計画に反映した。	(10/19)
24	V-PE-301G 第7緊急時対策所加圧設備安全弁 (1,2号機共用)	緊急時対策棟設置工事に伴い設置した左記機器について、今後の健全性確保及び機能維持を図るため、点検計画に反映した。	(10/19)
25	V-PE-301H 第8緊急時対策所加圧設備安全弁 (1,2号機共用)	緊急時対策棟設置工事に伴い設置した左記機器について、今後の健全性確保及び機能維持を図るため、点検計画に反映した。	(10/19)
26	V-PE-301J 第9緊急時対策所加圧設備安全弁 (1,2号機共用)	緊急時対策棟設置工事に伴い設置した左記機器について、今後の健全性確保及び機能維持を図るため、点検計画に反映した。	(10/19)
27	V-PE-301K 第10緊急時対策所加圧設備安全弁 (1,2号機共用)	緊急時対策棟設置工事に伴い設置した左記機器について、今後の健全性確保及び機能維持を図るため、点検計画に反映した。	(10/19)
28	V-PE-301L 第11緊急時対策所加圧設備安全弁 (1,2号機共用)	緊急時対策棟設置工事に伴い設置した左記機器について、今後の健全性確保及び機能維持を図るため、点検計画に反映した。	(10/19)
29	V-PE-301M 第12緊急時対策所加圧設備安全弁 (1,2号機共用)	緊急時対策棟設置工事に伴い設置した左記機器について、今後の健全性確保及び機能維持を図るため、点検計画に反映した。	(10/19)
30	V-PE-302A 第1緊急時対策所空気ボンベラックマニ ホールド列止弁(1,2号機共用)	緊急時対策棟設置工事に伴い設置した左記機器について、今後の健全性確保及び機能維持を図るため、点検計画に反映した。	(10/19)
31	V-PE-302B 第2緊急時対策所空気ボンベラックマニ ホールド列止弁(1,2号機共用)	緊急時対策棟設置工事に伴い設置した左記機器について、今後の健全性確保及び機能維持を図るため、点検計画に反映した。	(10/19)
32	V-PE-302C 第3緊急時対策所空気ボンベラックマニ ホールド列止弁(1,2号機共用)	緊急時対策棟設置工事に伴い設置した左記機器について、今後の健全性確保及び機能維持を図るため、点検計画に反映した。	(10/19)
33	V-PE-302D 第4緊急時対策所空気ボンベラックマニ ホールド列止弁(1,2号機共用)	緊急時対策棟設置工事に伴い設置した左記機器について、今後の健全性確保及び機能維持を図るため、点検計画に反映した。	(10/19)
34	V-PE-302E 第5緊急時対策所空気ボンベラックマニ ホールド列止弁(1,2号機共用)	緊急時対策棟設置工事に伴い設置した左記機器について、今後の健全性確保及び機能維持を図るため、点検計画に反映した。	(10/19)
35	V-PE-302F 第6緊急時対策所空気ボンベラックマニ ホールド列止弁(1,2号機共用)	緊急時対策棟設置工事に伴い設置した左記機器について、今後の健全性確保及び機能維持を図るため、点検計画に反映した。	(11/19)

No.	実施数(機器名)	変更理由	該当ページ
36	V-PE-302G 第7緊急時対策所空気ボンベラックマニホールド列止弁(1,2号機共用)	緊急時対策棟設置工事に伴い設置した左記機器について、今後の健全性確保及び機能維持を図るため、点検計画に反映した。	(11/19)
37	V-PE-302H 第8緊急時対策所空気ボンベラックマニホールド列止弁(1,2号機共用)	緊急時対策棟設置工事に伴い設置した左記機器について、今後の健全性確保及び機能維持を図るため、点検計画に反映した。	(11/19)
38	V-PE-302J 第9緊急時対策所空気ボンベラックマニホールド列止弁(1,2号機共用)	緊急時対策棟設置工事に伴い設置した左記機器について、今後の健全性確保及び機能維持を図るため、点検計画に反映した。	(11/19)
39	V-PE-302K 第10緊急時対策所空気ボンベラックマニホールド列止弁(1,2号機共用)	緊急時対策棟設置工事に伴い設置した左記機器について、今後の健全性確保及び機能維持を図るため、点検計画に反映した。	(11/19)
40	V-PE-302L 第11緊急時対策所空気ボンベラックマニホールド列止弁(1,2号機共用)	緊急時対策棟設置工事に伴い設置した左記機器について、今後の健全性確保及び機能維持を図るため、点検計画に反映した。	(11/19)
41	V-PE-302M 第12緊急時対策所空気ボンベラックマニホールド列止弁(1,2号機共用)	緊急時対策棟設置工事に伴い設置した左記機器について、今後の健全性確保及び機能維持を図るため、点検計画に反映した。	(11/19)
42	V-PE-303 緊急時対策所空気ボンベラックマニホールド設備止弁(1,2号機共用)	緊急時対策棟設置工事に伴い設置した左記機器について、今後の健全性確保及び機能維持を図るため、点検計画に反映した。	(11/19)
43	V-PE-304 緊急時対策棟指揮所空気供給止弁(1,2号機共用)	緊急時対策棟設置工事に伴い設置した左記機器について、今後の健全性確保及び機能維持を図るため、点検計画に反映した。	(11/19)
44	V-PE-307 緊急時対策棟多目的エリア空気供給止弁(1,2号機共用)	緊急時対策棟設置工事に伴い設置した左記機器について、今後の健全性確保及び機能維持を図るため、点検計画に反映した。	(11/19)
45	V-PE-310 緊急時対策棟本部執務エリア空気供給止弁(1,2号機共用)	緊急時対策棟設置工事に伴い設置した左記機器について、今後の健全性確保及び機能維持を図るため、点検計画に反映した。	(11/19)
46	V-PE-313 緊急時対策棟ミーティングエリア空気供給止弁(1,2号機共用)	緊急時対策棟設置工事に伴い設置した左記機器について、今後の健全性確保及び機能維持を図るため、点検計画に反映した。	(11/19)
47	V-PE-316 緊急時対策棟作業員執務エリア空気供給止弁(1,2号機共用)	緊急時対策棟設置工事に伴い設置した左記機器について、今後の健全性確保及び機能維持を図るため、点検計画に反映した。	(11/19)
48	V-PE-319 緊急時対策棟休憩所空気供給隔離弁(1,2号機共用)	緊急時対策棟設置工事に伴い設置した左記機器について、今後の健全性確保及び機能維持を図るため、点検計画に反映した。	(11/19)
49	V-PE-320 緊急時対策棟休憩所空気供給止弁(1,2号機共用)	緊急時対策棟設置工事に伴い設置した左記機器について、今後の健全性確保及び機能維持を図るため、点検計画に反映した。	(11/19)
50	V-PE-324 緊急時対策所圧力調整弁(休憩所)(1,2号機共用)	緊急時対策棟設置工事に伴い設置した左記機器について、今後の健全性確保及び機能維持を図るため、点検計画に反映した。	(11/19)
51	緊急時対策所加圧ラインボンベラック間フレキシブルホース(1,2号機共用)72本(予備12本含む)	緊急時対策棟設置工事に伴い設置した左記機器について、今後の健全性確保及び機能維持を図るため、点検計画に反映した。	(11/19)
52	緊急時対策所加圧ラインボンベラック恒設配管接続フレキシブルホース(1,2号機共用)12本(予備2本含む)	緊急時対策棟設置工事に伴い設置した左記機器について、今後の健全性確保及び機能維持を図るため、点検計画に反映した。	(11/19)
53	緊急時対策所加圧設備系統(1,2号機共用)	緊急時対策棟設置工事に伴い設置した左記機器について、今後の健全性確保及び機能維持を図るため、点検計画に反映した。	(11/19)



No.	実施数(機器名)	変更理由	該当ページ
54	緊急時対策所非常用空気浄化系統 (1,2号機共用)	緊急時対策棟設置工事に伴い設置した左記機器について、今後の健全性確保及び機能維持を図るため、点検計画に反映した。	(11/19)
55	連絡通路連結部シール (1,2号機共用)	緊急時対策棟設置工事に伴い設置した左記機器について、今後の健全性確保及び機能維持を図るため、点検計画に反映した。	(11/19)
56	A 緊急時対策所非常用空気浄化ファン (1,2号機共用)	緊急時対策棟設置工事に伴い設置した左記機器について、今後の健全性確保及び機能維持を図るため、点検計画に反映した。	(11/19)
57	A 緊急時対策所用非常用空気浄化ファン電動機 (1,2号機共用)	緊急時対策棟設置工事に伴い設置した左記機器について、今後の健全性確保及び機能維持を図るため、点検計画に反映した。	(11/19)
58	B 緊急時対策所非常用空気浄化ファン (1,2号機共用)	緊急時対策棟設置工事に伴い設置した左記機器について、今後の健全性確保及び機能維持を図るため、点検計画に反映した。	(11/19)
59	B 緊急時対策所用非常用空気浄化ファン電動機 (1,2号機共用)	緊急時対策棟設置工事に伴い設置した左記機器について、今後の健全性確保及び機能維持を図るため、点検計画に反映した。	(11/19)
60	A 緊急時対策所非常用空気浄化フィルタユニット (1,2号機共用)	緊急時対策棟設置工事に伴い設置した左記機器について、今後の健全性確保及び機能維持を図るため、点検計画に反映した。	(11/19)
61	B 緊急時対策所非常用空気浄化フィルタユニット (1,2号機共用)	緊急時対策棟設置工事に伴い設置した左記機器について、今後の健全性確保及び機能維持を図るため、点検計画に反映した。	(12/19)
62	V-VS-502 緊急時対策所給気隔離弁 (1,2号機共用)	緊急時対策棟設置工事に伴い設置した左記機器について、今後の健全性確保及び機能維持を図るため、点検計画に反映した。	(12/19)
63	V-VS-503 緊急時対策所(指揮所)給気隔離弁 (1,2号機共用)	緊急時対策棟設置工事に伴い設置した左記機器について、今後の健全性確保及び機能維持を図るため、点検計画に反映した。	(12/19)
64	V-VS-504 緊急時対策所(指揮所)排気隔離弁 (1,2号機共用)	緊急時対策棟設置工事に伴い設置した左記機器について、今後の健全性確保及び機能維持を図るため、点検計画に反映した。	(12/19)
65	V-VS-505 緊急時対策所(休憩所)給気隔離弁 (1,2号機共用)	緊急時対策棟設置工事に伴い設置した左記機器について、今後の健全性確保及び機能維持を図るため、点検計画に反映した。	(12/19)
66	V-VS-507 緊急時対策所(休憩所)排気隔離弁 (1,2号機共用)	緊急時対策棟設置工事に伴い設置した左記機器について、今後の健全性確保及び機能維持を図るため、点検計画に反映した。	(12/19)
67	V-VS-508 緊急時対策棟1階トイレ排気隔離弁 (1,2号機共用)	緊急時対策棟設置工事に伴い設置した左記機器について、今後の健全性確保及び機能維持を図るため、点検計画に反映した。	(12/19)
68	D-VS-501A A緊急時対策所非常用空気浄化設備電気加熱コイル入口電動ダンパ (1,2号機共用)	緊急時対策棟設置工事に伴い設置した左記機器について、今後の健全性確保及び機能維持を図るため、点検計画に反映した。	(12/19)
69	D-VS-501B B緊急時対策所非常用空気浄化設備電気加熱コイル入口電動ダンパ (1,2号機共用)	緊急時対策棟設置工事に伴い設置した左記機器について、今後の健全性確保及び機能維持を図るため、点検計画に反映した。	(12/19)
70	D-VS-502A A緊急時対策所非常用空気浄化フィルタユニット出口電動ダンパ (1,2号機共用)	緊急時対策棟設置工事に伴い設置した左記機器について、今後の健全性確保及び機能維持を図るため、点検計画に反映した。	(12/19)
71	D-VS-502B B緊急時対策所非常用空気浄化フィルタユニット出口電動ダンパ (1,2号機共用)	緊急時対策棟設置工事に伴い設置した左記機器について、今後の健全性確保及び機能維持を図るため、点検計画に反映した。	(12/19)

No.	実施数(機器名)	変更理由	該当ページ
72	D-VS-503 緊急時対策棟出入管理エリア給気電動気密ダンパ (1,2号機共用)	緊急時対策棟設置工事に伴い設置した左記機器について、今後の健全性確保及び機能維持を図るため、点検計画に反映した。	(12/19)
73	非常用電源設備 大容量空冷式発電機用 給油ポンプ	軸受ベアリングに発錆が確認されたことを考慮し、分解点検頻度を「130M」から「52M」に変更した。	(14/19)
74	No. 1 代替緊急時対策所用発電機 (1,2号機共用)	代替緊急時対策所運用廃止に伴い、左記機器について点検計画から削除した。	(15/19)
75	No. 2 代替緊急時対策所用発電機 (1,2号機共用)	代替緊急時対策所運用廃止に伴い、左記機器について点検計画から削除した。	(15/19)
76	No. 3 代替緊急時対策所用発電機 (1,2号機共用)	代替緊急時対策所運用廃止に伴い、左記機器について点検計画から削除した。	(16/19)
77	緊急時対策所用発電機車No. 1 (1,2号機共用)	緊急時対策棟設置工事に伴い設置した左記機器について、今後の健全性確保及び機能維持を図るため、点検計画に反映した。	(18/19)
78	緊急時対策所用発電機車No. 2 (1,2号機共用)	緊急時対策棟設置工事に伴い設置した左記機器について、今後の健全性確保及び機能維持を図るため、点検計画に反映した。	(18/19)
79	緊急時対策所用発電機車No. 3 (1,2号機共用)	緊急時対策棟設置工事に伴い設置した左記機器について、今後の健全性確保及び機能維持を図るため、点検計画に反映した。	(18/19)
80	A緊急時対策所用発電機車用給油ポンプ 電動機 (1,2号機共用)	緊急時対策棟設置工事に伴い設置した左記機器について、今後の健全性確保及び機能維持を図るため、点検計画に反映した。	(19/19)
81	B緊急時対策所用発電機車用給油ポンプ 電動機 (1,2号機共用)	緊急時対策棟設置工事に伴い設置した左記機器について、今後の健全性確保及び機能維持を図るため、点検計画に反映した。	(19/19)
82	緊急時対策棟メタルクラッド開閉装置 (4-1 2H母線) (1,2号機共用)	緊急時対策棟設置工事に伴い設置した左記機器について、今後の健全性確保及び機能維持を図るため、点検計画に反映した。	(19/19)
83	緊急時対策所用発電機車A系受電開閉器 (1,2号機共用)	緊急時対策棟設置工事に伴い設置した左記機器について、今後の健全性確保及び機能維持を図るため、点検計画に反映した。	(19/19)
84	緊急時対策所用発電機車B系受電開閉器 (1,2号機共用)	緊急時対策棟設置工事に伴い設置した左記機器について、今後の健全性確保及び機能維持を図るため、点検計画に反映した。	(19/19)
85	緊急時対策棟動力変圧器開閉器 (1,2号機共用)	緊急時対策棟設置工事に伴い設置した左記機器について、今後の健全性確保及び機能維持を図るため、点検計画に反映した。	(19/19)
86	緊急時対策棟パワーセンタ (1,2号機共用)	緊急時対策棟設置工事に伴い設置した左記機器について、今後の健全性確保及び機能維持を図るため、点検計画に反映した。	(19/19)
87	緊急時対策棟動力変圧器受電開閉器 (1,2号機共用)	緊急時対策棟設置工事に伴い設置した左記機器について、今後の健全性確保及び機能維持を図るため、点検計画に反映した。	(19/19)
88	A緊急時対策棟コントロールセンタ開閉器 (1,2号機共用)	緊急時対策棟設置工事に伴い設置した左記機器について、今後の健全性確保及び機能維持を図るため、点検計画に反映した。	(19/19)
89	B緊急時対策棟コントロールセンタ開閉器 (1,2号機共用)	緊急時対策棟設置工事に伴い設置した左記機器について、今後の健全性確保及び機能維持を図るため、点検計画に反映した。	(19/19)

No.	実施数(機器名)	変更理由	該当ページ
90	緊急時対策棟200V動力変圧器開閉器 (1,2号機共用)	緊急時対策棟設置工事に伴い設置した左記機器について、今後の健全性確保及び機能維持を図るため、点検計画に反映した。	(19/19)
91	緊急時対策棟動力変圧器 (1,2号機共用)	緊急時対策棟設置工事に伴い設置した左記機器について、今後の健全性確保及び機能維持を図るため、点検計画に反映した。	(19/19)
92	A緊急時対策棟コントロールセンタ (1,2号機共用)	緊急時対策棟設置工事に伴い設置した左記機器について、今後の健全性確保及び機能維持を図るため、点検計画に反映した。	(19/19)
93	B緊急時対策棟コントロールセンタ (1,2号機共用)	緊急時対策棟設置工事に伴い設置した左記機器について、今後の健全性確保及び機能維持を図るため、点検計画に反映した。	(19/19)
94	A緊急時対策所用発電機車接続盤 (1,2号機共用)	緊急時対策棟設置工事に伴い設置した左記機器について、今後の健全性確保及び機能維持を図るため、点検計画に反映した。	(19/19)
95	B緊急時対策所用発電機車接続盤 (1,2号機共用)	緊急時対策棟設置工事に伴い設置した左記機器について、今後の健全性確保及び機能維持を図るため、点検計画に反映した。	(19/19)
96	緊急時対策棟 指揮所内分電盤 (1,2号機共用)	緊急時対策棟設置工事に伴い設置した左記機器について、今後の健全性確保及び機能維持を図るため、点検計画に反映した。	(19/19)
97	A緊急時対策所用発電機車用燃料油貯蔵 タンク (1,2号機共用)	緊急時対策棟設置工事に伴い設置した左記機器について、今後の健全性確保及び機能維持を図るため、点検計画に反映した。	(19/19)
98	B緊急時対策所用発電機車用燃料油貯蔵 タンク (1,2号機共用)	緊急時対策棟設置工事に伴い設置した左記機器について、今後の健全性確保及び機能維持を図るため、点検計画に反映した。	(19/19)
99	A緊急時対策所用発電機車用給油ポンプ (1,2号機共用)	緊急時対策棟設置工事に伴い設置した左記機器について、今後の健全性確保及び機能維持を図るため、点検計画に反映した。	(19/19)
100	B緊急時対策所用発電機車用給油ポンプ (1,2号機共用)	緊急時対策棟設置工事に伴い設置した左記機器について、今後の健全性確保及び機能維持を図るため、点検計画に反映した。	(19/19)
101	緊急時対策所用発電機車用給油ライン取 合用フレキシブルホース (1,2号機共用) 3本 (予備2本含む)	緊急時対策棟設置工事に伴い設置した左記機器について、今後の健全性確保及び機能維持を図るため、点検計画に反映した。	(19/19)
102	A緊急時対策棟 計装用電源装置 (1,2号機共用)	緊急時対策棟設置工事に伴い設置した左記機器について、今後の健全性確保及び機能維持を図るため、点検計画に反映した。	(19/19)
103	A緊急時対策棟 計装用分電盤 (電源切替盤含む) (1,2号機共用) 1式	緊急時対策棟設置工事に伴い設置した左記機器について、今後の健全性確保及び機能維持を図るため、点検計画に反映した。	(19/19)
104	火災防護設備 (消火設備) 緊急時対策棟 ハロン消火設備 (選択 弁、ポンベ等含む) (1,2号機共用)	緊急時対策棟設置工事に伴い設置した左記機器について、今後の健全性確保及び機能維持を図るため、点検計画に反映した。	(19/19)
105	緊急時対策所 代替緊急時対策所 (1,2号機共用) 1式	代替緊急時対策所運用廃止に伴い、左記機器について点検計画から削除した。	(19/19)
106	待機所 (1,2号機共用) 1式	代替緊急時対策所運用廃止に伴い、左記機器について点検計画から削除した。	(19/19)
107	緊急時対策所 (緊急時対策棟内) (1,2号機共用) 1式	緊急時対策棟設置工事に伴い設置した左記機器について、今後の健全性確保及び機能維持を図るため、点検計画に反映した。	(19/19)

3. 特定重大事故等対処施設

No.	実施数(機器名)	変更理由	該当ページ
1		検査量平坦化の観点より、検査対象範囲の区分を明確化したことから、今回の点検計画に反映した。	(8/13)
2		検査量平坦化の観点より、検査対象範囲の区分を明確化したことから、今回の点検計画に反映した。	(8/13)
3		検査量平坦化の観点より、検査対象範囲の区分を明確化したことから、今回の点検計画に反映した。	(8/13)
4		検査量平坦化の観点より、検査対象範囲の区分を明確化したことから、今回の点検計画に反映した。	(8/13)
5		検査量平坦化の観点より、検査対象範囲の区分を明確化したことから、今回の点検計画に反映した。	(8/13)
6		検査量平坦化の観点より、検査対象範囲の区分を明確化したことから、今回の点検計画に反映した。	(8/13)
7		検査量平坦化の観点より、検査対象範囲の区分を明確化したことから、今回の点検計画に反映した。	(8/13)
8		検査量平坦化の観点より、検査対象範囲の区分を明確化したことから、今回の点検計画に反映した。	(8/13)
9		検査量平坦化の観点より、検査対象範囲の区分を明確化したことから、今回の点検計画に反映した。	(8/13)
10		検査量平坦化の観点より、検査対象範囲の区分を明確化したことから、今回の点検計画に反映した。	(8/13)
11		当該点検の実施内容は外観の確認であることから、点検及び試験の項目を「普通点検」から「外観点検」に、点検頻度を「13M」から「1C」に見直した。	(9/13)
12		当該点検の実施内容は外観の確認であることから、点検及び試験の項目を「普通点検」から「外観点検」に、点検頻度を「13M」から「1C」に見直した。	(9/13)

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設 (使用済燃料貯蔵槽冷却浄化設備)	使用済燃料ピット浄化・冷却設備	機能・性能試験	高	1C	SN1-202 使用済燃料貯蔵槽冷却浄化系機能検査	使用済燃料ピット他含む
	1 A 使用済燃料ピットポンプ	簡易点検 (油入替他)	低	2Y		プラント運転中 (振動診断: 1ヶ月)
		分解点検		4Y		
	1 A 使用済燃料ピットポンプ用電動機	簡易点検	低	1C		プラント運転中 (振動診断: 1ヶ月)
		分解点検		4Y		
	1 B 使用済燃料ピットポンプ	簡易点検 (油入替他)	低	2Y		プラント運転中 (振動診断: 1ヶ月)
		分解点検		4Y		
	1 B 使用済燃料ピットポンプ用電動機	簡易点検	低	1C		プラント運転中 (振動診断: 1ヶ月)
		分解点検		4Y		
	1 C 使用済燃料ピットポンプ	簡易点検 (油入替他)	低	2Y		プラント運転中
		分解点検		4Y		
	1 C 使用済燃料ピットポンプ用電動機	簡易点検	低	1C		プラント運転中
		分解点検		4Y		
	1号 使用済燃料ピットスキマポンプ	簡易点検 (油入替他)	低	2Y		プラント運転中
		分解点検		4Y		
	1号 使用済燃料ピットスキマポンプ用電動機	分解点検	低	2Y		プラント運転中
	1 A 使用済燃料ピット冷却器	開放点検	高	10Y		プラント運転中
	1 B 使用済燃料ピット冷却器	開放点検	高	10Y		プラント運転中
	1 C 使用済燃料ピット冷却器	開放点検	高	10Y		プラント運転中
	1 A 使用済燃料ピットフィルタ	開放点検	低	5Y		プラント運転中
	1 B 使用済燃料ピットフィルタ	開放点検	低	5Y		プラント運転中
	1号 使用済燃料ピットスキマフィルタ	開放点検	低	5Y		プラント運転中
	1 A 使用済燃料ピット脱塩塔	外観点検	低	1C		
1 B 使用済燃料ピット脱塩塔	外観点検	低	1C			
1V-SF-059 1号 S F P DW供給逆止弁	分解点検	低	10Y	SN1-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中	
核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設 (燃料取替用水設備)	1 A 燃料取替用水ポンプ	簡易点検 (油入替他)	高	2Y		プラント運転中 (振動診断: 切替毎)
		分解点検		4Y		
		機能・性能試験		4F		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	1V-BD-001B 1 B S/Gブローダウン第1隔離弁（外隔離弁）	駆動部点検	高	65M	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
	1V-BD-001C 1 C S/Gブローダウン第1隔離弁（外隔離弁）	駆動部点検	高	65M	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
	1V-BD-016A 1 A S/Gサンプル隔離弁（外隔離弁）	駆動部点検	高	130M	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
	1V-BD-016B 1 B S/Gサンプル隔離弁（外隔離弁）	駆動部点検	高	130M	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
	1V-BD-016C 1 C S/Gサンプル隔離弁（外隔離弁）	駆動部点検	高	130M	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
	1V-BD-033 1号 B D放射線計出口逃がし弁	取替	低	130M	SN1-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C		
		機能・性能試験		10C		
1V-BD-045 1号 B Dタンク廃棄物処理系入口逆止弁	分解点検	低	130M	SN1-87 1次系逆止弁検査		
1V-BD-003A 1 A S/Gブローダウン第2隔離弁	駆動部点検	高	65M			
	分解点検		130M			
1V-BD-003B 1 B S/Gブローダウン第2隔離弁	駆動部点検	高	65M			
	分解点検		130M			
1V-BD-003C 1 C S/Gブローダウン第2隔離弁	駆動部点検	高	65M			
	分解点検		130M			
原子炉冷却系統施設 (主蒸気・主給水設備)	1-PCV-3610 1 A 主蒸気逃がし弁	駆動部点検	高	65M	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		13M		
		漏えい試験		1C		
		機能・性能試験		1C		
	1-PCV-3620 1 B 主蒸気逃がし弁	駆動部点検	高	65M	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		13M		
		漏えい試験		1C		
		機能・性能試験		1C		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術	
	1-PCV-3630 1 C 主蒸気逃がし弁	駆動部点検	高	65M			
		分解点検		13M	SN1-85 1次系弁検査		
		漏えい試験		1C	SN1-28 主蒸気逃がし弁漏えい検査		
		機能・性能試験		1C	SN1-27 主蒸気逃がし弁機能検査 SN1-206 最終ヒートシンク熱輸送設備作動検査		
	1-HCV-3615 1 A 主蒸気隔離弁バイパス弁（外隔離弁）	簡易点検（グランドパッキン取替）	高	26M			
		駆動部点検		52M			
		分解点検		52M	SN1-85 1次系弁検査		
		機能・性能試験		4C			
	1-HCV-3625 1 B 主蒸気隔離弁バイパス弁（外隔離弁）	簡易点検（グランドパッキン取替）	高	26M			
		駆動部点検		52M			
		分解点検		52M	SN1-85 1次系弁検査		
		機能・性能試験		4C			
	1-HCV-3635 1 C 主蒸気隔離弁バイパス弁（外隔離弁）	簡易点検（グランドパッキン取替）	高	26M			
		駆動部点検		52M			
		分解点検		52M	SN1-85 1次系弁検査		
		機能・性能試験		4C			
	1V-MS-523A 1 A 主蒸気逃がし弁元弁	簡易点検（グランドパッキン取替）	高	65M			
		駆動部点検		130M			
		分解点検		130M	SN1-85 1次系弁検査		
		機能・性能試験		10C			
		電動機分解点検		130M			
	1V-MS-523B 1 B 主蒸気逃がし弁元弁	簡易点検（グランドパッキン取替）	高	65M			
		駆動部点検		130M			
分解点検		130M		SN1-85 1次系弁検査			
機能・性能試験		10C					
電動機分解点検		130M					
1V-MS-523C 1 C 主蒸気逃がし弁元弁	簡易点検（グランドパッキン取替）	高	65M				
	駆動部点検		130M				
	分解点検		130M	SN1-85 1次系弁検査			
	機能・性能試験		10C				
	電動機分解点検		130M				

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	1-TCV-500G 1 G タービンバイパス弁	駆動部点検	低	52M		
		簡易点検 (グラッドパッキン取替)		13M		
		分解点検		52M		
	1-TCV-500H 1 H タービンバイパス弁	駆動部点検	低	52M		
		簡易点検 (グラッドパッキン取替)		13M		
		分解点検		52M		
	1V-MS-536A 1 A 主蒸気逆止弁	分解点検	高	26M		
	1V-MS-536B 1 B 主蒸気逆止弁	分解点検	高	26M		
	1V-MS-536C 1 C 主蒸気逆止弁	分解点検	高	26M		
	1V-MS-576A 1 A T/D AFWP蒸気逆止弁	分解点検	高	52M		
	1V-MS-576B 1 B T/D AFWP蒸気逆止弁	分解点検	高	52M		
	1V-FW-520A 1 A 主給水隔離弁 (外隔離弁)	簡易点検 (グラッドパッキン取替)	高	39M	SN1-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		駆動部点検		130M		
		分解点検		130M		
		電動機分解点検		143M		
	1V-FW-520B 1 B 主給水隔離弁 (外隔離弁)	簡易点検 (グラッドパッキン取替)	高	39M	SN1-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		駆動部点検		130M		
		分解点検		130M		
		電動機分解点検		143M		
	1V-FW-520C 1 C 主給水隔離弁 (外隔離弁)	簡易点検 (グラッドパッキン取替)	高	39M	SN1-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		駆動部点検		130M		
		分解点検		130M		
		電動機分解点検		143M		
	1-FCV-460 1 A 主給水制御弁	駆動部点検	高	26M		
分解点検		13M				
1-FCV-470 1 B 主給水制御弁	駆動部点検	高	26M			
	分解点検		13M			
1-FCV-480 1 C 主給水制御弁	駆動部点検	高	26M			
	分解点検		13M			
1-FCV-461 1 A 主給水バイパス制御弁	駆動部点検	高	52M			
	分解点検					
1-FCV-471 1 B 主給水バイパス制御弁	駆動部点検	高	52M			
	分解点検					



機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	1V-RH-033B 1 B RHRポンプ入口弁	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M		
機能・性能試験		10C				
	1V-RH-035 AM用代替再循環ライン逆止弁	分解点検	高	130M		
原子炉冷却系統施設 (非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備)	高圧及び低圧注入系 充てん/高圧注入ポンプ：3台 余熱除去ポンプ：2台 モード切替弁：38個 蓄圧注入系 蓄圧タンク：3基	機能・性能試験	高	1C	SN1-16 非常用炉心冷却系機能検査	
	1 A 充てん/高圧注入ポンプ	簡易点検(油入替他)	高	13M	SN1-17 非常用炉心冷却系ポンプ分解検査 SN1-203 その他原子炉注水系ポンプ分解検査	(振動診断：1ヶ月)
		分解点検		39M		
	1 A 充てん/高圧注入ポンプ用電動機	簡易点検	高	1C		(振動診断：1ヶ月)
		分解点検		52M		
	1 B 充てん/高圧注入ポンプ	簡易点検(油入替他)	高	13M	SN1-17 非常用炉心冷却系ポンプ分解検査 SN1-203 その他原子炉注水系ポンプ分解検査	(振動診断：1ヶ月)
		分解点検		39M		
	1 B 充てん/高圧注入ポンプ用電動機	簡易点検	高	1C		(振動診断：1ヶ月)
		分解点検		52M		
	1 C 充てん/高圧注入ポンプ	簡易点検(油入替他)	高	13M	SN1-17 非常用炉心冷却系ポンプ分解検査 SN1-203 その他原子炉注水系ポンプ分解検査	(振動診断：1ヶ月)
		分解点検		39M		
	1 C 充てん/高圧注入ポンプ用電動機	簡易点検	高	1C		(振動診断：1ヶ月)
		分解点検		52M		
	1号 蓄圧タンク充てんポンプ	簡易点検(油入替他)	低	39M		蓄圧タンク開放時に実施
		分解点検		78M		
	1号 蓄圧タンク充てんポンプ用電動機	分解点検	低	78M		
	ほう酸注入タンク	開放点検	高	130M		
	1 A 蓄圧タンク	開放点検	高	65M		
	1 B 蓄圧タンク	開放点検	高	65M		
	1 C 蓄圧タンク	開放点検	高	65M		
1 A 格納容器再循環サンプル	外観点検	高	1C			
1 B 格納容器再循環サンプル	外観点検	高	1C			
1 A 格納容器再循環サンプルスクリーン	外観点検	高	1C			
1 B 格納容器再循環サンプルスクリーン	外観点検	高	1C			

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	1V-SI-191A 1 A 余熱除去ポンプ供給弁	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M		
		電動機簡易点検		2C		
		電動機分解点検		143M		
	1V-SI-191B 1 B 余熱除去ポンプ供給弁	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M		
		電動機簡易点検		2C		
		電動機分解点検		143M		
	1V-SI-193A 1 A R H R S C/V再循環弁（外隔離弁）	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M		
		電動機簡易点検		2C		
		電動機分解点検		143M		
1V-SI-193B 1 B R H R S C/V再循環弁（外隔離弁）	駆動部点検	高	130M			
	分解点検		130M			
	電動機簡易点検		2C			
	電動機分解点検		143M			
1V-SI-197A 1 A 低温側低圧注入弁（外隔離弁）	駆動部点検	高	130M			
	分解点検		130M			
	電動機分解点検		130M			
1V-SI-197B 1 B 低温側低圧注入弁（外隔離弁）	駆動部点検	高	130M			
	分解点検		130M			
	電動機分解点検		130M			
1V-SI-206 1号 高温側低圧注入弁（外隔離弁）	駆動部点検	高	130M			
	分解点検		130M			
	電動機分解点検		130M			
1V-SI-132A 1 A 蓄圧タンク出口弁	駆動部点検	高	130M	SN1-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN1-204 その他原子炉注水系主要弁分解検査		
	分解点検		130M			
	電動機分解点検		130M			
1V-SI-132B 1 B 蓄圧タンク出口弁	駆動部点検	高	130M	SN1-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN1-204 その他原子炉注水系主要弁分解検査		
	分解点検		130M			
	電動機分解点検		130M			
1V-SI-132C 1 C 蓄圧タンク出口弁	駆動部点検	高	130M	SN1-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN1-204 その他原子炉注水系主要弁分解検査		
	分解点検		130M			
	電動機分解点検		130M			

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検 査 名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	1-HCV-102 1号 低圧抽出流量制御弁	簡易点検 (グラッドパッケン取替)	高	65M	SN1-85 1次系弁検査	
		駆動部点検		130M		
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
	1-HCV-108 1号 冷却材陽イオン脱塩塔流量制御弁	簡易点検 (グラッドパッケン取替)	高	65M	SN1-85 1次系弁検査	
		駆動部点検		130M		
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
	1-HCV-190 1号 余剰抽出流量制御弁	駆動部点検	高	65M	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
	1-LCV-121A 1号 体積制御タンク入口3方弁	簡易点検 (グラッドパッケン取替)	高	78M	SN1-85 1次系弁検査	
		駆動部点検		143M		
		分解点検		143M		
		機能・性能試験		11C		
	1-LCV-121B 1号 体積制御タンク第1出口弁	駆動部点検	高	130M	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
		電動機分解点検		130M		
	1-LCV-121C 1号 体積制御タンク第2出口弁	駆動部点検	高	130M	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
		電動機分解点検		130M		
	1-LCV-121D 1号 CH/S 1ポンプB非常用補給弁	駆動部点検	高	130M	SN1-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN1-204 その他原子炉注水系主要弁分解検査	
		分解点検		130M		
		電動機分解点検		130M		
	1-LCV-121E 1号 CH/S 1ポンプA非常用補給弁	駆動部点検	高	130M	SN1-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN1-204 その他原子炉注水系主要弁分解検査	
		分解点検		130M		
		電動機分解点検		130M		
	1-LCV-451 1号 加圧器水位第1制御弁	駆動部点検	高	52M	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		39M		
		機能・性能試験		3C		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	1-LCV-452 1号 加圧器水位第2制御弁	駆動部点検	高	52M	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		39M		
		機能・性能試験		3C		
	1-PCV-104 1号 抽出ライン圧力調節弁	駆動部点検	高	65M	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		13M		
		機能・性能試験		1C		
	1-TCV-104 1号 冷却材混床式脱塩塔入口3方弁	簡易点検 (グランドハンゲン取替)	高	78M	SN1-85 1次系弁検査	
		駆動部点検		65M		
		分解点検		143M		
		機能・性能試験		11C		
	1V-CS-043A 1 A 冷却材混床式脱塩塔入口弁	駆動部点検	高	130M	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
	1V-CS-043B 1 B 冷却材混床式脱塩塔入口弁	駆動部点検	高	130M	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
	1V-CS-048A 1 A 冷却材混床式脱塩塔出口弁	駆動部点検	高	130M	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
	1V-CS-048B 1 B 冷却材混床式脱塩塔出口弁	駆動部点検	高	130M	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
	1V-CS-052 1号 冷却材陽イオン脱塩塔入口弁	駆動部点検	高	130M	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
	1V-CS-057 1号 冷却材陽イオン脱塩塔出口弁	駆動部点検	高	130M	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
機能・性能試験		10C				
1V-CS-078 1号 ほう酸除去脱塩塔バイパス3方弁	駆動部点検	高	130M	SN1-85 1次系弁検査		
	分解点検		130M			
	機能・性能試験		10C			

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	IV-CS-152A 1 A, 1 B CH/S I ポンプ入口ヘッド第 1 弁	駆動部点検	高	130M	SN1-85 1 次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
		電動機分解点検		130M		
	IV-CS-152B 1 B, 1 C CH/S I ポンプ入口ヘッド第 1 弁	駆動部点検	高	130M	SN1-85 1 次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
		電動機分解点検		130M		
	IV-CS-153A 1 A, 1 B CH/S I ポンプ入口ヘッド第 2 弁	駆動部点検	高	130M	SN1-85 1 次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
		電動機分解点検		130M		
	IV-CS-153B 1 B, 1 C CH/S I ポンプ入口ヘッド第 2 弁	駆動部点検	高	130M	SN1-85 1 次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
		電動機分解点検		130M		
	IV-CS-161A 1 A CH/S I ポンプミニマムフロー隔離弁	駆動部点検	高	130M	SN1-85 1 次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
		電動機分解点検		143M		
	IV-CS-161B 1 B CH/S I ポンプミニマムフロー隔離弁	駆動部点検	高	130M	SN1-85 1 次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
		電動機分解点検		143M		
	IV-CS-161C 1 C CH/S I ポンプミニマムフロー隔離弁	駆動部点検	高	130M	SN1-85 1 次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
		電動機分解点検		143M		
IV-CS-162 1 号 CH/S I ポンプミニマムフロー元弁	駆動部点検	高	143M	SN1-85 1 次系弁検査		
	分解点検		143M			
	機能・性能試験		11C			
	電動機分解点検		130M			

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	1V-CS-301 1号 余剰抽出第1 隔離弁	簡易点検（ベローズ点検）	高	52M	SN1-85 1次系弁検査	
		簡易点検（グラッドパッキン取替）		78M		
		駆動部点検		65M		
		分解点検		143M		
		機能・性能試験		11C		
	1V-CS-302 1号 余剰抽出第2 隔離弁	簡易点検（ベローズ点検）	高	39M	SN1-85 1次系弁検査	
		簡易点検（グラッドパッキン取替）		65M		
		駆動部点検		52M		
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
	1V-CS-305 1号 余剰抽出ライン3 方弁	駆動部点検	高	130M	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
	1V-CS-352A 1 A ほう酸除去脱塩塔入口弁	駆動部点検	高	130M	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
	1V-CS-352B 1 B ほう酸除去脱塩塔入口弁	駆動部点検	高	130M	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
	1V-CS-359A 1 A ほう酸除去脱塩塔出口弁	駆動部点検	高	130M	SN1-85 1次系弁検査	
分解点検		130M				
機能・性能試験		10C				
1V-CS-359B 1 B ほう酸除去脱塩塔出口弁	駆動部点検	高	130M	SN1-85 1次系弁検査		
	分解点検		130M			
	機能・性能試験		10C			
1V-CS-005 1号 抽出オリフィス出口逃がし弁	分解点検	高	130M	SN1-86 1次系安全弁検査		
	漏えい試験		10C			
	機能・性能試験		10C			
1V-CS-024 1号 抽出ライン逃がし弁	分解点検	低	130M	SN1-86 1次系安全弁検査		
	漏えい試験		10C			
	機能・性能試験		10C			
1V-CS-121 1号 体積制御タンク安全弁	分解点検	低	130M	SN1-86 1次系安全弁検査		
	漏えい試験		10C			
	機能・性能試験		10C			

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	IV-CS-170A 1 A C H / S 1 ポンプ入口逃がし弁	分解点検	低	130M		SN1-86 1次系安全弁検査
		漏えい試験		10C		
		機能・性能試験		10C		
	IV-CS-170B 1 B C H / S 1 ポンプ入口逃がし弁	分解点検	低	130M		SN1-86 1次系安全弁検査
		漏えい試験		10C		
		機能・性能試験		10C		
	IV-CS-283 1号 R C P バージ水ヘッドタンク逃がし弁	分解点検	低	130M		SN1-86 1次系安全弁検査
		漏えい試験		10C		
		機能・性能試験		10C		
	IV-CS-306 1号 R C P 封水戻りライン逃がし弁	分解点検	低	130M		SN1-86 1次系安全弁検査
		漏えい試験		10C		
		機能・性能試験		10C		
	IV-CS-321 1号 封水冷却器管側入口逃がし弁	分解点検	低	130M		SN1-86 1次系安全弁検査
		漏えい試験		10C		
		機能・性能試験		10C		
	IV-CS-127 1号 体積制御タンクガス供給逆止弁	分解点検	低	130M	SN1-87 1次系逆止弁検査	
	1D-CS-121 1号 体積制御タンク安全弁前破壊板	分解点検	低	130M	SN1-89 1次系破壊板検査	
	IV-CS-041 1号 冷却材混床式脱塩塔入口逆止弁	分解点検	高	130M		
	IV-CS-090 1号 体積制御タンク入口逆止弁	分解点検	高	143M		
	IV-CS-151 1号 体積制御タンク出口逆止弁	分解点検	高	143M		
	IV-CS-160A 1 A C H / S 1 ポンプミニマムフロー逆止弁	分解点検	高	130M		
	IV-CS-160B 1 B C H / S 1 ポンプミニマムフロー逆止弁	分解点検	高	130M		
	IV-CS-160C 1 C C H / S 1 ポンプミニマムフロー逆止弁	分解点検	高	130M		
	IV-CS-163A 1 A C H / S 1 ポンプ出口逆止弁	分解点検	高	130M		
IV-CS-163B 1 B C H / S 1 ポンプ出口逆止弁	分解点検	高	130M			
IV-CS-163C 1 C C H / S 1 ポンプ出口逆止弁	分解点検	高	130M			
IV-CS-221 1号 充てんライン逆止弁	分解点検	高	130M			
IV-CS-232 1号 C ループ充てんラインバイパス逆止弁	分解点検	高	7SM			
IV-CS-251 1号 R C P 封水注入流量調節補助弁	駆動部点検	高	130M			
	分解点検					

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	1V-CC-489B 1号 C R D M冷却水B出口弁	駆動部点検	高	130M	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
		電動機分解点検		143M		
	1V-CC-503 1号 余剰抽出冷却器冷却水第2入口弁	駆動部点検	高	130M	SN1-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		分解点検		130M		
	1V-CC-509 1号 余剰抽出冷却器冷却水第1出口弁	駆動部点検	高	130M	SN1-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		分解点検		130M		
	1V-CC-521 1号 R C P冷却水第1入口弁	駆動部点検	高	130M	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
		電動機分解点検		130M		
	1V-CC-523 1号 R C P冷却水第2入口弁（外隔離弁）	駆動部点検	高	130M	SN1-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		分解点検		130M		
		電動機分解点検		130M		
	1V-CC-544 1号 R C P冷却水第1出口弁（内隔離弁）	駆動部点検	高	130M	SN1-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		分解点検		130M		
		電動機分解点検		143M		
	1V-CC-546 1号 R C P冷却水第2出口弁（外隔離弁）	駆動部点検	高	130M	SN1-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		分解点検		130M		
		電動機分解点検		130M		
	1V-CC-706 1号 冷却材ドレン冷却器冷却水隔離弁	駆動部点検	高	130M	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
	1-PCV-1202 1号 補機冷却水サージタンクN <sub>2</sub> 供給圧力制御弁	駆動部点検	低	130M	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
	1-RCV-056 1号 補機冷却水サージタンクバント弁	駆動部点検	低	130M	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
	1-TCV-103 1号 非再生冷却器冷却水流量制御弁	駆動部点検	低	65M	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		143M		
		機能・性能試験		11C		



機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	1V-CC-042 1号 補機冷却水戻りCヘッド止弁	駆動部点検	高	130M	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
		電動機分解点検		130M		
	1V-CC-064 1号 補機冷却水供給Cヘッド止弁	駆動部点検	高	130M	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
		電動機分解点検		130M		
	1V-CC-171A 1号 SFP冷却器冷却水供給Aヘッド隔離弁	駆動部点検	高	130M	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
		電動機分解点検		143M		
	1V-CC-171B 1号 SFP冷却器冷却水供給Bヘッド隔離弁	駆動部点検	高	130M	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
		電動機分解点検		143M		
	1V-CC-180A 1号 SFP冷却器冷却水戻りAヘッド隔離弁	駆動部点検	高	130M	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
		電動機分解点検		143M		
	1V-CC-180B 1号 SFP冷却器冷却水戻りBヘッド隔離弁	駆動部点検	高	130M	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
		電動機分解点検		143M		
	1V-CC-228A 1 A 余熱除去冷却器冷却水第2出口弁	駆動部点検	高	130M	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
		電動機分解点検		143M		
1V-CC-228B 1 B 余熱除去冷却器冷却水第2出口弁	駆動部点検	高	130M	SN1-85 1次系弁検査		
	分解点検		130M			
	機能・性能試験		10C			
	電動機分解点検		143M			

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	1V-CC-248A 1 A スプレイ冷却器冷却水第2出口弁	駆動部点検	高	130M	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
		電動機分解点検		143M		
	1V-CC-248B 1 B スプレイ冷却器冷却水第2出口弁	駆動部点検	高	130M	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
		電動機分解点検		143M		
	1V-CC-006 1号 補機冷却水サージタンク安全弁	分解点検	低	130M	SN1-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C		
		機能・性能試験		10C		
	1V-CC-164A 1 A 補機冷却水ポンプモータ冷却水逃がし弁	取替	低	130M	SN1-86 1次系安全弁検査	
漏えい試験		10C				
機能・性能試験		10C				
1V-CC-164B 1 B 補機冷却水ポンプモータ冷却水逃がし弁	取替	低	130M	SN1-86 1次系安全弁検査		
	漏えい試験		10C			
	機能・性能試験		10C			
1V-CC-164C 1 C 補機冷却水ポンプモータ冷却水逃がし弁	取替	低	130M	SN1-86 1次系安全弁検査		
	漏えい試験		10C			
	機能・性能試験		10C			
1V-CC-164D 1 D 補機冷却水ポンプモータ冷却水逃がし弁	取替	低	130M	SN1-86 1次系安全弁検査		
	漏えい試験		10C			
	機能・性能試験		10C			
1V-CC-177A 1 A ビット冷却器冷却水逃がし弁	分解点検	低	130M	SN1-86 1次系安全弁検査		
	漏えい試験		10C			
	機能・性能試験		10C			
1V-CC-177B 1 B ビット冷却器冷却水逃がし弁	分解点検	低	130M	SN1-86 1次系安全弁検査		
	漏えい試験		10C			
	機能・性能試験		10C			
1V-CC-177C 1 C ビット冷却器冷却水逃がし弁	分解点検	低	130M	SN1-86 1次系安全弁検査		
	漏えい試験		10C			
	機能・性能試験		10C			

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	1号 ほう酸補給タンク	開放点検	低	10Y		プラント運転中
	ほう酸フィルタ	開放点検	高	78M		
	1-FCV-220A 1号 ほう酸補給水流量制御弁	駆動部点検	低	143M	SN1-85 1次系弁検査	
分解点検		143M				
機能・性能試験		11C				
	1-FCV-220B 1号 体積制御タンク出口補給弁	駆動部点検	低	130M	SN1-85 1次系弁検査	
分解点検		130M				
機能・性能試験		10C				
	1-FCV-223A 1号 原子炉補給水流量制御弁	駆動部点検	高	143M	SN1-85 1次系弁検査	
分解点検		143M				
機能・性能試験		11C				
	1-FCV-223B 1号 体積制御タンク入口補給弁	駆動部点検	低	130M	SN1-85 1次系弁検査	
分解点検		130M				
機能・性能試験		10C				
	1-HCV-216 1 A ほう酸タンク循環流量制御弁	駆動部点検	低	130M	SN1-85 1次系弁検査	
分解点検		130M				
機能・性能試験		10C				
	1-HCV-217 1 B ほう酸タンク循環流量制御弁	駆動部点検	低	130M	SN1-85 1次系弁検査	
分解点検		130M				
機能・性能試験		10C				
	1V-CS-465A 1 A ほう酸タンク入口弁	駆動部点検	低	130M	SN1-85 1次系弁検査	
分解点検		130M				
機能・性能試験		10C				
	1V-CS-465B 1 B ほう酸タンク入口弁	駆動部点検	低	130M	SN1-85 1次系弁検査	
分解点検		130M				
機能・性能試験		10C				
	1V-CS-467A 1 A ほう酸タンク循環入口弁	駆動部点検	低	130M	SN1-85 1次系弁検査	
分解点検		130M				
機能・性能試験		10C				
	1V-CS-467B 1 B ほう酸タンク循環入口弁	駆動部点検	低	130M	SN1-85 1次系弁検査	
分解点検		130M				
機能・性能試験		10C				

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	1V-CS-484A 1 A ほう酸タンク出口弁	駆動部点検	高	130M	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
	1V-CS-484B 1 B ほう酸タンク出口弁	駆動部点検	高	130M	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
	1V-CS-506A 1 A ほう酸ポンプミニマムフロー弁	駆動部点検	高	130M	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
	1V-CS-506B 1 B ほう酸ポンプミニマムフロー弁	駆動部点検	高	130M	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
1V-CS-519 1号 急速ほう酸補給弁	駆動部点検	高	143M	SN1-85 1次系弁検査		
	分解点検		143M			
	機能・性能試験		11C			
	電動機分解点検		130M			
1V-CS-488 1号 ほう酸補給タンク補助蒸気安全弁	分解点検	低	130M	SN1-86 1次系安全弁検査		
	漏えい試験		10C			
	機能・性能試験		10C			
1V-CS-569A 1 A 冷却材貯蔵タンク逃がし弁	分解点検	低	130M	SN1-86 1次系安全弁検査		
	漏えい試験		10C			
	機能・性能試験		10C			
1V-CS-569B 1 B 冷却材貯蔵タンク逃がし弁	分解点検	低	130M	SN1-86 1次系安全弁検査		
	漏えい試験		10C			
	機能・性能試験		10C			
1V-CS-569C 1 C 冷却材貯蔵タンク逃がし弁	分解点検	低	130M	SN1-86 1次系安全弁検査		
	漏えい試験		10C			
	機能・性能試験		10C			
1V-CS-496 1号 ほう酸補給タンク出口逆止弁	分解点検	低	130M	SN1-87 1次系逆止弁検査		
1号 1次系純水タンク	開放点検	低	65M			
1 A 1次系補給水ポンプ	簡易点検（油入替他）	低	13M	SN1-84 1次系ポンプ機能検査	(振動診断：切替毎)	
	分解点検		39M			
	機能・性能試験		3C			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
11AC-RV-1A 1 A 制御用空気除湿装置送風機 1 A 出口逃がし弁		取替	低	130M	SN1-86 1次系安全弁検査	
		分解点検		130M		
		漏えい試験		10C		
		機能・性能試験		10C		
11AC-RV-1B 1 B 制御用空気除湿装置送風機 1 B 出口逃がし弁		取替	低	130M	SN1-86 1次系安全弁検査	
		分解点検		130M		
		漏えい試験		10C		
		機能・性能試験		10C		
1V-1A-501A 1号 1 A Sヘッダ連絡管 1 Aヘッダ隔離弁		駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M		
		電動機分解点検		143M		
1V-1A-501B 1号 1 A Sヘッダ連絡管 1 Bヘッダ隔離弁		駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M		
		電動機分解点検		143M		
1V-1A-505A 1号 1 A S主蒸気逃がし弁等 A供給元弁		駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M		
		電動機分解点検		130M		
1V-1A-505B 1号 1 A S主蒸気逃がし弁等 B供給元弁		駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M		
		電動機分解点検		130M		
1V-1A-510A 1 A 1 A S格納容器隔離弁		駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M		
		電動機分解点検		130M		
1V-1A-510B 1 B 1 A S格納容器隔離弁		駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M		
		電動機分解点検		130M		
1V-1A-825 事故時サンプリングライン隔離弁用制御用空気供給ライン安全弁		分解点検	低	130M	SN1-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C		
		機能・性能試験		10C		
11AC-CV-1A 1 A 制御用空気除湿装置 1 A 1 吸着塔出口逆止弁		分解点検	高	39M		
11AC-CV-1B 1 B 制御用空気除湿装置 1 B 1 吸着塔出口逆止弁		分解点検	高	39M		
11AC-CV-2A 1 A 制御用空気除湿装置 1 A 2 吸着塔出口逆止弁		分解点検	高	39M		
11AC-CV-2B 1 B 制御用空気除湿装置 1 B 2 吸着塔出口逆止弁		分解点検	高	39M		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	放射線監視盤 1 式	特性試験	高	13M		
	制御用空気圧縮機盤 1 式	特性試験	高	13M		
	制御用空気除湿装置盤 1 式	特性試験	高	13M		
	計装用電源装置（後備電源装置・自動切替器盤・分電盤含む） 1 式	機能・性能試験	高	1C		
	ディーゼル発電機盤 1 式	特性試験	高	13M		
	中央制御室外原子炉停止盤 1 式	機能・性能試験	高	1C		
	中央制御室退避時換気空調盤 1 式	機能・性能試験	高	1C		
	AM設備制御盤 1 式	特性試験	高	26M		
	安全系A系ヒートトレース設備 1 式	一般点検（絶縁抵抗測定他）	高	2F		プラント運転中
	安全系B系ヒートトレース設備 1 式	一般点検（絶縁抵抗測定他）	高	2F		プラント運転中
	炉外核計装盤 1 式	特性試験	高	13M		
	6. 6 k V 非常用母線電圧保護継電器 1 式	特性試験	高	13M		
	R C P 母線計測盤 1 式	特性試験	高	13M		
	主盤 1 式	外観点検	高	1C		
	原子炉補助盤 1 式	外観点検	高	1C		
	タービン発電機補助盤 1 式	外観点検	高	1C		
	所内盤 1 式	外観点検	高	1C		
	空調用冷凍機制御盤 1 式	特性試験	高	13M		
	換気空調系集中現場盤 1 式	機能・性能試験	高	1C		
	その他設備 1 式	特性試験	高	13M		
	運転指令設備（ベージング装置）（1,2号機共用）	外観点検	低	1C		
	非常用サイレン（1,2号機共用）	外観点検	低	2F		定検停止中又はプラント運転中
	運転指令設備（デジタル無線ベージング装置）（1,2号機共用）	外観点検	低	1F		定検停止中又はプラント運転中
	緊急時運転パラメータ伝送システム（SPDS）（1,2号機共用）	機能・性能試験	高	1C		
	SPDSデータ表示装置（1,2号機共用）	機能・性能試験	高	1C		
	酸素濃度計（1,2号機共用）（中制室） 3 個（予備含む）	特性試験	低	1Y		定検停止中又はプラント運転中
	二酸化炭素濃度計（1,2号機共用）（中制室） 3 個（予備含む）	特性試験	低	1Y		定検停止中又はプラント運転中
計測制御系統施設 （発電用原子炉の運転を管理するための制 御装置）	中央制御室外原子炉停止盤機器制御回路 3 回路	機能・性能試験	高	1C	SN1-74 原子炉の停止制御回路健全性確認検査	
	屋外 I T V 監視装置（1,2号機共用） 2 台	機能・性能試験	低	1F		定検停止中又はプラント運転中
放射性廃棄物の廃棄施設 （気体、液体又は固体廃棄物処理設備）	ガス圧縮機 2 台	機能・性能試験	高	1C	SN1-42 気体廃棄物処理系機能検査	
	1 A ガス減衰タンク	開放点検	高	10Y		プラント運転中
	1 B ガス減衰タンク	開放点検	高	10Y		プラント運転中

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	1-PCV-1147A 1 D ガス減衰タンク圧力制御弁	駆動部点検	高	10Y		プラント運転中
		分解点検				
	1-PCV-1147B 1 D ガス減衰タンクサンプリング弁	駆動部点検	高	10Y		プラント運転中
		分解点検				
	1-PCV-1173A 1 E ガス減衰タンク圧力制御弁	駆動部点検	高	10Y		プラント運転中
		分解点検				
	1-PCV-1173B 1 E ガス減衰タンクサンプリング弁	駆動部点検	高	10Y		プラント運転中
		分解点検				
	1-PCV-1174A 1 F ガス減衰タンク圧力制御弁	駆動部点検	高	10Y		プラント運転中
		分解点検				
	1-PCV-1174B 1 F ガス減衰タンクサンプリング弁	駆動部点検	高	10Y		プラント運転中
		分解点検				
	1-PCV-1175A 1 G ガス減衰タンク圧力制御弁	駆動部点検	高	10Y		プラント運転中
		分解点検				
	1-PCV-1175B 1 G ガス減衰タンクサンプリング弁	駆動部点検	高	10Y		プラント運転中
		分解点検				
	1-PCV-1176A 1 H ガス減衰タンク圧力制御弁	駆動部点検	高	10Y		プラント運転中
		分解点検				
	1-PCV-1176B 1 H ガス減衰タンクサンプリング弁	駆動部点検	高	10Y		プラント運転中
		分解点検				
1 A ガス圧縮機	簡易点検（油入替他）	低	13M			
	分解点検		52M			
1 A ガス圧縮機用電動機	分解点検	低	65M			
1 B ガス圧縮機	簡易点検（油入替他）	低	13M			
	分解点検		52M			
1 B ガス圧縮機用電動機	分解点検	低	65M			
1 A ガス圧縮装置封水循環ポンプ	分解点検	低	52M			
1 B ガス圧縮装置封水循環ポンプ	分解点検	低	52M			
1 A ガス圧縮装置気水分離器	開放点検	低	26M			
1 B ガス圧縮装置気水分離器	開放点検	低	26M			
1 A ガス圧縮装置封水冷却器	開放点検	低	78M			
1 B ガス圧縮装置封水冷却器	開放点検	低	78M			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	1V-4A 1 A 廃液蒸留水モニタタンクバキュームリリース弁	分解点検	低	10Y	SN1-88 1次系真空破壊弁検査	プラント運転中
	1V-4B 1 B 廃液蒸留水モニタタンクバキュームリリース弁	分解点検	低	10Y	SN1-88 1次系真空破壊弁検査	プラント運転中
	1V-5A 1 A 廃液蒸留水モニタタンクアトモス弁	分解点検	低	10Y	SN1-88 1次系真空破壊弁検査	プラント運転中
	1V-5B 1 B 廃液蒸留水モニタタンクアトモス弁	分解点検	低	10Y	SN1-88 1次系真空破壊弁検査	プラント運転中
	1V-WL-067 1号 CVD T室素供給逆止弁	分解点検	低	130M	SN1-87 1次系逆止弁検査	
	1V-WL-084 1号 A B D T室素供給逆止弁	分解点検	低	130M	SN1-87 1次系逆止弁検査	
	1V-WL-212 1 A ドラム詰バッチタンク室素供給逆止弁	分解点検	低	10Y	SN1-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
	1V-WL-556 1 B ドラム詰バッチタンク室素供給逆止弁	分解点検	低	10Y	SN1-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
	1 A ほう酸回収装置給水ポンプ	簡易点検 (油入替他)	低	2Y	SN1-97 液体廃棄物処理系設備検査	プラント運転中
分解点検		6Y				
機能・性能試験		6F				
	1 A ほう酸回収装置給水ポンプ用電動機	簡易点検	低	1C		プラント運転中
分解点検		4Y				
	1 B ほう酸回収装置給水ポンプ	簡易点検 (油入替他)	低	2Y	SN1-97 液体廃棄物処理系設備検査	プラント運転中
分解点検		6Y				
機能・性能試験		6F				
	1 B ほう酸回収装置給水ポンプ用電動機	簡易点検	低	1C		プラント運転中
分解点検		4Y				
	1号 冷却材貯蔵タンク循環ポンプ	簡易点検 (油入替他)	低	13M		
分解点検		78M				
	1号 冷却材貯蔵タンク循環ポンプ用電動機	分解点検	低	52M		
	1 A ほう酸濃縮液ポンプ	簡易点検 (油入替他)	低	2Y		プラント運転中
分解点検		10Y				
	1 A ほう酸濃縮液ポンプ用電動機	分解点検	低	4Y		プラント運転中
	1 B ほう酸濃縮液ポンプ	簡易点検 (油入替他)	低	2Y		プラント運転中
分解点検		10Y				
	1 B ほう酸濃縮液ポンプ用電動機	分解点検	低	4Y		プラント運転中
	1 A モニタタンクポンプ	簡易点検 (油入替他)	低	2Y	SN1-97 液体廃棄物処理系設備検査	プラント運転中
分解点検		6Y				
機能・性能試験		6F				



機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	1V-BE-035 1号 ほう酸回収装置ほう酸蒸発器コンデンサ安全弁	分解点検	低	10Y	SN1-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
		漏えい試験		10F		
		機能・性能試験		10F		
	1V-BE-028 濃度計ブリズム洗浄蒸気逆止弁	分解点検	低	10Y	SN1-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
	1V-BE-037 窒素供給逆止弁	分解点検	低	10Y	SN1-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
	廃液蒸発装置 2基	機能・性能試験	低	1C	SN1-65 液体廃棄物処理系機能検査	定検停止中又はプラント運転中
	1 A 廃液蒸発装置 1式	分解・開放点検	低	39M~130M		
	1 B 廃液蒸発装置 1式	分解・開放点検	低	39M~143M		
	1号 廃液蒸発装置中和剤注入装置 1式	分解・開放点検	低	10Y		プラント運転中
	1号 廃液蒸発装置消泡剤注入装置 1式	分解・開放点検	低	10Y		プラント運転中
	1V-WE-135 1 A 廃液蒸発装置コンデンサ安全弁	分解点検	低	130M	SN1-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C		
		機能・性能試験		10C		
	1V-WE-174 か性ソーダ注入ポンプ逃がし弁	取替	低	10Y	SN1-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
		漏えい試験		10F		
		機能・性能試験		10F		
	1V-WE-233 1 B 廃液蒸発装置コンデンサ安全弁	分解点検	低	130M	SN1-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C		
		機能・性能試験		10C		
	1V-WE-274 消泡剤注入ポンプ逃がし弁	取替	低	10Y	SN1-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
		漏えい試験		10F		
機能・性能試験		10F				
1V-WE-127 濃度計ブリズム洗浄蒸気逆止弁	分解点検	低	10Y	SN1-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中	
1V-WE-137 A廃液蒸発装置窒素供給逆止弁	分解点検	低	10Y	SN1-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中	
1V-WE-175 か性ソーダ注入ポンプ出口逆止弁	分解点検	低	10Y	SN1-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中	
1V-WE-222 濃度計ブリズム洗浄蒸気逆止弁	分解点検	低	10Y	SN1-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中	
1V-WE-235 B廃液蒸発装置窒素供給逆止弁	分解点検	低	10Y	SN1-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中	
1V-WE-275 消泡剤注入ポンプ出口逆止弁	分解点検	低	10Y	SN1-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中	
洗浄排水処理装置 1式	分解・開放点検	低	3Y~10Y		プラント運転中	
洗浄排水処理装置消泡剤注入装置 1式	分解・開放点検	低	5Y, 10Y		プラント運転中	

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	1V-WE-433 洗浄排水処理装置コンデンサ安全弁	分解点検	低	10Y	SN1-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
		漏えい試験		10F		
		機能・性能試験		10F		
	1V-WE-422 濃度計ブリズム洗浄蒸気逆止弁	分解点検	低	10Y	SN1-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
	1V-WE-435 窒素供給逆止弁	分解点検	低	10Y	SN1-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
	1V-WE-475 薬品注入ポンプ出口逆止弁	分解点検	低	10Y	SN1-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
	洗浄排水高濃縮装置 1式	分解・開放点検	低	3Y, 5Y		プラント運転中
	1V-WE-524 コンデンサ安全弁	取替	低	10Y	SN1-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
		漏えい試験		10F		
		機能・性能試験		10F		
	1V-WE-520 窒素ガス供給ライン入口逆止弁	分解点検	低	10Y	SN1-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
	1 A 使用済樹脂貯蔵タンク	外観点検	低	1C		
	1 B 使用済樹脂貯蔵タンク	外観点検	低	1C		
	1 C 使用済樹脂貯蔵タンク	外観点検	低	1C		
	1 D 使用済樹脂貯蔵タンク	外観点検	低	1C		
	1 E 使用済樹脂貯蔵タンク	外観点検	低	1C		
	1 F 使用済樹脂貯蔵タンク	外観点検	低	1C		
	1 G 使用済樹脂貯蔵タンク	外観点検	低	1C		
	1 H 使用済樹脂貯蔵タンク	外観点検	低	1C		
	1 J 使用済樹脂貯蔵タンク	外観点検	低	1C		
	1V-WS-074A 1 A S R S T安全弁	分解点検	低	10Y	SN1-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
漏えい試験		10F				
機能・性能試験		10F				
1V-WS-074B 1 B S R S T安全弁	分解点検	低	10Y	SN1-86 1次系安全弁検査	プラント運転中	
	漏えい試験		10F			
	機能・性能試験		10F			
1V-WS-074C 1 C S R S T安全弁	分解点検	低	10Y	SN1-86 1次系安全弁検査	プラント運転中	
	漏えい試験		10F			
	機能・性能試験		10F			
1V-WS-074D 1 D S R S T安全弁	分解点検	低	10Y	SN1-86 1次系安全弁検査	プラント運転中	
	漏えい試験		10F			
	機能・性能試験		10F			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	1V-WS-074E 1 E S R S T安全弁	分解点検	低	10Y	SN1-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
		漏えい試験		10F		
		機能・性能試験		10F		
	1V-WS-074F 1 F S R S T安全弁	分解点検	低	10Y	SN1-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
		漏えい試験		10F		
		機能・性能試験		10F		
	1V-WS-074G 1 G S R S T安全弁	分解点検	低	10Y	SN1-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
		漏えい試験		10F		
		機能・性能試験		10F		
	1V-WS-074H 1 H S R S T安全弁	分解点検	低	10Y	SN1-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
		漏えい試験		10F		
		機能・性能試験		10F		
	1V-WS-074J 1 J S R S T安全弁	分解点検	低	10Y	SN1-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
		漏えい試験		10F		
機能・性能試験		10F				
1V-WS-054 1号 S R S T窒素供給逆止弁	分解点検	低	10Y	SN1-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中	
セメント固化装置 1式	分解点検他	低	1Y~10Y		プラント運転中	
ペイラ装置 1式	分解点検他	低	1Y~10Y		プラント運転中	
放射性廃棄物の廃棄施設 (原子炉格納容器本体外の廃棄物貯蔵設備 又は廃棄物処理設備からの流体状の放射 性廃棄物の漏えい検出装置又は自動警報 装置)	補助建屋サブタンク水位計	機能・性能試験	低	1C	SN1-69 流体状の放射性廃棄物の漏えいの検出装置及び警報装置機能 検査	
	廃液貯蔵タンク室漏えい検出装置	機能・性能試験	低	1C		
	冷却材貯蔵タンク室漏えい検出装置	機能・性能試験	低	1C		
	A, B, C, D, E, F, G, H, J 使用済樹脂貯蔵タンク室漏えい検出装置	機能・性能試験	低	1C		
	燃料取扱建屋サブタンク水位計	機能・性能試験	低	1C		
放射線管理施設 (放射線管理用計測装置)	格納容器内高レンジエリアモニタ 4台	特性試験	高	13M	SN1-209 エリアモニタ機能検査	
	1. エリアモニタ 14台 2. プロセスモニタ 20台	特性試験	低	13M	SN1-77 放射線監視装置機能検査	
		機能・性能試験		1C		
周辺モニタリング設備 1. モニタリングポスト 3台 2. モニタリングステーション 2台 3. 移動式モニタリング設備(フィールドモニタ) 1台	特性試験	低	13M	SN1-63 野外モニタ機能検査		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
1V-VS-062 1号 格納容器排気外側隔離弁		駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M		
1V-VS-071 1号 格納容器内作業用排気内側隔離弁		駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M		
1V-VS-072 1号 格納容器内作業用排気外側隔離弁		駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M		
1D-VS-063A 1 A 格納容器排気ファン出口ダンバ		駆動部点検	高	52M		
1D-VS-063B 1 B 格納容器排気ファン出口ダンバ		駆動部点検	高	52M		
格納容器再循環装置		機能・性能試験	低	1C	SN1-78 1次系換気空調設備検査	
格納容器空気浄化装置		機能・性能試験	低	1C	SN1-78 1次系換気空調設備検査	
1 A 格納容器空気浄化ファン		分解点検	低	78M		
1 A 格納容器空気浄化ファン用電動機		簡易点検	低	1C		
		分解点検		78M		
1 B 格納容器空気浄化ファン		分解点検	低	78M		
1 B 格納容器空気浄化ファン用電動機		簡易点検	低	1C		
		分解点検		78M		
1 A 格納容器空気浄化フィルタユニット		開放点検	低	26M		
		機能・性能試験		2C		
1 B 格納容器空気浄化フィルタユニット		開放点検	低	26M		
		機能・性能試験		2C		
原子炉キャビティ換気装置		機能・性能試験	低	1C	SN1-78 1次系換気空調設備検査	
1号 キャビティ給気ファン		分解点検	低	65M		
1号 キャビティ給気ファン用電動機		簡易点検	低	1C		
		分解点検		52M		
1号 キャビティ排気ファン		分解点検	低	65M		
1号 キャビティ排気ファン用電動機		簡易点検	低	1C		
		分解点検		52M		
事故後サンプリングエリア空調系		機能・性能試験	高	1C	SN1-78 1次系換気空調設備検査	
1D-VS-365 1号 格納容器排気筒放出第1ダンバ		駆動部点検	高	65M		
1D-VS-366 1号 格納容器排気筒放出第2ダンバ		駆動部点検	高	65M		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	1 A 中央制御室空調ユニット	開放点検	高	39M		
	1 B 中央制御室空調ユニット	開放点検	高	39M		
	1D-VS-601A 1 A 中央制御室外気取入ダンパ	駆動部点検	高	65M		
	1D-VS-601B 1 B 中央制御室外気取入ダンパ	駆動部点検	高	65M		
	1D-VS-602A 1 A 中央制御室外気取入事故時循環ダンパ	駆動部点検	高	65M		
	1D-VS-602B 1 B 中央制御室外気取入事故時循環ダンパ	駆動部点検	高	65M		
	1D-VS-607A 1 A 中央制御室空調ファン入口ダンパ	駆動部点検	高	65M		
	1D-VS-607B 1 B 中央制御室空調ファン入口ダンパ	駆動部点検	高	65M		
	1D-VS-608A 1 A 中央制御室空調ファン出口ダンパ	駆動部点検	高	65M		
	1D-VS-608B 1 B 中央制御室空調ファン出口ダンパ	駆動部点検	高	65M		
	1D-VS-609A 1 A 中央制御室循環ファン入口ダンパ	駆動部点検	高	65M		
	1D-VS-609B 1 B 中央制御室循環ファン入口ダンパ	駆動部点検	高	65M		
	1D-VS-610A 1 A 中央制御室循環ファン出口ダンパ	駆動部点検	高	65M		
	1D-VS-610B 1 B 中央制御室循環ファン出口ダンパ	駆動部点検	高	65M		
	1D-VS-613A 1 A 中央制御室排気ファン入口ダンパ	駆動部点検	高	52M		
	1D-VS-613B 1 B 中央制御室排気ファン入口ダンパ	駆動部点検	高	52M		
	1F-VS-U117F 1号 配線処理室給気系防火ダンパ	機能点検	高	39M		
	1F-VS-U139F 1号 中央制御室給気系防火ダンパ	機能点検	高	39M		
	1F-VS-U148F 1号 一次系継電器室入口給気系防火ダンパ	機能点検	高	39M		
	中央制御室非常用循環系	機能・性能試験	高	1C	SN1-40 中央制御室非常用循環系機能検査	
	1 A 中央制御室非常用循環ファン	分解点検	高	78M		
	1 A 中央制御室非常用循環ファン用電動機	簡易点検	高	1C		(振動診断：1ヶ月)
		分解点検		78M		
	1 B 中央制御室非常用循環ファン	分解点検	高	78M		
	1 B 中央制御室非常用循環ファン用電動機	簡易点検	高	1C		(振動診断：1ヶ月)
		分解点検		78M		
	1号 中央制御室非常用循環フィルタユニット	開放点検	高	39M		
		機能・性能試験		1C		
	1D-VS-603A 1 A 中央制御室外気取入事故時切換ダンパ	駆動部点検	高	65M		
	1D-VS-603B 1 B 中央制御室外気取入事故時切換ダンパ	駆動部点検	高	65M		
	1D-VS-604A 1 A 中央制御室外気取入事故時循環ダンパ	駆動部点検	高	65M		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	ID-VS-604B 1 B 中央制御室外気取入事故時循環ダンバ	駆動部点検	高	65M		
	ID-VS-605A 1 A 中央制御室非常用循環ファン入口ダンバ	駆動部点検	高	65M		
	ID-VS-605B 1 B 中央制御室非常用循環ファン入口ダンバ	駆動部点検	高	65M		
	ID-VS-606A 1 A 中央制御室非常用循環ファン出口ダンバ	駆動部点検	高	65M		
	ID-VS-606B 1 B 中央制御室非常用循環ファン出口ダンバ	駆動部点検	高	65M		
	ID-VS-611A 1 A 中央制御室通常時放出ダンバ	駆動部点検	高	65M		
	ID-VS-611B 1 B 中央制御室通常時放出ダンバ	駆動部点検	高	65M		
	ID-VS-612A 1 A 中央制御室事故時放出ダンバ	駆動部点検	高	52M		
	ID-VS-612B 1 B 中央制御室事故時放出ダンバ	駆動部点検	高	52M		
	ID-VS-614A 1 A 中央制御室排気ファン出口ダンバ	駆動部点検	高	52M		
	ID-VS-614B 1 B 中央制御室排気ファン出口ダンバ	駆動部点検	高	52M		
	IF-VS-V101F 1 A 中央制御室非常用循環ファン出口防火ダンバ	機能点検	高	26M		
	IF-VS-V118F 1 B 中央制御室非常用循環ファン出口防火ダンバ	機能点検	高	26M		
	IF-VS-V147F 1号 中央制御室非常用循環フィルタユニット入口第1防火ダンバ	機能点検	高	26M		
	1 A ディーゼル発電機室給気ファン	分解点検	高	65M		
	1 A ディーゼル発電機室給気ファン用電動機	分解点検	高	52M		
	1 B ディーゼル発電機室給気ファン	分解点検	高	65M		
	1 B ディーゼル発電機室給気ファン用電動機	分解点検	高	52M		
	1 C ディーゼル発電機室給気ファン	分解点検	高	65M		
	1 C ディーゼル発電機室給気ファン用電動機	分解点検	高	52M		
	1 D ディーゼル発電機室給気ファン	分解点検	高	65M		
	1 D ディーゼル発電機室給気ファン用電動機	分解点検	高	52M		
	ID-VS-401A 1 A ディーゼル発電機室給気ファン入口ダンバ	駆動部点検	高	39M		
	ID-VS-401B 1 B ディーゼル発電機室給気ファン入口ダンバ	駆動部点検	高	39M		
	ID-VS-401C 1 C ディーゼル発電機室給気ファン入口ダンバ	駆動部点検	高	39M		
	ID-VS-401D 1 D ディーゼル発電機室給気ファン入口ダンバ	駆動部点検	高	39M		
	ID-VS-402A 1 A ディーゼル発電機室排気ダンバ	駆動部点検	高	78M		
	ID-VS-402B 1 B ディーゼル発電機室排気ダンバ	駆動部点検	高	78M		
	使用済燃料ピット換気装置	機能・性能試験	低	1C	SN1-78 1次系換気空調設備検査	
	1号 使用済燃料ピット給気ファン	分解点検	低	6Y		プラント運転中
	1号 使用済燃料ピット給気ファン用電動機	簡易点検	低	1C		
		分解点検		3Y		プラント運転中

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	1 D 補助給水ポンプ室給気ファン	分解点検	高	52M		
	1 D 補助給水ポンプ室給気ファン用電動機	分解点検	高	52M		
	1 C 補助給水ポンプ室排気ファン	分解点検	高	52M		
	1 C 補助給水ポンプ室排気ファン用電動機	分解点検	高	52M		
	1 D 補助給水ポンプ室排気ファン	分解点検	高	52M		
	1 D 補助給水ポンプ室排気ファン用電動機	分解点検	高	52M		
	ID-VS-411C 1 C 補助給水ポンプ室給気ファン入口ダンパ	駆動部点検	高	65M		
	ID-VS-411D 1 D 補助給水ポンプ室給気ファン入口ダンパ	駆動部点検	高	65M		
	ID-VS-412C 1 C 補助給水ポンプ室排気ファン出口ダンパ	駆動部点検	高	65M		
	ID-VS-412D 1 D 補助給水ポンプ室排気ファン出口ダンパ	駆動部点検	高	65M		
	IF-VS-1C169F 1 D 補助給水ポンプ室排気ファン出口第2防火ダンパ	機能点検	高	39M		
	IF-VS-1C179F 1 C 補助給水ポンプ室排気ファン出口第1防火ダンパ	機能点検	高	39M		
	IF-VS-1C181F 1 C 補助給水ポンプ室排気ファン出口第2防火ダンパ	機能点検	高	39M		
	IF-VS-1C191F 1 C 補助給水ポンプ室排気ファン出口第3防火ダンパ	機能点検	高	39M		
	1 A 制御用空気圧縮機室給気ファン	分解点検	高	52M		
	1 A 制御用空気圧縮機室給気ファン用電動機	分解点検	高	52M		
	1 B 制御用空気圧縮機室給気ファン	分解点検	高	52M		
	1 B 制御用空気圧縮機室給気ファン用電動機	分解点検	高	52M		
	1 A 制御用空気圧縮機室排気ファン	分解点検	高	52M		
	1 A 制御用空気圧縮機室排気ファン用電動機	分解点検	高	52M		
	1 B 制御用空気圧縮機室排気ファン	分解点検	高	52M		
	1 B 制御用空気圧縮機室排気ファン用電動機	分解点検	高	52M		
	ID-VS-431A 1 A 制御用空気圧縮機室給気ファン入口ダンパ	駆動部点検	高	52M		
	ID-VS-431B 1 B 制御用空気圧縮機室給気ファン入口ダンパ	駆動部点検	高	52M		
	ID-VS-432A 1 A 制御用空気圧縮機室給気ファン出口ダンパ	駆動部点検	高	52M		
	ID-VS-432B 1 B 制御用空気圧縮機室給気ファン出口ダンパ	駆動部点検	高	52M		
	ID-VS-433A 1 A 制御用空気圧縮機室排気ファン入口ダンパ	駆動部点検	高	52M		
	ID-VS-433B 1 B 制御用空気圧縮機室排気ファン入口ダンパ	駆動部点検	高	52M		
	ID-VS-434A 1 A 制御用空気圧縮機室排気ファン出口ダンパ	駆動部点検	高	52M		
	ID-VS-434B 1 B 制御用空気圧縮機室排気ファン出口ダンパ	駆動部点検	高	52M		
	IF-VS-T272F 1 B 制御用空気圧縮機室排気ファン出口防火ダンパ	機能点検	高	52M		
	IF-VS-T290F 1 A 制御用空気圧縮機室排気ファン出口防火ダンパ	機能点検	高	52M		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	IV-GH-353 1号 DRP1 盤冷水系入口C/V隔離弁	駆動部点検	高	130M	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
	IV-GH-360 1号 DRP1 盤冷水系出口C/V隔離弁	駆動部点検	高	130M	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
	IV-GH-253A 1A 空調用冷水膨張タンク逃がし弁	分解点検	低	130M	SN1-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C		
		機能・性能試験		10C		
	IV-GH-253B 1B 空調用冷水膨張タンク逃がし弁	分解点検	低	130M	SN1-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C		
		機能・性能試験		10C		
	IV-GH-358 1号 制御棒位置指示装置盤冷却ユニット逃がし弁	取替	低	130M	SN1-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C		
		機能・性能試験		10C		
	1-TCV-2780 1A SWGR室空調ユニット冷水流量制御弁	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M		
	1-TCV-2790 1B SWGR室空調ユニット冷水流量制御弁	駆動部点検	高	130M		
分解点検		130M				
1-TCV-2847 1A 中央制御室空調ユニット冷水流量制御弁	駆動部点検	高	143M			
	分解点検		143M			
1-TCV-2857 1B 中央制御室空調ユニット冷水流量制御弁	駆動部点検	高	130M			
	分解点検		130M			
原子炉格納施設 (原子炉格納容器)	T信号により隔離される弁 73個 P信号により隔離される弁 8個	機能・性能試験	高	1C	SN1-45 原子炉格納容器隔離弁機能検査	
		漏えい試験	高	3C	SN1-43 原子炉格納容器全体漏えい率検査	
	外観点検(フェニクスシール含む)	高		1C		
	通常用エアロック	漏えい試験	高	1C	SN1-44 原子炉格納容器局部漏えい率検査	定期事業者検査は3Cで2回実施
開放点検		13M				
分解点検(ライニングギア及び駆動部)		65M				
非常用エアロック	漏えい試験	高	1C	SN1-44 原子炉格納容器局部漏えい率検査	定期事業者検査は3Cで2回実施	
	開放点検		13M			
	分解点検(ライニングギア及び駆動部)		65M			



機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	1 B 格納容器スプレイポンプ	簡易点検（油入替他）	高	13M		(振動診断：1ヶ月)
		分解点検		130M		
	1 B 格納容器スプレイポンプ用電動機	簡易点検	高	1C		(振動診断：1ヶ月)
		普通点検		39M		
		分解点検		78M		
	1 A 格納容器スプレイ冷却器	開放点検	高	130M		
	1 B 格納容器スプレイ冷却器	開放点検	高	130M		
	1号 よう素除去薬品タンク	開放点検	高	130M		
	1CPT1-V-4A よう素除去薬品タンクバキュームリリーフ弁	分解点検	低	130M	SN1-88 1次系真空破壊弁検査	
	1CPT1-V-4B よう素除去薬品タンクバキュームリリーフ弁	分解点検	低	130M	SN1-88 1次系真空破壊弁検査	
	1V-CP-001A 1 A スプレイポンプ供給弁	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M		
		電動機簡易点検		2C		
		電動機分解点検		143M		
	1V-CP-001B 1 B スプレイポンプ供給弁	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M		
		電動機簡易点検		2C		
		電動機分解点検		143M		
1V-CP-003A 1 A C S S C / V 再循環弁（外隔離弁）	駆動部点検	高	130M			
	分解点検		130M			
	電動機簡易点検		2C			
	電動機分解点検		130M			
1V-CP-003B 1 B C S S C / V 再循環弁（外隔離弁）	駆動部点検	高	130M			
	分解点検		130M			
	電動機簡易点検		2C			
	電動機分解点検		130M			
1V-CP-024A 1 A スプレイクーラ出口弁（外隔離弁）	駆動部点検	高	130M			
	分解点検		130M			SN1-50 原子炉格納容器安全系主要弁分解検査
	電動機分解点検		130M			

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	1V-RM-016 1号 格納容器空気サンプル戻りライン隔離弁	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M		
	1V-1G-002 1号 1 C 1 G S格納容器第1 隔離弁	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M		
	1V-FS-503 1号 消防用水格納容器入口弁（外隔離弁）	駆動部点検	高	130M	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
		電動機分解点検		143M		
	1V-GF-605 1号 R C P用CO2 消火設備C/V 隔離弁	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M		
	1V-FS-504 1号 消防用水格納容器入口逆止弁（内隔離弁）	分解点検	高	130M	SN1-87 1次系逆止弁検査	
	1V-FS-671 AM用消火水注入ライン第1 隔離弁	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M		
		電動機分解点検		130M		
	1V-FS-672 AM用消火水注入ライン第2 隔離弁	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M		
		電動機分解点検		130M		
	1 B 試料採取設備サンプル冷却器	外観点検	高	1C		
	1 C 試料採取設備サンプル冷却器	外観点検	高	1C		
	1V-SS-503 1号 加圧器蒸気部サンプル弁（内隔離弁）	駆動部点検	高	130M	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
	1V-SS-504 1号 加圧器蒸気部サンプル弁（外隔離弁）	駆動部点検	高	130M	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
	1V-SS-518 1号 加圧器液相部サンプル弁（内隔離弁）	駆動部点検	高	130M	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
	1V-SS-519 1号 加圧器液相部サンプル弁（外隔離弁）	駆動部点検	高	130M	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	1 B アニュラス空気浄化ファン	分解点検	高	78M		
	1 B アニュラス空気浄化ファン用電動機	簡易点検	高	1C		
		分解点検		78M		
	1 A アニュラス空気浄化よう素除去フィルタユニット	開放点検	高	26M		
		機能・性能試験		2C	SN1-39 アニュラス循環排気系フィルタ性能検査	
	1 A アニュラス空気浄化フィルタヒータ	一般点検(絶縁抵抗測定)	高	1C		
	1 B アニュラス空気浄化よう素除去フィルタユニット	開放点検	高	26M		
		機能・性能試験		2C	SN1-39 アニュラス循環排気系フィルタ性能検査	
	1 B アニュラス空気浄化フィルタヒータ	一般点検(絶縁抵抗測定)	高	1C		
	1 A アニュラス空気浄化微粒子除去フィルタユニット	開放点検	高	26M		
		機能・性能試験		5C		
	1 B アニュラス空気浄化微粒子除去フィルタユニット	開放点検	高	26M		
		機能・性能試験		5C		
	1V-VS-101 A 1 A アニュラス出口弁	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		65M	SN1-219 可燃性ガス濃度制御系主要弁分解検査	
	1V-VS-101B 1 B アニュラス出口弁	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		65M	SN1-219 可燃性ガス濃度制御系主要弁分解検査	
	1V-VS-102 A 1 A アニュラス空気浄化よう素除去フィルタユニット入口弁	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		65M	SN1-219 可燃性ガス濃度制御系主要弁分解検査	
	1V-VS-102B 1 B アニュラス空気浄化よう素除去フィルタユニット入口弁	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		65M	SN1-219 可燃性ガス濃度制御系主要弁分解検査	
	1V-VS-103 A 1 A アニュラス空気浄化よう素除去フィルタユニット出口弁	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		65M	SN1-219 可燃性ガス濃度制御系主要弁分解検査	
	1V-VS-103B 1 B アニュラス空気浄化よう素除去フィルタユニット出口弁	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		65M	SN1-219 可燃性ガス濃度制御系主要弁分解検査	
	1V-VS-105A 1 A アニュラス全量排気弁	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		52M	SN1-219 可燃性ガス濃度制御系主要弁分解検査	
	1V-VS-105B 1 B アニュラス全量排気弁	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		52M	SN1-219 可燃性ガス濃度制御系主要弁分解検査	
	1V-VS-106A 1 A アニュラス少量排気弁	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		52M	SN1-219 可燃性ガス濃度制御系主要弁分解検査	

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術	
1V-VS-106B 1 B アニユラス少量排気弁		駆動部点検	高	130M			
		分解点検		52M			SN1-219 可燃性ガス濃度制御系主要弁分解検査
1-PCV-2334 1 A アニユラス戻り弁		駆動部点検	高	130M			
		分解点検		39M			
1-PCV-2344 1 B アニユラス戻り弁		駆動部点検	高	130M			
		分解点検		39M			
1V-DP-001A 1 A C/V圧力逃がし装置第1隔離弁（内隔離弁）		駆動部点検	高	130M			
		分解点検		130M			SN1-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査
		電動機分解点検		143M			
1V-DP-001B 1 B C/V圧力逃がし装置第1隔離弁（内隔離弁）		駆動部点検	高	130M			
		分解点検		130M			SN1-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査
		電動機分解点検		143M			
1V-DP-003A 1 A C/V圧力逃がし装置第2隔離弁（外隔離弁）		駆動部点検	高	130M			
		分解点検		130M			SN1-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査
1V-DP-003B 1 B C/V圧力逃がし装置第2隔離弁（外隔離弁）		駆動部点検	高	130M			
		分解点検		130M			SN1-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査
1 A 安全補機室排気ファン		分解点検	高	52M			
1 A 安全補機室排気ファン用電動機		簡易点検	高	1C		(振動診断：1ヶ月)	
		分解点検		52M			
1 B 安全補機室排気ファン		分解点検	高	52M			
1 B 安全補機室排気ファン用電動機		簡易点検	高	1C		(振動診断：1ヶ月)	
		分解点検		52M			
1号 安全補機室排気フィルタユニット		開放点検	高	39M			
		機能・性能試験		1C			SN1-94 1次系換気空調設備検査（換気空調系の分解等）
				5C			
1D-VS-307A 1 A 安全補機室排気ファン入口ダンパ		駆動部点検	高	52M			
1D-VS-307B 1 B 安全補機室排気ファン入口ダンパ		駆動部点検	高	52M			
1D-VS-308A 1 A 安全補機室排気ファン出口ダンパ		駆動部点検	高	52M			
1D-VS-308B 1 B 安全補機室排気ファン出口ダンパ		駆動部点検	高	52M			
1V-VR-001A 1号 格納容器真空逃がし装置A第1弁		作動確認	高	1C			
		機能・性能試験		1C			SN1-47 原子炉格納容器真空逃がし弁機能検査
		分解点検		130M			SN1-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	1 B 復水ブースタポンプ用電動機	分解点検	低	52M		(振動診断：切替毎)
	1 C 復水ブースタポンプ	簡易点検（油入替他）	低	13M	SN1-137 蒸気タービン附属設備機能検査	(振動診断：切替毎)
		分解点検		39M		
		機能・性能試験		39M		
		機能・性能試験		3C		
	1 C 復水ブースタポンプ用電動機	分解点検	低	52M		(振動診断：切替毎)
	1 A 復水器真空ポンプ	簡易点検（グランドパッキン取替他）	低	13M	SN1-137 蒸気タービン附属設備機能検査	(振動診断：切替毎)
		分解点検		39M		
		機能・性能試験		3C		
	1 A 復水器真空ポンプ用電動機	分解点検	低	52M		(振動診断：切替毎)
	1 B 復水器真空ポンプ	簡易点検（グランドパッキン取替他）	低	13M	SN1-137 蒸気タービン附属設備機能検査	(振動診断：切替毎)
		分解点検		39M		
		機能・性能試験		3C		
	1 B 復水器真空ポンプ用電動機	分解点検	低	52M		(振動診断：切替毎)
	1 C 復水器真空ポンプ	簡易点検（グランドパッキン取替他）	低	13M	SN1-137 蒸気タービン附属設備機能検査	(振動診断：切替毎)
		分解点検		39M		
		機能・性能試験		3C		
	1 C 復水器真空ポンプ用電動機	分解点検	低	52M		(振動診断：切替毎)
	A 復水脱塩装置脱塩塔	開放点検	低	26M	SN1-125 2次系容器検査	
	B 復水脱塩装置脱塩塔	開放点検	低	26M	SN1-125 2次系容器検査	
	C 復水脱塩装置脱塩塔	開放点検	低	26M	SN1-125 2次系容器検査	
	D 復水脱塩装置脱塩塔	開放点検	低	26M	SN1-125 2次系容器検査	
	E 復水脱塩装置脱塩塔	開放点検	低	26M	SN1-125 2次系容器検査	
	1号 復水フィルタ	開放点検	低	195M		
	1号 電動主給水ポンプ	簡易点検（油入替他）	低	13M	SN1-137 蒸気タービン附属設備機能検査	(振動診断：1ヶ月)
		分解点検		39M		
		機能・性能試験		3C		
	1号 電動主給水ポンプ用電動機	分解点検	低	65M		(振動診断：1ヶ月)
	1 A タービン動主給水ポンプ	簡易点検（ストレーナ清掃他）	低	26M	SN1-137 蒸気タービン附属設備機能検査	(振動診断：1ヶ月)
		分解点検		26M		
		機能・性能試験		2C		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	1 B タービン動主給水ポンプ	簡易点検 (ストレーナ清掃 他)	低	26M	SN1-137 蒸気タービン附属設備機能検査	(振動診断: 1ヶ月)
		分解点検		26M		
		機能・性能試験		2C		
	1 A タービン動主給水ポンプ駆動タービン	簡易点検 (油入替他)	低	13M	SN1-121 2次系ポンプ分解検査	(振動診断: 1ヶ月)
		分解点検		26M		
		機能・性能試験		2C		
	1 B タービン動主給水ポンプ駆動タービン	簡易点検 (油入替他)	低	13M	SN1-121 2次系ポンプ分解検査	(振動診断: 1ヶ月)
		分解点検		26M		
		機能・性能試験		2C		
	1 A 給水ブースタポンプ	簡易点検 (グランドパッキン取替 他)	低	13M	SN1-122 2次系ポンプ機能検査	(振動診断: 1ヶ月)
		分解点検		39M		
		機能・性能試験		3C		
1 A 給水ブースタポンプ用電動機	簡易点検 (油入替他)	低	13M	SN1-137 蒸気タービン附属設備機能検査	(振動診断: 1ヶ月)	
	分解点検		39M			
	機能・性能試験		3C			
1 B 給水ブースタポンプ	簡易点検 (グランドパッキン取替 他)	低	13M	SN1-137 蒸気タービン附属設備機能検査	(振動診断: 1ヶ月)	
	分解点検		39M			
	機能・性能試験		3C			
1 B 給水ブースタポンプ用電動機	簡易点検 (油入替他)	低	13M	SN1-137 蒸気タービン附属設備機能検査	(振動診断: 1ヶ月)	
	分解点検		39M			
	機能・性能試験		3C			
1 C 給水ブースタポンプ	簡易点検 (グランドパッキン取替 他)	低	13M	SN1-137 蒸気タービン附属設備機能検査	(振動診断: 1ヶ月)	
	分解点検		39M			
	機能・性能試験		3C			
1 C 給水ブースタポンプ用電動機	分解点検	低	39M		(振動診断: 1ヶ月)	
1 A 循環水ポンプ	簡易点検 (グランドパッキン取替 他)	低	13M	SN1-137 蒸気タービン附属設備機能検査	(振動診断: 1ヶ月)	
	分解点検		26M			
	機能・性能試験		2C			
1 A 循環水ポンプ用電動機	簡易点検	低	1C	SN1-137 蒸気タービン附属設備機能検査	(振動診断: 1ヶ月)	
	普通点検		26M			
	分解点検		52M			
1 B 循環水ポンプ	簡易点検 (グランドパッキン取替 他)	低	13M	SN1-137 蒸気タービン附属設備機能検査	(振動診断: 1ヶ月)	
	分解点検		26M			
	機能・性能試験		2C			

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	I-HCV-3715 1号 T/D AFWP出口A流量制御弁	駆動部点検	高	65M	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		104M		
		機能・性能試験		8C		
	I-HCV-3725 1号 T/D AFWP出口B流量制御弁	駆動部点検	高	65M	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		104M		
		機能・性能試験		8C		
	I-HCV-3735 1号 T/D AFWP出口C流量制御弁	駆動部点検	高	65M	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		104M		
		機能・性能試験		8C		
	IV-FW-557A 1号 M/D AFWP出口A流量制御弁	駆動部点検	高	130M	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
		電動機簡易点検		2C		
		電動機分解点検		143M		
	IV-FW-557B 1号 M/D AFWP出口B流量制御弁	駆動部点検	高	130M	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
		電動機簡易点検		2C		
		電動機分解点検		143M		
	IV-FW-557C 1号 M/D AFWP出口C流量制御弁	駆動部点検	高	130M	SN1-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
		電動機簡易点検		2C		
		電動機分解点検		143M		
IV-DW-100 1 A 電動補助給水ポンプ純水入口弁	駆動部点検	低	130M	SN1-85 1次系弁検査		
	分解点検		130M			
	機能・性能試験		10C			
	電動機分解点検		143M			
IV-DW-102 1 B 電動補助給水ポンプ純水入口弁	駆動部点検	低	130M	SN1-85 1次系弁検査		
	分解点検		130M			
	機能・性能試験		10C			
	電動機分解点検		143M			

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	1V-FW-568C 1 C T/D AFWP 出口流量制御弁出口逆止弁	分解点検	高	52M		
	1V-FW-573A 1 A 補助給水逆止弁	分解点検	高	52M		
	1V-FW-573B 1 B 補助給水逆止弁	分解点検	高	52M		
	1V-FW-573C 1 C 補助給水逆止弁	分解点検	高	52M		
	1V-DW-108 1 A 電動補助給水ポンプ給水逆止弁	分解点検	高	130M		
	1V-DW-111 1 B 電動補助給水ポンプ給水逆止弁	分解点検	高	130M		
	1V-DW-115 1号タービン動補助給水ポンプ給水逆止弁	分解点検	高	130M		
	1V-DW-130 タービン動補助給水ポンプ油冷却器冷却水逆止弁	分解点検	高	130M		
	スチームコンバータ	開放点検	低	26M		
蒸気タービン (蒸気タービンに附属する管等)	主蒸気管	開放点検（目視）	低	13M	SN1-129 蒸気タービン開放検査	開放点検（非破壊）については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検（非破壊）		39M		
	低温再熱蒸気管（A湿分離器左側）	開放点検（目視）	低	13M	SN1-129 蒸気タービン開放検査	開放点検（非破壊）については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検（非破壊）		52M		
	低温再熱蒸気管（A湿分離器右側）	開放点検（目視）	低	13M	SN1-129 蒸気タービン開放検査	開放点検（非破壊）については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検（非破壊）		52M		
	低温再熱蒸気管（B湿分離器左側）	開放点検（目視）	低	13M	SN1-129 蒸気タービン開放検査	開放点検（非破壊）については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検（非破壊）		52M		
	低温再熱蒸気管（B湿分離器右側）	開放点検（目視）	低	13M	SN1-129 蒸気タービン開放検査	開放点検（非破壊）については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検（非破壊）		52M		
	高温再熱蒸気管	開放点検（目視）	低	13M	SN1-129 蒸気タービン開放検査	
	第1抽気管（LP-1）	外観点検	低	3C	SN1-129 蒸気タービン開放検査	
	第1抽気管（LP-2）	外観点検	低	3C	SN1-129 蒸気タービン開放検査	
	第1抽気管（LP-3）	外観点検	低	3C	SN1-129 蒸気タービン開放検査	
	第2抽気管（LP-1）	外観点検	低	3C	SN1-129 蒸気タービン開放検査	
	第2抽気管（LP-2）	外観点検	低	3C	SN1-129 蒸気タービン開放検査	
	第2抽気管（LP-3）	外観点検	低	3C	SN1-129 蒸気タービン開放検査	
	第3抽気管（LP-1）	外観点検	低	3C	SN1-129 蒸気タービン開放検査	
	第3抽気管（LP-2）	外観点検	低	3C	SN1-129 蒸気タービン開放検査	
	第3抽気管（LP-3）	外観点検	低	3C	SN1-129 蒸気タービン開放検査	
	第4抽気管（LP-1）	外観点検	低	3C	SN1-129 蒸気タービン開放検査	
	第4抽気管（LP-2）	外観点検	低	3C	SN1-129 蒸気タービン開放検査	
	第4抽気管（LP-3）	外観点検	低	3C	SN1-129 蒸気タービン開放検査	
	第5抽気管	開放点検（目視）	低	39M	SN1-129 蒸気タービン開放検査	
	第6抽気管	開放点検（目視）	低	39M	SN1-129 蒸気タービン開放検査	



機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
1 A 燃料弁冷却水冷却器		開放点検	高	13M	SN1-134 非常用予備発電機付属設備検査	
		非破壊試験		26M		
1 B 燃料弁冷却水冷却器		開放点検	高	13M	SN1-134 非常用予備発電機付属設備検査	
		非破壊試験		26M		
1 A-1 空気冷却器		開放点検	高	13M	SN1-134 非常用予備発電機付属設備検査	
		非破壊試験		13M		
1 A-2 空気冷却器		開放点検	高	13M	SN1-134 非常用予備発電機付属設備検査	
		非破壊試験		13M		
1 B-1 空気冷却器		開放点検	高	13M	SN1-134 非常用予備発電機付属設備検査	
		非破壊試験		13M		
1 B-2 空気冷却器		開放点検	高	13M	SN1-134 非常用予備発電機付属設備検査	
		非破壊試験		13M		
1 A 清水加熱器		開放点検	高	13M		
1 B 清水加熱器		開放点検	高	13M		
1 A シリンダ冷却水タンク		開放点検	高	13M		
1 B シリンダ冷却水タンク		開放点検	高	13M		
1 A-1 空気だめ		開放点検	高	13M		
1 A-2 空気だめ		開放点検	高	13M		
1 B-1 空気だめ		開放点検	高	13M		
1 B-2 空気だめ		開放点検	高	13M		
1 A 燃料弁冷却水タンク		開放点検	高	13M		
1 B 燃料弁冷却水タンク		開放点検	高	13M		
1 A 潤滑油タンク		開放点検	高	65M		
1 A 潤滑油タンクヒータ		一般点検（絶縁抵抗測定他）	高	1C		
1 B 潤滑油タンク		開放点検	高	65M		
1 B 潤滑油タンクヒータ		一般点検（絶縁抵抗測定他）	高	1C		
1 A 燃料油サービスタンク		開放点検	高	130M		
1 B 燃料油サービスタンク		開放点検	高	130M		
1 A シリンダ油サービスタンク		開放点検	高	130M		
1 B シリンダ油サービスタンク		開放点検	高	130M		
1 A 潤滑油逆洗こし器		開放点検	低	26M		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	1 B 潤滑油逆洗こし器	開放点検	低	26M		
	1 A 潤滑油主こし器 (4基)	開放点検	高	26M		
	1 B 潤滑油主こし器 (4基)	開放点検	高	26M		
	1 A 燃料油第1こし器 (2基)	開放点検	高	26M		
	1 B 燃料油第1こし器 (2基)	開放点検	高	26M		
	1 A 燃料油第2こし器 (2基)	開放点検	高	26M		
	1 B 燃料油第2こし器 (2基)	開放点検	高	26M		
	1 A シリンダ安全弁 (16台)	分解点検	高	130M		
		機能・性能試験		10C	SN1-134 非常用子備発電機付属設備検査	
	1 B シリンダ安全弁 (16台)	分解点検	高	130M		
		機能・性能試験		10C	SN1-134 非常用子備発電機付属設備検査	
	1 A クランク室安全弁 (4台)	分解点検	高	130M		
		機能・性能試験		10C	SN1-134 非常用子備発電機付属設備検査	
		漏えい試験		10C		
	1 B クランク室安全弁 (4台)	分解点検	高	130M		
		機能・性能試験		10C	SN1-134 非常用子備発電機付属設備検査	
		漏えい試験		10C		
	1 A 空気圧縮機	簡易点検(油入替他)	低	13M		
		分解点検		39M		
	1 A 空気圧縮機用電動機	分解点検	低	91M		
	1 B 空気圧縮機	簡易点検(油入替他)	低	13M		
		分解点検		39M		
	1 B 空気圧縮機用電動機	分解点検	低	91M		
	1 A 非常調速装置	機能・性能試験	高	1C	SN1-134 非常用子備発電機付属設備検査	
	1 B 非常調速装置	機能・性能試験	高	1C	SN1-134 非常用子備発電機付属設備検査	
	1 A 軸受	機能・性能試験	高	1C		
	1 B 軸受	機能・性能試験	高	1C		
	1 A 調速装置	機能・性能試験	高	1C		
	1 B 調速装置	機能・性能試験	高	1C		
	1 A 計測装置	特性試験	高	13M	SN1-134 非常用子備発電機付属設備検査	
	1 B 計測装置	特性試験	高	13M	SN1-134 非常用子備発電機付属設備検査	

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
土木建築設備	1号 原子炉建屋 1式	外観点検	高	1C		
		非破壊試験		3C		
	1号 原子炉補助建屋(主蒸気管室建屋含む) 1式	外観点検	高	1C		
		非破壊試験		3C		
	1号 制御建屋 1式	外観点検	高	1C		
		非破壊試験		3C		
	1号 中間建屋 1式	外観点検	高	1C		
		非破壊試験		3C		
	1号 ディーゼル建屋 1式	外観点検	高	1C		
		非破壊試験		3C		
	1号 燃料取扱建屋 1式	外観点検	高	1C		
	1-固体廃棄物貯蔵庫(1,2号機共用) 1式	外観点検	低	1C		
	2-固体廃棄物貯蔵庫(1,2号機共用) 1式	外観点検	低	1C		
	モニタリングステーション(S-1)(1,2号機共用) 1式	外観点検	低	1F		定検停止中又はプラント運転中
	モニタリングステーション(S-2)(1,2号機共用) 1式	外観点検	低	1F		定検停止中又はプラント運転中
	モニタリングポスト(PC-1)(1,2号機共用) 1式	外観点検	低	1F		定検停止中又はプラント運転中
モニタリングポスト(PC-2)(1,2号機共用) 1式	外観点検	低	1F		定検停止中又はプラント運転中	
モニタリングポスト(PC-3)(1,2号機共用) 1式	外観点検	低	1F		定検停止中又はプラント運転中	
1号 屋外タンクエリア防護壁 1式	外観点検	低	1F		定検停止中又はプラント運転中	
プラント総合全般機器	原子炉及びその附属設備 (補助ボイラー及び非常用電源設備を除く)	総合性能試験	高	1C	SN1-55 総合負荷性能検査	定検起動後
竜巻防護設備	海水ポンプエリア竜巻防護ネット(1,2号機共用)	外観点検	低	1C		
	1号 屋外タンクエリア竜巻防護ネット	外観点検	低	1C		
	1号 主蒸気管室建屋竜巻防護ネット	外観点検	低	1C		
	1号 ディーゼル建屋 水密扉 2箇所	外観点検	低	1F		定検停止中又はプラント運転中
	タンクローリー車庫(入口扉含む)(1,2号機共用) 1式	外観点検	低	1F		定検停止中又はプラント運転中
緊急時対策所	酸素濃度計(1,2号機共用)(緊対所) 4個(予備含む)	特性試験	低	1Y		定検停止中又はプラント運転中
	二酸化炭素濃度計(1,2号機共用)(緊対所) 4個(予備含む)	特性試験	低	1Y		定検停止中又はプラント運転中

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
原子炉冷却系統施設 (原子炉補機冷却設備)	N o . 1 移動式大容量ポンプ車 (1,2号機共用)	簡易点検 (油入替他)	高	1Y	SN1-226 可搬型注水等設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中
		分解点検		10Y		
		機能・性能試験		1F		
	N o . 2 移動式大容量ポンプ車 (1,2号機共用)	簡易点検 (油入替他)	高	1Y	SN1-226 可搬型注水等設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中
		分解点検		10Y		
		機能・性能試験		1F		
	N o . 3 移動式大容量ポンプ車 (1,2号機共用)	簡易点検 (油入替他)	高	1Y	SN1-226 可搬型注水等設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中
		分解点検		10Y		
		機能・性能試験		1F		
	N o . 1 原子炉補機冷却水サージタンク用窒素ポンベ	外観点検	高	1C		
	N o . 2 原子炉補機冷却水サージタンク用窒素ポンベ	外観点検	高	1C		
	原子炉補機冷却水サージタンク用予備窒素ポンベ (N o . 1) (1,2号機共用)	外観点検	高	1C		
	原子炉補機冷却水サージタンク用予備窒素ポンベ (N o . 2) (1,2号機共用)	外観点検	高	1C		
	原子炉補機冷却水サージタンク加圧ライン窒素供給用 3 m フレキシブルホース 2本(予備含む)	外観点検	高	1C		
	原子炉補機海水冷却ライン排水用5mフレキシブルホース (オス型継手) 2本(予備含む)	外観点検	高	1C		
原子炉補機海水冷却ライン排水用5mフレキシブルホース (メス型継手) 2本(予備含む)	外観点検	高	1C			
移動式大容量ポンプ車出口ライン送水用0.5m, 1m, 2m, 3.5m, 5m, 10m, 20m, 50mホース (1,2号機共用) 1式(予備含む)	外観点検	高	1F		定検停止中又はプラント運転中	
移動式大容量ポンプ車入口ライン送水用5mホース (1,2号機共用) 9本(予備含む)	外観点検	高	1F		定検停止中又はプラント運転中	
移動式大容量ポンプ車入口ライン送水用10mホース (1,2号機共用) 13本(予備含む)	外観点検	高	1F		定検停止中又はプラント運転中	
移動式大容量ポンプ車接続用フランジ (1,2号機共用) 3個	外観点検	高	1F		定検停止中又はプラント運転中	
移動式大容量ポンプ車接続用ふた (1,2号機共用) 3個	外観点検	高	1F		定検停止中又はプラント運転中	
計測制御系統施設 (計測装置)	S A 用低圧炉心注入及びスプレイ積算流量	特性試験	高	13M	SN1-35 プラント状態監視設備機能検査	
	1 A 格納容器スプレイ冷却器出口積算流量	特性試験	高	13M		
	原子炉下部キャビティ水位	特性試験	高	13M		
	原子炉格納容器水位	特性試験	高	13M		
	重大事故等対処用入出力盤 1式	特性試験	高	26M		
	重大事故等対処用制御盤	特性試験	高	26M		

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	1V-1A-1006-2 Bアニュラス全量排気駆動用窒素供給ライン安全弁	分解点検	低	130M	SNI-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C		
		機能・性能試験		10C		
	1V-1A-1016-2 Bアニュラス空気浄化よう素除去F/U入口弁、出口弁駆動用窒素供給ライン安全弁	分解点検	低	130M	SNI-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C		
		機能・性能試験		10C		
	1V-1A-824 A事故後サンプリングライン隔離弁制御用空気供給ライン安全弁	分解点検	低	130M	SNI-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C		
		機能・性能試験		10C		
	加圧器逃がし弁制御用空気ライン窒素供給用 3 m フレキシブルホース 3本 (予備含む)	外観点検	高	1C		
	アニュラス空気浄化ファン弁制御用空気ライン窒素供給用 10mフレキシブルホース 6本 (予備含む)	外観点検	高	1C		
	事故後サンプリング設備弁制御用空気ライン窒素供給用 3mフレキシブルホース 2本 (予備含む)	外観点検	高	1C		
計測制御系統施設 (その他設備)	格納容器再循環ユニット入口温度/出口温度(SA) (1,2号機共用) 8台 (予備含む)	特性試験	低	1Y		定検停止中又はプラント運転中
	原子炉補機冷却水サージタンク圧力(SA) (1,2号機共用) 3台 (予備含む)	特性試験	低	1Y		定検停止中又はプラント運転中
	可搬型計測器 (1,2号機共用) 68台 (予備含む)	特性試験	低	1Y		定検停止中又はプラント運転中
	原子炉容器水位	特性試験	高	13M	SNI-35 プラント状態監視設備機能検査	
	アニュラス水素濃度推定用可搬型線量率 (1,2号機共用) 3台 (予備含む)	特性試験	低	1Y		定検停止中又はプラント運転中
放射線管理施設 (放射線管理用計測装置)	代替緊急時対策所エアロモニタ (1,2号機共用) 2台 (予備含む)	特性試験	高	4Y		定検停止中又はプラント運転中
	緊急時対策所エアロモニタ (1,2号機共用) 3台 (予備含む)	特性試験	高	1Y		定検停止中又はプラント運転中
	使用済燃料ピット周辺線量率 (1,2号機共用) 4台 (予備含む)	特性試験	低	13M	SNI-77 放射線監視装置機能検査	
	可搬型エアロモニタ (1,2号機共用) 9台 (予備含む)	特性試験	高	1Y		定検停止中又はプラント運転中
	可搬型モニタリングポスト (1,2号機共用) 6台 (予備含む)	特性試験	高	1Y		定検停止中又はプラント運転中
	電離箱サーベイメータ (1,2号機共用) 3台 (予備含む)	特性試験	低	1Y		定検停止中又はプラント運転中
	NaIシンチレーションサーベイメータ (1,2号機共用) 3台 (予備含む)	特性試験	低	1Y		定検停止中又はプラント運転中
	GM汚染サーベイメータ (1,2号機共用) 3台 (予備含む)	特性試験	低	1Y		定検停止中又はプラント運転中
	ZnSシンチレーションサーベイメータ (1,2号機共用) 2台 (予備含む)	特性試験	低	1Y		定検停止中又はプラント運転中
	β線サーベイメータ (1,2号機共用) 2台 (予備含む)	特性試験	低	1Y		定検停止中又はプラント運転中

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
放射線管理施設 (換気設備)	A 代替緊急時対策所空気浄化ファン(1,2号機共用)	外観点検	高	4F		定検停止中又はプラント運転中
		分解点検		5Y		
	B 代替緊急時対策所空気浄化ファン(1,2号機共用)	外観点検	高	4F		定検停止中又はプラント運転中
		分解点検		5Y		
	C 代替緊急時対策所空気浄化ファン(1,2号機共用)	外観点検	高	4F		定検停止中又はプラント運転中
		分解点検		5Y		
	A 代替緊急時対策所空気浄化ファン用電動機 (1,2号機共用)	分解点検	高	5Y		定検停止中又はプラント運転中
	B 代替緊急時対策所空気浄化ファン用電動機 (1,2号機共用)	分解点検	高	5Y		定検停止中又はプラント運転中
	C 代替緊急時対策所空気浄化ファン用電動機 (1,2号機共用)	分解点検	高	5Y		定検停止中又はプラント運転中
	A 代替緊急時対策所空気浄化フィルタユニット(1,2号機共用)	開放点検	高	4Y	SN1-225 可搬型重大事故等対応設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中
		機能・性能試験		4F		
	B 代替緊急時対策所空気浄化フィルタユニット(1,2号機共用)	開放点検	高	4Y	SN1-225 可搬型重大事故等対応設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中
		機能・性能試験		4F		
	C 代替緊急時対策所空気浄化フィルタユニット(1,2号機共用)	開放点検	高	4Y	SN1-225 可搬型重大事故等対応設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中
		機能・性能試験		4F		
	代替緊急時対策所空気浄化系 (1,2号機共用)	外観点検	高	4F		定検停止中又はプラント運転中
	代替緊急時対策所加圧設備 (1,2号機共用) 1式	外観点検	高	4F		定検停止中又はプラント運転中
	V-DK-301~325 (No.1~No.25代替緊急時対策所 空気供給設備ポンプバック安全弁) (1,2号機共用)	取替	低	40Y	SN1-86 1次系安全弁検査	定検停止中又はプラント運転中
		漏えい試験		40F		
		機能・性能試験		40F		
	緊急時対策所用空気ポンプ (1,2号機共用) 1680本 (予備280本含む)	外観点検	高	1F		定検停止中又はプラント運転中
		容器検査	高	5F		定検停止中又はプラント運転中
	V-PE-301A 第1緊急時対策所加圧設備安全弁 (1,2号機共用)	分解点検	低	10Y	SN1-86 1次系安全弁検査	定検停止中又はプラント運転中
		漏えい試験	低	10F		定検停止中又はプラント運転中
		機能・性能試験	低	10F		定検停止中又はプラント運転中
	V-PE-301B 第2緊急時対策所加圧設備安全弁 (1,2号機共用)	分解点検	低	10Y	SN1-86 1次系安全弁検査	定検停止中又はプラント運転中
		漏えい試験	低	10F		定検停止中又はプラント運転中
		機能・性能試験	低	10F		定検停止中又はプラント運転中
	V-PE-301C 第3緊急時対策所加圧設備安全弁 (1,2号機共用)	分解点検	低	10Y	SN1-86 1次系安全弁検査	定検停止中又はプラント運転中
		漏えい試験	低	10F		定検停止中又はプラント運転中
機能・性能試験		低	10F	定検停止中又はプラント運転中		

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	V-PE-301D 第4緊急時対策所加圧設備安全弁 (1,2号機共用)	分解点検	低	10Y		定検停止中又はプラント運転中
		漏えい試験	低	10F	SNI-86 1次系安全弁検査	定検停止中又はプラント運転中
		機能・性能試験	低	10F		定検停止中又はプラント運転中
	V-PE-301E 第5緊急時対策所加圧設備安全弁 (1,2号機共用)	分解点検	低	10Y		定検停止中又はプラント運転中
		漏えい試験	低	10F	SNI-86 1次系安全弁検査	定検停止中又はプラント運転中
		機能・性能試験	低	10F		定検停止中又はプラント運転中
	V-PE-301F 第6緊急時対策所加圧設備安全弁 (1,2号機共用)	分解点検	低	10Y		定検停止中又はプラント運転中
		漏えい試験	低	10F	SNI-86 1次系安全弁検査	定検停止中又はプラント運転中
		機能・性能試験	低	10F		定検停止中又はプラント運転中
	V-PE-301G 第7緊急時対策所加圧設備安全弁 (1,2号機共用)	分解点検	低	10Y		定検停止中又はプラント運転中
		漏えい試験	低	10F	SNI-86 1次系安全弁検査	定検停止中又はプラント運転中
		機能・性能試験	低	10F		定検停止中又はプラント運転中
	V-PE-301H 第8緊急時対策所加圧設備安全弁 (1,2号機共用)	分解点検	低	10Y		定検停止中又はプラント運転中
		漏えい試験	低	10F	SNI-86 1次系安全弁検査	定検停止中又はプラント運転中
		機能・性能試験	低	10F		定検停止中又はプラント運転中
	V-PE-301J 第9緊急時対策所加圧設備安全弁 (1,2号機共用)	分解点検	低	10Y		定検停止中又はプラント運転中
		漏えい試験	低	10F	SNI-86 1次系安全弁検査	定検停止中又はプラント運転中
		機能・性能試験	低	10F		定検停止中又はプラント運転中
	V-PE-301K 第10緊急時対策所加圧設備安全弁 (1,2号機共用)	分解点検	低	10Y		定検停止中又はプラント運転中
		漏えい試験	低	10F	SNI-86 1次系安全弁検査	定検停止中又はプラント運転中
		機能・性能試験	低	10F		定検停止中又はプラント運転中
	V-PE-301L 第11緊急時対策所加圧設備安全弁 (1,2号機共用)	分解点検	低	10Y		定検停止中又はプラント運転中
		漏えい試験	低	10F	SNI-86 1次系安全弁検査	定検停止中又はプラント運転中
		機能・性能試験	低	10F		定検停止中又はプラント運転中
	V-PE-301M 第12緊急時対策所加圧設備安全弁 (1,2号機共用)	分解点検	低	10Y		定検停止中又はプラント運転中
		漏えい試験	低	10F	SNI-86 1次系安全弁検査	定検停止中又はプラント運転中
		機能・性能試験	低	10F		定検停止中又はプラント運転中
V-PE-302A 第1緊急時対策所空気ボンベラックマニホールド列止弁 (1,2号機共用)	分解点検	高	10Y		定検停止中又はプラント運転中	
V-PE-302B 第2緊急時対策所空気ボンベラックマニホールド列止弁 (1,2号機共用)	分解点検	高	10Y		定検停止中又はプラント運転中	
V-PE-302C 第3緊急時対策所空気ボンベラックマニホールド列止弁 (1,2号機共用)	分解点検	高	10Y		定検停止中又はプラント運転中	
V-PE-302D 第4緊急時対策所空気ボンベラックマニホールド列止弁 (1,2号機共用)	分解点検	高	10Y		定検停止中又はプラント運転中	
V-PE-302E 第5緊急時対策所空気ボンベラックマニホールド列止弁 (1,2号機共用)	分解点検	高	10Y		定検停止中又はプラント運転中	

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	V-PE-302F 第6緊急時対策所空気ボンベラックマニホールド列止弁 (1,2号機共用)	分解点検	高	10Y		定検停止中又はプラント運転中
	V-PE-302G 第7緊急時対策所空気ボンベラックマニホールド列止弁 (1,2号機共用)	分解点検	高	10Y		定検停止中又はプラント運転中
	V-PE-302H 第8緊急時対策所空気ボンベラックマニホールド列止弁 (1,2号機共用)	分解点検	高	10Y		定検停止中又はプラント運転中
	V-PE-302J 第9緊急時対策所空気ボンベラックマニホールド列止弁 (1,2号機共用)	分解点検	高	10Y		定検停止中又はプラント運転中
	V-PE-302K 第10緊急時対策所空気ボンベラックマニホールド列止弁 (1,2号機共用)	分解点検	高	10Y		定検停止中又はプラント運転中
	V-PE-302L 第11緊急時対策所空気ボンベラックマニホールド列止弁 (1,2号機共用)	分解点検	高	10Y		定検停止中又はプラント運転中
	V-PE-302M 第12緊急時対策所空気ボンベラックマニホールド列止弁 (1,2号機共用)	分解点検	高	10Y		定検停止中又はプラント運転中
	V-PE-303 緊急時対策所空気ボンベラックマニホールド設備止弁 (1,2号機共用)	分解点検	高	10Y		定検停止中又はプラント運転中
	V-PE-304 緊急時対策棟指所空気供給止弁 (1,2号機共用)	分解点検	高	10Y		定検停止中又はプラント運転中
	V-PE-307 緊急時対策棟多目的エリア空気供給止弁 (1,2号機共用)	分解点検	高	10Y		定検停止中又はプラント運転中
	V-PE-310 緊急時対策棟本部執務エリア空気供給止弁 (1,2号機共用)	分解点検	高	10Y		定検停止中又はプラント運転中
	V-PE-313 緊急時対策棟ミーティングエリア空気供給止弁 (1,2号機共用)	分解点検	高	10Y		定検停止中又はプラント運転中
	V-PE-316 緊急時対策棟作業員執務エリア空気供給止弁 (1,2号機共用)	分解点検	高	10Y		定検停止中又はプラント運転中
	V-PE-319 緊急時対策棟休憩所空気供給隔離弁 (1,2号機共用)	分解点検	高	10Y		定検停止中又はプラント運転中
	V-PE-320 緊急時対策棟休憩所空気供給止弁 (1,2号機共用)	分解点検	高	10Y		定検停止中又はプラント運転中
	V-PE-324 緊急時対策所圧力調整弁 (休憩所) (1,2号機共用)	分解点検	高	10Y		定検停止中又はプラント運転中
	緊急時対策所加圧ラインボンベラック間 フレキシブルホース (1,2号機共用) 7 2本 (予備1 2本含む)	外観点検	高	1F		定検停止中又はプラント運転中
	緊急時対策所加圧ラインボンベラック恒設配管接続 フレキシブルホース (1,2号機共用) 1 2本 (予備2本含む)	外観点検	高	1F		定検停止中又はプラント運転中
	緊急時対策所加圧設備系統 (1,2号機共用)	外観点検	高	1F		定検停止中又はプラント運転中
	緊急時対策所非常用空気浄化系統 (1,2号機共用)	外観点検	高	1F		定検停止中又はプラント運転中
		機能・性能試験	高	1F	SN1-211 緊急時対策所非常用空気浄化系機能検査	定検停止中又はプラント運転中
	連絡通路連結部シール (1,2号機共用)	外観点検	高	10F		定検停止中又はプラント運転中
	A 緊急時対策所非常用空気浄化ファン (1,2号機共用)	分解点検	高	6Y		定検停止中又はプラント運転中
		外観点検	高	1F		定検停止中又はプラント運転中
	A 緊急時対策所非常用空気浄化ファン電動機 (1,2号機共用)	分解点検	高	4Y		定検停止中又はプラント運転中
	B 緊急時対策所非常用空気浄化ファン (1,2号機共用)	分解点検	高	6Y		定検停止中又はプラント運転中
		外観点検	高	1F		定検停止中又はプラント運転中
	B 緊急時対策所非常用空気浄化ファン電動機 (1,2号機共用)	分解点検	高	4Y		定検停止中又はプラント運転中
	A 緊急時対策所非常用空気浄化フィルタユニット (1,2号機共用)	開放点検	高	2Y		定検停止中又はプラント運転中
		外観点検	高	1F		定検停止中又はプラント運転中
		機能・性能試験	高	1F	SN1-213 緊急時対策所非常用循環系フィルタ性能検査	定検停止中又はプラント運転中



機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
B 緊急時対策所非常用空気浄化フィルタユニット (1,2号機共用)		開放点検	高	2Y		定検停止中又はプラント運転中
		外観点検	高	1F		定検停止中又はプラント運転中
		機能・性能試験	高	1F	SNI-213 緊急時対策所非常用循環系フィルタ性能検査	定検停止中又はプラント運転中
V-VS-502 緊急時対策所給気隔離弁 (1,2号機共用)		弁体分解	高	4Y		定検停止中又はプラント運転中
		駆動部点検	高	10Y		定検停止中又はプラント運転中
V-VS-503 緊急時対策所 (指揮所) 給気隔離弁 (1,2号機共用)		弁体分解	高	4Y		定検停止中又はプラント運転中
		駆動部点検	高	10Y		定検停止中又はプラント運転中
V-VS-504 緊急時対策所 (指揮所) 排気隔離弁 (1,2号機共用)		弁体分解	高	4Y		定検停止中又はプラント運転中
		駆動部点検	高	10Y		定検停止中又はプラント運転中
V-VS-505 緊急時対策所 (休憩所) 給気隔離弁 (1,2号機共用)		弁体分解	高	4Y		定検停止中又はプラント運転中
		駆動部点検	高	10Y		定検停止中又はプラント運転中
		電動機分解点検	高	10Y		定検停止中又はプラント運転中
V-VS-507 緊急時対策所 (休憩所) 排気隔離弁 (1,2号機共用)		弁体分解	高	4Y		定検停止中又はプラント運転中
		駆動部点検	高	10Y		定検停止中又はプラント運転中
		電動機分解点検	高	10Y		定検停止中又はプラント運転中
V-VS-508 緊急時対策棟 1 階トイレ排気隔離弁 (1,2号機共用)		弁体分解	高	4Y		定検停止中又はプラント運転中
		駆動部点検	高	10Y		定検停止中又はプラント運転中
D-VS-501A A 緊急時対策所非常用空気浄化設備電気加熱コイル入口電動ダンパ (1,2号機共用)		駆動部点検	高	10Y		定検停止中又はプラント運転中
		電動機分解点検	高	10Y		定検停止中又はプラント運転中
D-VS-501B B 緊急時対策所非常用空気浄化設備電気加熱コイル入口電動ダンパ (1,2号機共用)		駆動部点検	高	10Y		定検停止中又はプラント運転中
		電動機分解点検	高	10Y		定検停止中又はプラント運転中
D-VS-502A A 緊急時対策所非常用空気浄化フィルタユニット出口電動ダンパ (1,2号機共用)		駆動部点検	高	10Y		定検停止中又はプラント運転中
		電動機分解点検	高	10Y		定検停止中又はプラント運転中
D-VS-502B B 緊急時対策所非常用空気浄化フィルタユニット出口電動ダンパ (1,2号機共用)		駆動部点検	高	10Y		定検停止中又はプラント運転中
		電動機分解点検	高	10Y		定検停止中又はプラント運転中
D-VS-503 緊急時対策棟出入管理エリア給気電動気密ダンパ (1,2号機共用)		弁体分解	高	4Y		定検停止中又はプラント運転中
		駆動部点検	高	10Y		定検停止中又はプラント運転中
		電動機分解点検	高	10Y		定検停止中又はプラント運転中

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	1A-VS-003A 1 A C/V再循環系第3ダクト開放機構	機能点検	高	130M		
	1A-VS-003B 1 B C/V再循環系第3ダクト開放機構	機能点検	高	130M		
	1A-VS-004B 1 B C/V再循環系第4ダクト開放機構	機能点検	高	130M		
原子炉施設 (その他設備)	重大事故等クラス2機器 (供用期間中検査対象) 1式	非破壊試験 漏えい試験	高	7年間 10年間	SNI-201 重大事故等クラス2機器供用期間中検査	ISIプログラムによる。 [別紙-5]
	重大事故等クラス3機器 (供用期間中検査対象) 1式	漏えい試験	高	10年間	SNI-228 重大事故等クラス3機器漏えい検査	ISIプログラムによる。 [別紙-6] 定検停止中又はプラント運転中
非常用電源設備	大容量空冷式発電機ガスタービン	簡易点検 普通点検 精密点検 機能・性能試験	高	1C 39M 130M 1C	SNI-220 その他非常用発電装置の分解点検 SNI-221 その他非常用発電装置の機能検査	
	大容量空冷式発電機	簡易点検 普通点検 分解点検 機能・性能試験	高	1C 65M 130M 1C	SNI-220 その他非常用発電装置の分解点検 SNI-221 その他非常用発電装置の機能検査	
	大容量空冷式発電機用燃料タンク	外観点検 開放点検	高	1C 130M		
	大容量空冷式発電機用給油ポンプ	分解点検	高	52M		(振動診断: 1ヶ月)
	大容量空冷式発電機用給油ポンプ電動機	分解点検	高	52M		(振動診断: 1ヶ月)
	N o. 1 中容量発電機車 (1,2号機共用)	簡易点検 (油入替他) 精密点検 機能・性能試験	高	1Y 4Y 1F	SNI-227 可搬型代替電源設備検査	定検停止中又はプラント運転中
	N o. 2 中容量発電機車 (1,2号機共用)	簡易点検 (油入替他) 精密点検 機能・性能試験	高	1Y 4Y 1F	SNI-227 可搬型代替電源設備検査	定検停止中又はプラント運転中
	N o. 1 高圧発電機車 (1,2号機共用)	簡易点検 (油入替他) 精密点検 機能・性能試験	高	1Y 4Y 1F	SNI-227 可搬型代替電源設備検査	定検停止中又はプラント運転中
	N o. 2 高圧発電機車 (1,2号機共用)	簡易点検 (油入替他) 精密点検 機能・性能試験	高	1Y 4Y 1F	SNI-227 可搬型代替電源設備検査	定検停止中又はプラント運転中

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式 又は 頻度	検査名	備考 ( ) 内は適用する設備診断技術
No. 3 高压発電機車 (1,2号機共用)		簡易点検 (油入替他)	高	1Y		定検停止中又はプラント運転中
		精密点検		4Y		
		機能・性能試験		1F		
No. 4 高压発電機車 (1,2号機共用)		簡易点検 (油入替他)	高	1Y		定検停止中又はプラント運転中
		精密点検		4Y		
		機能・性能試験		1F		
No. 1 直流電源用発電機 (1,2号機共用)		簡易点検 (油入替他)	高	1Y		定検停止中又はプラント運転中
		精密点検		4Y		
		機能・性能試験		1F		
No. 2 直流電源用発電機 (1,2号機共用)		簡易点検 (油入替他)	高	1Y		定検停止中又はプラント運転中
		精密点検		4Y		
		機能・性能試験		1F		
No. 3 直流電源用発電機 (1,2号機共用)		簡易点検 (油入替他)	高	1Y		定検停止中又はプラント運転中
		精密点検		4Y		
		機能・性能試験		1F		
No. 4 直流電源用発電機 (1,2号機共用)		簡易点検 (油入替他)	高	1Y		定検停止中又はプラント運転中
		精密点検		4Y		
		機能・性能試験		1F		
No. 5 直流電源用発電機 (1,2号機共用)		簡易点検 (油入替他)	高	1Y		定検停止中又はプラント運転中
		精密点検		4Y		
		機能・性能試験		1F		
No. 6 直流電源用発電機 (1,2号機共用)		簡易点検 (油入替他)	高	1Y		定検停止中又はプラント運転中
		精密点検		4Y		
		機能・性能試験		1F		
<del>No. 1 代替緊急時対策用発電機 (1,2号機共用)</del>		<del>簡易点検 (油入替他)</del>	高	<del>1Y</del>		定検停止中又はプラント運転中
		<del>精密点検</del>		<del>4Y</del>		
		<del>機能・性能試験</del>		<del>1F</del>		
<del>No. 2 代替緊急時対策用発電機 (1,2号機共用)</del>		<del>簡易点検 (油入替他)</del>	高	<del>1Y</del>		定検停止中又はプラント運転中
		<del>精密点検</del>		<del>4Y</del>		
		<del>機能・性能試験</del>		<del>1F</del>		

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
No. 3 代替緊急時対策用発電機 (1,2号機共用)		簡易点検 (油入替他)	高	4Y	SN1-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中
		精密点検		4Y		
		機能・性能試験		4F		
No. 1 可搬型電動ポンプ用発電機 (1,2号機共用)		簡易点検 (油入替他)	高	1Y	SN1-226 可搬型注水等設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中
		精密点検		4Y		
		機能・性能試験		1F		
No. 2 可搬型電動ポンプ用発電機 (1,2号機共用)		簡易点検 (油入替他)	高	1Y	SN1-226 可搬型注水等設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中
		精密点検		4Y		
		機能・性能試験		1F		
No. 3 可搬型電動ポンプ用発電機 (1,2号機共用)		簡易点検 (油入替他)	高	1Y	SN1-226 可搬型注水等設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中
		精密点検		4Y		
		機能・性能試験		1F		
No. 4 可搬型電動ポンプ用発電機 (1,2号機共用)		簡易点検 (油入替他)	高	1Y	SN1-226 可搬型注水等設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中
		精密点検		4Y		
		機能・性能試験		1F		
No. 1 使用済燃料ピット及び復水タンク補給用水中ポンプ用発電機 (1,2号機共用)		簡易点検 (油入替他)	高	1Y	SN1-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中
		精密点検		4Y		
		機能・性能試験		1F		
No. 2 使用済燃料ピット及び復水タンク補給用水中ポンプ用発電機 (1,2号機共用)		簡易点検 (油入替他)	高	1Y	SN1-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中
		精密点検		4Y		
		機能・性能試験		1F		
No. 3 使用済燃料ピット及び復水タンク補給用水中ポンプ用発電機 (1,2号機共用)		簡易点検 (油入替他)	高	1Y	SN1-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中
		精密点検		4Y		
		機能・性能試験		1F		
No. 4 使用済燃料ピット及び復水タンク補給用水中ポンプ用発電機 (1,2号機共用)		簡易点検 (油入替他)	高	1Y	SN1-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中
		精密点検		4Y		
		機能・性能試験		1F		
No. 1 取水用水中ポンプ用発電機 (1,2号機共用)		簡易点検 (油入替他)	高	1Y	SN1-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中
		精密点検		4Y		
		機能・性能試験		1F		

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
No. 1 変圧器車 (1,2号機共用)		一般点検(絶縁抵抗測定他)	高	1F		定検停止中又はプラント運転中
		開放点検		10Y		
No. 2 変圧器車 (1,2号機共用)		一般点検(絶縁抵抗測定他)	高	1F		定検停止中又はプラント運転中
		開放点検		10Y		
可搬型分電盤 (1,2号機共用)	1 4 個 (予備含む)	一般点検(絶縁抵抗測定他)	高	1F		定検停止中又はプラント運転中
重大事故等対処用直流コントロールセンタ		普通点検	高	65M		
1 A 直流コントロールセンタ電源盤		普通点検	高	65M		
1 B 直流コントロールセンタ電源盤		普通点検	高	65M		
計装用後備電源装置代替所内電源分電盤		簡易点検	高	1C		
代替電源接続盤 (A/B) (1,2号機共用)		簡易点検	高	1C		
代替電源接続盤 (D/G)		簡易点検	高	1C		
代替電源接続盤 (Cメタクラ)		簡易点検	高	1C		
代替電源接続盤 (Dメタクラ) (1,2号機共用)		簡易点検	高	1C		
タンクローリ (1,2号機共用)	2 台 (予備含む)	外観点検	高	1F		定検停止中又はプラント運転中
タンクローリ給油ライン接続用4 mホース (1,2号機共用)	4 8 本 (予備含む)	外観点検	高	1F		定検停止中又はプラント運転中
タンクローリ給油ライン接続用19.5mホース (1,2号機共用)	2 本 (予備含む)	外観点検	高	1F		定検停止中又はプラント運転中
計装用電源装置 (3系統目)		機能・性能試験	高	1C	SN1-112 インバータ機能検査	
計装用分電盤 (3系統目) (電源切替盤含む)	1 式	簡易点検	高	1C		
緊急時対策所用発電機車No. 1 (1,2号機共用)		簡易点検 (油入替他)	高	1Y		定検停止中又はプラント運転中
		精密点検		4Y		
		機能・性能試験		1F		
緊急時対策所用発電機車No. 2 (1,2号機共用)		簡易点検 (油入替他)	高	1Y		定検停止中又はプラント運転中
		精密点検		4Y		
		機能・性能試験		1F		
緊急時対策所用発電機車No. 3 (1,2号機共用)		簡易点検 (油入替他)	高	1Y		定検停止中又はプラント運転中
		精密点検		4Y		
		機能・性能試験		1F		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
	A 緊急時対策所用発電機車用給油ポンプ電動機 (1,2号機共用)	分解点検	高	4Y		定検停止中又はプラント運転中
	B 緊急時対策所用発電機車用給油ポンプ電動機 (1,2号機共用)	分解点検	高	4Y		定検停止中又はプラント運転中
	緊急時対策用メタルクラッド開閉装置 (4-1 211母線) (1,2号機共用)	精密点検	高	5Y		定検停止中又はプラント運転中
	緊急時対策所用発電機車A系受電開閉器 (1,2号機共用)	普通点検	高	2Y		定検停止中又はプラント運転中
	緊急時対策所用発電機車B系受電開閉器 (1,2号機共用)	普通点検	高	2Y		定検停止中又はプラント運転中
	緊急時対策用動力変圧器開閉器 (1,2号機共用)	普通点検	高	2Y		定検停止中又はプラント運転中
	緊急時対策用パワーセンタ (1,2号機共用)	精密点検	高	5Y		定検停止中又はプラント運転中
	緊急時対策用動力変圧器受電開閉器 (1,2号機共用)	普通点検	高	2Y		定検停止中又はプラント運転中
	A 緊急時対策用コントロールセンタ開閉器 (1,2号機共用)	普通点検	高	2Y		定検停止中又はプラント運転中
	B 緊急時対策用コントロールセンタ開閉器 (1,2号機共用)	普通点検	高	2Y		定検停止中又はプラント運転中
	緊急時対策用200V動力変圧器開閉器 (1,2号機共用)	普通点検	高	2Y		定検停止中又はプラント運転中
	緊急時対策用動力変圧器 (1,2号機共用)	普通点検	高	1F		定検停止中又はプラント運転中
	A 緊急時対策用コントロールセンタ (1,2号機共用)	普通点検	高	5Y		定検停止中又はプラント運転中
	B 緊急時対策用コントロールセンタ (1,2号機共用)	普通点検	高	5Y		定検停止中又はプラント運転中
	A 緊急時対策所用発電機車接続盤 (1,2号機共用)	普通点検	高	1F		定検停止中又はプラント運転中
	B 緊急時対策所用発電機車接続盤 (1,2号機共用)	普通点検	高	1F		定検停止中又はプラント運転中
	緊急時対策用 指揮所内分電盤 (1,2号機共用)	普通点検	高	5F		定検停止中又はプラント運転中
	A 緊急時対策所用発電機車用燃料油貯蔵タンク (1,2号機共用)	開放点検	高	6Y		定検停止中又はプラント運転中
		気密試験		2F		
	B 緊急時対策所用発電機車用燃料油貯蔵タンク (1,2号機共用)	開放点検	高	6Y		定検停止中又はプラント運転中
		気密試験		2F		
	A 緊急時対策所用発電機車用給油ポンプ (1,2号機共用)	分解点検	高	4Y		(振動診断: 1ヶ月) 定検停止中又はプラント運転中
	B 緊急時対策所用発電機車用給油ポンプ (1,2号機共用)	分解点検	高	4Y		(振動診断: 1ヶ月) 定検停止中又はプラント運転中
	緊急時対策所用発電機車用給油ライン取合用 フレキシブルホース (1,2号機共用) 3本 (予備2本含む)	外観点検	低	1F		定検停止中又はプラント運転中
	A 緊急時対策用 計装用電源装置 (1,2号機共用)	機能・性能試験	高	1F	SN1-112 インバータ機能検査	定検停止中又はプラント運転中
	A 緊急時対策用 計装用分電盤 (電源切替盤含む) (1,2号機共用) 1式	簡易点検	高	1F		定検停止中又はプラント運転中
火災防護設備 (消火設備)	緊急時対策用 ハロン消火設備 (選択弁、ボンベ等含む) (1,2号機共用)	機能・性能試験	低	1F		定検停止中又はプラント運転中
緊急時対策所	代替緊急時対策所 (1,2号機共用) 1式	外観点検	高	4F		定検停止中又はプラント運転中
		機能・性能試験		4C	SN1-216 緊急時対策所の居住性確認検査	
	待機所 (1,2号機共用) 1式	外観点検	高	4F		定検停止中又はプラント運転中
	緊急時対策所 (緊急時対策棟内) (1,2号機共用) 1式	機能・性能試験	高	1F	SN1-216 緊急時対策所の居住性確認検査	定検停止中又はプラント運転中



機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ( ) 内は適用する設備診断技術
その他発電用原子炉の附属施設 (非常用電源設備)		開放点検	高	78M		
		気密試験		2C		
		開放点検	高	78M		
		気密試験		2C		
		簡易点検	高	26M		
		分解点検		169M	SN1-220 その他非常用発電装置の分解検査	
		機能・性能試験		1C	SN1-221 その他非常用発電装置の機能検査	
		簡易点検	高	1C		
		分解点検		169M		
		分解点検	高	78M		
		分解点検	高	52M		
		普通点検	高	43M		
		外観点検	高	1C		
		取替	高	117M		
		分解点検	高	117M		
		簡易点検	高	26M		
		分解点検		169M	SN1-220 その他非常用発電装置の分解検査	
		機能・性能試験		1C	SN1-221 その他非常用発電装置の機能検査	
		簡易点検	高	1C		
		分解点検		169M		
		分解点検	高	78M		
		分解点検	高	52M		
		普通点検	高	43M		
		外観点検	高	1C		
		取替	高	117M		
		分解点検	高	117M		
		簡易点検	高	13M		
		分解点検		65M		
		分解点検	高	65M		
		簡易点検	高	13M		
分解点検	65M					



添付書類六 前回の定期事業者検査報告内容(添付書類二及び三)についての評価結果

## 川内原子力発電所 第1号機

### 保全の有効性評価の結果に関する説明書

これまでの保全活動で得られた情報をもとに継続的な改善につなげるよう保全の有効性評価を実施した。

前保全サイクルにおける保全の有効性評価の結果については添付－1のとおり。

また、これら評価の結果等を踏まえ、保全内容の変更を行ったものは添付－2のとおり。

添付－1 保全の有効性評価結果

添付－2 保全の有効性評価の結果等より保全へ反映した事項

参 考 保全活動管理指標の実績

## 保全の有効性評価結果

保安規定、保修基準、土木建築基準に基づき、有効性評価を実施。

定期的な評価のインプット			総合評価
分類1	分類2	対象期間	
a. 保全活動管理指標の監視結果	①プラントレベル 保全活動管理指標が目標値を超えたもの	2021. 7. 1 ～ 2022. 9. 30	プラントレベルの保全活動管理指標が全て目標値以内であることから、保全は有効に機能していると評価した。
	②系統レベル 保全活動管理指標が目標値を超えたもの	MPFF 2021. 7. 1 ～ 2022. 9. 30 UA 2019. 12. 1 ～ 2022. 9. 30	系統レベルの保全活動管理指標が全て目標値以内であることから、保全は有効に機能していると評価した。
b. 保全データの推移及び経年劣化の長期的な傾向監視の実績	③点検状況記録シート、工事記録（特記事項、気付き事項）、点検報告書等	2021. 7. 1 ～ 2022. 9. 30	点検状況記録シート、工事記録（特記事項、気付き事項）、定期事業者検査評価・改善報告書等により評価を行った結果、保全へ反映すべき事項はなく、保全は有効に機能していると評価した。
c. トラブルなど運転経験	④当該プラントのトラブル及び不適合	2021. 7. 1 ～ 2022. 9. 30	不適合・是正処置報告書により評価を行った結果、保全へ反映すべき事項はなかった。
d. 高経年化技術評価及び安全性向上評価の結果	⑤高経年化技術評価及び安全性向上評価	2021. 7. 1 ～ 2022. 9. 30	川内 1,2 号機の高経年化技術評価（長期保守管理方針）及び安全性向上評価（安全性向上計画等）により評価を行った結果、保全へ反映すべき事項はなかった。
e. 他プラントのトラブル及び経年劣化傾向に係るデータ	⑥社内他プラントの不適合情報	2021. 7. 1 ～ 2022. 9. 30	未然防止処置情報処理台帳等により評価を行った結果、保全へ反映すべき事項はなかった。
	⑦国内情報（NUCIA 情報）		
	⑧海外情報		
	⑨通達等の文書		通達等の文書により評価を行った結果、保全へ反映すべき事項はなかった。
f. リスク情報, 科学的知見	⑩リスク情報	2021. 7. 1 ～ 2022. 9. 30	保全へ反映すべき情報はなかった。
	⑪電力共通研究・技術開発		保全へ反映すべき情報はなかった。
g. その他	「a～f」以外の保全の有効性評価に必要と判断される情報	2021. 7. 1 ～ 2022. 9. 30	方針決定文書等によって、保全方式又は頻度等の変更を行う。 添付－2 参照

## 保全の有効性評価の結果等より保全へ反映した事項

※インプット情報の項目は、添付-1の定期的な評価のインプット分類2と対応 但し、「a～f」以外の保全の有効性評価に必要と判断される情報については、「その他」とする

※※点検頻度の変更に適用した評価方法

- ①点検及び取替結果の評価
- ②劣化トレンドによる評価
- ③類似機器等のベンチマークによる評価
- ④研究成果等による評価

## 1. 保全活動管理指標への反映

No.	系統・機器名	保全活動管理指標への反映			評価			備考 (関連する定期事業者 検査等)
		項目	変更前	変更後	インプット 情報の項目 ※	事象の概要	評価内容	
	なし							

## 2. 点検計画への反映

No.	系統・機器名	保全への反映内容			評価				備考 (関連する定期事業者 検査等)
		点検計画の保全方式 又は点検内容の変更			インプット 情報の項目 ※	事象の概要	評価内容	4つの 評価項目 ※※	
		項目	変更前	変更後					
1	設計基準事故対処設備等 核燃料物質の取扱施設 及び貯蔵施設 (使用済燃料貯蔵槽冷却 浄化設備) 1V-SF-059 1号 S F P DW供 給逆止弁	保全方式 又は頻度	130M	10Y	「その他」	キャノピー式逆止弁からボンネット式 逆止弁への取替工事後に伴い点検時 期の見直しを検討した。	キャノピー式逆止弁の分解点検につい ては、溶接ノイズ発生による計装設備へ の影響を考慮して、定期事業者検査期 間中に実施していた。今回、キャノ ピー式逆止弁から溶接不要なボンネ ット式逆止弁への取替工事が完了し たことから、点検頻度を「130M」か ら、「10Y」に戻した。	—	SN1-87 1次系逆止弁検査
2	原子炉冷却系統施設 (主蒸気・主給水設 備) 1-PCV-3610 1 A 主蒸気逃がし弁	保全方式 又は頻度	52M	65M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点 検頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと、 過去にトラブルがなかったこと等を総 合的に評価した結果、駆動部点検頻 度を「52M」から「65M」に変更し た。	①	
3	1-PCV-3620 1 B 主蒸気逃がし弁	保全方式 又は頻度	52M	65M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点 検頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと、 過去にトラブルがなかったこと等を総 合的に評価した結果、駆動部点検頻 度を「52M」から「65M」に変更し た。	①	
4	1-PCV-3630 1 C 主蒸気逃がし弁	保全方式 又は頻度	52M	65M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点 検頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと、 過去にトラブルがなかったこと等を総 合的に評価した結果、駆動部点検頻 度を「52M」から「65M」に変更し た。	①	
5	1V-MS-576A 1 A T/D AFW P蒸気逆止弁	保全方式 又は頻度	39M	52M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点 検頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと、 過去にトラブルがなかったこと等を総 合的に評価した結果、分解点検頻 度を「39M」から「52M」に変更し た。	①	
6	1V-MS-576B 1 B T/D AFW P蒸気逆止弁	保全方式 又は頻度	39M	52M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点 検頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと、 過去にトラブルがなかったこと等を総 合的に評価した結果、分解点検頻 度を「39M」から「52M」に変更し た。	①	
7	原子炉冷却系統施設 (非常用炉心冷却設備 その他原子炉注水設 備) 1号 蓄圧タンク充て んポンプ	保全方式 又は頻度	65M	78M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点 検頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと、 過去にトラブルがなかったこと等を総 合的に評価した結果、分解点検頻 度を「65M」から「78M」に変更し た。	①	
8	1V-SI-191A 1 A 余熱除去ポンプ 供給弁	保全方式 又は頻度	130M	143M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点 検頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと、 過去にトラブルがなかったこと等を総 合的に評価した結果、電動機分解点 検頻度を「130M」から「143M」 に変更した。	①	
9	1V-SI-191B 1 B 余熱除去ポンプ 供給弁	保全方式 又は頻度	130M	143M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点 検頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと、 過去にトラブルがなかったこと等を総 合的に評価した結果、電動機分解点 検頻度を「130M」から「143M」 に変更した。	①	

2. 点検計画への反映

No.	系統・機器名	保全への反映内容			インプット 情報の項目 ※	事象の概要	評価		備考 (関連する定期事業者 検査等)
		点検計画の保全方式 又は点検内容の変更					評価内容	4つの 評価項目 ※※	
		項目	変更前	変更後					
10	原子炉冷却系統施設 (化学体積制御設備) 1-LCV-121A 1号 体積制御タンク 入口3方弁	保全方式 又は頻度	65M	78M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点検頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、簡易点検(グランドパッチン取替)点検頻度を「65M」から「78M」に変更した。	①	
		保全方式 又は頻度	130M	143M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点検頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、駆動部点検頻度を「130M」から「143M」に変更した。	①	
		保全方式 又は頻度	130M	143M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点検頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、分解点検頻度を「130M」から「143M」に変更した。	①	
		保全方式 又は頻度	10C	11C	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点検頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、機能・性能試験頻度を「10C」から「11C」に変更した。	①	SN1-85 1次系弁検査
11	1-TCV-104 1号 冷却材混床式脱 塩塔入口3方弁	保全方式 又は頻度	65M	78M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点検頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、簡易点検(グランドパッチン取替)点検頻度を「65M」から「78M」に変更した。	①	
		保全方式 又は頻度	130M	143M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点検頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、分解点検頻度を「130M」から「143M」に変更した。	①	
		保全方式 又は頻度	10C	11C	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点検頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、機能・性能試験頻度を「10C」から「11C」に変更した。	①	SN1-85 1次系弁検査
12	1V-CS-162 1号 CH/S 1ポン プミニマムフロー元 弁	保全方式 又は頻度	130M	143M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点検頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、駆動部点検頻度を「130M」から「143M」に変更した。	①	
		保全方式 又は頻度	130M	143M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点検頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、分解点検頻度を「130M」から「143M」に変更した。	①	
		保全方式 又は頻度	10C	11C	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点検頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、機能・性能試験頻度を「10C」から「11C」に変更した。	①	SN1-85 1次系弁検査
13	1V-CS-301 1号 余剰抽出第1隔 離弁	保全方式 又は頻度	65M	78M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点検頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、簡易点検(グランドパッチン取替)点検頻度を「65M」から「78M」に変更した。	①	
		保全方式 又は頻度	39M	52M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点検頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、簡易点検(パローズ点検)点検頻度を「39M」から「52M」に変更した。	①	
		保全方式 又は頻度	130M	143M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点検頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、分解点検頻度を「130M」から「143M」に変更した。	①	
		保全方式 又は頻度	10C	11C	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点検頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、機能・性能試験頻度を「10C」から「11C」に変更した。	①	SN1-85 1次系弁検査
14	1V-CS-232 1号 Cループ充てん ラインバイパス逆止 弁	保全方式 又は頻度	65M	78M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点検頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、分解点検頻度を「65M」から「78M」に変更した。	①	

## 2. 点検計画への反映

No.	系統・機器名	保全への反映内容			評価			備考 (関連する定期事業者 検査等)	
		点検計画の保全方式 又は点検内容の変更			インプット 情報の項目 ※	事象の概要	評価内容		4つの 評価項目 ※※
		項目	変更前	変更後					
15	原子炉冷却系統施設 (原子炉補機冷却水設備) 1-TCV-103 1号 非再生冷却器冷 却水流量制御弁	保全方式 又は頻度	130M	143M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点 検頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと、 過去にトラブルがなかったこと等を総合 的に評価した結果、分解点検頻度を 「130M」から「143M」に変更した。	①	SN1-85 1次系弁検査
		保全方式 又は頻度	10C	11C	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点 検頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと、 過去にトラブルがなかったこと等を総合 的に評価した結果、機能・性能試験頻度 を「10C」から「11C」に変更した。	①	
16	1V-CC-171A 1号 S F P冷却器冷 却水供給Aヘッダ隔 離弁	保全方式 又は頻度	130M	143M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点 検頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと、 過去にトラブルがなかったこと等を総合 的に評価した結果、電動機分解点検頻度 を「130M」から「143M」に変更した。	①	
17	1V-CC-171B 1号 S F P冷却器冷 却水供給Bヘッダ隔 離弁	保全方式 又は頻度	130M	143M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点 検頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと、 過去にトラブルがなかったこと等を総合 的に評価した結果、電動機分解点検頻度 を「130M」から「143M」に変更した。	①	
18	1V-CC-180A 1号 S F P冷却器冷 却水戻りAヘッダ隔 離弁	保全方式 又は頻度	130M	143M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点 検頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと、 過去にトラブルがなかったこと等を総合 的に評価した結果、電動機分解点検頻度 を「130M」から「143M」に変更した。	①	
19	1V-CC-180B 1号 S F P冷却器冷 却水戻りBヘッダ隔 離弁	保全方式 又は頻度	130M	143M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点 検頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと、 過去にトラブルがなかったこと等を総合 的に評価した結果、電動機分解点検頻度 を「130M」から「143M」に変更した。	①	
20	1V-CC-228A 1 A 余熱除去冷却器 冷却水第2出口弁	保全方式 又は頻度	130M	143M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点 検頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと、 過去にトラブルがなかったこと等を総合 的に評価した結果、電動機分解点検頻度 を「130M」から「143M」に変更した。	①	
21	1V-CC-228B 1 B 余熱除去冷却器 冷却水第2出口弁	保全方式 又は頻度	130M	143M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点 検頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと、 過去にトラブルがなかったこと等を総合 的に評価した結果、電動機分解点検頻度 を「130M」から「143M」に変更した。	①	
22	1V-CC-248A 1 A スプレイ冷却器 冷却水第2出口弁	保全方式 又は頻度	130M	143M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点 検頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと、 過去にトラブルがなかったこと等を総合 的に評価した結果、電動機分解点検頻度 を「130M」から「143M」に変更した。	①	
23	1V-CC-248B 1 B スプレイ冷却器 冷却水第2出口弁	保全方式 又は頻度	130M	143M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点 検頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと、 過去にトラブルがなかったこと等を総合 的に評価した結果、電動機分解点検頻度 を「130M」から「143M」に変更した。	①	
24	計測制御系統施設 (ほう酸注入機能を有 する設備) 1-FCV-220A 1号 ほう酸補給水流 量制御弁	保全方式 又は頻度	130M	143M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点 検頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと、 過去にトラブルがなかったこと等を総合 的に評価した結果、駆動部点検頻度を 「130M」から「143M」に変更した。	①	SN1-85 1次系弁検査
		保全方式 又は頻度	130M	143M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点 検頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと、 過去にトラブルがなかったこと等を総合 的に評価した結果、分解点検頻度を 「130M」から「143M」に変更した。	①	
		保全方式 又は頻度	10C	11C	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点 検頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと、 過去にトラブルがなかったこと等を総合 的に評価した結果、機能・性能試験頻度 を「10C」から「11C」に変更した。	①	

## 2. 点検計画への反映

No.	系統・機器名	保全への反映内容			評価			備考 (関連する定期事業者 検査等)	
		点検計画の保全方式 又は点検内容の変更			インプット 情報の項目 ※	事象の概要	評価内容		4つの 評価項目 ※※
		項目	変更前	変更後					
25	1-FCV-223A 1号 原子炉補給水流 量制御弁	保全方式 又は頻度	130M	143M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点検頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、駆動部点検頻度を「130M」から「143M」に変更した。	①	SN1-85 1次系弁検査
		保全方式 又は頻度	130M	143M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点検頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、分解部点検頻度を「130M」から「143M」に変更した。	①	
		保全方式 又は頻度	10C	11C	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点検頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、機能・性能試験頻度を「10C」から「11C」に変更した。	①	
26	1V-CS-519 1号 急速ほう酸補給 弁	保全方式 又は頻度	130M	143M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点検頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、駆動部点検頻度を「130M」から「143M」に変更した。	①	SN1-85 1次系弁検査
		保全方式 又は頻度	130M	143M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点検頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、分解部点検頻度を「130M」から「143M」に変更した。	①	
		保全方式 又は頻度	10C	11C	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点検頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、機能・性能試験頻度を「10C」から「11C」に変更した。	①	
27	計測制御系統施設 (制御用空気設備) 1IAC-RV-1A 1A 制御用空気除湿 装置送風機 1A出口 逃がし弁	点検及び 試験の項 目	分解点検	取替	「その他」	左記機器の点検項目の見直しを検討した。	部品のみの確保が困難となる見込みのため、点検項目を「分解点検」から「取替」に見直した。	—	
28	1IAC-RV-1B 1B 制御用空気除湿 装置送風機 1B出口 逃がし弁	点検及び 試験の項 目	分解点検	取替	「その他」	左記機器の点検項目の見直しを検討した。	部品のみの確保が困難となる見込みのため、点検項目を「分解点検」から「取替」に見直した。	—	
29	計測制御系統施設 (その他設備) AM設備制御盤 1式	保全方式 又は頻度	13M	26M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点検頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、特性試験頻度を「13M」から「26M」に変更した。	①	
30	放射性廃棄物の廃棄 施設 (気体、液体又は固体 廃棄物処理設備) 1A ガス圧縮装置気 水分離器	保全方式 又は頻度	13M	26M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点検頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、開放点検頻度を「13M」から「26M」に変更した。	①	
31	1B ガス圧縮装置気 水分離器	保全方式 又は頻度	13M	26M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点検頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、開放点検頻度を「13M」から「26M」に変更した。	①	
32	1V-WI-212 1A ドラム詰バッチ タンク窒素供給逆止 弁	保全方式 又は頻度	130M	10Y	「その他」	キャノピー式逆止弁からボンネット式逆止弁への取替工事が完了に伴い点検時期の見直しを検討した。	キャノピー式逆止弁の分解点検については、溶接ノイズ発生による計装設備への影響を考慮して、定期事業者検査期間中に実施していた。今回、キャノピー式逆止弁から溶接不要なボンネット式逆止弁への取替工事が完了したことから、点検頻度を「130M」から、これまでの「10Y」に戻した。	—	SN1-87 1次系逆止弁検査

## 2. 点検計画への反映

No.	系統・機器名	保全への反映内容			評価				備考 (関連する定期事業者 検査等)
		点検計画の保全方式 又は点検内容の変更			インプット 情報の項目 ※	事象の概要	評価内容	4つの 評価項目 ※※	
		項目	変更前	変更後					
33	1V-WL-556 1 B ドラム詰バッチ タンク室素供給逆止弁	保全方式 又は頻度	130M	10Y	「その他」	キャノピー式逆止弁からボンネット式逆止弁への取替工事完了に伴い点検時期の見直しを検討した。	キャノピー式逆止弁の分解点検については、溶接ノイズ発生による計装設備への影響を考慮して、定期事業者検査期間中に実施していた。今回、キャノピー式逆止弁から溶接不要なボンネット式逆止弁への取替工事が完了したことから、点検頻度を「130M」から、これまでの「10Y」に戻した。	—	SN1-87 1次系逆止弁検査
34	1V-BE-028 濃度計ブリズム洗浄 蒸気逆止弁	保全方式 又は頻度	130M	10Y	「その他」	キャノピー式逆止弁からボンネット式逆止弁への取替工事完了に伴い点検時期の見直しを検討した。	キャノピー式逆止弁の分解点検については、溶接ノイズ発生による計装設備への影響を考慮して、定期事業者検査期間中に実施していた。今回、キャノピー式逆止弁から溶接不要なボンネット式逆止弁への取替工事が完了したことから、点検頻度を「130M」から、これまでの「10Y」に戻した。	—	SN1-87 1次系逆止弁検査
35	1V-BE-037 室素供給逆止弁	保全方式 又は頻度	130M	10Y	「その他」	キャノピー式逆止弁からボンネット式逆止弁への取替工事完了に伴い点検時期の見直しを検討した。	キャノピー式逆止弁の分解点検については、溶接ノイズ発生による計装設備への影響を考慮して、定期事業者検査期間中に実施していた。今回、キャノピー式逆止弁から溶接不要なボンネット式逆止弁への取替工事が完了したことから、点検頻度を「130M」から、これまでの「10Y」に戻した。	—	SN1-87 1次系逆止弁検査
36	1V-WE-127 濃度計ブリズム洗浄 蒸気逆止弁	保全方式 又は頻度	130M	10Y	「その他」	キャノピー式逆止弁からボンネット式逆止弁への取替工事完了に伴い点検時期の見直しを検討した。	キャノピー式逆止弁の分解点検については、溶接ノイズ発生による計装設備への影響を考慮して、定期事業者検査期間中に実施していた。今回、キャノピー式逆止弁から溶接不要なボンネット式逆止弁への取替工事が完了したことから、点検頻度を「130M」から、これまでの「10Y」に戻した。	—	SN1-87 1次系逆止弁検査
37	1V-WE-137 A 廃液蒸発装置室素 供給逆止弁	保全方式 又は頻度	130M	10Y	「その他」	キャノピー式逆止弁からボンネット式逆止弁への取替工事完了に伴い点検時期の見直しを検討した。	キャノピー式逆止弁の分解点検については、溶接ノイズ発生による計装設備への影響を考慮して、定期事業者検査期間中に実施していた。今回、キャノピー式逆止弁から溶接不要なボンネット式逆止弁への取替工事が完了したことから、点検頻度を「130M」から、これまでの「10Y」に戻した。	—	SN1-87 1次系逆止弁検査
38	1V-WE-222 濃度計ブリズム洗浄 蒸気逆止弁	保全方式 又は頻度	130M	10Y	「その他」	キャノピー式逆止弁からボンネット式逆止弁への取替工事完了に伴い点検時期の見直しを検討した。	キャノピー式逆止弁の分解点検については、溶接ノイズ発生による計装設備への影響を考慮して、定期事業者検査期間中に実施していた。今回、キャノピー式逆止弁から溶接不要なボンネット式逆止弁への取替工事が完了したことから、点検頻度を「130M」から、これまでの「10Y」に戻した。	—	SN1-87 1次系逆止弁検査
39	1V-WE-235 B 廃液蒸発装置室素 供給逆止弁	保全方式 又は頻度	130M	10Y	「その他」	キャノピー式逆止弁からボンネット式逆止弁への取替工事完了に伴い点検時期の見直しを検討した。	キャノピー式逆止弁の分解点検については、溶接ノイズ発生による計装設備への影響を考慮して、定期事業者検査期間中に実施していた。今回、キャノピー式逆止弁から溶接不要なボンネット式逆止弁への取替工事が完了したことから、点検頻度を「130M」から、これまでの「10Y」に戻した。	—	SN1-87 1次系逆止弁検査

## 2. 点検計画への反映

No.	系統・機器名	保全への反映内容			評価				備考 (関連する定期事業者 検査等)
		点検計画の保全方式 又は点検内容の変更			インプット 情報の項目 ※	事象の概要	評価内容	4つの 評価項目 ※※	
		項目	変更前	変更後					
40	1V-WE-422 濃度計ブリズム洗浄 蒸気逆止弁	保全方式 又は頻度	130M	10Y	「その他」	キャノピー式逆止弁からボンネット式 逆止弁への取替工事完了に伴い点検時 期の見直しを検討した。	キャノピー式逆止弁の分解点検について は、溶接ノイズ発生による計装設備への 影響を考慮して、定期事業者検査期間中 に実施していた。今回、キャノピー式逆 止弁から溶接不要なボンネット式逆止弁 への取替工事が完了したことから、点検 頻度を「130M」から、これまでの 「10Y」に戻した。	—	SN1-87 1次系逆止弁検査
41	1V-WE-435 窒素供給逆止弁	保全方式 又は頻度	130M	10Y	「その他」	キャノピー式逆止弁からボンネット式 逆止弁への取替工事完了に伴い点検時 期の見直しを検討した。	キャノピー式逆止弁の分解点検について は、溶接ノイズ発生による計装設備への 影響を考慮して、定期事業者検査期間中 に実施していた。今回、キャノピー式逆 止弁から溶接不要なボンネット式逆止弁 への取替工事が完了したことから、点検 頻度を「130M」から、これまでの 「10Y」に戻した。	—	SN1-87 1次系逆止弁検査
42	1V-WS-054 1号 S R S T 窒素供 給逆止弁	保全方式 又は頻度	130M	10Y	「その他」	キャノピー式逆止弁からボンネット式 逆止弁への取替工事完了に伴い点検時 期の見直しを検討した。	キャノピー式逆止弁の分解点検について は、溶接ノイズ発生による計装設備への 影響を考慮して、定期事業者検査期間中 に実施していた。今回、キャノピー式逆 止弁から溶接不要なボンネット式逆止弁 への取替工事が完了したことから、点検 頻度を「130M」から、これまでの 「10Y」に戻した。	—	SN1-87 1次系逆止弁検査
43	放射線管理施設 (換気設備) 1D-VS-365 1号 格納容器排気筒 放出第1ダンパ	保全方式 又は頻度	52M	65M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点 検頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと、 過去にトラブルがなかったこと等を総合 的に評価した結果、駆動部点検頻度を 「52M」から「65M」に変更した。	①	
44	1D-VS-366 1号 格納容器排気筒 放出第2ダンパ	保全方式 又は頻度	52M	65M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点 検頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと、 過去にトラブルがなかったこと等を総合 的に評価した結果、駆動部点検頻度を 「52M」から「65M」に変更した。	①	
45	1D-VS-601A 1 A 中央制御室外気 取入ダンパ	保全方式 又は頻度	52M	65M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点 検頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと、 過去にトラブルがなかったこと等を総合 的に評価した結果、駆動部点検頻度を 「52M」から「65M」に変更した。	①	
46	1D-VS-601B 1 B 中央制御室外気 取入ダンパ	保全方式 又は頻度	52M	65M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点 検頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと、 過去にトラブルがなかったこと等を総合 的に評価した結果、駆動部点検頻度を 「52M」から「65M」に変更した。	①	
47	1D-VS-602A 1 A 中央制御室外気 取入事故時循環ダン パ	保全方式 又は頻度	52M	65M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点 検頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと、 過去にトラブルがなかったこと等を総合 的に評価した結果、駆動部点検頻度を 「52M」から「65M」に変更した。	①	
48	1D-VS-602B 1 B 中央制御室外気 取入事故時循環ダン パ	保全方式 又は頻度	52M	65M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点 検頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと、 過去にトラブルがなかったこと等を総合 的に評価した結果、駆動部点検頻度を 「52M」から「65M」に変更した。	①	
49	1D-VS-607A 1 A 中央制御室空調 ファン入口ダンパ	保全方式 又は頻度	52M	65M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点 検頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと、 過去にトラブルがなかったこと等を総合 的に評価した結果、駆動部点検頻度を 「52M」から「65M」に変更した。	①	
50	1D-VS-607B 1 B 中央制御室空調 ファン入口ダンパ	保全方式 又は頻度	52M	65M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点 検頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと、 過去にトラブルがなかったこと等を総合 的に評価した結果、駆動部点検頻度を 「52M」から「65M」に変更した。	①	
51	1D-VS-608A 1 A 中央制御室空調 ファン出口ダンパ	保全方式 又は頻度	52M	65M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点 検頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと、 過去にトラブルがなかったこと等を総合 的に評価した結果、駆動部点検頻度を 「52M」から「65M」に変更した。	①	



## 2. 点検計画への反映

No.	系統・機器名	保全への反映内容			評価			備考 (関連する定期事業者 検査等)	
		点検計画の保全方式 又は点検内容の変更			インプット 情報の項目 ※	事象の概要	評価内容		4つの 評価項目 ※※
		項目	変更前	変更後					
52	1D-VS-608B 1 B 中央制御室空調 ファン出口ダンパ	保全方式 又は頻度	52M	65M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点検頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、駆動部点検頻度を「52M」から「65M」に変更した。	①	
53	1D-VS-609A 1 A 中央制御室循環 ファン入口ダンパ	保全方式 又は頻度	52M	65M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点検頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、駆動部点検頻度を「52M」から「65M」に変更した。	①	
54	1D-VS-609B 1 B 中央制御室循環 ファン入口ダンパ	保全方式 又は頻度	52M	65M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点検頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、駆動部点検頻度を「52M」から「65M」に変更した。	①	
55	1D-VS-610A 1 A 中央制御室循環 ファン出口ダンパ	保全方式 又は頻度	52M	65M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点検頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、駆動部点検頻度を「52M」から「65M」に変更した。	①	
56	1D-VS-610B 1 B 中央制御室循環 ファン出口ダンパ	保全方式 又は頻度	52M	65M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点検頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、駆動部点検頻度を「52M」から「65M」に変更した。	①	
57	1D-VS-603A 1 A 中央制御室外気 取入事故時切替ダン パ	保全方式 又は頻度	52M	65M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点検頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、駆動部点検頻度を「52M」から「65M」に変更した。	①	
58	1D-VS-603B 1 B 中央制御室外気 取入事故時切替ダン パ	保全方式 又は頻度	52M	65M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点検頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、駆動部点検頻度を「52M」から「65M」に変更した。	①	
59	1D-VS-604A 1 A 中央制御室外気 取入事故時循環ダン パ	保全方式 又は頻度	52M	65M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点検頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、駆動部点検頻度を「52M」から「65M」に変更した。	①	
60	1D-VS-604B 1 B 中央制御室外気 取入事故時循環ダン パ	保全方式 又は頻度	52M	65M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点検頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、駆動部点検頻度を「52M」から「65M」に変更した。	①	
61	1D-VS-611A 1 A 中央制御室通常 時放出ダンパ	保全方式 又は頻度	52M	65M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点検頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、駆動部点検頻度を「52M」から「65M」に変更した。	①	
62	1D-VS-611B 1 B 中央制御室通常 時放出ダンパ	保全方式 又は頻度	52M	65M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点検頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、駆動部点検頻度を「52M」から「65M」に変更した。	①	
63	1D-VS-411C 1 C 補助給水ポンプ 室給気ファン入口ダ ンパ	保全方式 又は頻度	52M	65M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点検頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、駆動部点検頻度を「52M」から「65M」に変更した。	①	
64	1D-VS-411D 1 D 補助給水ポンプ 室給気ファン入口ダ ンパ	保全方式 又は頻度	52M	65M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点検頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、駆動部点検頻度を「52M」から「65M」に変更した。	①	
65	1D-VS-412C 1 C 補助給水ポンプ 室排気ファン出口ダ ンパ	保全方式 又は頻度	52M	65M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点検頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、駆動部点検頻度を「52M」から「65M」に変更した。	①	
66	1D-VS-412D 1 D 補助給水ポンプ 室排気ファン出口ダ ンパ	保全方式 又は頻度	52M	65M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点検頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、駆動部点検頻度を「52M」から「65M」に変更した。	①	

2. 点検計画への反映

No.	系統・機器名	保全への反映内容			評価			備考 (関連する定期事業者 検査等)	
		点検計画の保全方式 又は点検内容の変更			インプット 情報の項目 ※	事象の概要	評価内容		4つの 評価項目 ※※
		項目	変更前	変更後					
67	1-TCV-2847 1 A 中央制御室空調 ユニット冷水流量制御 弁	保全方式 又は頻度	130M	143M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点 検頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと、 過去にトラブルがなかったこと等を総合 的に評価した結果、駆動部点検頻度を 「130M」から「143M」に変更した。	①	
		保全方式 又は頻度	130M	143M					
68	原子炉格納施設 (圧力低減設備その他 の安全設備) 1V-CP-001A 1 A スプレイポンプ 供給弁	保全方式 又は頻度	130M	143M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点 検頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと、 過去にトラブルがなかったこと等を総合 的に評価した結果、電動機分解点検頻度 を「130M」から「143M」に変更した。	①	
69	1V-CP-001B 1 B スプレイポンプ 供給弁	保全方式 又は頻度	130M	143M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点 検頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと、 過去にトラブルがなかったこと等を総合 的に評価した結果、電動機分解点検頻度 を「130M」から「143M」に変更した。	①	
70	1V-FS-503 1号 消火用水格納容 器入口弁(外隔離 弁)	保全方式 又は頻度	130M	143M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点 検頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと、 過去にトラブルがなかったこと等を総合 的に評価した結果、電動機分解点検頻度 を「130M」から「143M」に変更した。	①	
71	1V-VS-101 A 1 A アンユラス出口 弁	保全方式 又は頻度	52M	65M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点 検頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと、 過去にトラブルがなかったこと等を総合 的に評価した結果、分解点検頻度を 「52M」から「65M」に変更した。	①	SN1-219 可燃性ガス濃度制御系 主要弁分解検査
72	1V-VS-101 B 1 B アンユラス出口 弁	保全方式 又は頻度	52M	65M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点 検頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと、 過去にトラブルがなかったこと等を総合 的に評価した結果、分解点検頻度を 「52M」から「65M」に変更した。	①	SN1-219 可燃性ガス濃度制御系 主要弁分解検査
73	1V-VS-102 A 1 A アンユラス空気 浄化よう素除去フィ ルタユニット入口弁	保全方式 又は頻度	52M	65M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点 検頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと、 過去にトラブルがなかったこと等を総合 的に評価した結果、分解点検頻度を 「52M」から「65M」に変更した。	①	SN1-219 可燃性ガス濃度制御系 主要弁分解検査
74	1V-VS-102 B 1 B アンユラス空気 浄化よう素除去フィ ルタユニット入口弁	保全方式 又は頻度	52M	65M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点 検頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと、 過去にトラブルがなかったこと等を総合 的に評価した結果、分解点検頻度を 「52M」から「65M」に変更した。	①	SN1-219 可燃性ガス濃度制御系 主要弁分解検査
75	1V-VS-103 A 1 A アンユラス空気 浄化よう素除去フィ ルタユニット出口弁	保全方式 又は頻度	52M	65M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点 検頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと、 過去にトラブルがなかったこと等を総合 的に評価した結果、分解点検頻度を 「52M」から「65M」に変更した。	①	SN1-219 可燃性ガス濃度制御系 主要弁分解検査
76	1V-VS-103 B 1 B アンユラス空気 浄化よう素除去フィ ルタユニット出口弁	保全方式 又は頻度	52M	65M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点 検頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと、 過去にトラブルがなかったこと等を総合 的に評価した結果、分解点検頻度を 「52M」から「65M」に変更した。	①	SN1-219 可燃性ガス濃度制御系 主要弁分解検査
77	1V-DP-001A 1 A C/V圧力逃が し装置第1隔離弁 (内隔離弁)	保全方式 又は頻度	130M	143M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点 検頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと、 過去にトラブルがなかったこと等を総合 的に評価した結果、電動機分解点検頻度 を「130M」から「143M」に変更した。	①	
78	1V-DP-001B 1 B C/V圧力逃が し装置第1隔離弁 (内隔離弁)	保全方式 又は頻度	130M	143M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点 検頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと、 過去にトラブルがなかったこと等を総合 的に評価した結果、電動機分解点検頻度 を「130M」から「143M」に変更した。	①	
79	蒸気タービン (蒸気タービンに附属 する給水ポンプ及び 貯水設備並びに給水 処理設備) 1 A タービン動主給 水ポンプ (簡易点検)	保全方式 又は頻度	13M	26M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点 検頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと、 過去にトラブルがなかったこと等を総合 的に評価した結果、簡易点検(ストレー ナ清掃他)頻度を「13M」から「26M」に 変更した。	①	
80	1 B タービン動主給 水ポンプ (簡易点検)	保全方式 又は頻度	13M	26M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点 検頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと、 過去にトラブルがなかったこと等を総合 的に評価した結果、簡易点検(ストレー ナ清掃他)頻度を「13M」から「26M」に 変更した。	①	
81	1V-DW-100 1 A 電動補助給水ポ ンプ純水入口弁	保全方式 又は頻度	130M	143M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点 検頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと、 過去にトラブルがなかったこと等を総合 的に評価した結果、電動機分解点検頻度 を「130M」から「143M」に変更した。	①	

## 2. 点検計画への反映

No.	系統・機器名	保全への反映内容			評価				備考 (関連する定期事業者 検査等)
		点検計画の保全方式 又は点検内容の変更			インプット 情報の項目 ※	事象の概要	評価内容	4つの 評価項目 ※※	
		項目	変更前	変更後					
82	1V-DW-102 1 B 電動補助給水ポンプ純水入口弁	保全方式 又は頻度	130M	143M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点検頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、電動機分解点検頻度を「130M」から「143M」に変更した。	①	
83	スチームコンバータ	保全方式 又は頻度	13M	26M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点検頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、開放点検頻度を「13M」から「26M」に変更した。	①	
84	その他発電用原子炉の 附属施設 (非常用電源設備) 1 A 潤滑油逆洗こし器	保全方式 又は頻度	13M	26M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点検頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、開放点検頻度を「13M」から「26M」に変更した。	①	
85	1 B 潤滑油逆洗こし器	保全方式 又は頻度	13M	26M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点検頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、開放点検頻度を「13M」から「26M」に変更した。	①	
86	1 A 潤滑油主こし器 (4基)	保全方式 又は頻度	13M	26M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点検頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、開放点検頻度を「13M」から「26M」に変更した。	①	
87	1 B 潤滑油主こし器 (4基)	保全方式 又は頻度	13M	26M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点検頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、開放点検頻度を「13M」から「26M」に変更した。	①	
88	1 A 燃料油第1こし器 (2基)	保全方式 又は頻度	13M	26M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点検頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、開放点検頻度を「13M」から「26M」に変更した。	①	
89	1 B 燃料油第1こし器 (2基)	保全方式 又は頻度	13M	26M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点検頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、開放点検頻度を「13M」から「26M」に変更した。	①	
90	1 A 燃料油第2こし器 (2基)	保全方式 又は頻度	13M	26M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点検頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、開放点検頻度を「13M」から「26M」に変更した。	①	
91	1 B 燃料油第2こし器 (2基)	保全方式 又は頻度	13M	26M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点検頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、開放点検頻度を「13M」から「26M」に変更した。	①	

## 2. 点検計画への反映

No.	系統・機器名	保全への反映内容			評価				備考 (関連する定期事業者 検査等)
		点検計画の保全方式 又は点検内容の変更			インプット 情報の項目 ※	事象の概要	評価内容	4つの 評価項目 ※※	
		項目	変更前	変更後					
92	重大事故等対処設備 計測制御系統施設 (計測装置) 重大事故等対処用 入出力盤1式	保全方式 又は頻度	13M	26M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点検頻度の見直しを検討した。	当該点検の実施内容はソフトウェアのバージョン確認、外観確認等であり、過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、特性試験頻度を「13M」から「26M」に変更した。	①	
93	重大事故等対処用制御盤	保全方式 又は頻度	13M	26M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点検頻度の見直しを検討した。	当該点検の実施内容はソフトウェアのバージョン確認、外観確認等であり、過去の点検結果に問題がなかったこと、過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、特性試験頻度を「13M」から「26M」に変更した。	①	
94	大容量空冷式発電機用給油ポンプ	保全方式 又は頻度	130M	52M	「その他」	2号機大容量空冷式発電機用給油ポンプ分解点検時に、軸受ベアリングに発錆が確認されたことから、点検頻度の見直しを検討した。	軸受ベアリングに発錆が確認されたことを考慮し、分解点検の分解点検頻度を「130M」から「52M」に変更した。	①	

## 2. 点検計画への反映

No.	系統・機器名	保全への反映内容			評価				備考 (関連する定期事業者 検査等)
		点検計画の保全方式 又は点検内容の変更			インプット 情報の項目 ※	事象の概要	評価内容	4つの 評価項目 ※※	
		項目	変更前	変更後					
95		点検及び 試験 の項目	普通点検	外観点検	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点検 及び試験の項目等の見直しを検討した。	当該点検の実施内容は外観の確認である ことから、点検及び試験の項目を「普通 点検」から「外観点検」に、点検頻度を 「13M」から「1C」に見直した。	—	
		保全方式 又は頻度	13M	1C					
96		点検及び 試験 の項目	普通点検	外観点検	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点検 及び試験の項目等の見直しを検討した。	当該点検の実施内容は外観の確認である ことから、点検及び試験の項目を「普通 点検」から「外観点検」に、点検頻度を 「13M」から「1C」に見直した。	—	
		保全方式 又は頻度	13M	1C					

No.	系統・機器名	保全への反映内容				備考 (関連する定期事業者 検査等)
		設計及び工事の計画 (設計及び工事計画認可・届出対 象工事 又はその他主要工事)	インプット 情報の項目 ※	事象の概要	評価内容	
	なし					

## 保全活動管理指標の実績

### 1. プラントレベル (評価対象期間：2021年 7月 1日～2022年 9月30日)

項目	目標値	実績値
計画外自動・手動停止回数	1回/7000 臨界時間未満	0回
計画外出力変動回数	2回/7000 臨界時間未満	0回
工学的安全施設の 計画外作動回数	1回未満	0回

2. 系統レベル (MPFF回数評価対象期間：2021年7月1日～2022年9月30日 UA時間評価対象期間：2019年12月1日～2022年9月30日)

系統名	要求機能	予防可能故障回数 (MPFF回数)		非待機時間 (UA時間)		備考
		目標値	実績	目標値	実績	
1次冷却材系統	原子炉冷却材圧力バウンダリ機能 (PS-1)	<1回/サイクル	0回	—	—	
	原子炉冷却材圧力バウンダリの過圧防止機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回	—	—	
	原子炉圧力上昇の緩和機能 (MS-3)	<2回/サイクル	0回	<72時間/2サイクル/基	0時間	
	安全弁及び逃がし弁の吹き止まり機能 (PS-2)	<1回/サイクル	0回	—	—	
	異常状態の緩和機能 (MS-2)	<1回/サイクル	0回	<72時間/2サイクル/基	0時間	
	事故時のプラント状態の把握機能 (PAM機能) (MS-2)	<2回/サイクル	0回	—	—	
化学体積制御系統	未臨界維持機能 (充てんライン経由) (MS-1)	<1回/サイクル	0回	【系統共通箇所以外】 <240時間/2サイクル	0時間	
	未臨界維持機能 (ほう酸注入タンク経由ほう酸水を原子炉へ注入) (MS-1)	<1回/サイクル	0回	Aトレイン <240時間/2サイクル Bトレイン <240時間/2サイクル	0時間	
	炉心冷却機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回	—	—	
	原子炉冷却材を内蔵する機能 (ただし、原子炉冷却材圧力バウンダリから除外されている計装等の小口径のもの及びバウンダリに直接接続されていないものは除く) (PS-2)	<1回/サイクル	0回	—	—	
	異常状態の緩和機能 (MS-2)	<2回/サイクル	0回	<240時間/2サイクル/基	0時間	
	事故時のプラント状態の把握機能 (PAM機能) (MS-2)	<2回/サイクル	0回	—	—	
安全注入系統	炉心冷却機能 (安全注入ライン経由) (MS-1)	<1回/サイクル	0回	【ほう酸注入タンク】 <1時間/2サイクル 【蓄圧注入系】 <1時間/2サイクル/基	0時間	
	未臨界維持機能 (ほう酸注入タンク経由ほう酸水を原子炉へ注入) (MS-1)	<1回/サイクル	0回	【ほう酸注入タンク】 <1時間/2サイクル	0時間	
	放射性物質の閉じ込め機能、放射線の遮へい及び放出低減機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回	—	—	
	原子炉停止後の除熱機能、炉心冷却機能 (余熱除去系統経由) (MS-1)	<1回/サイクル	0回	—	—	
	原子炉冷却材を内蔵する機能 (ただし、原子炉冷却材圧力バウンダリから除外されている計装等の小口径のもの及びバウンダリに直接接続されていないものは除く) (PS-2)	<2回/サイクル	0回	—	—	
	燃料プール水の補給機能 (MS-2)	<2回/サイクル	0回	—	—	
	未臨界維持機能 (充てんライン経由) (MS-1)	<1回/サイクル	0回	—	—	
	事故時のプラント状態の把握機能 (PAM機能) (MS-2)	<1回/サイクル	0回	—	—	
余熱除去系統	原子炉停止後の除熱機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回	—	—	
	炉心冷却機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回	Aトレイン <240時間/2サイクル Bトレイン <240時間/2サイクル	0時間	
	原子炉冷却材を内蔵する機能 (ただし、原子炉冷却材圧力バウンダリから除外されている計装等の小口径のもの及びバウンダリに直接接続されていないものは除く) (PS-2)	<1回/サイクル	0回	—	—	
	事故時のプラント状態の把握機能 (PAM機能) (MS-2)	<2回/サイクル	0回	—	—	



系統名	要求機能	予防可能故障回数 (MPFF回数)		非待機時間 (U A 時間)		備考
		目標値	実績	目標値	実績	
原子炉格納容器スプレイ系統	放射性物質の閉じ込め機能、放射線の遮へい及び放出低減機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回	Aトレイン <240時間/2サイクル Bトレイン <240時間/2サイクル 【よう素除去薬品タンク】 <72時間/2サイクル	0時間	
	事故時のプラント状態の把握機能 (PAM機能) (MS-2)	<2回/サイクル	0回	—	—	
原子炉補機冷却水系統	安全上特に重要な関連機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回	Aトレイン <240時間/2サイクル Bトレイン <240時間/2サイクル	0時間	
	事故時のプラント状態の把握機能 (直接関連系) (MS-2)	<1回/サイクル	0回	—	—	
	事故時のプラント状態の把握機能 (PAM機能) (MS-2)	<1回/サイクル	0回	—	—	
制御用空気系統	安全上特に重要な関連機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回	Aトレイン <1時間/2サイクル Bトレイン <1時間/2サイクル	0時間	
	事故時のプラント状態の把握機能 (PAM機能) (MS-2)	<2回/サイクル	0回	—	—	
燃料取替用水系統	未臨界維持機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回	<1時間/2サイクル	0時間	
	炉心冷却機能、放射性物質の閉じ込め機能、放射線の遮へい及び放出低減機能 (MS-1)					
	燃料プール水の補給機能 (MS-2)	<2回/サイクル	0回	【燃料取替用水タンク】 <1時間/2サイクル 【燃料取替用水タンク以外】 <240時間/2サイクル	0時間	
	事故時のプラント状態の把握機能(PAM機能) (MS-2)	<1回/サイクル	0回	—	—	
燃料取扱設備	燃料を安全に取り扱う機能 (PS-2)	<2回/サイクル	0回	—	—	
燃料取扱設備構築物	原子炉冷却材圧力バウンダリに直接接続されていないものであって、放射性物質を貯蔵する機能 (PS-2)	<2回/サイクル	0回	—	—	
	燃料を安全に取り扱う機能 (PS-2)	<2回/サイクル	0回	—	—	
換気空調設備 (格納容器給・排気系)	放射性物質の閉じ込め機能、放射線の遮へい及び放出低減機能 (直接関連系) (MS-1)	<1回/サイクル	0回	—	—	
換気空調設備 (アニュラス空気浄化系)	放射性物質の閉じ込め機能、放射線の遮へい及び放出低減機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回	Aトレイン <240時間/2サイクル Bトレイン <240時間/2サイクル	0時間	
	放射性物質の閉じ込め機能、放射線の遮へい及び放出低減機能 (情報提供系) (MS-2)	<2回/サイクル	0回	—	—	
換気空調設備 (格納容器排気筒)	放射性物質の閉じ込め機能、放射線の遮へい及び放出低減機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回	—	—	

系統名	要求機能	予防可能故障回数 (MPFF回数)		非待機時間 (U A 時間)		備考
		目標値	実績	目標値	実績	
換気空調設備 (安全補機室給・排気系)	放射性物質の閉じ込め機能、放射線の遮へい及び放出低減機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回	Aトレイン <240時間/2サイクル Bトレイン <240時間/2サイクル トレイン共通、2トレイン同時故障 <72時間/2サイクル	0時間	
	炉心冷却機能 (直接関連系) (MS-1) 未臨界維持機能 (直接関連系) (MS-1) 原子炉停止後の除熱機能 (直接関連系) (MS-1) 放射性物質の閉じ込め機能、放射線の遮へい及び放出低減機能 (直接関連系) (MS-1)	<1回/サイクル	0回	Aトレイン <240時間/2サイクル Bトレイン <240時間/2サイクル トレイン共通、2トレイン同時故障 <72時間/2サイクル	0時間	
	放射性物質の閉じ込め機能、放射線の遮へい及び放出低減機能 (情報提供系) (MS-2)	<2回/サイクル	0回	—	—	
換気空調設備 (事故時サンプリングエリア給・排気系)	放射性物質の閉じ込め機能、放射線の遮へい及び放出低減機能 (直接関連系) (MS-1)	<1回/サイクル	0回	<240時間/2サイクル	0時間	
換気空調設備 (補助給水ポンプ室換気系)	原子炉停止後の除熱機能 (直接関連系) (MS-1)	<1回/サイクル	0回	Aトレイン <240時間/2サイクル Bトレイン <240時間/2サイクル	0時間	
換気空調設備 (制御用空気圧縮機室換気系)	安全上特に重要な関連機能 (直接関連系) (MS-1)	<1回/サイクル	0回	Aトレイン <240時間/2サイクル Bトレイン <240時間/2サイクル	0時間	
換気空調設備 (安全補機開閉器室空調系)	安全上特に重要な関連機能 (直接関連系) (MS-1)	<1回/サイクル	0回	Aトレイン <8時間/2サイクル Bトレイン <8時間/2サイクル	0時間	
換気空調設備 (ディーゼル発電機室換気系)	安全上特に重要な関連機能 (直接関連系) (MS-1)	<1回/サイクル	0回	Aトレイン <240時間/2サイクル Bトレイン <240時間/2サイクル	0時間	
換気空調設備 (中央制御室空調系)	安全上特に重要な関連機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回	Aトレイン <720時間/2サイクル Bトレイン <720時間/2サイクル トレイン共通、2トレイン同時故障 <240時間/2サイクル	0時間	
	安全上特に重要な関連機能 (直接関連系) (MS-1)					
換気空調設備 (中央制御室非常用循環系)	安全上特に重要な関連機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回	Aトレイン <720時間/2サイクル Bトレイン <720時間/2サイクル トレイン共通、2トレイン同時故障 <240時間/2サイクル	0時間	
空調用冷水系統	安全上特に重要な関連機能 (直接関連系) (MS-1)	<1回/サイクル	0回	Aトレイン <240時間/2サイクル Bトレイン <240時間/2サイクル	0時間	
炉内構造物	炉心形状の維持機能 (炉心支持機能) (PS-1)	<1回/サイクル	0回	—	—	
	原子炉の緊急停止機能 (制御棒クラスタ案内機能) (MS-1)	<1回/サイクル	0回	—	—	
燃料集合体及び非核燃料炉心構成品	炉心形状の維持機能 (PS-1)	<1回/サイクル	0回	—	—	
	原子炉の緊急停止機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回	—	—	
	未臨界維持機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回	—	—	
原子炉格納施設	放射性物質の閉じ込め機能、放射線の遮へい及び放出低減機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回	<4時間/2サイクル/弁 <24時間/2サイクル/エアロック	0時間	

系統名	要求機能	予防可能故障回数 (MPFF回数)		非待機時間 (U A 時間)		備考
		目標値	実績	目標値	実績	
1次系サンプリング系統	事故時のプラント状態の把握機能 (1次冷却材ほう素濃度サンプリング機能) (MS-2)	<2回/サイクル	0回	—	—	
主蒸気系統	原子炉停止後の除熱機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回	【主蒸気安全弁】 <6時間/2サイクル/基 【主蒸気隔離弁】 <8時間/2サイクル/基 【主蒸気逃がし弁】 <168時間/2サイクル/基	0時間	
	異常状態の緩和機能 (MS-2)	<2回/サイクル	0回	<8時間/2サイクル/基	0時間	
主給水系統	原子炉停止後の除熱機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回	<72時間/2サイクル/基	0時間	
	異常状態の緩和機能 (MS-2)	<2回/サイクル	0回	<72時間/2サイクル/基	0時間	
補助給水系統	原子炉停止後の除熱機能 (補助給水による除熱機能) (MS-1)	<1回/サイクル	0回	【タービン動補助給水ポンプ】 <240時間/2サイクル 【電動補助給水ポンプAトレイン】 <240時間/2サイクル 【電動補助給水ポンプBトレイン】 <240時間/2サイクル 【復水タンク】 <168時間/2サイクル	0時間	
	事故時のプラント状態の把握機能 (PAM機能) (MS-2)	<2回/サイクル	0回	—	—	
蒸気発生器ブローダウン系統	原子炉停止後の除熱機能 (直接関連系) (MS-1)	<1回/サイクル	0回	<72時間/2サイクル/基	0時間	
原子炉補機冷却海水系統	安全上特に重要な関連機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回	Aトレイン <240時間/2サイクル Bトレイン <240時間/2サイクル	0時間	
	安全上特に重要な関連機能 (間接関連系) (MS-3)	<2回/サイクル	0回	<240時間/2サイクル	0時間	
	安全上特に重要な関連機能 (情報提供系) (MS-2)	<2回/サイクル	0回	—	—	
非常用ディーゼル発電機設備	安全上特に重要な関連機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回	<240時間/2サイクル/基	0時間	
所内電源系統 (M/C,P/C)	安全上特に重要な関連機能 (非常用母線) (MS-1)	<1回/サイクル	0回	<8時間/2サイクル/母線	0時間	
	母線の保護・計量機能 (非常用母線計器用変圧器・変流器) (MS-1)	<1回/サイクル	0回	<6時間/2サイクル/チャンネル	0時間	
	安全上特に重要な関連機能 (情報提供系) (MS-2)	<1回/サイクル	0回	—	—	
所内電源系統 (C/C)	安全上特に重要な関連機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回	<8時間/2サイクル/母線	0時間	
計装用電源系統	安全上特に重要な関連機能 (安全系への無停電交流電源の供給) (MS-1)	<1回/サイクル	0回	<2時間/2サイクル/母線	0時間	
直流電源系統	安全上特に重要な関連機能 (安全系への直流電源の供給) (MS-1)	<1回/サイクル	0回	【直流母線】 <2時間/2サイクル/母線 【蓄電池】 <240時間/2サイクル/基 【蓄電池・充電器同時故障】 <2時間/2サイクル/基	0時間	
	安全上特に重要な関連機能 (情報提供系) (MS-2)	<1回/サイクル	0回	—	—	
所内保護・計量設備	安全上特に重要な関連機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回	<6時間/2サイクル/チャンネル	0時間	
	工学的安全施設及び原子炉停止系の作動信号の発生機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回	<6時間/2サイクル/チャンネル	0時間	

系統名	要求機能	予防可能故障回数 (MPFF回数)		非待機時間 (U A 時間)		備考
		目標値	実績	目標値	実績	
安全系ヒートトレース設備	未臨界維持機能（直接関連系）（MS-1）	<1回/サイクル	0回	—	—	
制御棒駆動装置（機械系）	過剰反応度の印加防止機能（PS-1）	<1回/サイクル	0回	—	—	
	原子炉の緊急停止機能（MS-1）	<1回/サイクル	0回	—	—	
	未臨界維持機能（原子炉停止系のうち制御棒による系の直接関連系）（MS-1）	<1回/サイクル	0回	—	—	
制御棒駆動装置（電気系）	原子炉の緊急停止機能（MS-1）	<1回/サイクル	0回	【原子炉トリップ遮断器】 <1時間/2サイクル/トレイン	0時間	
	事故時のプラント状態の把握機能（PAM機能）（MS-2）	<2回/サイクル	0回	—	—	
ディーゼル発電機始動空気系統	安全上特に重要な関連機能（MS-1）	<1回/サイクル	0回	<240時間/2サイクル/基	0時間	
ディーゼル発電機燃料油系統	安全上特に重要な関連機能（MS-1）	<1回/サイクル	0回	<240時間/2サイクル/基	0時間	
ディーゼル発電機潤滑油系統	安全上特に重要な関連機能（MS-1）	<1回/サイクル	0回	<240時間/2サイクル/基	0時間	
ディーゼル発電機冷却水系統	安全上特に重要な関連機能（MS-1）	<1回/サイクル	0回	Aトレイン <240時間/2サイクル Bトレイン <240時間/2サイクル	0時間	
気体廃棄物処理系統	原子炉冷却材圧力バウンダリに直接接続されていないものであって放射性物質を貯蔵する機能（PS-2）	<2回/サイクル	0回	—	—	
原子炉保護制御装置	工学的安全施設及び原子炉停止系への作動信号の発生機能（MS-1）	<1回/サイクル	0回	【原子炉保護系論理回路】 <6時間/2サイクル/トレイン 【原子炉保護系信号部】 <48時間/2サイクル/チャンネル（手動トリップ） <6時間/2サイクル/チャンネル（自動トリップ） （ただし、中間領域による自動トリップは <2時間/2サイクル/チャンネル） <1時間/2サイクル/チャンネル（インターロック）	0時間	
		<1回/サイクル	0回	【工学的安全施設等作動論理回路】 <6時間/2サイクル/トレイン 【工学的安全施設等作動信号部】 <48時間/2サイクル/チャンネル（手動起動） <6時間/2サイクル/チャンネル（自動起動） <1時間/2サイクル/チャンネル（インターロック） 【ディーゼル発電機起動論理回路への信号発信】 <6時間/2サイクル/チャンネル 【中央制御室非常用循環系論理回路への信号発信】 <720時間/2サイクル/チャンネル	0時間	
	事故時のプラント状態の把握機能（PAM機能）（MS-2）	<1回/サイクル	0回	—	—	
炉外核計装装置	事故時のプラント状態の把握機能（PAM機能）（MS-2）	<2回/サイクル	0回	—	—	
エリア・プロセスモニタ装置	事故時のプラント状態の把握機能（PAM機能）（MS-2）	<2回/サイクル	0回	—	—	
中央制御室外原子炉停止盤	制御室外からの安全停止機能（MS-2）	<2回/サイクル	0回	<720時間/2サイクル	0時間	
原子炉補助建屋	安全上特に重要な関連機能（MS-1）	<1回/サイクル	0回	—	—	
取水路設備	安全上特に重要な関連機能（MS-1）	<1回/サイクル	0回	—	—	

系統名	要求機能	予防可能故障回数 (MPFF回数)		非待機時間 (U A 時間)		備考
		目標値	実績	目標値	実績	
重大事故等対処設備	緊急停止失敗時に原子炉を未臨界にするための設備 (SA-2)	<1回/サイクル	0回	<720時間/2サイクル	0時間	
	1次系フィードアンドブリードをするための設備 (SA-2)	<1回/サイクル	0回	充てん/高圧注入ポンプ <240時間/2サイクル 加圧器逃がし弁 <72時間/2サイクル	0時間	
	炉心注入をするための設備 (SA-2)	<1回/サイクル	0回	炉心注入 — 代替炉心注入 (B充てん/高圧注入ポンプ) <720時間/2サイクル 代替炉心注入 (可搬型電動低圧注入ポンプ又は 可搬型ディーゼル注入ポンプ) <720時間/2サイクル 代替再循環運転 <72時間/2サイクル	0時間	
	1次冷却系統の減圧をするための設備 (SA-3)	<2回/サイクル	0回	加圧器逃がし弁による減圧 <240時間/2サイクル	0時間	
	原子炉格納容器スプレイをするための設備 (SA-2)	<2回/サイクル	0回	原子炉格納容器スプレイ 代替原子炉格納容器スプレイ <720時間/2サイクル	0時間	
	原子炉格納容器内自然対流冷却をするための設備 (SA-2)	<1回/サイクル	0回	原子炉格納容器内自然対流冷却 <720時間/2サイクル 移動式大容量ポンプ車による 原子炉格納容器内自然対流冷却 <720時間/2サイクル	0時間	
	蒸気発生器2次側による炉心冷却(注水)をするための設備 (SA-2)	<1回/サイクル	0回	—	—	
	蒸気発生器2次側による炉心冷却(蒸気放出)をするための設備 (SA-2)	<1回/サイクル	0回	<72時間/2サイクル	0時間	
	水素爆発による原子炉格納容器の破損を防止するための設備 (SA-3)	<1回/サイクル	0回	水素濃度低減<72時間/2サイクル 水素濃度監視<720時間/2サイクル	0時間	
	水素爆発による原子炉補助建屋等の損傷を防止する等のための設備 (SA-3)	<2回/サイクル	0回	<72時間/2サイクル	0時間	
	使用済燃料ピットの冷却等のための設備 (SA-3)	<2回/サイクル	0回	—	—	
	発電所外への放射性物質の拡散を抑制するための設備 (SA-3)	<1回/サイクル	0回	<240時間/2サイクル	0時間	
	重大事故等の収束に必要な水の供給設備 (SA-2)	<2回/サイクル	0回	中間受槽、取水用水中ポンプ、 復水タンク補給用水中ポンプ <720時間/2サイクル 燃料取替用水タンク、復水タンク <72時間/2サイクル	0時間	
	電源設備	<1回/サイクル	0回	電源設備 (変圧器車、可搬型分電盤以外) <720時間/2サイクル 変圧器車、可搬型分電盤 <240時間/2サイクル 燃料油貯蔵タンク、タンクローリ <48時間/2サイクル	0時間	
	計測設備	<1回/サイクル	0回	<720時間/2サイクル 記録機能 —	0時間	
	中央制御室	<2回/サイクル	0回	中央制御室非常用循環系 <72時間/2サイクル 可搬型照明、酸素濃度計、二酸化炭素濃度計 <240時間/2サイクル	0時間	
	監視測定設備	<2回/サイクル	0回	—	—	
	緊急時対策所 (緊急時対策種内) (SA-3)	<2回/サイクル	0回	代替電源設備からの給電 <720時間/2サイクル 居住性の確保 <240時間/2サイクル 緊急時対策所エリアモニタ —	0時間	
	通信連絡を行うために必要な設備	<2回/サイクル	0回	<240時間/2サイクル	0時間	
	その他の設備	<2回/サイクル	0回	<240時間/2サイクル	0時間	

系統名	要求機能	予防可能故障回数 (MPFF回数)		非待機時間 (U A 時間)		備考
		目標値	実績	目標値	実績	
特定重大事故等対処施設		<1回/サイクル	0回		0時間	
	代替注入（炉心注入及び原子炉格納容器スプレイ）をするための設備(SA-1)	<1回/サイクル	0回		0時間	
	フィルタベントをするための設備(SA-1)	<1回/サイクル	0回		0時間	
	緊急時制御室(SA-1)	<1回/サイクル	0回		0時間	
	電源設備	<1回/サイクル	0回		0時間	
	計装設備	<1回/サイクル	0回		14時間40分	
	通信連絡設備	<2回/サイクル	0回		0時間	

添付書類七 定期事業者検査の判定方法(一定の期間に限る)を変更した場合の実用発電用原子炉の設置、運転等に関する規則第五十六条第三項各号の事項について

1. 定期事業者検査の判定方法(一定の期間に限る)の変更

なし